



# 取扱説明書



ご使用前に  
よくお読みください。

# ***LEGEND***

# このたびはHonda車をお買い上げいただき、 ありがとうございます。

この本は **LEGEND** の取り扱いについて  
必要事項を説明しています。  
安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、  
ご使用前に必ずお読みください。



|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 運転はルールを守り、マナーよく。<ul style="list-style-type: none"><li>・ シートベルトを着用しましょう。</li><li>・ 法定速度を守りましょう。</li><li>・ 子供やお年寄りをいたわりましょう。</li><li>・ 駐停車は、ルールに従いましょう。</li><li>・ 迷惑運転はやめましょう。</li><li>・ 自然環境保護に気をくばりましょう。</li></ul></li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>● お車に“  ”の表示があるところは、ご使用前に本書の記載を確認してください。</li></ul> |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 保証や点検整備に関することはメンテナンスノートに記載しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。</li></ul>   | <ul style="list-style-type: none"><li>● 取扱説明書は、メンテナンスノートと共に、いつもお車に保管してください。</li><li>● お車をゆずられるときは、つぎに所有されるかたのためにこの取扱説明書およびメンテナンスノートを車につけておいてください。</li><li>● ご不明な点は、担当セールスマンにおたずねください。</li></ul>  |

車の仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

# 本書の読みかた

この本はドライバーの動作に沿って各部の取り扱いを説明しています。  
また、装備、万一のときの応急処置、お車の手入れなど、必要な情報を説明しています。

## 「安全ドライブのための必読 6 ポイント」

重要ですので、しっかりお読みください。

## 安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

### 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

### 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

### 注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

## その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

### アドバイス

お車のために守っていただきたいこと  
(車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、異常事態の処置方法を記載しています)

### 知識

知っておいていただきたいこと  
知っておくと便利なこと

## タイトル

階層ごとにデザインを変えてあります

## ヘッダー

ページの内容を示しています

## ページ

インデックス  
(→4ページ)

7. 車との上手なつきあいかた 積雪・寒冷時の取り扱い 

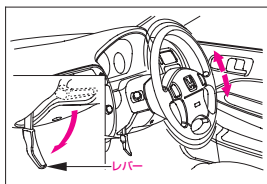
# ハンドル・バックミラーの調節

## チルトステアリング

ハンドルの高さを適切な位置に変えることができます。



レバーを押し下げ、ハンドルの高さを適切な位置にして、レバーを元の位置まで確実に引き上げて固定します。



### △注意

- 走行中に調節するとハンドルが必要以上に動くことがあり、思わぬ事故につながるおそれがあります。調節は走行する前に、ハンドルに上下方向の力を加え固定されていることを確認してください。

## ルームミラー

### 🏠 知識

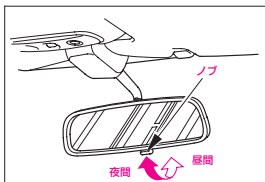
- 走行中はミラーの調節を行わないでください。

### ●防眩式ルームミラー

夜間走行時、後続車のライトがまぶしいときにライトの反射を弱くできます。



ノブを動かして切り換えます。



角度調節はノブを昼間の位置にして行ってください。

### ●長期間使わないで

#### 屋外におくとき

塗装面の保護とドアまわりの凍結を防ぐために、ボディカパーを使ってください。

### △注意

- 格納するとき、エンジン部を毛布で覆ったり、ラジエーターのまわりに段ボールや新聞紙をさみ込んだりしないでください。そのまま走行すると、火災のおそれがあります。

193

44

## 説明文

装置／機構について

解説



操作方法

## 安全に関する表示

に分けて記載しています。

※このページはサンプルページですので、記載されている内容と実車は異なります。



# 本書の上手な使いかた

知りたい項目の説明がすぐ探せるように、いろいろな引きかたが用意されています。



タイトルから探すとき



目次(P.6)

ページインデックス:

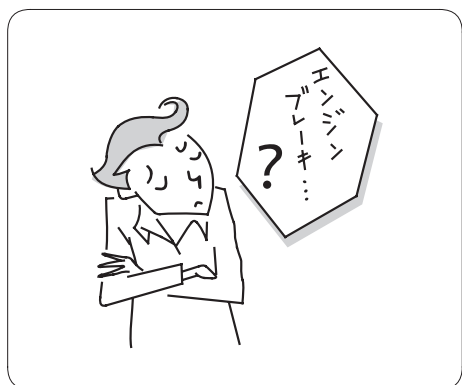
目次と対応しているので、目的のページが辞書を引くように探せます。



スイッチ類などの名称が  
わからないとき



ビジュアル目次  
(P.8~P.13)



名称から探すとき



さくいん  
(P.428~438)



メーター内にランプ(警告灯)が  
点灯したとき



警告灯目次(P.14)



故障かな、と思ったときや  
万一のとき



さくいん(赤色文字)  
(P.428~438)  
「こんなことでお困りのとき」  
(巻末)

# 目次

## ◆安全ドライブのための必読 6 ポイント

1. 車を運転する前に

2. 車を運転するときに

3. 安全装備

4. ドライブを快適にする装備

5. 万一のとき

6. 車の手入れ

7. 車との上手なつきあいかた

- ・ サービスデータ
- ・ さくいん
- ・ こんなことでお困りのとき

- 1. お出かけまえに 16
- 3. 正しい知識で最適運転 22
- 5. 駐車や停車はしっかりと 30

- 2. お子さまに思いやりを 18
- 4. オートマチック車の注意ポイント 26
- 6. こんなことにも注意をしよう 32

15

- ・各部の開閉 40
- ・ハンドル・バックミラーの調節 98
- ・シートベルト 110
- ・セキュリティシステム 88
- ・ドライビングポジションシステム 106
- ・チャイルドシート固定装置 118
- ・シートの調節 92

39



- ・メーター 124
- ・表示灯 142
- ・スイッチの使いかた 158
- ・SH-AWD(スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム) 206
- ・マルチインフォメーションディスプレイ 128
- ・警告灯 146
- ・運転のしかた 178

123



- ・SRSエアバッグシステム 212
- ・シートベルトプリテンショナー 236
- ・アンチロックブレーキシステム(ABS) 242
- ・ピークルスタビリティアシスト(VSA) 246
- ・その他の安全装備 260
- ・サイドエアバッグシステム/サイドカーテンエアバッグシステム 220
- ・E-プリテンショナー 240
- ・ブレーキアシスト 244
- ・追突軽減ブレーキ(CMS) 250

211



- ・インフォメーションディスプレイ 262
- ・オーディオ 286
- ・カスタマイズ機能 308
- ・照明灯 288
- ・エアコン 264
- ・室内装備品 296

261



- ・工具・スペアタイヤ・発炎筒 334
- ・けん引 340
- ・電気系統が異常のとき 354
- ・故障したとき 336
- ・パンクしたとき 344
- ・事故が起きたとき 338
- ・オーバーヒートしたとき 352

333



- ・点検・整備について 384
- ・日常の手入れ 386
- ・車にあった部品の使用 400

383



- ・積雪・寒冷時の取り扱い 402
- ・環境にやさしい省エネドライブをするために 416
- ・こんなときは 412

401

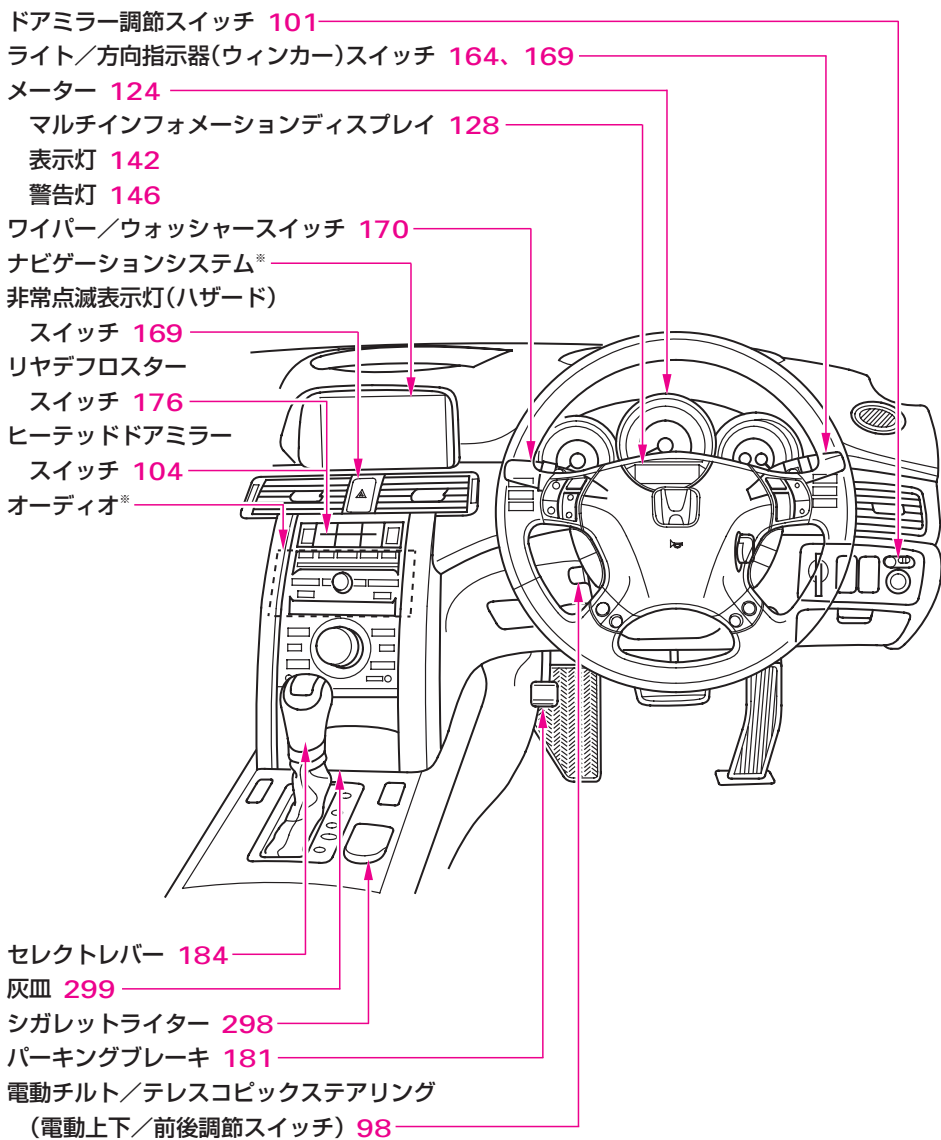


420

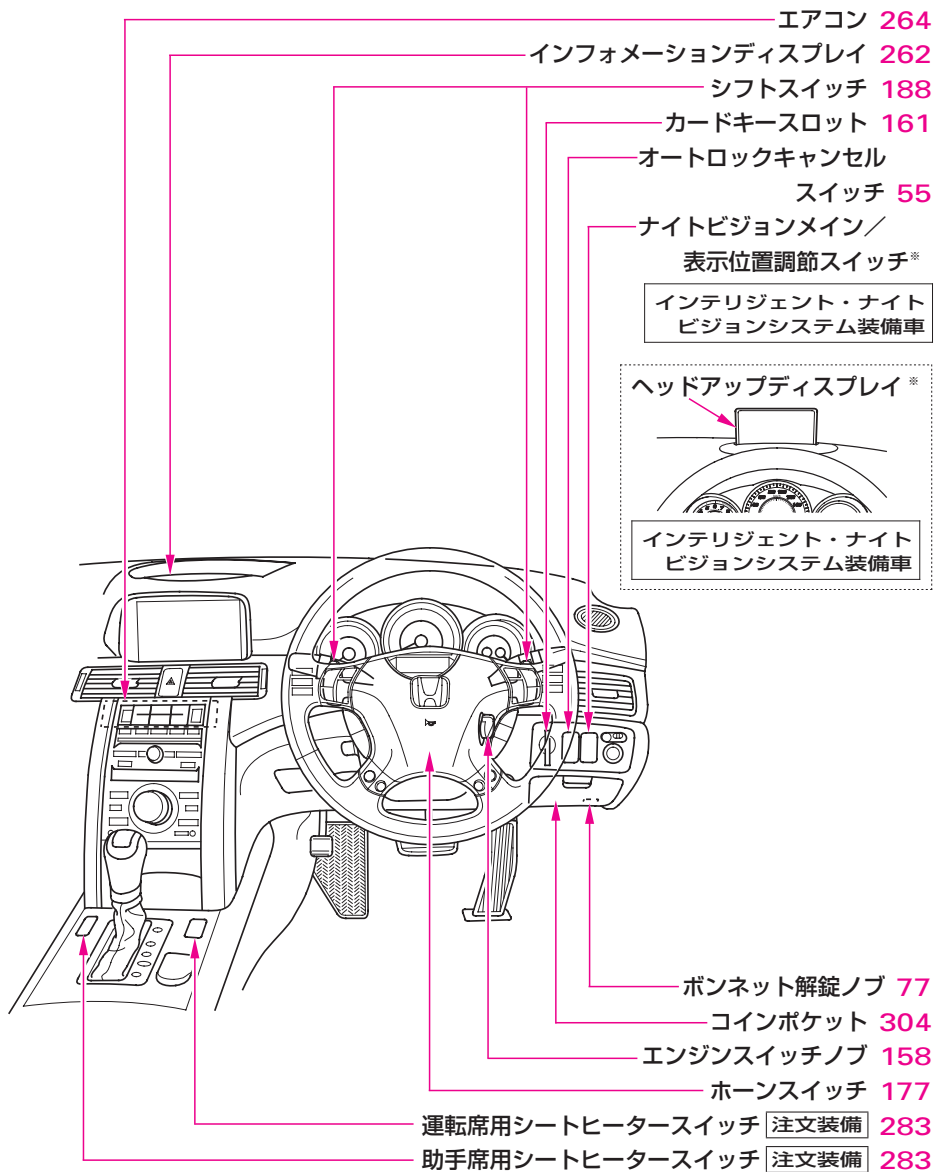
428

巻末

# ビジュアル目次

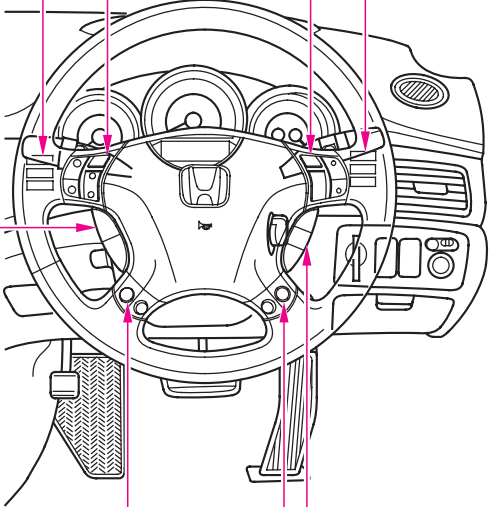


※：別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。



※：別冊のインテリジェント・ナイトビジョンシステム取扱説明書をご覧ください。

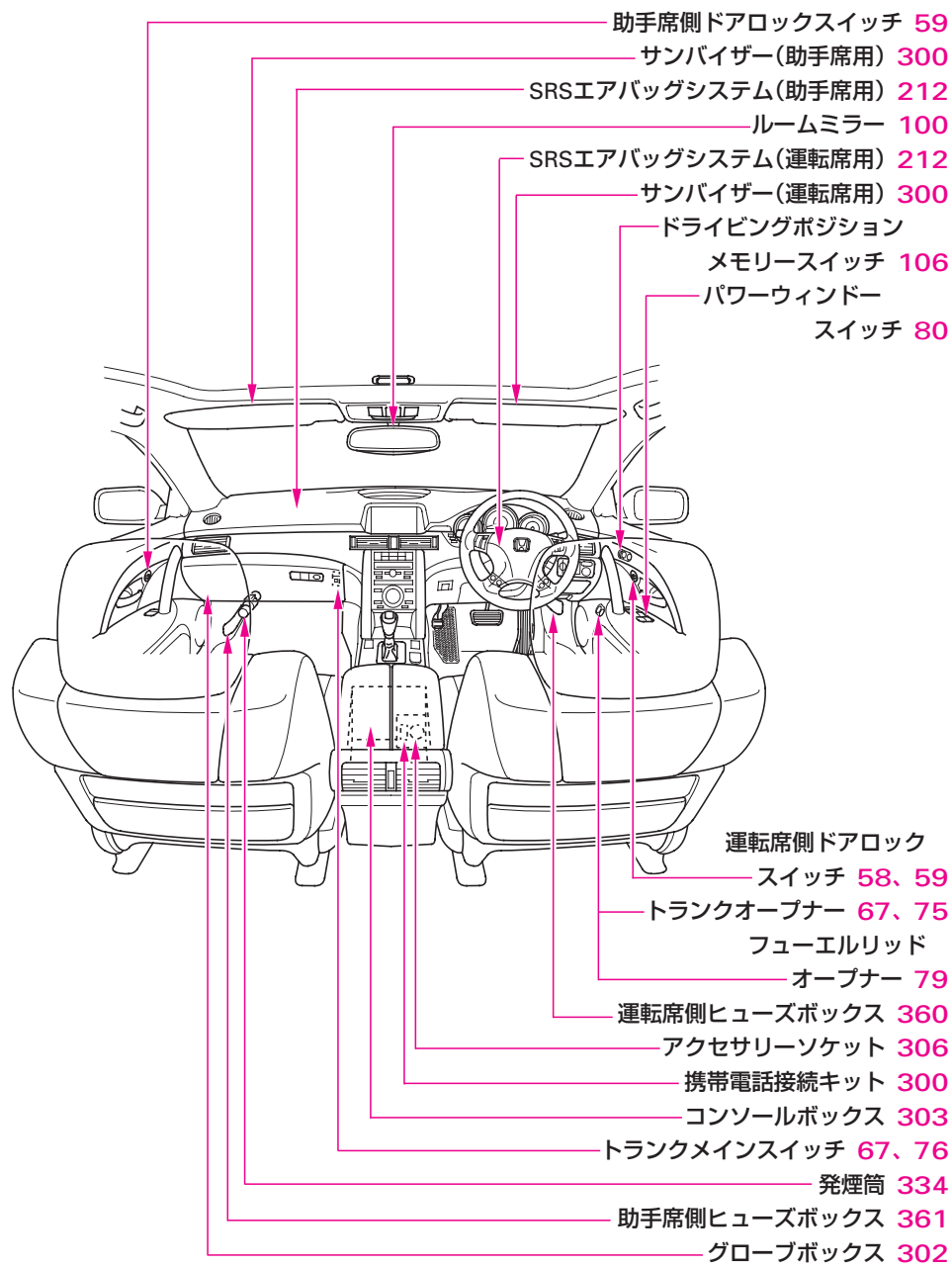
# ビジュアル目次

|  |         |         |     |
|--|---------|---------|-----|
| CMS OFFスイッチ  | IHCC装備車 | HiDS装備車 | 256 |
| VSA OFFスイッチ  |         |         | 248 |
| アダプティブフロントライティングシステム(AFS)OFFスイッチ   |         |         | 167 |
| クルーズコントロールスイッチ   |         |         | 201 |
| IHCCスイッチ <sup>※2</sup>   | IHCC装備車 |         |     |
| HiDSスイッチ <sup>※3</sup>   | HiDS装備車 |         |     |
| オーディオリモートコントロールスイッチ <sup>※1</sup>  |         |         |     |
| SNOW(スノー)モードスイッチ   |         |         | 206 |
| イルミネーションコントロール<br>スイッチ   |         |         | 126 |
| ボイスコントロールスイッチ <sup>※1</sup>  |         |         | 278 |
|  |         |         |     |
| ハンズフリー電話スイッチ <sup>※1</sup>   |         |         |     |
| DISTANCEスイッチ <sup>※2 ※3</sup>  | IHCC装備車 | HiDS装備車 |     |
| LKAS OFFスイッチ <sup>※3</sup>   | HiDS装備車 |         |     |
| インフォメーション( ⓘ )スイッチ   |         |         | 128 |
| セレクト/リセット(SEL/RESET)スイッチ   |         |         | 128 |

※ 1 : 別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

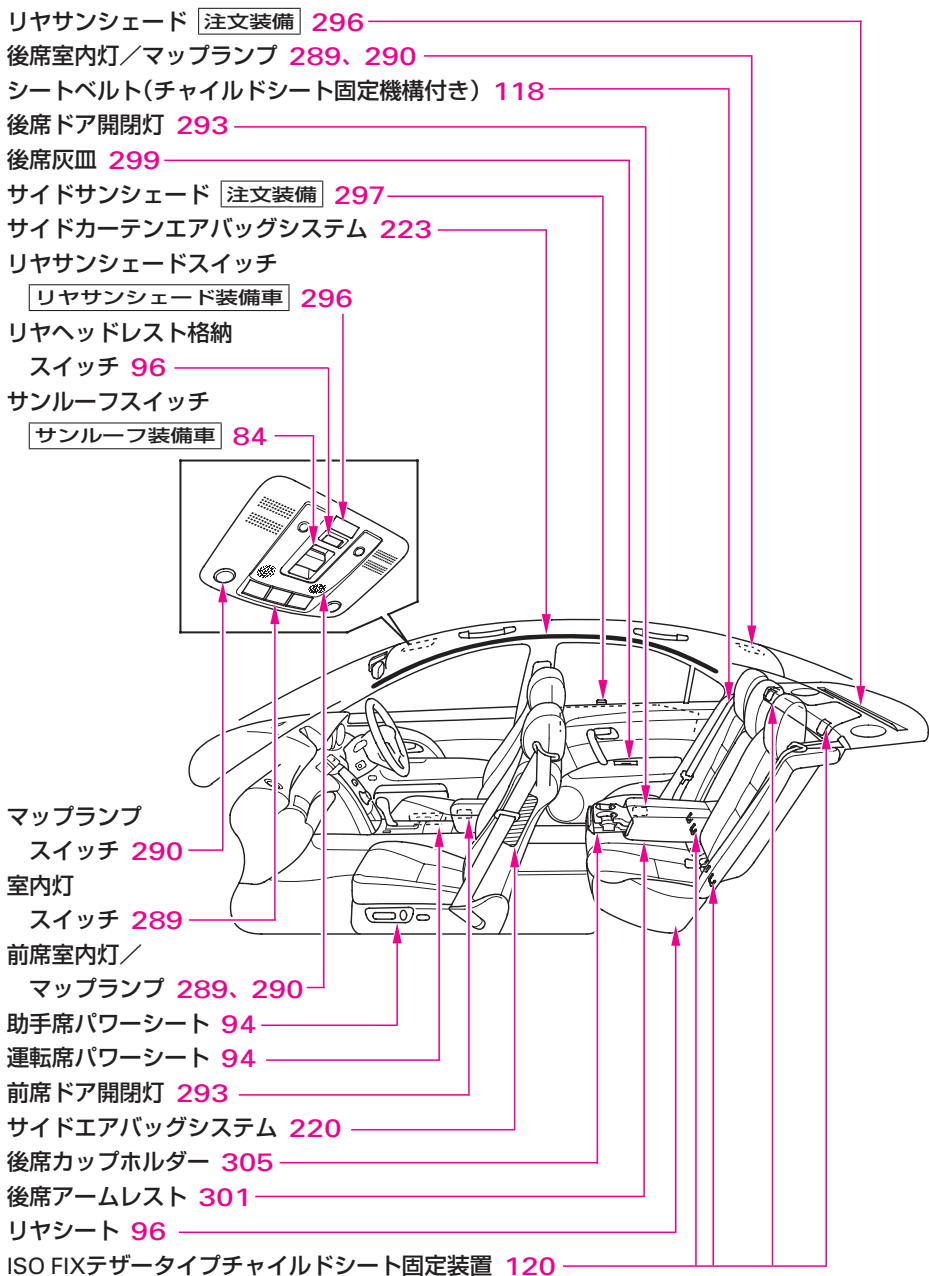
※ 2 : IHCCについては、別冊のIHCC取扱説明書をご覧ください。

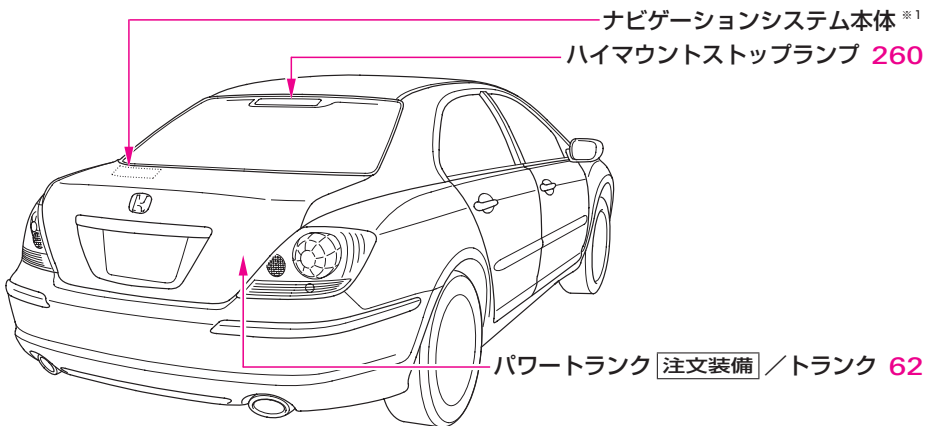
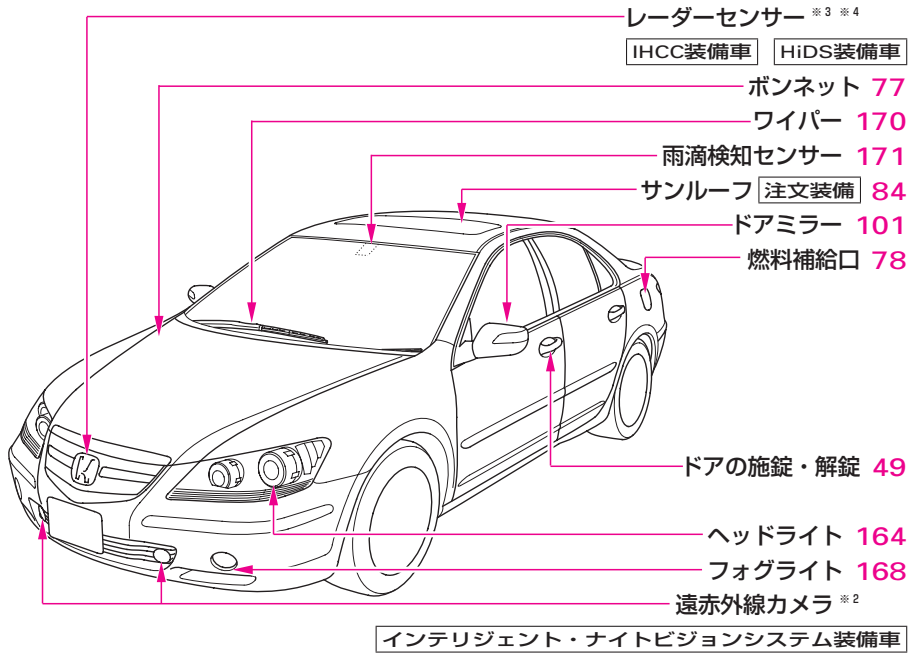
※ 3 : HiDSについては、別冊のHiDS取扱説明書をご覧ください。





# ビジュアル目次





- ※ 1 : 別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。
- ※ 2 : 別冊のインテリジェント・ナイトビジョンシステム取扱説明書をご覧ください。
- ※ 3 : IHCCについては、別冊のIHCC取扱説明書をご覧ください。
- ※ 4 : HiDSについては、別冊のHiDS取扱説明書をご覧ください。

# 警告灯目次



ブレーキ警告灯  
→147ページ



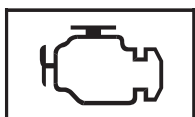
Hondaインテリジェントドライバー  
サポートシステム(HiDS)  
警告灯 →151ページ



油圧警告灯  
→148ページ



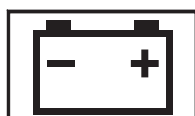
アンチロックブレーキ  
システム(ABS)  
警告灯 →151ページ



PGM-FI警告灯  
→148ページ



SRSエアバッグシステム  
警告灯  
→152ページ



充電警告灯  
→149ページ



ビークルスタビリティ  
アシスト(VSA)  
警告灯 →152ページ



トランスミッション警  
告灯  
→149ページ



追突軽減ブレーキ  
(CMS)警告灯  
→153ページ



シートベルト非着用  
警告灯  
→149ページ



アダプティブフロント  
ライティングシステム  
(AFS)警告灯 →153ページ



燃料残量警告灯  
→150ページ



エレクトリックパワーステアリング  
(EPS)警告灯/パワーステアリング  
(ECPS)警告灯 →154ページ



Hondaスマートカー  
ドキーシステム警告灯  
→150ページ



SH-AWD(スーパーハンドリング  
オールホイールドライブシステム)  
警告灯 →155ページ



インテリジェントハイウェイ  
クルーズコントロール(IHCC)  
警告灯 →151ページ

# 安全ドライブのための 必読6ポイント

ご使用の前に知っておいていただきたいこと、  
守っていただきたいことをまとめてあります。

---



- お出かけまえに…………… 16
- お子さまに思いやりを…………… 18
- 正しい知識で最適運転…………… 22
- オートマチック車の注意ポイント… 26
- 駐車や停車はしっかりと…………… 30
- こんなことにも注意をしよう…………… 32

# 安全ドライブのための必読6ポイント

## 1 お出かけまえに・・・

### 点検をわすれずに。

#### <メンテナンスノート参照>

- 道路運送車両法により、法定定期点検と日常点検が義務づけられています。

安全・快適にお使いいただくために、Hondaの点検要領に従って必ず点検してください。

日常点検は車の使用状況に応じて、お客様の判断で適時行う点検で、お客様自身で実施が可能な項目となっています。

- 普段と違う点に気づいたら、ホンダクリオ店で点検を受けてください。(音、におい、ブレーキ液の不足、地面に油のあとが残っている時・・・)
- 走行中も車の状態に気を配り、いつもと違う音やにおい、運転感覚などを感じたら早めに点検しましょう。

### シートベルトを正しく着用。

#### <110ページ参照>

- 運転する人はもちろん、同乗する人にも必ず着用させてください。
- シートに深く腰かけ、背もたれは必要以上に倒さないでください。
- 腰骨のできるだけ低い位置に着用してください。



- ベルトにねじれがないか確かめてください。



- ベルトがくび、あご、顔などに当たらないようにしてください。



- 一本のベルトを二人以上で使用しないでください。



### 燃料の入った容器やスプレー缶などはのせないで。

引火、爆発のおそれがあります。

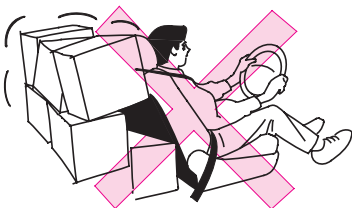


### 運転のさまたげになるものには注意を。

- 運転者の足もとに、物を置かないでください。
- フロアマットが、ペダルに引っかからないように注意してください。ブレーキやアクセルのペダル操作が、確実にできないおそれがあります。

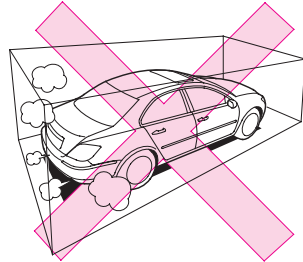


- 手荷物はシートの高さを越えないようにしましょう。後方視界をさまたげたり、急ブレーキのときなどに荷物がとび出すおそれがあります。



### 排気ガスには十分に気をつけて。

- 排気ガスには無色・無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 車庫や屋内などの換気の悪いところでは、エンジンをかけたままにしないでください。車内や屋内などに排気ガスが充満し一酸化炭素中毒のおそれがあります。



- 排気管に穴や亀裂があったり、排気音の異常に気づいたらホンダクリオ店で点検を受けてください。車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。

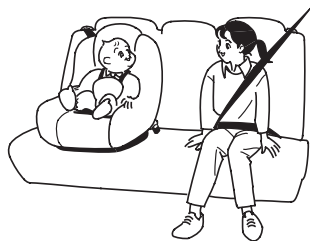
## お子さまに思いやりを

### お子さまは、うしろの席に。

- 助手席にのせるのは避けましょう。
  - ・不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転のさまたげになるおそれがあります。また、事故が起きた場合、後席のほうが安全といわれています。
  - ・インストルメントパネルに手をついたり、顔や胸を近づけた状態での乗車は、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受けるおそれがあり危険です。
  - ・フロントドアに寄りかかった状態での乗車は、サイドエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受けるおそれがあり危険です。
  - ・お子さまを後席に乗せることができなく、やむをえず助手席に乗せるときは、一番大きなお子さまを乗せてください。

### お子さまにもシートベルトを。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させるか、チャイルドシート\*をお使いください。  
お子さまを抱いていても、衝突したときなどに支えることができず危険です。



- ※：乳児用シート、幼児用シート、学童用シートをまとめた総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

●お子さまのくびやあごにシートベルトがあたる場合や腰骨にかからない場合は、**幼児用シートや学童用シート**を使用してください。

- シートベルトをそのまま使うと衝突のときに腹部などに強い圧迫を受けるおそれがあります。また、ひとりですわることのできない小さなお子さまは**乳児用シート**を使用してください。
- チャイルドシートは安全装備です。国土交通大臣が型式を指定または認定したマークが付いているもの、もしくはアメリカやヨーロッパなどの安全基準に合格しているものを必ず選んでください。
- シート形状などにより、チャイルドシートを正しく取り付けできない席があります。このようなときは、他の席で試してください。または、この車に合ったチャイルドシートを使用してください。
- この車には、**ISO FIX テザータイプ**のチャイルドシートを固定するための専用バーとテザーアンカーが装備されています。この車用に認可を取得したチャイルドシートのみ固定し、使用することができます。  
ISO FIXテザータイプチャイルドシート固定装置 →120ページ
- Honda純正品**のチャイルドシートをご用意しています。ご購入、ご使用に際してはホンダクリオ店にご相談ください。

#### 《選択の目安》

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ISO FIXタイプを除く

|               | 体重(kg) | 参考身長(cm) | 参考年齢   |
|---------------|--------|----------|--------|
| 乳児用(ベビー)シート   | ～10    | ～75      | ～12か月  |
| 幼児用(チャイルド)シート | 9～18   | 70～100   | 9か月～4才 |
| 学童用(ジュニア)シート  | 15～32  | 100～135  | 4才～10才 |

#### ISO FIXテザータイプ

|               | 体重(kg) | 参考身長(cm) | 参考年齢   |
|---------------|--------|----------|--------|
| 乳児用(ベビー)シート   | ～9     | ～70      | ～9か月   |
| 幼児用(チャイルド)シート | 9～18   | 70～100   | 9か月～4才 |



# 安全ドライブのための必読6ポイント

## ●チャイルドシートは確実に取り付けてください。

お子さまを乗せるときは、チャイルドシートが車に確実に取り付けられていることを確認してください。

また、お子さまの体をチャイルドシートにきちんと固定してください。

- ・ISO FIX対応以外のチャイルドシートは、シートベルトの種類やチャイルドシートの種類と取り付けの向きによっては、固定金具(ロッキングクリップ)が必要になることがあります。

シートベルトの種類 →112ページ

チャイルドシート固定機構付き

シートベルト →118ページ

- ・ISO FIX テザータイプのチャイルドシートは、専用バーとテザーアンカーを用いて固定します。テザーアンカーにテザーストラップを結合することにより、チャイルドシートを確実に固定することができます。

チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、このバーとテザーアンカーを用いて固定します。後ろ向きに取り付けるときは、テザーアンカーは使用しません。

- ・ISO FIX テザータイプのチャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

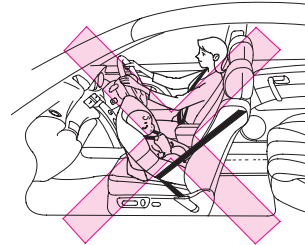
ISO FIXテザータイプチャイルド

シート固定装置 →120ページ

- ・詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

## ●助手席には乳児用シートを取り付けないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けないでください。

- ・SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け危険です。
- ・やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。



## ●チャイルドシートを取り外したまま車内に放置しないでください。

ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

お子さまを乗せないときでも確実に取り付けるか、家などに保管してください。

## ドア、ウィンドー、サンルーフ、シートの操作は必ず大人が。

- 手、足、顔などをはさまないように、気をつけてください。
- 走行する前にすべてのドアが完全に閉まっていることを確認してください。

ドアが完全に閉まっていないと走行中にドアが開き、思わぬ事故の原因となります。

- チャイルドブルーフを使って後席ドアを車内から開かないようにしてください。

<60ページ参照>

走行中にドアを開けると、お子さまが車外に放り出されるおそれがあります。

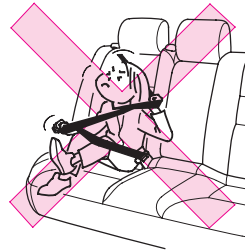
- パワーウィンドーのメインスイッチは、“OFF”にしておきましょう。

<80ページ参照>

- 走行中、一時停止のときなど、窓やサンルーフから手や頭、物などを出さないよう、注意してください。思わぬ障害物で事故のおそれがあります。

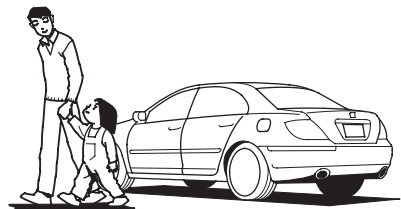
## お子さまをシートベルトで遊ばせないで。

- チャイルドシート固定機構付きシートベルトでは、ベルトをすべて引き出すと完全にベルトを戻すまでは引き出し方向には動きません。ベルトを身体に巻きつけたりして遊んでいると、固定機構が作動してベルトがゆるまなくなり、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあります。万一ベルトをゆるめることができなくなった場合は、はさみなどでベルトを切断してください。



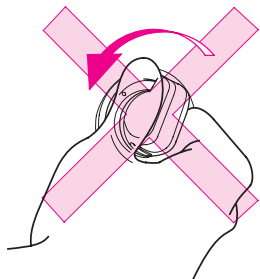
## 車から離れるときは、お子さまも一緒に連れて。

- お子さまだけを車内に残さないでください。
  - ・炎天下の車内は、高温になり危険です。
  - ・お子さまのいたずらにより車の発進、火災などの思わぬ事故につながるおそれがあります。



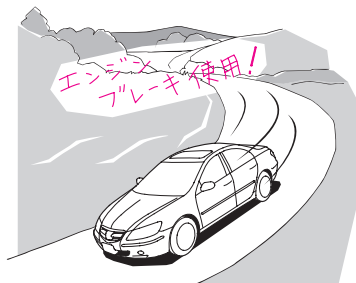
## 正しい知識で最適運転

- 走行中ハンドルの中に手を入れて、スイッチを操作しないでください。ハンドル操作のさまたげになり大変危険です。
- 走行中はエンジンを止めないでください。
  - ・ ブレーキ倍力装置が作用しないため、ブレーキのききが悪くなります。
  - ・ パワーステアリングのパワー装置がはたらかなくなり、ハンドル操作が重くなります。



### 長い下り坂ではエンジンブレーキを。

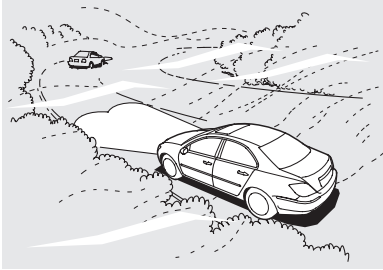
- ブレーキペダルを踏み続けて走行するとブレーキが過熱して、ききが悪くなる場合があります。
- 長い下り坂では、走行速度に合わせ、セレクトレバーをDにして、エンジンブレーキを使用してください。さらに強力なエンジンブレーキが必要なときは、シークエンシャルモードにして2速または1速にします。シークエンシャルモードのときは、走行速度に合わせて、ギヤを一段ずつ落してください。



エンジンブレーキ：  
走行中アクセルペダルを戻したときにかかるブレーキ力のことで、低速ギヤほどよくききます。

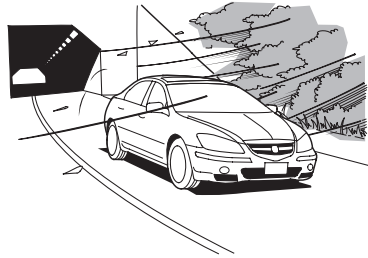
**霧が出たときは。**

- 霧が出たときは、視界が悪くなります。昼間でもヘッドライトを下向きで点灯し、中央線、ガードレールや前の車の尾灯などをめやすにして、速度を落として運転してください。

**横風の強い日は。**

- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握り、スピードを徐々に下げて進路を立て直してください。

トンネルの出口、橋・土手の上、山を削った切り通し、大型トラックを追い越したり、追い越されたりするときなどには、特に横風の影響を受けやすいので十分注意してください。



# 安全ドライブのための必読6ポイント

## 雨天時の走行には注意を。

- 雨天時やぬれた道路では、路面が滑りやすくなっておりタイヤのグリップ力が低下するため、通常より注意深い運転が必要です。

急加速、急ブレーキや急ハンドルを避け、スピードを落として安全運転に心がけてください。

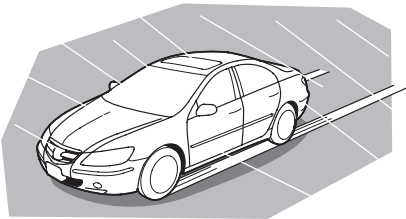
- わだちなどの水のたまりやすい場所では、ハイドロプレーニング現象を起こしやすくなります。

ハイドロプレーニング現象とは

→412ページ

- 冠水路などの深い水たまりは走行しないでください。

エンジンの破損や電装品の故障および車両故障につながるおそれがあります。



## 水たまりに入ったあとはブレーキのきき具合を確認。

- 水たまり走行後や洗車後は、低速で走行しながらブレーキペダルを軽く踏んできき具合を確認してください。ぬれたブレーキはききが悪かったり、ぬれていない片側だけがきいてハンドルをとられることがあります。
- ブレーキのききが悪いときは、前後の車に十分注意しながら低速で走行し、ブレーキのききが回復するまで、繰り返しブレーキペダルを踏んでください。

**走行中異常があったら。**

- 警告灯が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し処置をしてください。

<146ページ参照>

点灯したまま走行を続けると、思わぬ事故のもとになったり、エンジンなどを損傷するおそれがあります。

- 走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）してもあわてずに、ハンドルをしっかり握り、徐々にブレーキをかけてスピードを落とし、安全な場所に停車してください。

急ブレーキや急ハンドルは車のコントロールを失うことがあります。危険です。

- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに車を止めて、ブレーキ液や燃料の漏れ、各部に損傷がないかを確認してください。

ブレーキ液や燃料の漏れ、損傷などにより思わぬ事故につながるおそれがあります。

## オートマチック車の 注意ポイント

# 4

オートマチック車は、その特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

「オートマチック車の運転のしかた」もあわせてお読みください。

<192ページ参照>

オートマチック車の特性を正しく理解。

### クリープ現象とは

- エンジンがかかっているとき、セレクタレバーがP以外に入っていると、動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくりと動き出します。これをクリープ現象といいます。

### キックダウンとは

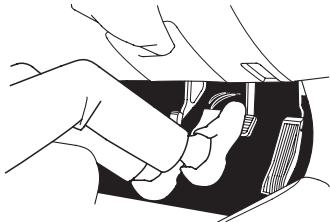
- PまたはDで走行中にアクセルペダルをいっぱい踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り換わり、エンジンの回転数が上がって、力強い加速を得ることができます。これをキックダウンといいます。

**1 ブレーキは右足で。**

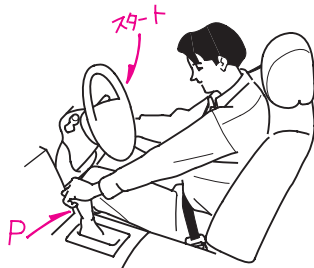
- ブレーキペダルは右足で踏む習慣をつけましょう。  
不慣れな左足では、適切なブレーキ操作ができません。

**2 エンジンがかかるまえに。**

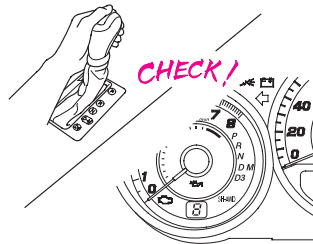
- ペダルの踏みまちがいのないよう、右足でペダルの位置を確認しておきましょう。

**3 エンジンがかかるとき。**

- 安全のため、セレクトレバーは駆動輪が固定される回でエンジンをかけましょう。

**4 スタートするとき。**

- 思いちがいを防ぐため、セレクトレバーの位置を目で確認しましょう。



- 発進時のセレクトレバーの操作は、右足でブレーキペダルをしっかり踏み、車が動かないようにして行いましょう。
- アクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーを操作しないでください。急発進して思わぬ事故のもとになります。
- エンジン始動直後は、自動的にエンジンの回転が上がり、クリーブ現象が強くなりますので、ブレーキペダルはしっかり踏んでいてください。エアコン作動時も同じです。
- 坂道での発進は車が後退しないように必ずパーキングブレーキを併用し、先にブレーキペダルを離してアクセルペダルに踏みかえてから、パーキングブレーキを解除してください。

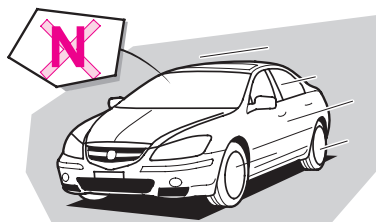


# 安全ドライブのための必読6ポイント

## 5 走行しているとき。

- 走行中は、セレクトレバーをNにしないでください。

エンジンブレーキが全くきかず、思わぬ事故のもとになります。



- 上り坂で、速度を保とうとしてアクセルペダルを踏み込んだとき、キックダウンにより、急にエンジン回転が上がり、思ったより速度が出てしまうことがあります。

アクセルペダルは、慎重に操作してください。

また、すべりやすい路面やカーブでは、急激なアクセルペダル操作は避けてください。

- 下り坂では、エンジンブレーキも使いましょう。

フットブレーキを使いすぎると、ブレーキが過熱して、ブレーキのききが悪くなるおそれがあります。

エンジンブレーキ →22ページ

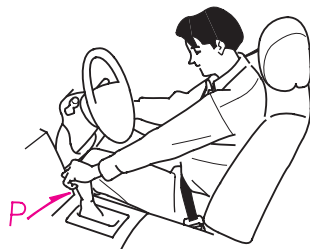
## 6 停車しているとき。

- 車が動かないようにブレーキペダルをしっかりと踏み、必要に応じてパーキングブレーキをかけましょう。
- 停車中の空ぶかしは、やめましょう。万一、セレクトレバーがR以外の場合、思わぬ急発進のもとになります。

## 7 駐車するとき。

- 駐車するときは、パーキングブレーキをかけてセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めましょう。

万一、セレクトレバーがR以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、乗り込むときに、誤ってアクセルペダルを踏み込んで急発進したりするおそれがあります。



### ほかに気をつけたいこと。

- セレクトレバーは正しい位置で使用してください。

坂道などで、前進(Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ)の位置にしたまま惰性で後退したり、後退(Ⅰ)の位置にしたまま前進したりすると、エンジンが停止してブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故の原因となるおそれがあります。

- 後退したあとは、すぐⅡからⅢにもどす習慣をつけましょう。

ちょっと後退したときなど、Ⅱに入れたことを忘れてしまうことがあります。

- 前進から後退、後退から前進するときは車を完全に止め、ブレーキペダルを踏んだままセレクトレバーを操作してください。

車が完全に止まらないうちにレバーを操作すると、トランスミッション破損のおそれがあります。

- 車が完全に止まらないうちに、Ⅱに入れないでください。

急停止して危険であるばかりでなく、トランスミッション破損のもとになります。

### シフトロック装置の正しい理解を。

- ブレーキペダルを踏んでいないと、Ⅱからのセレクトレバー操作はできません。

- ・エンジンスイッチノブが、“1”または“0”のときには、ブレーキペダルを踏んでも、レバーは操作できません。
- ・セレクトレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。

- Ⅱ以外では、エンジンスイッチノブが、“1”から“0”に回りません。

- Ⅱに入れるとチャイムが鳴ります。

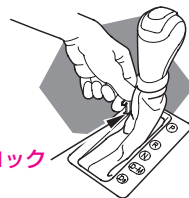
- ・セレクトレバーがⅡのときにチャイムが鳴り、Ⅱに入っていることを運転者に知らせます。
- ・車外の人には音が聞こえませんので、ご注意ください。

- 万一、Ⅱからセレクトレバーが操作できないときは：

- ・カバーを外し、

→194ページ

- ・補助キーをシフトロック解除穴に差し込み、
- ・補助キーを押しながら、セレクトレバーを操作します。



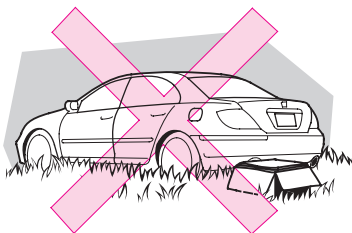
シフトロック  
解除穴

## 5 駐車や停車は しっかりと

### 可燃物には注意を。

- 枯草や紙、油、木材など燃えやすいものがあるところには、駐停車しないでください。

排気管や排気ガスの熱により、着火するおそれがあります。



### 植込みなどにも注意して。

- 植込みなどの近くに駐停車するときには、排気ガスが当たらないように、車の向きを決めましょう。



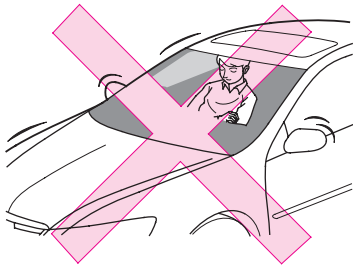
## 仮眠するときはエンジンを止める。

- エンジンを必ず止めてください。

無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、思わぬ事故を起こすおそれがあります。

また、無意識にアクセルペダルを踏み続けたりした場合、オーバーヒートなどを起こしたり、エンジンや排気管などの異常過熱による火災事故が発生するおそれがあります。

さらに風向や周囲の状況等によっては、車内に排気ガスが侵入し一酸化炭素中毒のおそれもあります。



## 車から離れるときには施錠を。

- 必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止め、ドアを施錠してください。
- 車内の見えるところに、貴重品などを置かないようにしましょう。
- お子さまも連れていきましょう。

## 車の移動はエンジンをかけて。

- 車を移動するときは、必ずエンジンをかけてください。

下り坂を利用しての移動などは、思わぬ事故を招くことがあります。

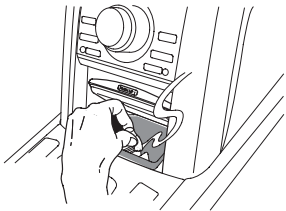
## 坂道での駐車は。

- パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPに入れてください。
- さらに、タイヤに輪止めをすると効果があります。

## こんなことにも 注意をしよう

### タバコの吸いからは火を消して。

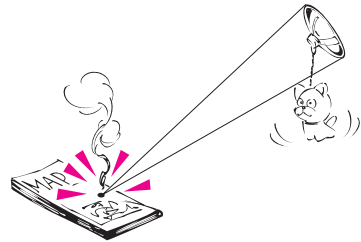
- タバコ、マッチなどは、確実に火を消してから灰皿に捨て、灰皿は必ず閉めてください。
- 灰皿の中に吸いがらをため過ぎたり、燃えやすいものを入れたりしないでください。



### アクセサリーの取り付けには注意を。

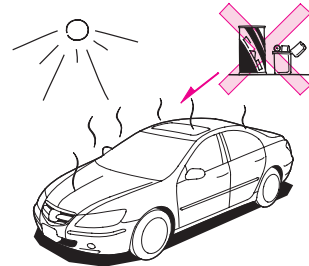
- ガラス面にアクセサリーなどを取り付けしないでください。

視界をさまたげたり、吸盤がレンズのはたらきをして火災を起こしたり、思わぬ事故のもとになります。



### 車内にライターや炭酸飲料缶などを放置しないで。

炎天下での駐車などで車内温度が上昇すると、ライターなどの可燃物は自然発火したり、缶などは破裂したりするおそれがあります。



## ラジエーターキャップに気をつけて。

- ラジエーターキャップが熱いときは、外さないでください。  
蒸気や熱湯が吹き出し危険です。



## ハンドルをいっぱい回した状態をつづけない。

HiDS非装備車

- ハンドルをいっぱい回した状態から、さらに回そうとする力をかけつづけないでください。  
パワーステアリングポンプがオイル潤滑不良をおこし、損傷することがあります。

## 動物を乗せるときは、動きまわらないように注意して。

運転のさまたげになったり、急ブレーキのときなどに思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 携帯電話の使用は停車中に。

- 運転者は、携帯電話を走行中に使用しないでください。  
運転中の使用により周囲の状況に対する注意が不十分になると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 改造はしない。

- Honda純正部品以外の、車の性能や機能に適さない部品を、使用しないでください。
  - ・適正な性能や機能を発揮しなかったり、思わぬ事故のもとになったりすることがあります。
  - ・Hondaが国土交通省に届け出をした部品以外のものを装着すると、違反になることがあります。
- ホイールは、LEGEND専用品をご使用ください。  
専用品以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすことがあります。  
ホンダクリオ店にご相談ください。
- 無線装置や自動車電話などの取り付けの際には、必ずホンダクリオ店にご相談ください。  
装置や取り付け方法が適切でない場合、電子機器部品に悪影響をおよぼすことがあります。



# 安全ドライブのための必読6ポイント

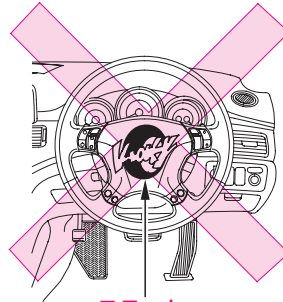
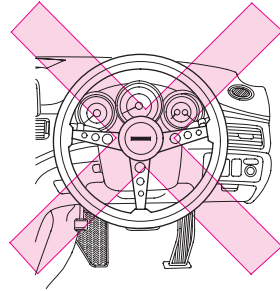
●運転席および助手席に、SRSエアバッグシステムが装備されています。ハンドルを交換したり、パッドにステッカー類を貼ったりしないでください。

インストルメントパネル上面には、ステッカー類を貼ったり、アクセサリや芳香剤など物を置かないでください。

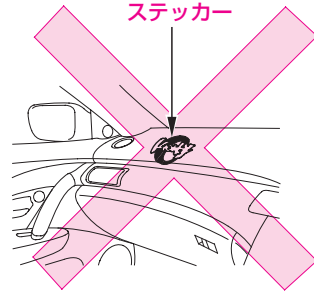
また、フロントガラスにアクセサリなどを取り付けたり、ルームミラーにワイドミラーを取り付けたりしないでください。

- ・SRSエアバッグが正常に機能しなくなります。
- ・作動時にこれらの物が飛ぶことがあります危険です。
- ・次の場合は、必ず、ホンダクリオ店にご相談ください。

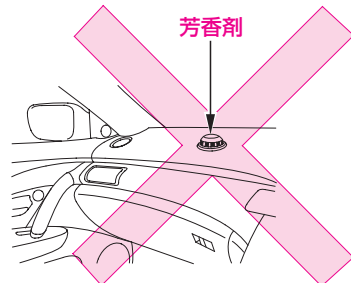
- ①ハンドルまわりの修理
- ②センターコンソール付近の修理
- ③カーステレオ等用品の取り付け
- ④ダッシュボード周辺の板金塗装および修理
- ⑤インストルメントパネルまわりの修理



ステッカー



ステッカー



芳香剤

●運転席および助手席に、サイドエアバッグシステムが装備されています。フロントドアやその周辺にカップホルダーなどの用品を取り付けたりしないでください。

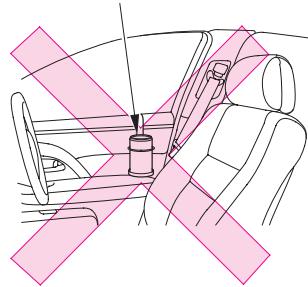
フロントシートとドアの間付近に傘などの物を置かないでください。

フロントシートにこの車専用のHonda純正用品(シートカバーなど)以外を取り付けしないでください。

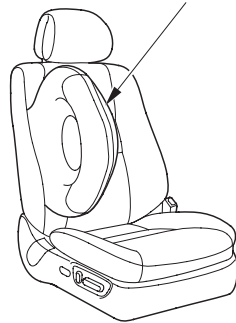
また、新車時についているビニールのシートカバーは、必ず外してください。

- ・サイドエアバッグが正常に機能しなくなります。
- ・作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。
- ・次の場合は、必ず、ホンダクリオ店にご相談ください。
  - ①フロントシートまわりの修理
  - ②センターコンソール付近の修理
  - ③カーステレオ等用品の取り付け
  - ④センターピラーまわりの修理

カップホルダー



サイドエアバッグ(ドア側)





# 安全ドライブのための必読6ポイント

●運転席側および助手席側にサイドカーテンエアバッグシステムが装備されています。グラブレールに物をかけないでください。

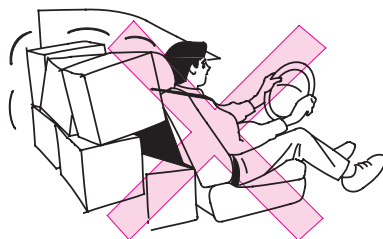
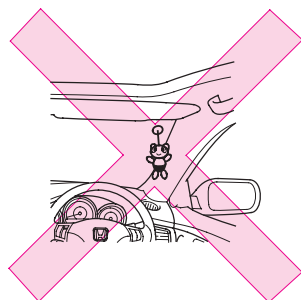
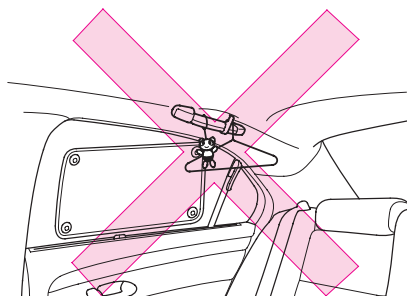
コートフックには、ハンガーや重い物、とがった物をかけたりしないでください。

フロントガラス、ドアガラス、フロント、センター、リアの各ピラーまわりにアクセサリなどを取り付けないでください。

また、座席に荷物を載せるときは、ドアガラス下端部の高さを越えないようにしてください。

- ・サイドカーテンエアバッグが正常に機能しなくなります。
- ・作動時にこれらの物が飛ぶことがあります危険です。
- ・次の場合は、必ず、ホンダクリオ店にご相談ください。

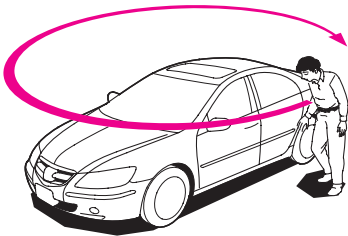
- ①フロント、センター、リアの各ピラーまわりの修理
- ②ルーフサイドまわりの修理
- ③センターコンソール付近の修理
- ④カーステレオ等用品の取り付け



### 発進するときは、まわりの状況に十分注意して。

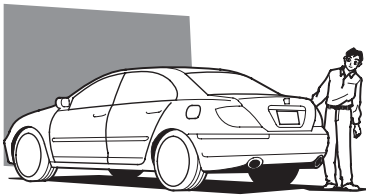
車のまわりには運転席から見えなところ(死角)があります。発進するときは子供や障害物など車のまわりの状況に十分注意してください。

- 駐車後に発進するときは、車のまわりの安全確認を十分に行ってください。



- 後退するときに十分な視界が得られない場合は、車から降りて後方を確認してください。

バックミラーでは確認しきれない死角(車の直後など)があります。

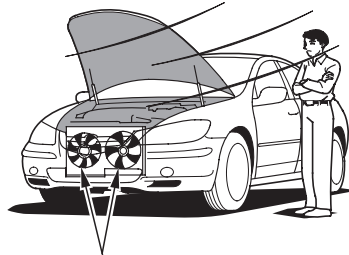


- 信号待ちなどの停車後に発進するときは、つねにまわりの状況に目を配り、安全確認を十分に行ってください。



### エンジンルーム内を点検するときは、冷却ファンが止まってから。

- エンジンの温度が高い状態でエンジンを停止したとき、冷却ファンが自動的に作動することがあります。エンジンルーム内を点検する場合は、ファンが止まってから行ってください。



冷却ファン





## 車を運転する前に

### ●各部の開閉

|              |    |
|--------------|----|
| キー           | 40 |
| ドアの施錠・解錠     | 49 |
| パワートランク／トランク | 62 |
| ボンネット        | 77 |
| 燃料補給口        | 78 |
| パワーウィンドー     | 80 |
| サンルーフ        | 84 |

### ●セキュリティシステム

|                |    |
|----------------|----|
| イモビライザーシステム    |    |
| について           | 88 |
| セキュリティアラームシステム |    |
| について           | 89 |

### ●シートの調節

|         |    |
|---------|----|
| 正しい運転姿勢 | 92 |
| フロントシート | 94 |
| リヤシート   | 96 |

### ●ハンドル・バックミラーの調節

|   |     |
|---|-----|
| 電動チルト／テレスコピック<br>ステアリング(電動上下／<br>前後調節式ハンドル) | 98  |
| ルームミラー                                      | 100 |
| ドアミラー                                       | 101 |

### ●ドライビングポジションシステム

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| ドライビングポジション<br>システムについて | 106 |
|-------------------------|-----|

### ●シートベルト

|        |     |
|--------|-----|
| シートベルト | 110 |
| 着用のしかた | 116 |

### ●チャイルドシート固定装置

|  |     |
|--|-----|
| チャイルドシート固定機構付き<br>シートベルト(後席)               | 118 |
| ISO FIXテザータイプ<br>チャイルドシート固定装置<br>(後席外側2座席) | 120 |

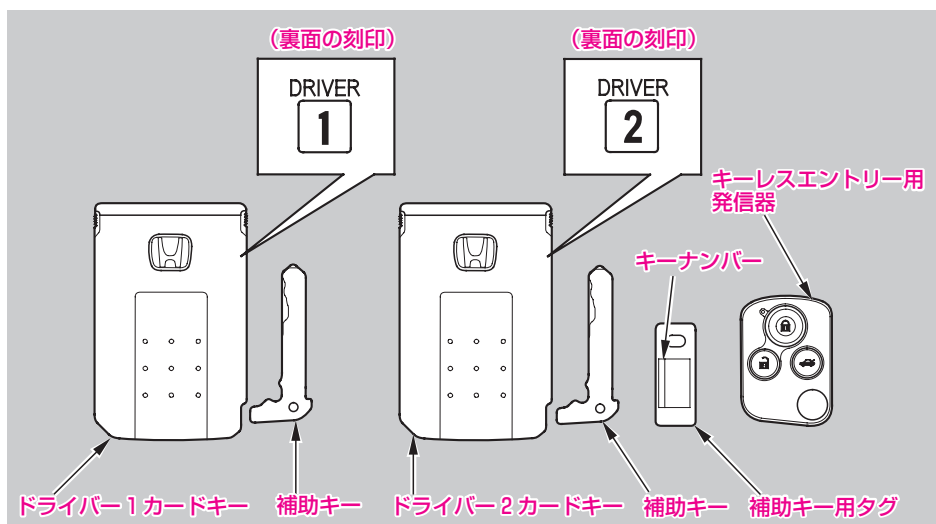
# 各部の開閉

## キー

この車には、以下のキーが付いています。

カードキーには、イモビライザー機能(車両盗難防止装置)が付いています。

イモビライザーシステムについて →88ページ



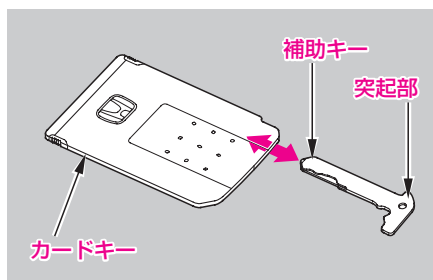
補助キーはカードキーに収納してカードキーと一緒に携帯してください。

### 取り出すとき

補助キーを取り出すときは、補助キーの突起部を引いて取り出します。

### 収納するとき

収納するときは、補助キーをカードキーに“カチッ”と音がするまで差し込んでください。





## ●カードキー (イモビライザー機能付き)

この車はHondaスマートカードキーシステムを装備しています。カードキーを携帯することで、すべてのドアの施錠・解錠やエンジンの始動およびトランクを開けることができます。

|              |         |
|--------------|---------|
| ドアの施錠・解錠     | →49ページ  |
| パワートランク/トランク | →62ページ  |
| エンジンスイッチノブ   | →158ページ |

カードキーにはドライバー1、ドライバー2の2枚があり、カード裏面に番号が刻印されています。

カードキーを使って解錠すると、ドライバー1かドライバー2を識別し(ID認証)、解錠と連動して、以下の項目をあらかじめ設定した状態に自動的に調節します。設定は、ドライバー1、ドライバー2でそれぞれ行うことができます。

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| ドライビングポジションシステム | →106ページ                   |
| エアコンの設定         | →266ページ                   |
| オーディオの設定        | →Hondaインターナビシステム<br>取扱説明書 |
| カスタマイズ機能        | →308ページ                   |

## 📖 知識

- 上記の設定を解錠と連動しないようにすることができます。  
カスタマイズ機能とカードキーの非連動について →330ページ

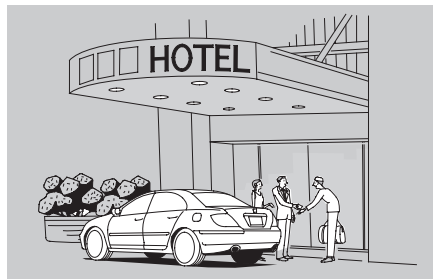
## 📖 知識

- カードキーを使って解錠したときは、エンジンスイッチノブを“II”にするとマルチインフォメーションディスプレイに識別されたドライバー1またはドライバー2が表示されます。  
マルチインフォメーションディスプレイ →128ページ

## バレット機能

ホテルや駐車場などで他の人に車を預けるときはカードキーから補助キーを取り出して、カードキーを渡してください。あらかじめグローブボックス内のトランクメインスイッチをOFFにし、グローブボックスとアームレストスルーを補助キーで施錠すると、他の人がグローブボックスやトランクを開けることができなくなります。

|           |         |
|-----------|---------|
| グローブボックス  | →302ページ |
| アームレストスルー | →301ページ |



## ⚠ 注意

- 心臓ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師や医療機器製造者などへ影響を確認してからご使用ください。

カードキーは運転者が携帯してください。車内にカードキーを残したまま、降車しないでください。

カードキーは周囲の環境や電波状態などにより正常に作動しないことがあります。また、電池が消耗したときや故障したときなどを考慮して、補助キーはカードキーに収納してカードキーと一緒に携帯してください。

## 🎓 知識

- Hondaスマートカードキーシステムは、車両とカードキーとの電子照合を行うときに微弱な電波を使用しています。
- 次のような場合、正常に作動しなかったり、不安定な動作となることがあり、ドアの施錠・解錠やトランクを開けることができなかったり、不用意なドアロック動作をしたり、エンジンスイッチノブの操作ができず、エンジンが始動できないことがあります。
  - ・ 近くに強い電波を発する設備があるとき
  - ・ 携帯電話や無線機などの通信機器やノートパソコンなどと一緒に携帯しているとき
  - ・ カードキーが金属物に触れていたり覆われているとき
  - ・ 近くでキーレスエントリー用発信器を使用しているとき



## 🎓 知識

- カードキーには、信号を発信するための精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ・直射日光のあたるところ、高温、多湿になるところには置かないでください。
  - ・衝撃を与えないでください。
  - ・水にぬらさないでください。
  - ・分解しないでください。
  - ・火であぶったりしないでください。
  - ・カードキーを無理に曲げたり、無理な力が加わらないようにしてください。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
  - ・テレビ、オーディオなど磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
  - ・超音波洗浄器などで洗浄しないでください。

電子部品が故障すると、スマートカードキーシステムおよびイモビライザーシステムがカードキーの信号を正しく受信できないためドアの施錠・解錠やトランクを開けることができなくなったり、不用意なドアロック動作をしたり、エンジンの始動ができなくなります。

ドアの施錠・解錠やエンジンの始動、およびトランクを開けることができないときは、ホンダクリオ店にご連絡ください。

- カードキーは常に電波を受信しているため、強い電波を受信し続けた場合は、電池を著しく消耗することがあります。テレビやパソコンなどの電化製品の近くには置かないでください。
- カードキーは、車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。

電池寿命は、使用状況によりますが約1年です。

マルチインフォメーションディスプレイに“カード電池残量”に続いて、停車中に“カード電池を交換してください”が表示された場合は、新しい電池に交換してください。

カードキーの電池交換 →44ページ

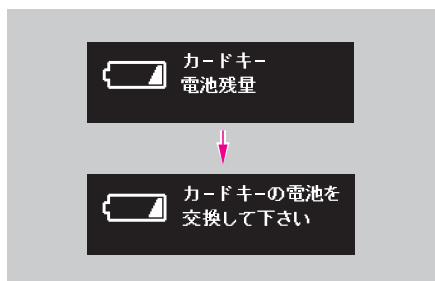
- カードキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ホンダクリオ店へご連絡ください。
- カードキーを追加するときは、ホンダクリオ店にご相談ください。カードキーはドライバー1、ドライバー2のどちらかを選択し、合わせて6枚まで登録できます。



## カードキーの電池交換

マルチインフォメーションディスプレイに電池残量を示す表示が出た場合や作動距離が不安定になった場合は、電池の消耗が考えられますので、早めに電池を交換してください。

電池が消耗するとマルチインフォメーションディスプレイに警告表示が表示され、車内警告ブザーが鳴ります。



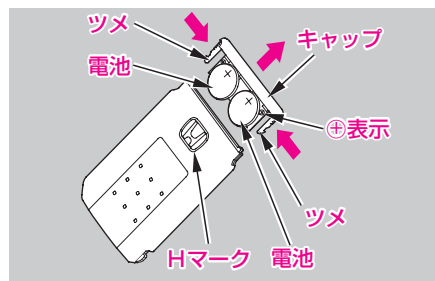
使用電池 …………… ボタン電池CR2012  
(2個)

交換の際、破損などのおそれがあるため、Honda販売店での交換をおすすめします。

お客様自身で電池を交換する場合は、「電池の交換のしかた」にしたがって交換してください。

## 電池の交換のしかた

- ① ツメを押しながらキャップを引き抜きます。
- ② 古い電池を取り出し、新しい電池の⊕極側を上(キャップの⊕表示と同じ向き)にして、キャップの形に合わせて置きます。
- ③ キャップの⊕表示とカードキー本体のHマーク側が同じ向きになるようにして、キャップを押し込みます。





### 知識

- 液漏れなどを防ぐため、電池の⊕極と⊖極は正しく取り付けてください。
- 新しい電池と使いかけの電池との併用はしないでください。  
電池を交換するときは、2つとも新しいものと交換してください。
- 電池交換の際は、キャップの防水シール部分の傷付きやゴミの混入にご注意ください。  
耐水性能の低下や故障の原因となります。
- 電池交換の際は、カードキーに無理な力を加えないでください。
- 電池交換後はキャップを確実に取り付けてください。確実に取り付けられていないと、作動不良などの原因となります。
- 車内で電池交換を行わないでください。電池を外したままドアを閉めると、施錠されることがあります。
- 電池はHonda販売店または時計店、カメラ店などでお求めください。

## ●キーレスエントリー用発信器

キーレスエントリー用発信器はすべてのドアの施錠・解錠とトランクを開けること(パワートランク装備車は自動開閉)が発信器のボタンで行えます。

ドアの施錠・解錠 →49ページ

パワートランク/トランク →62ページ

施錠・解錠ボタンを使ってパワーウィンドーとサンルーフの開閉をすることができます。

パワーウィンドー →80ページ

サンルーフ →84ページ

キーレスエントリー用発信器でドアを解錠すると、以下の項目をあらかじめ設定したドライバー1の状態に自動的に調節します。

ドライビングポジションシステム  
→106ページ

オーディオの設定  
→Hondaインターナビシステム  
取扱説明書

エアコンの設定 →266ページ

カスタマイズ機能 →308ページ

## 📖 知識

- 上記の設定を解錠と連動しないようにすることができます。

カスタマイズ機能とカードキーの  
非連動について →330ページ

## 📖 知識

- キーレスエントリー用発信器を使って解錠したときは、エンジンスイッチノブを“II”にするとマルチインフォメーションディスプレイにドライバー1が表示されます。

マルチインフォメーション  
ディスプレイ →128ページ

- 発信器には、精密な電子部品が組み込まれています。発信器の故障を防ぐため、次のことをお守りください。

- ・直射日光が当たるところやインストルメントパネルの上など、高温になるところに置かないでください。

- ・衝撃を与えないでください。

- ・水にぬらさないでください。

- 微弱電波を使用しているため、周囲の状況により作動範囲が変化することがあります。

- キーレスエントリー用発信器を紛失したときは、盗難などを防ぐため、ホンダクリオ店へご連絡ください。

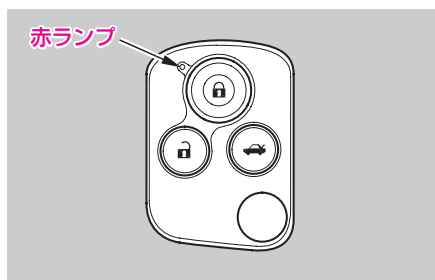
- キーレスエントリー用発信器を追加するときはホンダクリオ店にご相談ください。

キーレスエントリー用発信器はドライバー1として3個まで登録できます。



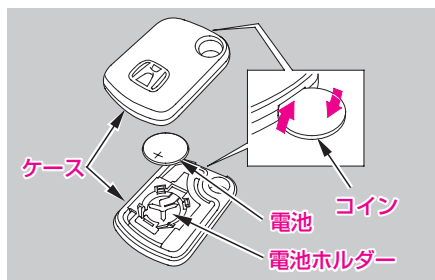
### キーレスエントリー用発信器の電池交換

発信器のボタンを押しても作動距離が不安定になった場合は、電池の消耗が考えられますので早めに電池を交換してください。ボタンを押したときに赤ランプが点灯しない場合は電池切れです。電池を交換してください。



使用電池……………ボタン電池CR1616

コインを使ってカバーを外し、電池を交換します。



### 知識

- 液漏れなどを防ぐため、電池の⊕極と⊖極は正しく取り付けてください。
- 電池はHonda販売店または時計店、カメラ店などでお求めください。
- 電池ホルダーはボタンが付いている側のケースから外さないようにしてください。外すとボタンが落下することがあります。

## ●補助キー

補助キーはドア、グローブボックス、アームレストスルーの施錠・解錠の他に、ドアの施錠・解錠時にパワーウィンドー、サンルーフの開閉をすることができます。補助キーだけではエンジンの始動はできません。

|           |         |
|-----------|---------|
| ドアの施錠・解錠  | →49ページ  |
| グローブボックス  | →302ページ |
| アームレストスルー | →301ページ |
| パワーウィンドー  | →80ページ  |
| サンルーフ     | →84ページ  |

カードキーの電池が消耗したときや故障したときなどを考慮して、補助キーはカードキーに収納してカードキーと一緒に携帯してください。

取り出すとき・収納するとき →40ページ

## 🎓 知識

- タグにはキーナンバーが表示してあります。紛失しないように、補助キーとは別に車両以外の場所に大切に保管してください。補助キーを紛失したときは、キーナンバーをホンダクリオ店へご連絡ください。
- 補助キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ホンダクリオ店にご相談ください。
- 補助キーを追加するときは、ホンダクリオ店にご相談ください。

## 🎓 知識

- グローブボックス、アームレストスルーの施錠・解錠ができるのは補助キーのみです。ホテルや駐車場などで車を預けるときにバレット機能を使用すると、他の人がグローブボックスやトランクを開けることができなくなります。

バレット機能 →41ページ

## 🚗 アドバイス

- カードキーをカードキーロットに差し込んでもエンジンスイッチノブが回らないときは、補助キーを使ってハンドルロックの解除を行うことができます。

カードキーロットの使いかた

→161ページ

ハンドルロックが解除

できないとき →380ページ



## ドアの施錠・解錠

### ⚠️ 注意

- 走行する前にすべてのドアが完全に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、走行中にドアが開き思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

### 🎓 知識

- ドアは不用意に開けると後続車などがぶつかることがあるので周囲の安全を確かめてから開けてください。
- 強風時にドアを開閉するときは、風にあおられないよう注意してください。
- 車から離れるときは、エンジンを止めドアを必ず施錠してください。また、車内の見えるところに、貴重品などを置かないようにしましょう。
- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯が点灯・消灯します。  
室内灯 →288ページ

ドアを車外から施錠・解錠するには4通りの方法があります。

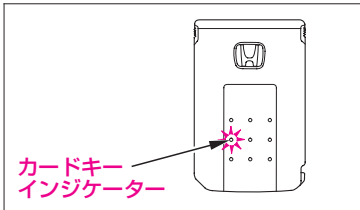
- カードキーを使用する場合 →50ページ  
キーレスエントリー用発信器を使用する場合 →56ページ
- 補助キーを使用する場合 →58ページ
- キーを使わないで施錠する場合 →58ページ

## ●カードキーを使用する場合

ドアハンドル操作時に、ID認証(車とカードキーが相互認証を行い、登録されたカードキーであることを確認する)が取れると、すべてのドアの施錠・解錠が可能になります。

### 🎓 知識

- 解錠時にID認証が実行されると、カードキーにあるインジケーターが点灯後すぐ消灯します。
- オートロック起動後に施錠・解錠の作動範囲内にいると、施錠されるまでインジケーターが点滅します。



### 🎓 知識

- カードキーの電池が消耗などして作動不良を起こしているときは、キーレスエントリー用発信器または補助キーでドアの施錠・解錠を行ってください。

キーレスエントリー用発信器を

使用する場合 →56ページ

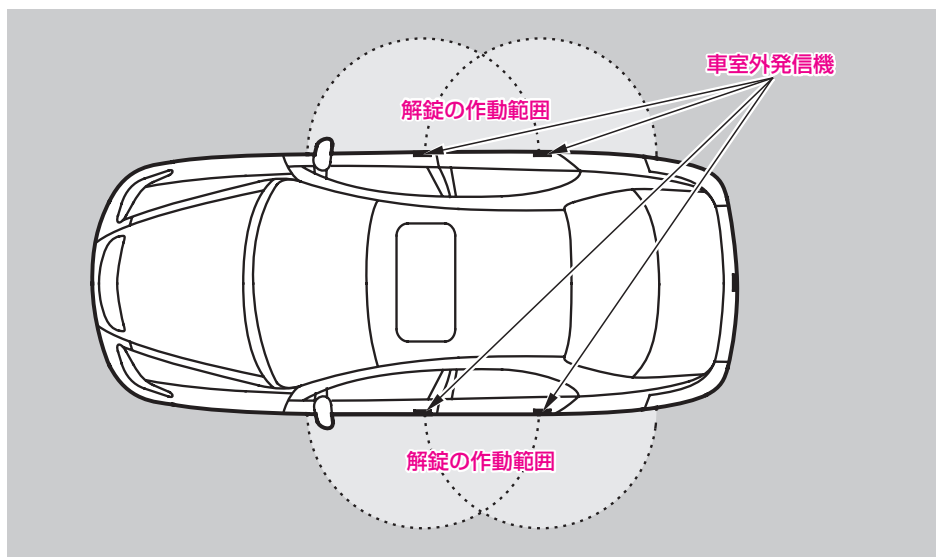
補助キーを使用する場合

→58ページ



### ドアの施錠・解錠の作動範囲

ドアの解錠が作動する範囲は、ドアハンドルから周囲約80cmの範囲です。すべてのドアを閉め、カードキー携帯者が解錠の作動範囲外に出ると施錠します。周囲の状況により作動範囲は変化することがあります。



カードキーは運転者が携帯してください。車内にカードキーを残したまま降車しないでください。

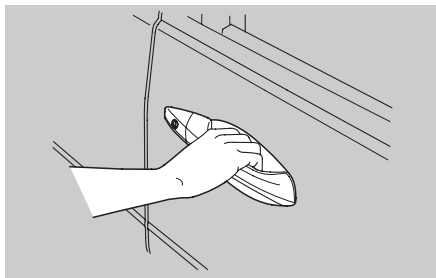
#### 知識

- カードキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。
- ドアやドアガラスに近づきすぎている場合などは、作動しないことがあります。
- カードキーが作動範囲内にあると、カードキーを携帯していない人でも、ドアハンドルを握ると、ドアの解錠ができます。
- ドアハンドルより約80cm以内の距離でも、カードキーが地面の近くや高い位置にある場合は、作動しないことがあります。
- 運転席ドアが施錠されているときに、トランクを閉めると、トランクも施錠されます。



## ドアの解錠

ドアハンドルを握ると、全てのドアとトランクが解錠されます。このとき、ドアハンドル操作アンサーバックブザーが“ピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が2回点滅します。



### 知識

- 解錠時のブザー(アンサーバックブザー)の音量を変えることや、ブザーを鳴らないようにすることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

### 知識

- 解錠してから約30秒以内にドアを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- カードキーを携帯している人が作動範囲内にいないときは、ドアハンドルを握っても解錠されません。
- カードキーを携帯している人が作動範囲内にいるとき、カードキーを携帯していない人がドアハンドルを握ると解錠されます。
- 革製やスキー用の手袋などをつけてドアハンドルを握った場合、解錠が遅れたり、解錠されないことがあります。
- ドアハンドルを握った直後に引くと、ドアが開かないことがあります。ドアハンドルをもう一度握り直し、解錠されていることを確認してから引いてください。
- カードキーが、ドアの施錠・解錠の作動範囲内にある場合、大雨や洗車などでドアハンドルに多量の水がかかると、ドアが解錠されることがありますが、解錠してから30秒以内にドアを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。



## ドアの施錠(オートロック)

### 📖 知識

- オートロック起動時のブザー(オートロック起動ブザー)やオートロック時のブザー(オートロックアンサーバックブザー)の音量を変えることや、ブザーを鳴らないようにすることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

カードキーは運転者が携帯し、車内にカードキーを残したまま降車しないでください。カードキーが車内にあっても、携帯状態や位置、周囲の環境、電波状態などにより、作動が不安定になり、ドアが施錠されることがあります。

降車して、車から離れると(ドアの解錠の作動範囲外)、自動で施錠します。

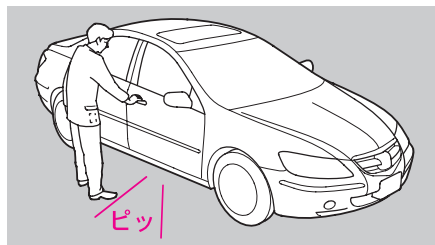
ドアの施錠・解錠の作動範囲 →51ページ



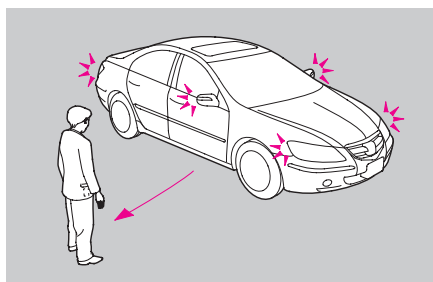
- ① 全てのドアが閉まっているのを確認します。

ドアを閉めたときに、オートロック起動ブザーが“ピッ”と鳴るのを確認します。

(オートロック起動)



- ② カードキーを携帯している人が車から離れる(作動範囲の外に出ると)、全てのドアとトランクが自動で施錠されます。このとき、オートロックアンサーバックブザーが“ピピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が3回点滅しますので確認してください。



### オートロック作動中止警告ブザー

オートロック起動後、窓からカードキーを車内に入れたり、車に近づきすぎた場合やトランクの中にカードキーを入れた場合は、“ピピピピピピ”と約3秒間オートロック作動中止警告ブザーが鳴ります。

- ・ オートロック作動中止警告ブザーが鳴ったときは

車から離れても自動で施錠されません。カードキーを携帯しているのを確認して再度ドアを開閉して、オートロック起動ブザーが“ピッ”と鳴るのを確認します。

(オートロック起動)

車に近づきすぎている場合は、車から離れてください。

## 知識

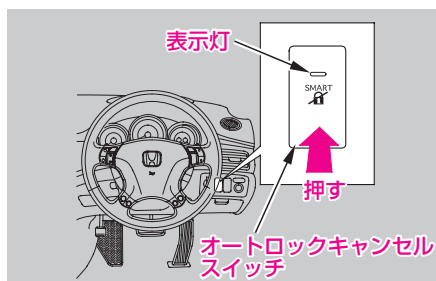
- オートロック起動ブザーが鳴ってから、車から離れずに作動範囲内にいた場合は、約30秒後に自動で施錠されます。
- 運転席ドアを開けたあと、ドアのハンドルを引いたままノブを施錠方向に動かすか、スイッチを施錠方向に動かして、ドアを閉めると施錠されます。
- 運転席ドアが閉まっている状態で、助手席ドアを開けたあとスイッチを施錠方向に動かして、ドアを閉めると施錠されます。
- オートロック起動ブザーが鳴ってからドアを開けた場合、オートロックは中断されますが、再度ドアを閉めるとオートロックは再開されます。
- 次のような場合は、オートロックは作動しません。
  - ・ カードキーが車内に置いてあるとき(ただし、カードキーの携帯状態や周囲の環境、電波状態などによっては、オートロックが作動することがあります。)
  - ・ ドアが完全に閉まっていないとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”以外のとき
  - ・ 降車時に、すでにカードキーが作動範囲内にないとき  
ドアの施錠・解錠の作動範囲 →51ページ
  - ・ オートロックキャンセルスイッチや、運転席ドアのノブかスイッチを使ってオートロック機能を解除しているとき  
オートロックの解除 →55ページ
  - ・ カードキースロットにカードキーを挿入しているとき
- ドアを閉めたときに、オートロック起動ブザーが“ピッ”と鳴らなかったときは、カードキーを携帯している人が車両から離れても、自動で施錠されません。
- ドアを施錠後、約2秒間はドアハンドルを握っても、ドアが解錠しないようになっています。(アンロックセンサー禁止時間)



## オートロックの解除

・オートロックキャンセルスイッチを使うとき

降車時にオートロックキャンセルスイッチを押すと、オートロックを一回だけ作動しないようにすることができます。表示灯が点灯している間は、オートロックは作動しません。



### 知識

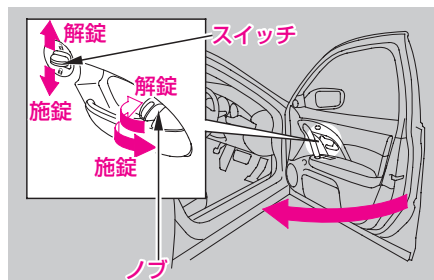
- カードキーを携帯している人が、車室外作動範囲から離れると、表示灯が消灯し、再度ドアを閉めたときにはオートロック機能が復帰します。また次の場合にも復帰します。
  - ・表示灯が点灯中に、再度オートロックキャンセルスイッチを押したとき
  - ・降車後、カードキーを携帯している人が約30秒以上車室外作動範囲の中にいるとき

### 知識

- 次の場合にもオートロック機能が復帰します。
  - ・エンジンスイッチノブを“0”以外にしたとき
  - ・運転席ドアのノブまたはスイッチ、補助キーまたはキーレスエントリー用発信器で施錠したとき

・運転席ドアのドアロックノブまたはスイッチを使うとき

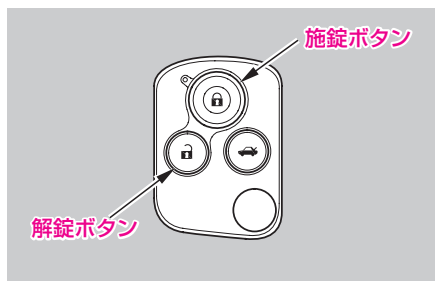
運転席ドアを開けたあと、ドアのハンドルを引いたまま、ノブかスイッチで一度施錠してから解錠すると、オートロック機能が解除されます。



### 知識

- オートロック機能を復帰させるには、カードキーを携帯している人が作動範囲の中でドアの開閉を行います。

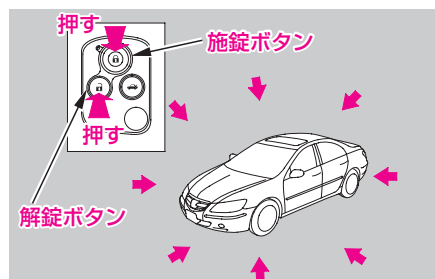
## ●キーレスエントリー用発信器を使用する場合



### 施錠・解錠ボタン

発信器の施錠ボタンを押すとすべてのドアとトランクが施錠され、解錠ボタンを押すとすべてのドアとトランクが解錠されます。

キーレスエントリー用発信器で施錠・解錠を行うと非常点滅表示灯が施錠時は1回、解錠時は2回点滅します。



### 知識

- 施錠・解錠時に非常点滅表示灯を点滅させないようにすることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

- 施錠・解錠ボタンを使ってパワーウィンドーとサンルーフの開閉をすることができます。

パワーウィンドー →80ページ

サンルーフ →84ページ



### 知識

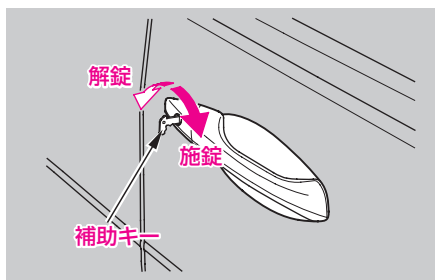
- キーレスエントリー用発信器で解錠してから約30秒以内にドアを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- 再度施錠されるまでの時間の設定を変更することができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ
- 次の場合、キーレスエントリー用発信器で施錠できません。
  - ・エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外のとき
  - ・カードキースロットにカードキーが差し込まれているとき
  - ・ドアが開いているとき
- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯、ドアハンドル照明灯が点灯・消灯します。  
照明灯 →288ページ
- 車を離れるときは、ドア、トランクが確実に施錠されていることを確認してください。  
カードキーを携帯しているときは、施錠してから約2秒以内にドアハンドルを引いて施錠されていることを確認してください。

→54ページ

### ●補助キーを使用する場合

キーを図の向きに確実に差し込んで回します。

運転席ドアを施錠(解錠)すると、他のすべてのドアやトランクも同時に施錠(解錠)します。



### 🎓 知識

- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯、ドアハンドル照明灯が点灯・消灯します。

照明灯 →288ページ

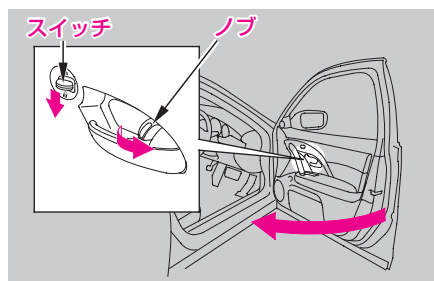
### ●キーを使わないで施錠する場合

### 🎓 知識

- カードキー、補助キー閉じ込み防止のため、カードキー、補助キーを持っていることを確認してから施錠しましょう。

### 運転席ドア

- ① ドアの手柄を引いたままノブまたはスイッチを施錠の方向に動かします。



- ② ドアを閉めます。

運転席ドアを施錠すると、他のすべてのドアやトランクも同時に施錠されます。

### ・カードキー閉じ込み防止装置

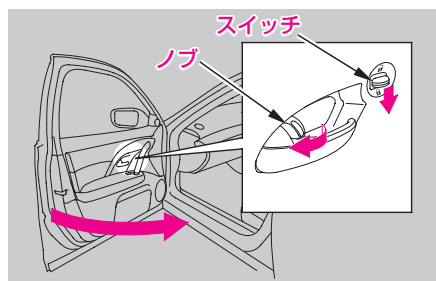
カードキーが車内の作動範囲内に置いてあると、施錠できません。

エンジン始動の作動範囲 →159ページ



## 助手席ドア

①運転席ドアが閉まっている状態でスイッチを施錠の方向に動かします。



②ドアを開めます。

このとき他のすべてのドアやトランクも同時に施錠されます。

ノブを施錠の方向に動かしてドアを閉めると、助手席ドアのみが施錠されます。

### ・カードキー閉じ込み防止装置

カードキーが車内の作動範囲内に置いてあると、施錠できません。

エンジン始動の作動範囲 →159ページ

## その他のドア

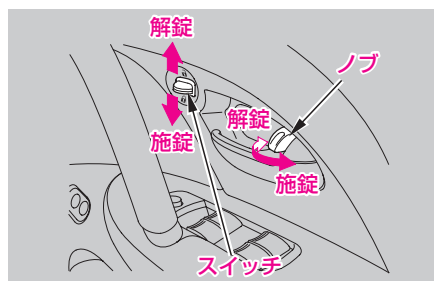
ノブを施錠の方向に動かしてドアを閉めます。

## ●車内から施錠・解錠を行う場合

スイッチまたはノブを矢印の方向に動かします。

フロントドア部のスイッチを操作すればすべてのドアやトランクの施錠(解錠)ができます。

運転席ドアのノブを操作すると、ドアは施錠のみ連動し、トランクは施錠、解錠が連動します。



運転席ドアは内側のハンドルを引くと施錠していても開けることができます。

## 知識

- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯、ドアハンドル照明灯が点灯・消灯します。

照明灯 →288ページ

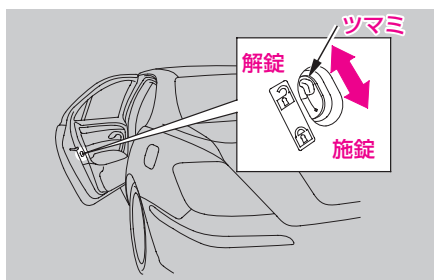


## ●チャイルドブローフ

ノブの位置に関係なく、後席ドアが車内から開かなくなります。お子さまを乗せるときなどにお使いください。



ツマミを施錠の位置にしてドアを閉めます。



ドアを開く場合は、外側のドアハンドルで開けます。

### 🎓 知識

- 車内から開けたい場合は、ノブを解錠状態にして後席ウィンドーを下げ、窓から手を出して外側のドアハンドルを引いてください。

## ●オートドアロック

### 車速連動

車速が約15km/h以上になると、すべてのドアとトランクが自動的に施錠されます。

### 🎓 知識

- オートドアロックの作動条件を、セレクトレバー連動に設定したり、その機能を解除することができます。  
(工場出荷時は、車速連動に設定されています。)

カスタマイズ機能 →308ページ



## ●オートドアアンロック

### セレクトレバー連動

セレクトレバーを回以外から回に入れたときに、すべてのドアとトランクが自動的に解錠されます。

### 知識

- オートドアアンロックの作動条件を、エンジンスイッチノブ連動に設定したり、その機能を解除することができます。  
(工場出荷時は、セレクトレバー連動に設定されています。)  
カスタマイズ機能 →308ページ

## ●衝撃感知ドアロック解除システム

車両に衝撃が加わったときに、自動的にすべてのドアとトランクを解錠します。

### 作動するとき

正面からの衝撃では、SRSエアバッグが作動したときに解錠します。  
側面からの衝撃でサイドエアバッグが作動したときにも解錠します。  
エアバッグが作動しない後面からの衝撃では、衝撃が大きいと解錠します。  
安全性を考慮して、衝撃が加わってから約10秒後に解錠します。

## パワートランク／トランク

### ●施錠・解錠

#### ドアが解錠(施錠)している場合

カードキー、キーレスエントリー用発信器、フロントドアスイッチ、運転席ドアのノブなどでドアを施錠(解錠)すると、トランクも施錠(解錠)します。

ドアの施錠・解錠 →49ページ

運転席ドアが施錠されているときに、トランクを閉めると、トランクも施錠されます。

運転席ドアが解錠されているときは、トランクを閉めても、トランクは施錠されません。

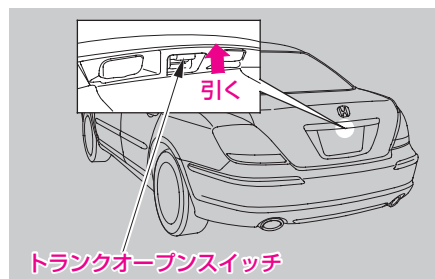
#### カードキーを使ってトランクのみを解錠する場合

トランクオープンスイッチ操作時に、ID認証(車とカードキーが相互認証を行い登録されたカードキーであることを確認する)が取れると、トランクの解錠が可能になります。

トランクオープンスイッチを引くと、トランクが解錠されます。このときアンサーバックブザーが“ピッ”と鳴ります。

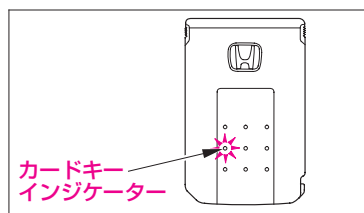
パワートランクの開閉 →64ページ

トランクの開閉 →74ページ



### 🎓 知識

- 解錠時にID認証が実行されると、カードキーにあるインジケーターが点灯後すぐ消灯します。



- 解錠時のブザー(アンサーバックブザー)の音量を変えることや、ブザーを鳴らないようにすることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

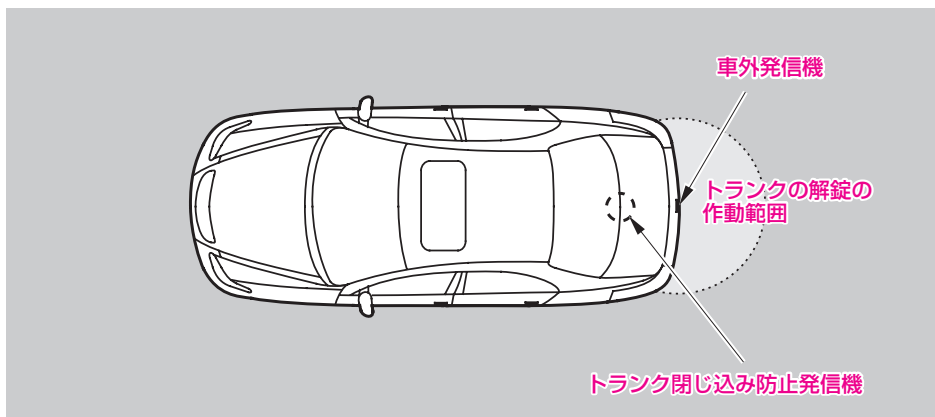
- トランクメインスイッチがOFFのときはトランクを解錠できません。

トランクメインスイッチ

→67、76ページ



トランクの解錠の作動範囲は、トランクオープンスイッチから周囲約80cmの範囲です。周囲の状況により作動範囲は変化することがあります。



カードキーは必ず携帯してください。トランク内にカードキーを置かないでください。

#### 知識

- カードキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。
- カードキーがトランクに近づきすぎている場合などは、作動しないことがあります。
- カードキーが作動範囲内にあると、カードキーを携帯していない人でも、トランクオープンスイッチを押すと、トランクを開けることができます。
- トランクオープンスイッチより約80cm以内の距離でも、カードキーが地面の近くや高い位置にある場合は、作動しないことがあります。
- トランク内にカードキーを置き忘れると、トランクを閉めてもブザーが鳴りトランクが浮き上がります。

カードキー閉じ込み防止装置 →72、76ページ

## ●パワートランクの開閉

注文装備

### ⚠注意

- パワートランクを閉めるときは手などをはさまないように注意してください。
- エンジンをかけた状態で手荷物を出し入れするときは、排気管の後方に立たないでください。やけどなど思わぬけがをすることがあります。
- トランクルーム内には人を乗せないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをすることがあります。
- パワートランクは中から開けることはできません。お子さまが入らないよう注意してください。

### アドバイス

- パワートランクが開かないとき

→379ページ

### 知識

- パワートランクを開けたまま走行しないでください。車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。
- 運転席ドアを施錠したあとにトランクを閉めると、施錠されてトランクが開かなくなります。
- パワートランクを閉めるときは次のことに気をつけてください。
  - ・カードキーをトランク内に置き忘れないでください。
  - ・パワートランク上面を強く押さないでください。
- パワートランクは途中までしか開けていないと自重で閉まることがあります。
- 風にあおられて閉まることがあります。特に風の強いときは、ご注意ください。



## 開閉

トランクオープンスイッチ、キーレスエントリー用発信器及びトランクオープナーを使ってパワートランクを自動で開閉することができます。

また、トランクにあるクローズスイッチを押して自動で閉めることができます。

パワートランクの自動開閉は、次の条件が揃ったときに行えます。

### (開けるとき)

- パワートランクが全閉のとき
- セレクトレバーが回るとき
- グローブボックス内のメインスイッチがONのとき
- パワートランクが解錠されているとき（カードキーを使わずにトランクオープンスイッチを操作するときのみ）
- エンジンスイッチノブが“0”のとき（キーレスエントリー用発信器操作時のみ）
- カードキースロットにカードキーが差し込まれていないとき（キーレスエントリー用発信器操作時のみ）

### (閉めるとき)

クローズスイッチおよびトランクオープナーで閉めるときは、

- パワートランクが全開のとき
- キーレスエントリー用発信器で閉めるときは、
- パワートランクが全開のとき
- エンジンスイッチノブが“0”のとき
- カードキースロットにカードキーが差し込まれていないとき

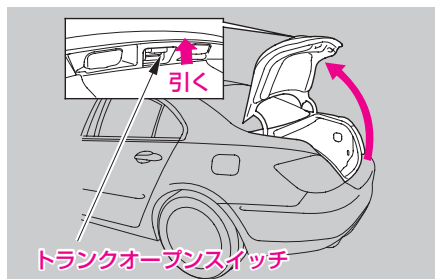
## ⚠ 注意

- パワートランクを開閉するときは、周囲の安全と車の上方や後方に十分なスペースがあることを確認し、頭をぶついたり、手などをはさんだり、他の物とぶつからないようにしてください。特にお子さまには気をつけてください。
- パワートランクが自動開閉中にパワートランクのオープンスイッチを引くと、手動操作に切り換わります。このとき、パワートランクの位置によっては急に開閉することがあるので注意してください。

・トランクオープンスイッチで行う場合

スイッチを0.5秒未満引くとトランクは自動で開きます。このとき“ピー”とブザーが鳴ります。

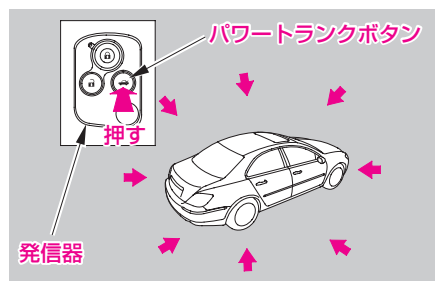
スイッチを0.5秒以上引くと手動での操作となります。トランクを静かに引き上げてください。



・キーレスエントリー用発信器で行う場合

発信器のパワートランクボタンを約1秒押すと、パワートランクが開き(閉まり)ます。

このとき、“ピー”とブザーが鳴り、非常点滅表示灯が4回点滅します。



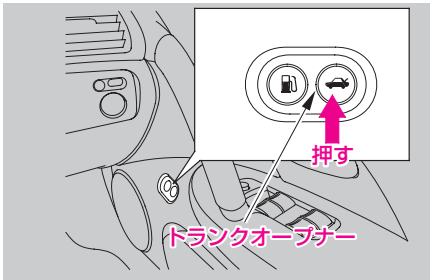
開閉中にパワートランクボタンを押すと“ピーピーピー”とブザーが鳴り、パワートランクが反対側に動きます。



### ・トランクオープナーで行う場合

運転席ドアのトランクオープナーを約1秒押しと、パワートランクが開き(閉まり)ます。

このとき、“ピー”とブザーが鳴り、非常点滅表示灯が4回点滅します。

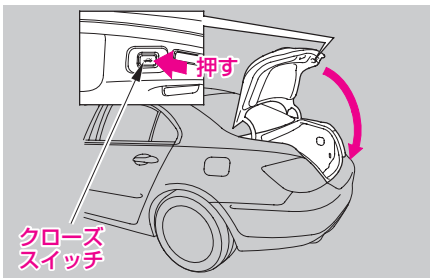


開閉中にトランクオープナーを押すと“ピーピーピー”とブザーが鳴り、パワートランクが反対側に動きます。

### ・クローズスイッチで行う場合

クローズスイッチを押すと、パワートランクが閉まります。

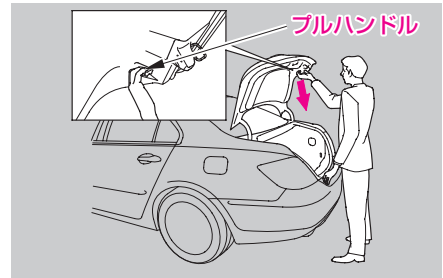
このとき、“ピー”とブザーが鳴ります。



閉じている間にクローズスイッチを押すと“ピーピーピー”とブザーが鳴り、パワートランクが反対側に動きます。

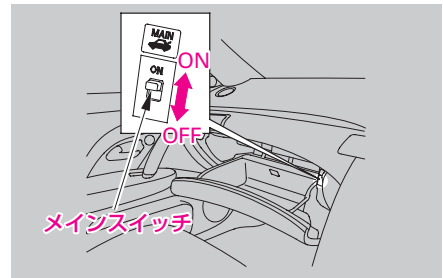
### ・手動で閉める場合

閉めるときはプルハンドルを利用すると便利です。



### ・トランクメインスイッチ

グローブボックス内のメインスイッチをOFFにするとトランクを開けることができなくなります。





## 知識

- 荷物の出し入れは、パワートランクが完全に開ききったことを確認してから行ってください。
- 次のような場合、パワートランクが確実に開閉しないことがあります。
  - ・ 開閉中にエンジンを始動したとき
  - ・ 傾斜している場所
  - ・ 風の強いとき
  - ・ パワートランクリッドに雪が積もっているとき  
(開閉する前に雪を取り除いてください)
- セレクトレバーが回以外でも、トランクオープナーを約1秒押すとトランクが解錠されます。
- パワートランクが確実に閉まったことを確認してから走行してください。
- パワートランクが自動で開いている途中にセレクトレバーを回以外の位置にすると“ピーピーピー”とブザーが鳴り、作動が停止します。
- パワートランクが自動で閉まっている途中に走行をはじめると“ピーピーピー”とブザーが鳴ります。

## 知識

- パワートランクが完全に閉まっていない状態で下記の条件が揃うと“ピーピーピー”とブザーが鳴ります。
  - ・ エンジンスイッチノブが“II”の位置にある。
  - ・ セレクトレバーが回以外の位置にある。
  - ・ ブレーキペダルを踏んでいない。
  - ・ パーキングブレーキが解除されている。
- 走行中は、トランクオープンスイッチを引いてもパワートランクを開くことはできません。
- パワートランクにこの車専用(Honda純正品)以外のアクセサリや字光式ナンバープレートを取り付けしないでください。  
パワートランクが確実に開閉しないことがあります。
- パワートランクが開いている状態で、バッテリーやヒューズを交換した場合は、自動で閉まらなくなります。  
その場合は、手動でパワートランクを閉めると機能が復帰します。



### イージートランククローザー

手でパワートランクを半ドア状態の位置まで閉めると、自動的に閉まります。

#### 注意

- 半ドア状態の位置からパワートランクが自動的に閉まるため、手などをはさまないように注意してください。



#### アドバイス

- イージートランククローザーが作動しているときは、無理な力をかけないでください。故障の原因となります。

#### 知識

- イージートランククローザー作動中にパワートランクのトランクオープンスイッチを引くと作動が止まり、半ドア状態のままになります。また、トランクオープンスイッチを引いたままパワートランクを閉めると、イージートランククローザーは作動しません。

## はさみ込み防止機構

自動で開閉中に障害物を検知すると、はさみ込み防止機構が作動して、パワートランクが反対側に動きます。

このとき、“ピーピーピー”とブザーが鳴ります。

### ⚠ 注意

- はさみ込み防止機構は、万一のときに障害物を検知して、パワートランクにはさまれてしまうことやパワートランクが損傷するのを防ぐためのものです。

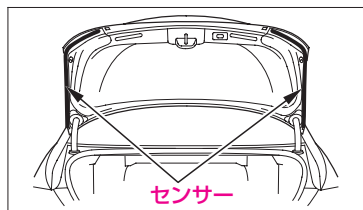
パワートランクを開閉するときは、周囲の安全と車の上方や後方に十分なスペースがあることを確認し、頭をぶつけたり、手などはさんだり、他のものとぶつからないようにしてください。

特にお子さまには気をつけてください。

- パワートランクを確実に閉めるため、閉めきる直前の部分では、はさみ込みを検知できない領域があります。また、センサーがある部分でもはさみ込みを検知できない領域があります。手などはさまないように注意してください。

### 🎓 知識

- パワートランク両側にあるセンサーに触れていると閉まりません。また、センサーを鋭利な物などで傷つけないでください。センサーが切断されると、自動で閉めることができなくなります。





### パワートランク落下防止機構

パワートランクを自動で開けたとき、パワートランクにこの車専用以外のアクセサリを取り付けていたり積雪などがあると、全開直後に自動で閉まることがあります。

積雪などの重みによるパワートランクの落下を検知すると、落下防止機構が作動して自動で閉まります。

落下防止機構が作動しているときは、“ピー”という連続音のブザーが鳴り続けます。

### 知識

- パワートランクにはこの車専用（Honda純正品）以外のアクセサリを取り付けしないでください。
- パワートランクに積雪がある場合は、パワートランクを作動させる前に雪を取り除いてください。
- パワートランク落下防止機構が作動した場合は車から離れて、パワートランクが全閉するまでお待ちください。
- 自動で全開した直後に、手動でパワートランクを閉めようとするとき落下防止機構が作動することがあります。
- 落下防止機構が作動し続ける場合はホンダクリオ店で点検を受けてください。

### カードキー閉じ込み防止装置

トランク内にカードキーを置いたままトランクを閉めると、ブザーが鳴り(6回)トランクが開きます。

カードキーを取り出してから、再度トランクを閉めてください。

カードキーは必ず携帯し、トランク内に置かないでください。カードキーがトランク内にあっても、位置、周囲の環境、電圧状態などにより作動が不安定となり、トランクが開かないことがあります。

カードキー閉じ込み防止ブザーが鳴り、トランクが開いたときに上から手で押さえつけると、トランクを閉じることができません。

このとき、ブザーが約10秒間鳴り続けますが、グローブボックス内のトランクメインスイッチがONのときは、ブザーが鳴っている間にトランクオープンスイッチを引くと、トランクを開けることができます。

ブザーが鳴っている間にトランクを開けなかった場合、トランクは開かなくなります。

### 知識

- トランクに入れる荷物などに、カードキーが入っていないことを確認してください。
- カードキーをトランク内に閉じ込めてしまったときは、ホンダクリオ店へご連絡ください。

### 知識

- 次のようなときにも、カードキー閉じ込み防止ブザーが鳴ります。
  - ・ カードキーがトランクに近づきすぎているとき
  - ・ カードキーがリヤシェルフ上にあるとき
  - ・ カードキーがリヤシートの背もたれや座席に近づきすぎているとき
- トランク内にカードキーを残したまま、トランクを何度も開閉すると保護機能が働きトランクが開かなくなります。
- トランク内にカードキーがある場合でも、自動でパワートランクを閉じているときに走行を始めると、ブザーは鳴りますがトランクは開きません。

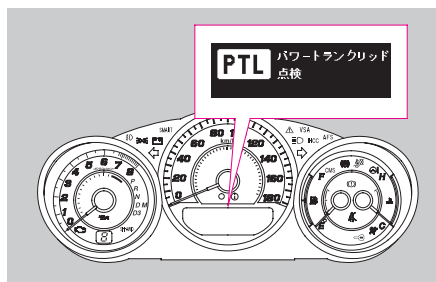


### パワートランク警告表示

パワートランクが異常のときに、マルチインフォメーションディスプレイに“パワートランク点検”が表示されます。

マルチインフォメーションディスプレイ

→128ページ



### アドバイス

- 警告が表示されたときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
- 警告が表示されているときは、パワートランクの開閉は手動で行ってください。

トランクが開かないとき

→379ページ

## ●トランクの開閉

### 注意

- トランクを閉めるときは手などを  
はさまないように注意してください。
- エンジンをかけた状態で手荷物を出し入れするときは、排気管の後方に立たないでください。  
やけどなど思わぬけがをすることがあります。
- トランクルーム内には人を乗せないでください。  
ブレーキや加速、衝突のときなどにけがを  
するおそれがあります。
- トランクは中から開けることはできません。  
お子さまが入らないよう注意してください。

### アドバイス

- トランクが開かないとき

→379ページ

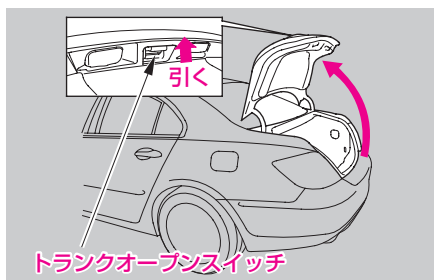
### 知識

- トランクを開けたまま走行しないでください。  
車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。
- 運転席ドアを施錠したあとにトランクを閉めると、施錠されてトランクが開かなくなります。
- トランクを閉めるときは次のことに気をつけてください。
  - ・カードキーをトランク内に置き忘れないでください。
  - ・トランク上面を強く押さえないでください。
- トランクは途中までしか開けていないと自重で閉まることがあります。
- 風にあおられて閉まることがあります。特に風の強いときは、ご注意ください。



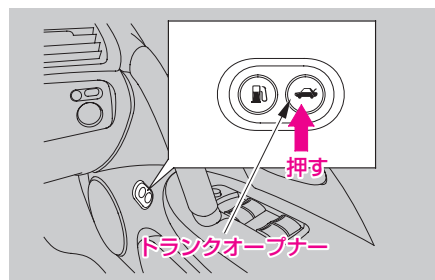
## ・トランクオープンスイッチで行う場合

トランクオープンスイッチを引くと、トランクを開けることができます。開けるときはトランクを静かに引き上げます。



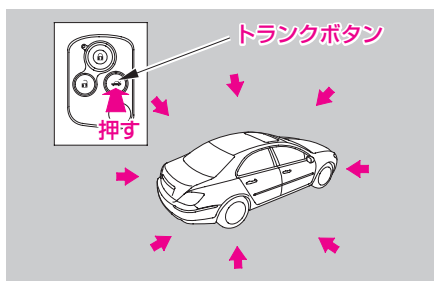
## ・トランクオープナーで行う場合

運転席ドアにあるトランクオープナーを押すと解錠され、トランクが浮き上がります。

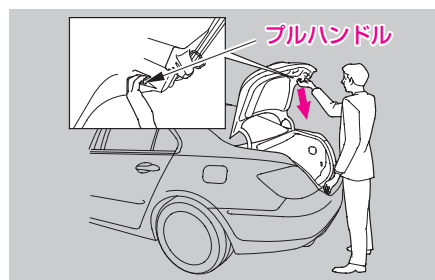


## ・キーレスエントリー用発信器で行う場合

発信器のトランクボタンを約1秒押すとトランクが解錠され浮き上がります。



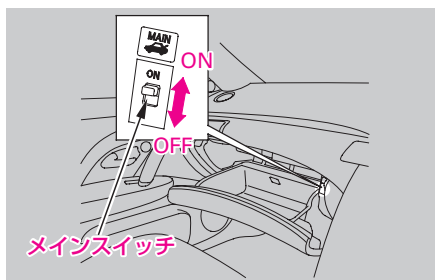
閉めるときはプルハンドルを利用すると便利です。





### ・トランクメインスイッチ

グローブボックス内のメインスイッチをOFFにするとトランクを開けることができなくなります。



### カードキー閉じ込み防止装置

トランク内にカードキーを置いたままトランクを閉めると、ブザーが鳴り(6回)トランクが開きます。

カードキーを取り出してから、再度トランクを閉めてください。

カードキーは必ず携帯し、トランク内に置かないでください。カードキーがトランク内にあっても、位置、周囲の環境、電波状態などにより作動が不安定となり、トランクが開かないことがあります。

カードキー閉じ込み防止ブザーが鳴り、トランクが開いたときに上から手で押さえつけると、トランクを閉じることができます。

このとき、ブザーが約10秒間鳴り続けますが、グローブボックス内のトランクメインスイッチがONのときは、ブザーが鳴っている間にトランクオープンスイッチを引くと、トランクを開けることができます。

ブザーが鳴っている間にトランクを開けなかった場合、トランクは開かなくなります。

### 知 識

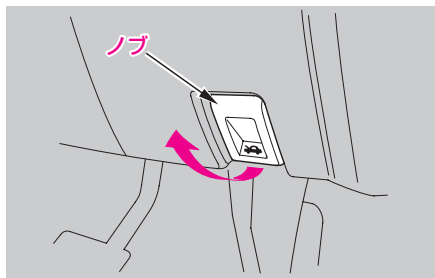
- トランクに入れる荷物などに、カードキーが入っていないことを確認してください。
- カードキーをトランク内に閉じ込めてしまったときは、ホンダクリオ店へご連絡ください。
- 次のようなときにも、カードキー閉じ込み防止ブザーが鳴ります。
  - ・カードキーがトランクに近づきすぎているとき
  - ・カードキーがリヤシェルフ上にあるとき
  - ・カードキーがリヤシートの背もたれや座席に近づきすぎているとき
- トランク内にカードキーを残したまま、トランクを何度も開閉すると保護機能が働きトランクが開かなくなります。



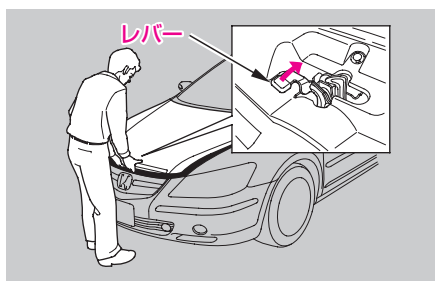
## ボンネット

### ●開けかた

①運転席足元のノブを引きます。



②ボンネット前部が少し浮き上がるので、レバーを上へ押しながら開けます。

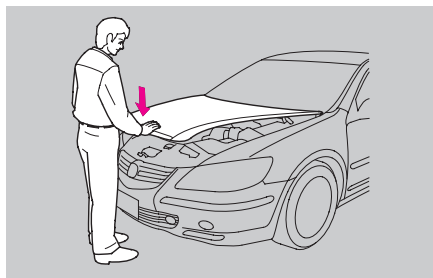


### 🎓 知識

- ワイパーアームを起こした状態でボンネットを開けないでください。ボンネットがワイパーに当たり、ボンネットやワイパーが損傷します。

### ●閉めかた

ボンネットを静かに下げ、ボンネット中央前端のロック部を手で押さえつけるように閉めます。



ボンネットが完全に閉まっていることを確認します。

### ⚠ 注意

- ボンネットを閉めるときは、手などをはさまないように注意してください。

### 🎓 知識

- ボンネットが閉まりにくいときは、ボンネットを少し開けてから下に軽く勢いをつけ、押し付けて閉めてください。
- ボンネットが完全に閉まっていないままで走行すると開くことがあります。走行前に必ず確認してください。

## 燃料補給口

燃料補給口は車の左側後方にあります。

**指定燃料：無鉛プレミアムガソリン  
(無鉛ハイオク)**

**タンク容量：73ℓ**

### 警告

- 燃料補給時は火気厳禁です。  
燃料は引火しやすいため火災や爆発のおそれがあります。
  - ・ エンジンは必ず止めてください。
  - ・ タバコなどの火気を近づけないでください。
- 燃料補給作業は静電気を除去してから行ってください。  
静電気の放電による火花により気化したガソリンに引火し、やけどを負うおそれがあります。

### アドバイス

- 必ず無鉛ガソリンを補給してください。補給するときは、無鉛ガソリンであることを確認してください。
  - ・ 有鉛ガソリンを補給すると、触媒装置などを損ないます。
  - ・ 高濃度アルコール含有燃料を補給すると、エンジンや燃料系などを損傷する原因となります。
  - ・ 軽油や粗悪ガソリンを補給したり、不適切な燃料添加剤を使うと、エンジンなどに悪影響を与えます。

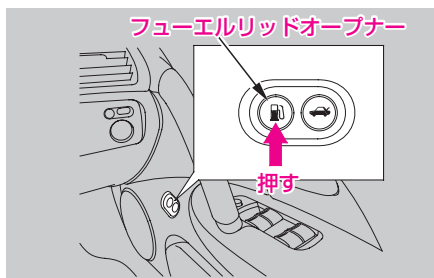
### 知識

- 無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合には、無鉛レギュラーガソリンをお使いになることもできますが、この場合エンジン性能を十分に発揮できません。

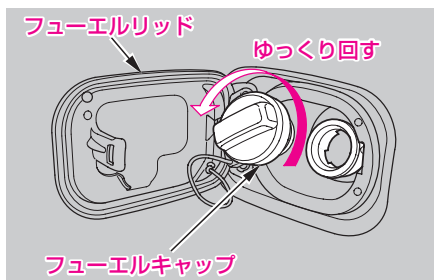


## ●開けかた

- ①運転席ドアにあるフューエルリッドオープナーを押してリッドを開けます。



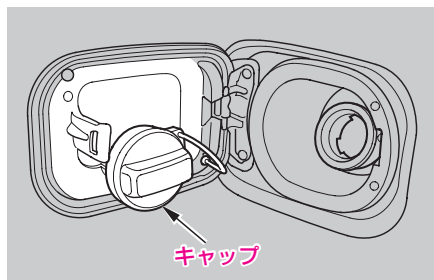
- ②フューエルキャップを開ける前に、身体の静電気除去を行います。  
③フューエルキャップをゆっくり回して開けます。



## ⚠注意

- キャップはゆっくり開けてください。  
急激に開けると燃料補給口より吹き返しが発生し、火災になるおそれがあります。

- ④キャップはフューエルリッドにあるホルダーにかけてください。



## 📖知識

- 車体や給油機などの金属部分に触れると、静電気を放電することができます。
- 燃料補給作業は、静電気を放電した人のみで行ってください。
- 燃料補給中に車内にもどったりすると再び帯電することがあります。
- 燃料補給は自動停止後に追加補給しないでください。気温などの変化によりあふれることがあります。

## 🚗アドバイス

- フューエルリッドが開かないとき  
→378ページ

## ●閉めかた

キャップを“カチッ”という音が2回以上するまで締め付けます。フューエルリッドは手で押さえつければ閉まります。

## ⚠注意

- キャップが確実に閉まっていることを確認してください。確実に閉まっていないと走行中に燃料がもれ、火災になるおそれがあります。

## パワーウィンドー

エンジンスイッチノブが“II”のとき、ウィンドーの開閉ができます。



開閉は、それぞれのドアにあるスイッチで操作します。

- ・運転席スイッチは、助手席および後席ウィンドーも操作できます。

## ●ウィンドーの開閉

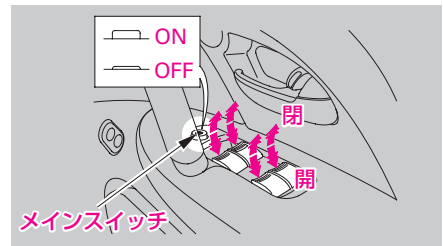
スイッチを軽く操作している間、作動します。

強く操作すると、自動で全開(全閉)します。

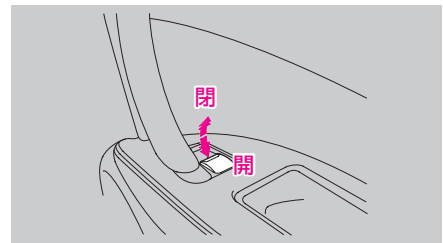
開けるとき…スイッチを押します。

閉めるとき…スイッチを引き上げます。

### ・運転席ドアスイッチ



### ・その他のドアスイッチ





自動開閉中にウィンドーを停止させるときは、スイッチを作動方向とは逆へ軽く操作します。

### メインスイッチ

スイッチを押すごとに“ON”↔“OFF”が切り換わります。

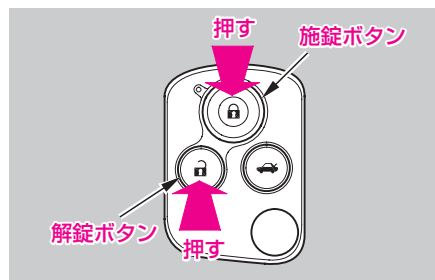
ON ……すべてのウィンドーの操作ができます。

OFF ……運転席以外のウィンドーは操作できません。

### キーレスエントリー用発信器で開閉するとき

キーレスエントリー用発信器で施錠(解錠)後、約10秒以内であれば、再度施錠(解錠)ボタンを押し続けると、押し続けている間すべてのドアのパワーウィンドーが閉まり(開き)ます。

ボタンを押し続けている途中でパワーウィンドーの開閉動作が止まってしまった場合は、再度同じ操作を繰り返してください。



### 知識

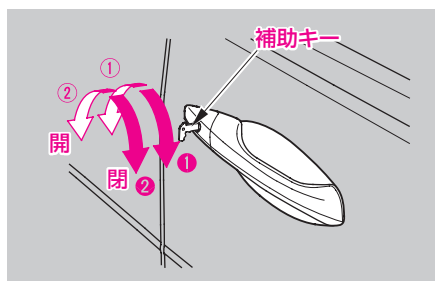
- 以下の条件のときは、キーレスエントリー用発信器を使ってパワーウィンドーの開閉は行えません。
  - ・エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)以外のとき
  - ・カードキースロットにカードキーが差し込まれているとき
  - ・ドアが開いているとき(閉めるときのみ)
- キーレスエントリー用発信器を使ったパワーウィンドーの開閉機能を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

## 運転席ドアのキーシリンダーで開閉するとき

運転席ドアに補助キーを図の向きに差し込んで施錠(解錠)後、補助キーを戻してから約10秒以内であれば再度施錠(解錠)側いっぱい回したままにしている間、すべてのドアのパワーウィンドーが閉まり(開き)ます。

補助キーを回している途中でパワーウィンドーの開閉動作が止まってしまった場合は、再度同じ操作を繰り返してください。



### 知識

- 以下の条件のときは、運転席ドアのキーシリンダーでパワーウィンドーの開閉は行えません。
  - ・エンジンスイッチノブが“II”のとき
  - ・ドアが開いているとき(閉めるときのみ)
- 運転席ドアのキーシリンダーでのパワーウィンドーの開閉機能を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

### 警告

- パワーウィンドーを閉めるときは、手や顔などをはさまないようにしてください。  
ドアガラスにはさまれて重大な傷害を受けるおそれがあります。  
特にお子さまには気をつけてください。

### 注意

- 車から離れるときは、お子さまも一緒に連れて行ってください。  
いたずらなど誤った操作をして思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

- ウィンドーの開閉はお子さまではなく大人が操作するようにしてください。
- 小さなお子さまが同乗しているときは、お子さまが誤って操作しないよう、メインスイッチを“OFF”にしておきましょう。



### ●キーオフオペレーション

エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから約10分間は、パワーウィンドーの操作ができます。

ただし、エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから約10分以内に、フロントドアを開けてから閉めると、パワーウィンドーの操作はできなくなります。

#### 知識

- キーオフオペレーションの作動時間の設定やその機能を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

- キーオフオペレーションが機能している間は、キーレスエントリー用発信器または補助キーでのパワーウィンドーの開閉はできません。

キーレスエントリー用発信器で

開閉するとき →81ページ

運転席ドアのキーシリンダーで

開閉するとき →82ページ

### ●はさみ込み防止機構

ウィンドーを自動で閉じているときに、窓枠とドアガラスの間に異物のはさみ込みを検知するとはさみ込み防止機構が作動し、ドアガラスの上昇が停止して自動で下降します。

#### 注意

- ウィンドーを確実に閉めるため、閉めきる直前の部分では、はさみ込みを検知できない領域があります。指などはさまないように注意してください。

#### 知識

- 故障などではさみ込み防止機構が作動してしまい、ウィンドーを自動で閉めることができなくなったときは、閉めたいドアのスイッチを軽く引き上げ続けると閉めることができます。
- 環境や走行条件による衝撃などで、はさみ込み防止機構が作動することがあります。
- バッテリーやヒューズを交換した場合は、オート作動ができなくなります。その場合は、エンジンを始動しそれぞれのドアのスイッチでドアガラスを一番下まで下げた後、スイッチを引き上げ続け、ウィンドーを閉め切った状態で、約1秒間スイッチを保持すると機能が復帰します。

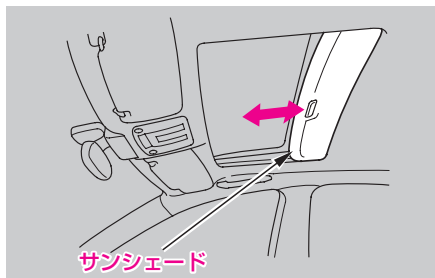


## サンルーフ

注文装備

### ●サンシェード(遮光板)

サンシェードは手動で開閉します。サンルーフを開ける場合は同時に作動します。サンルーフが開いた状態ではサンシェードは全閉できません。



### 🎓 知識

- サンシェードは全開か全閉の位置で使ってください。途中で止めて使うと、走行中の振動で音が出る場合があります。

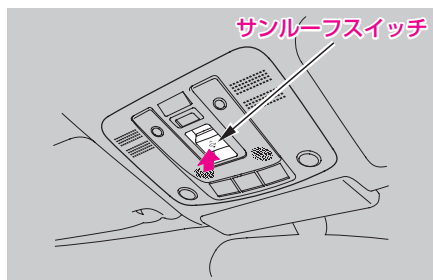
### ●開閉

エンジンスイッチノブが“II”のときサンルーフの開閉ができます。



### チルトアップ操作

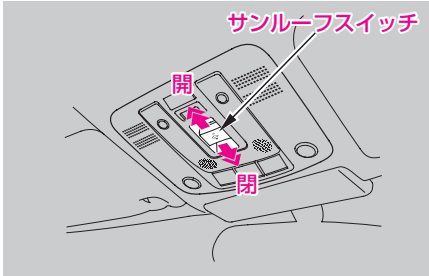
サンルーフスイッチを押すと、自動でサンルーフ後部が上がります(チルトアップ状態)。サンルーフスイッチを前側に軽く操作している間、閉まる方向に作動します(チルトダウン)。強く操作すると自動で全閉します。





## 開閉操作

サンルーフスイッチを軽く操作している間、サンルーフが作動します。強く操作すると自動で全開(全閉)します。



サンルーフが自動開閉中に、スイッチを軽く操作すると停止します。

## 警告

- サンルーフを閉めるときは、手や顔などをはさまないようにしてください。サンルーフにはさまれて重大な傷害を受けるおそれがあります。特にお子さまには気をつけてください。

## 注意

- 走行中または一時停止時にルーフ開口部から頭や手、物などを出さないでください。思わぬ障害物や急ブレーキをかけたときなどに事故につながるおそれがあります。

## アドバイス

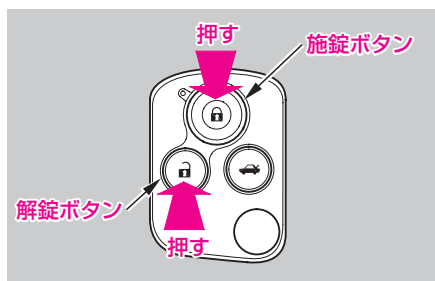
- サンルーフが停止した後はサンルーフスイッチを押し続けしないでください。故障の原因となります。
- サンルーフやルーフ開口部の縁に腰をかけたリ荷物に乗せるなどの大きな力を加えないでください。サンルーフが破損するおそれがあります。
- 降雪時、厳寒時などには凍結することがあります。このような場合は故障の原因となるので作動させないでください。

## 知識

- 車から離れるときや洗車のときは、サンルーフが完全に閉まっていることを確かめてください。
- 降雨後や洗車後はルーフ上の水を除去してから開けてください。また、積雪時にはルーフ上の雪を除去してから開けてください。室内に水や雪が入るおそれがあります。

## キーレスエントリー用発信器で開閉するとき

キーレスエントリー用発信器で施錠(解錠)後、約10秒以内であれば再度施錠(解錠)ボタンを押し続けると、押し続けている間サンルーフが閉まり(開き)ます。ボタンを押し続けている途中でサンルーフの開閉動作が止まってしまった場合は、再度同じ操作を繰り返してください。

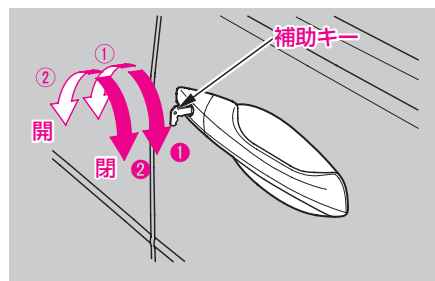


### 知識

- 以下の条件のときは、キーレスエントリー用発信器でサンルーフの開閉は行えません。
  - ・エンジンスイッチノブが“0” (プッシュオフ)以外のとき
  - ・カードキースロットにカードキーが差し込まれているとき
  - ・ドアまたはトランクが開いているとき(閉めるときのみ)
- キーレスエントリー用発信器を使ったサンルーフの開閉機能を解除することができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

## 運転席ドアのキーシリンダーで開閉するとき

運転席ドアに補助キーを図の向きに差し込んで施錠(解錠)後、補助キーを戻してから約10秒以内であれば再度施錠(解錠)側いっぱい回したままにしている間、サンルーフが閉まり(開き)ます。補助キーを回している途中でサンルーフの開閉動作が止まってしまった場合は、再度同じ操作を繰り返してください。



### 知識

- 以下の条件のときは、運転席ドアのキーシリンダーでサンルーフの開閉は行えません。
  - ・エンジンスイッチノブが“II”のとき
  - ・ドアが開いているとき(閉めるときのみ)
- 運転席ドアのキーシリンダーでのサンルーフの開閉機能を解除することができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ



### ●キーオフオペレーション

エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから約10分間は、サンルーフの操作ができます。

ただし、エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから約10分以内に、フロントドアを開けてから閉めると、サンルーフの操作はできなくなります。

#### 知識

- キーオフオペレーションの作動時間の設定やその機能を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

- キーオフオペレーションが機能している間は、キーレスエントリー用発信器または補助キーでのサンルーフの開閉はできません。

キーレスエントリー用発信器で

開閉するとき →86ページ

運転席ドアのキーシリンダーで

開閉するとき →86ページ

### ●はさみ込み防止機構

サンルーフを閉じているとき、またはチルドダウンしているときに、枠とサンルーフガラスの間に異物のはさみ込みを検知するとはさみ込み防止機構が作動し、サンルーフの作動が停止して自動で反対方向に動きます。

#### 注意

- サンルーフを確実に閉めるため、閉めきる直前の部分では、はさみ込みを検知できない領域があります。指などははさまないように注意してください。

#### 知識

- 環境や走行条件による衝撃などで、はさみ込み防止機構が作動することがあります。
- 故障などではさみ込み防止機構が作動してしまい、サンルーフを閉めることができなくなったときは、応急処置としてスイッチを軽く閉方向に押し続けると、サンルーフを閉めることができます。サンルーフが完全に閉まるまで、そのままスイッチを押し続けてください。応急処置後はホンダクリオ店で点検を受けてください。

# セキュリティーシステム

セキュリティー(盗難防止)システムは、イモビライザーシステムとセキュリティーアラームシステムにより、お車を盗難から守るための装置です。

## イモビライザーシステムについて

カードキーに信号を発信する電子部品があり、あらかじめ登録されたカードキーでないとエンジンの始動ができないようにしたシステムです。

イモビライザーシステムは、車両とカードキーとの電子照合を行うとき、微弱な電波を使用しています。

次のような場合、正常に作動しないことがあります。

- ・近くに強い電波を発する設備があるとき
- ・カードキーが金属物に触れたり覆われているとき
- ・カードキーの電池が消耗しているとき
- ・インストルメントパネル上やリヤシェルフ、グローブボックスなどの小物入れ内などにカードキーを置いたとき
- ・カードキーを入れている物(バッグやポケット)の中に、携帯端末などの電波を発する物やノイズを発する物があるとき

エンジンを始動するときは、エンジンスイッチノブを押し込んでください。エンジンスイッチノブを“II”にすると、イモビライザーシステム表示灯が数秒間点灯してから消灯し、エンジンの始動ができるようになります。

表示灯が点滅したときは、システムが登録されたカードキーの信号を認識していないので、エンジンを始動することはできません。

そのときは、エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしてから、もう一度エンジンスイッチノブを押し込んで、エンジンスイッチノブを“II”にしてください。

エンジンスイッチノブを“II”から“0”(プッシュオフ)にしたときにも、イモビライザーシステム表示灯が数回点滅します。

イモビライザーシステム表示灯

→144ページ

## アドバイス

- システムを改造したりしないでください。  
エンジンシステムが故障するおそれがあります。
- エンジンスイッチノブを“II”にしても表示灯が点灯しないときや、頻繁に表示灯の点滅を繰り返す場合は、システムの異常が考えられますので、ホンダクリオ店で点検を受けてください。



## セキュリティーアラームシステムについて

このシステムは、カードキーあるいはキーレスエントリー用発信器、補助キーを使わずにドアを開けたり、ボンネットやトランクなどを開けたりすると警報装置が作動し、ホーンを鳴らし、同時に非常点滅表示灯を点滅させます。

### ●警報装置について

警報装置は、セキュリティーアラームシステムがセットされているときに次のようなことのいずれかを行うと作動します。

- ・ドアまたはトランクをカードキーあるいはキーレスエントリー用発信器、補助キーを使わずに開けようとしたとき
- ・ボンネットをこじ開けようとしたとき
- ・エンジンスイッチノブを“II”にしたとき

警報装置が作動すると、ホーンが断続的に鳴り、非常点滅表示灯がすべて点滅します。

警報装置は、システムを止めるまで最長5分間作動します。(ホーンおよび非常点滅表示灯は1回の警報作動につき約30秒間作動し、その警報作動が最大10回行われます。)

### 🎓 知識

- セキュリティーアラームシステムの作動、非作動の設定を変更することができます。(工場出荷時は、作動に設定されています。)

カスタマイズ機能 →308ページ

### 警報装置の止めかた

カードキーあるいはキーレスエントリー用発信器、補助キーで解錠すればその時点で警報装置は止まります。

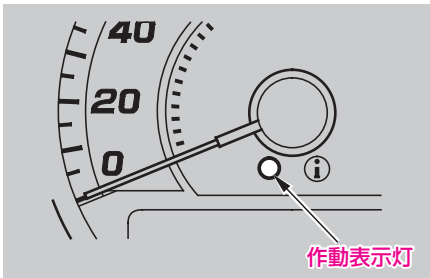
## ●セットのしかた

次の操作がすべて行われると自動的にセキュリティアラームシステムがセットされます。

- ・ボンネットを閉める。
- ・すべてのドアとトランクを閉め、運転席ドアを施錠する。

上記がすべて行われると、メーター内にある作動表示灯が点滅を始めます。約15秒後に点滅間隔が変わり、システムがセットされたことを知らせます。

作動表示灯は、システムがセットされている間は、点滅を続けます。



セットを解除するときは、カードキーあるいはキーレスエントリー用発信器、補助キーでドアを解錠します。作動表示灯が消灯し、セットが解除されたことを知らせます。

## 🎓 知識

- 車から離れるときは、セキュリティアラームシステムがセットされ、作動していることを作動表示灯で確認してください。



### 知識

- ボンネット、ドア、トランクのすべてが完全に閉まっていないと、セキュリティアラームシステムはセットされません。確実に閉まっていることを確認してください。ボンネットについては実際に手で押さえつけて確認してください。  
ボンネット →77ページ
- 車内に人が乗っている状態またはウィンドーやサンルーフが開いた状態でもセキュリティアラームシステムは作動します。警報装置の思わぬ作動を防ぐため、人が乗っている状態またはウィンドーやサンルーフが開いた状態ではセキュリティアラームシステムをセットしないでください。
- 車内に人が乗っている状態でもカードキー携帯者が車両から離れると自動で施錠され、約15秒後にセキュリティシステムもセットされます。警報装置の思わぬ作動を防ぐためにオートロックを一回だけ解除することができます。  
オートロックの解除 →55ページ
- セキュリティアラームシステムをセットしたあとに、バッテリーあがりなどでバッテリーの充電・交換をする際は、警報装置が作動する場合がありますので、カードキーあるいはキーレスエントリー用発信器、補助キーでドアを解錠し、セキュリティアラームシステムを解除してください。

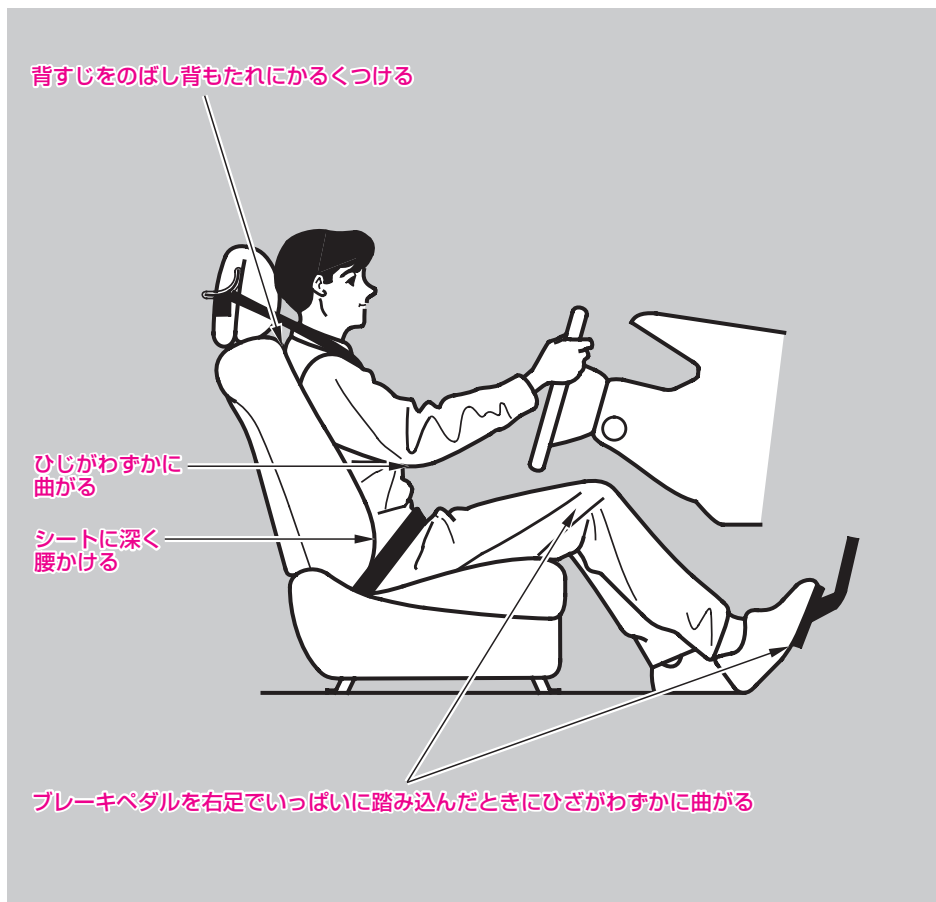


# シートの調節

## 正しい運転姿勢

運転者は正しい運転姿勢がとれるようにシートを調節します。

正しい運転姿勢とは、シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込み、ハンドルが楽に操作できる姿勢をいいます。



同乗者も、シートに深く腰かけ、背もたれから背を離さないようにしてください。

助手席同乗者はインストルメントパネルに顔や胸が必要以上に近づかないように、シートを後ろに下げます。



### ⚠ 警告

- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- SRSエアバッグに必要以上に近づくと、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。
  - ・運転者は正しい運転姿勢がとれる範囲で、シートを後ろに下げてください。
  - ・助手席同乗者はインストルメントパネルに近づかないように、シートを後ろに下げてください。

### ⚠ 注意

- 背もたれと背中の中にクッションなどをいれないでください。正しい運転姿勢がとれないばかりか、シートベルトなどの効果が十分に発揮されないおそれがあります。
- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などをはさまないように十分注意してください。
- フロントシートの下に物を置かないでください。物がはさまってシートが固定されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 🎓 知識

- シートの調節は走行する前に行ってください。

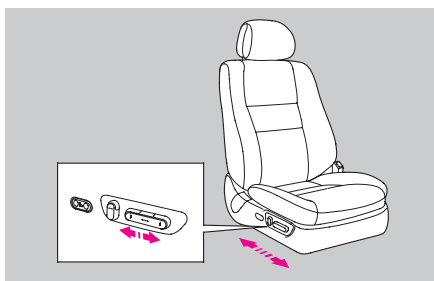
## フロントシート

### 知識

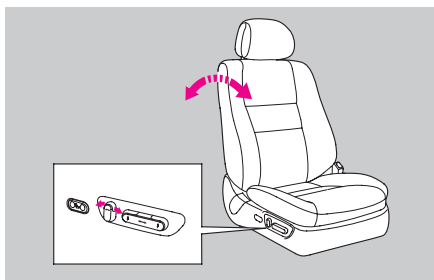
- 運転席シートは、調節した位置を記憶させることができます。

ドライビングポジション  
システム →106ページ

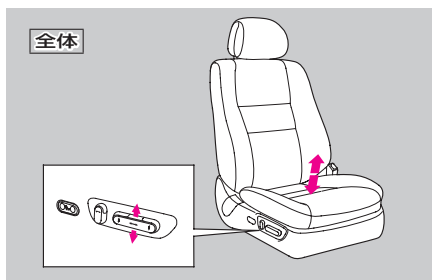
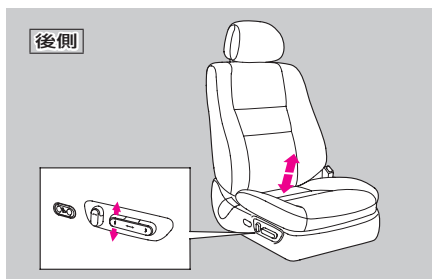
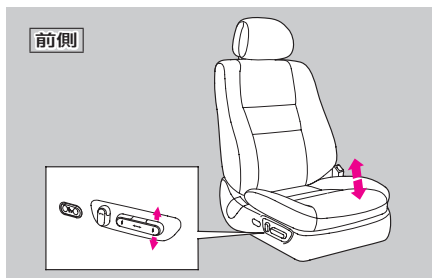
### ●前後位置の調節



### ●背もたれの調節



### ●高さの調節



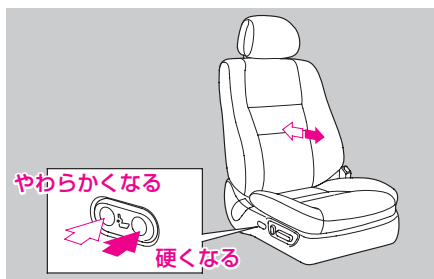


### ●ランバーサポート

背もたれ腰部の硬さを調節できます。



スイッチの前側を押すと硬くなり、後ろ側を押すとやわらかくなります。



### ●ヘッドレストの調節

走行する前に耳とヘッドレストの中心が同じ高さになるように調節し、確実に固定します。

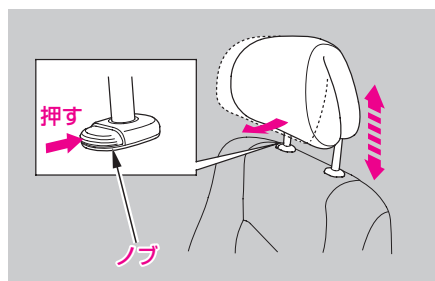
背が高い人は、固定できる範囲で一番高い位置にしてお使いください。



高くするときは、ヘッドレストを持ち上げます。

低くするときはノブを押しながらヘッドレストを下げます。

ヘッドレストが後頭部に軽くあたるように前後にも調節します。



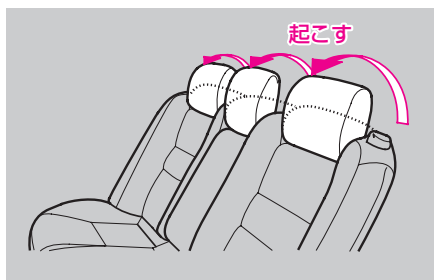
### ⚠ 警告

- ヘッドレストを外した状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。走行前に必ず正しい位置に調節してください。

## リヤシート

### ●ヘッドレストの使いかた

使用するときは走行する前に必ずヘッドレストを固定されるまで起こしてください。



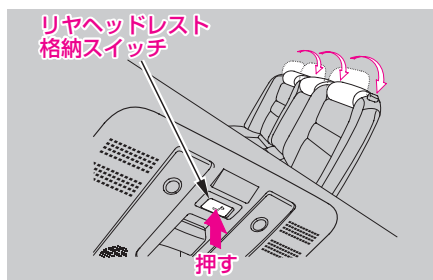
### ⚠ 警告

- 後席に乗車するときは、ヘッドレストを格納した状態で走行しないでください。衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。走行前に必ず起こしてください。

### リヤヘッドレスト格納スイッチ

エンジンスイッチノブが“II”のとき使えます。

車を後退させるときなど視界の妨げになるときは、リヤヘッドレスト格納スイッチを押してヘッドレストを格納してください。



### 🎓 知識

- ヘッドレストを格納するときは、リヤシートに乗っている人の手などをはさまないようにしてください。
- リヤシェルフに物を置かないでください。衝突のときなどにこれらの物が飛ぶことがあります。



# ハンドル・バックミラーの調節

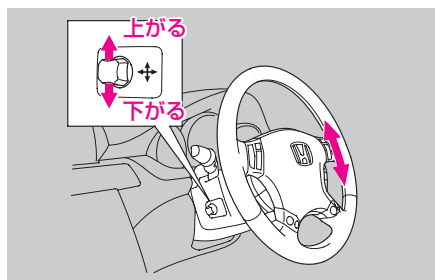
## 電動チルト／テレスコピック ステアリング(電動上下/ 前後調節式ハンドル)

ハンドルの高さおよび前後位置を適切な位置に変えることができます。

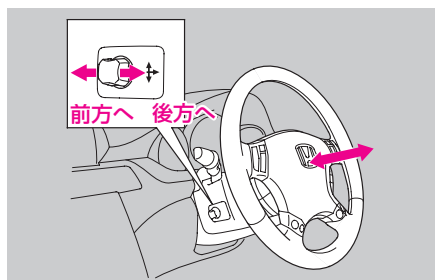


スイッチを操作して調節します。

### 上下調節



### 前後調節



### 知識

- 調節は走行する前に行ってください。
- 調節した位置を記憶させることができます。

ドライビングポジション

システム

→106ページ



### ●はね上げ動作について

エンジンスイッチノブを“0”にして手を離れたとき、またはカードキースロットからカードキーを抜いたときに、ハンドルが自動的にはね上がり最も前方の位置に動きます。

エンジンスイッチノブを押し込んだとき、またはカードキースロットにカードキーを差し込むと、ハンドルは元の位置に戻ります。

#### 🎓 知識

- 次のような操作を行うと、ハンドルのはね上げ・復帰の動作が止まります。
  - ・ ハンドルの調節スイッチを操作したとき
  - ・ プリセットボタン、メモリーボタンを操作したとき  
 ドライビングポジションシステム →106ページ
  - ・ セレクトレバーを回から他の位置に切り換えたとき
- 復帰動作中にエンジンスイッチノブを“0”（プッシュオフ）にしたときは、再度はね上げ動作をします。
- ハンドルのはね上げ動作を行わないようにすることができます。  
 カスタマイズ機能 →308ページ

#### 🎓 知識

- バッテリーやヒューズを交換した場合は、チルト／テレスコピックの位置を記憶させるための原点（最も前方、最も上方）の記憶が消失されるため再検知が必要になります。この場合は以下の対応を行ってください。

**カスタマイズで“チルト／テレスコ自動跳ね上げ”を作動に設定している場合**

- ・ エンジンスイッチノブを押し込んで手を離すと、ハンドルが自動で原点（最も前方、最も上方）に動き原点を検知します。

**カスタマイズで“チルト／テレスコ自動跳ね上げ”を非作動に設定している場合**

- ・ 調節スイッチを操作して、ハンドルの位置を手動で最も上方に動かし、約2秒間スイッチを保持します。その後、さらにハンドルの位置を最も前方に動かし、約2秒間スイッチを保持すると原点を検知します。



## ルームミラー

### 知識

- 走行中はミラーの調節を行わないでください。

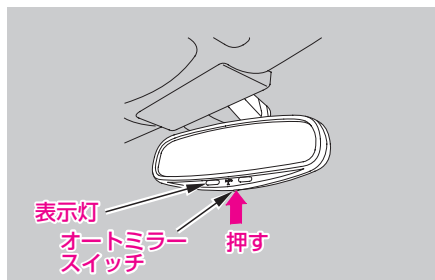
### ●防眩式ルームミラー

夜間走行時、後続車のライトがまぶしいときにライトの反射を自動的に弱くできます。

エンジンスイッチノブが“II”で、オートミラースイッチが“ON”のとき作動します。オートミラースイッチを押すごとに“ON”⇔“OFF”が切り換わります。“ON”のとき表示灯が点灯します。

後続車のライトでルームミラー内のセンサーが周囲より明るい光を感知すると、自動的にライトなどの反射が弱くなります。

セレクタレバーをⅡに入れているときは解除されます。

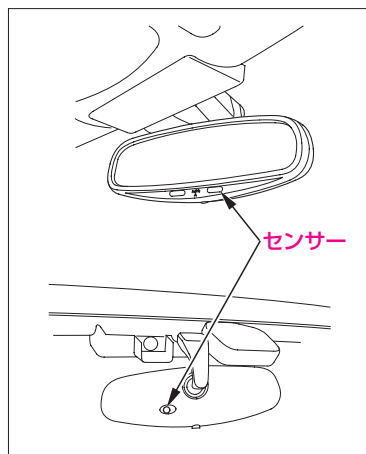


### 知識

- オートミラースイッチを“ON”にすると、ドアミラーも連動して防眩します。

ドアミラー →101ページ

- アクセサリーをつり下げてセンサーをふさいだり、ガラスクリーナーを吹きかけたりしないでください。センサーの感度が悪くなったりして、正しく作動しなくなることがあります。





## ドアミラー

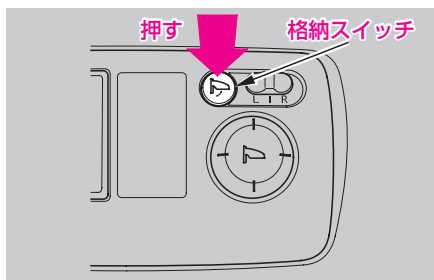
### 知識

- ミラーを格納したまま走行しないでください。また、走行中はミラーの調節を行わないでください。
- ミラーを格納するときは、周囲の人の手などをはさまないようにしてください。

### ●格納のしかた

エンジンスイッチノブが“II”のとき、スイッチで左右のミラーをたたむことができます。

格納スイッチを押すとミラーがたたまれます。もう一度スイッチを押すと元の位置に戻ります。

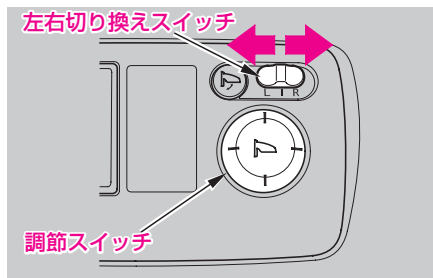


直接手で格納することもできます。

### ●角度調節のしかた

エンジンスイッチノブが“II”のときスイッチを操作すると、ミラーの角度調節ができます。

- ①左右切り換えスイッチを調節したい方に動かします。
- ②調節スイッチで角度を調節します。



直接手で鏡面を動かして角度を調節することもできます。

### 知識

- 調節した位置を記憶させることができます。

ドライビングポジション

システム

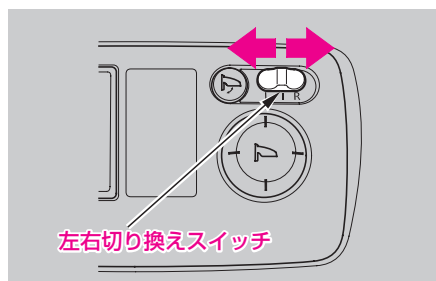
→106ページ

## ●リバース連動ドアミラー

後退時、車両の側面視界をよりよく確保するため、セレクトレバーのリバースと連動してドアミラーが自動的に下向きになります。



- ①エンジンスイッチノブが“II”で、ドアミラーの左右切り換えスイッチがL側またはR側にあることを確認します。



- ②セレクトレバーをⅡの位置にすると左右切り換えスイッチを動かした側のミラーが下向きになります。
- ③セレクトレバーをⅡ以外の位置にすると元の位置に戻ります。

## 🎓 知識

- 次の場合にも、ミラーが元の位置に戻ります。
  - ・左右切り換えスイッチを中間位置にしたとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”以外にしたとき
- リバース連動ドアミラーは、ドアミラーの左右切り換えスイッチが中間位置にあるときは作動しません。作動させるには、左右切り換えスイッチをL側またはR側にしてください。



### ●防眩式ドアミラー

夜間走行時、後続車のライトがまぶしいときにライトの反射を自動的に弱くできます。



エンジンスイッチノブが“II”で、オートミラースイッチが“ON”のとき作動します。

オートミラースイッチ →100ページ

オートミラースイッチを押すごとに“ON”↔“OFF”が切り換わります。“ON”のとき表示灯が点灯します。

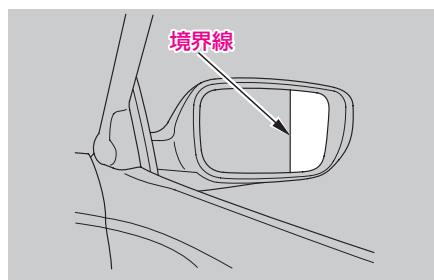
後続車のライトでルームミラー内のセンサーが周囲より明るい光を感知すると、自動的にライトなどの反射が弱くなります。

セレクトレバーをⅡに入れているときは解除されます。

### ●広角タイプドアミラー

ミラー表面にある境界線の内側と外側で曲率の異なる鏡を使用し、外側は通常のドアミラーよりも広い視界を映すことができます。

死角を少なくし、後方視認性と安全性を向上させます。

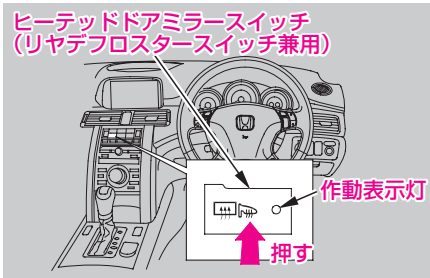


### 🎓 知識

- 境界線より外側に映る物は、通常のドアミラーよりも遠くに見えるよう見えます。

## ●ヒートッドアミラー

ヒートッドアミラースイッチ(リヤデフロスタースイッチ兼用)を押すとミラーが暖められ曇りが取れます。



エンジンスイッチノブが“II”のとき、スイッチを押すと“ON”になり、同時に作動表示灯が点灯します。もう一度スイッチを押すと“OFF”になり、作動表示灯は消灯します。

## ◆ 知識

- ヒートッドアミラースイッチを押すと、リヤガラスの曇り取りも同時に機能します。  
リヤデフロスター →176ページ
- この装置は消費電力が大きいため、曇りが取れたら“OFF”にしてください。また、エンジンの回転が低いとき長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- エンジンスイッチノブを“II”にしたとき、外気温が5℃以下の場合、自動的に“ON”になります。スイッチを押すか、自動で“ON”になった場合、“ON”のまま約10分経過後自動的に“OFF”になります。



## ●アクアクリンミラー (親水ミラー)

ミラー表面には、付着した雨滴を膜のように広げる親水効果を持つコーティングをほどこしており、雨天時などにおける後方視認性を向上させます。

ミラー表面に汚れなどが付着して親水効果が低くなったときは、水道水をかけて洗い流し、太陽光を当てることにより効果が回復します。

親水効果を早く回復させたいとき

→391ページ

## アドバイス

- フロントドアガラスに撥水剤やボディにワックスを塗布するときは、ミラー表面に撥水剤やワックスが付着しないようにドアミラーを布などで覆ってください。  
ミラー表面にこれらの物が付着すると親水効果を失います。
- ミラー表面が凍結しているときは、ヒートッドアミラースイッチを“ON”にするか、温水や水道水を使って溶かしてください。解氷剤を使ったり、プラスチックの板を使って削り落とすと、ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。
- 砂の付いた布や油膜取り剤(コンパウンドなど)でミラー表面をこすらないでください。  
ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。

## 知識

- 汚れや水滴を拭き取るときは、きれいな布で拭き取ってください。
- 水洗いでミラーの汚れが落ちない場合は、家庭用中性洗剤を使って柔らかい布でミラー表面を拭き取ることによって回復できます。
- 次のようなときは、一時的に親水効果が低下しますが異常ではありません。親水効果は数日間の日射で回復します。
  - ・素手でミラーに触れたり油のついた布などでミラー表面を拭き取ったとき
  - ・自動洗濯機のワックスがミラー表面に付着したとき
  - ・長期間、地下駐車場など日の当たらないところに駐車したとき  
親水効果を早く回復させたいとき →391ページ
- 自動洗濯機で洗濯するときは、ミラー表面に洗剤やワックスが付着しないようドアミラーを格納してください。  
格納のしかた →101ページ

# ドライビングポジションシステム

## ドライビングポジションシステムについて

次の位置を2種類記憶させ、それぞれの位置に自動で調節させることができます。

|  |                               |
|--|-------------------------------|
| 運転席シート   | ・ 前後位置<br>・ 背もたれの角度<br>・ 上下位置 |
| ハンドル   | ・ 上下位置<br>・ 前後位置              |
| 左右<br>ドアミラー  | ・ 上下位置<br>・ 左右位置              |
| ヘッドアップ<br>ディスプレイ<br><small>インテリジェント・<br/>ナイトビジョン<br/>システム装備車</small> | ・ 映像の上下位置                     |

ドライバー1のカードキーまたはキーレスエントリー用発信器でドアを解錠するとプリセットボタン1で記憶した位置に、ドライバー2のカードキーでドアを解錠するとプリセットボタン2で記憶した位置に自動で調節されます。

運転席シートと左右ドアミラーは運転席ドアを開けたときに、ハンドルは、エンジンスイッチノブを押し込んだとき、またはカードキースロットにカードキーを差し込んだときに、調節されます。ヘッドアップディスプレイは、インテリジェント・ナイトビジョンシステム作動時に調節されます。

### 知識

- 解錠時のメモリーシート連動機能を解除することができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

## ●記憶のさせかた

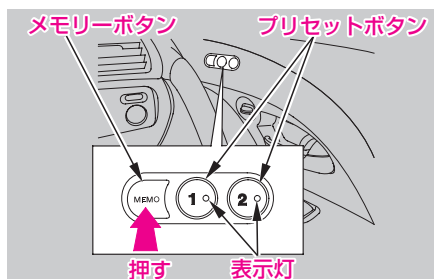
### 知識

- 操作は走行する前に行ってください。

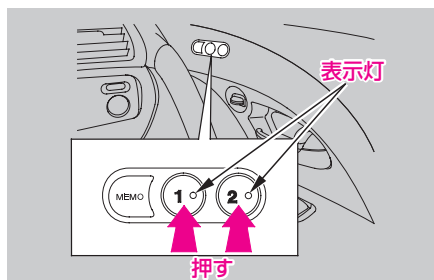
- ① エンジンスイッチノブを“II”にします。
- ② 運転席シート、ハンドル、ドアミラー、ヘッドアップディスプレイを適当な位置に調節します。
  - フロントシート →94ページ
  - チルト/テレスコピック
  - ステアリング →98ページ
  - ドアミラー →101ページ
  - ヘッドアップディスプレイ  
→インテリジェント・ナイト  
ビジョンシステム取扱説明書



- ③メモリーボタンを押します。“ピッ”と1回音がして、プリセットボタン内の表示灯が2つとも点滅します。



- ④ボタン内の表示灯が2つとも点滅している間(メモリーボタンを押してから5秒以内)に“1”または“2”のプリセットボタンを、“ピッピッ”と2回音がるまで押します。記憶されると押したボタン内の表示灯が点灯します。“1”と“2”の2つのドライビングポジションを記憶することができます。



### 記憶の消去

新しく位置を記憶させると、前の記憶は消去されます。また、バッテリーを外した場合にも、記憶は消去されます。

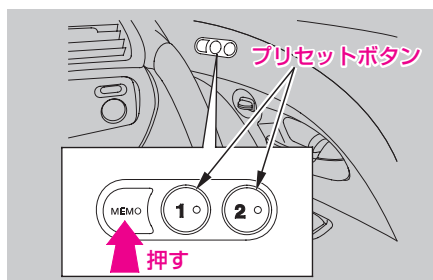
### ●記憶の呼び出しかた

プリセットボタンを押すと記憶させたドライビングポジションを呼び出すことができます。

#### 🎓 知識

- 操作は走行する前に行ってください。

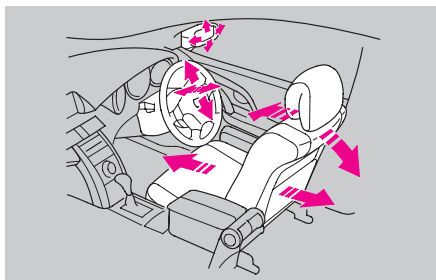
- ①セレクトレバーが回りの位置にあることを確認します。
- ②運転者のドライビングポジションを記憶させた側のプリセットボタンを押します。





③運転席シート、ハンドル、ドアミラーが自動的に動き出し、ボタン内の表示灯が点滅します。

ヘッドアップディスプレイは、インテリジェント・ナイトビジョンシステム作動時に調節されます。



④記憶させた位置に調節されるとピッピッと2回音がして、ボタン内の表示灯が点灯します。

#### 知識

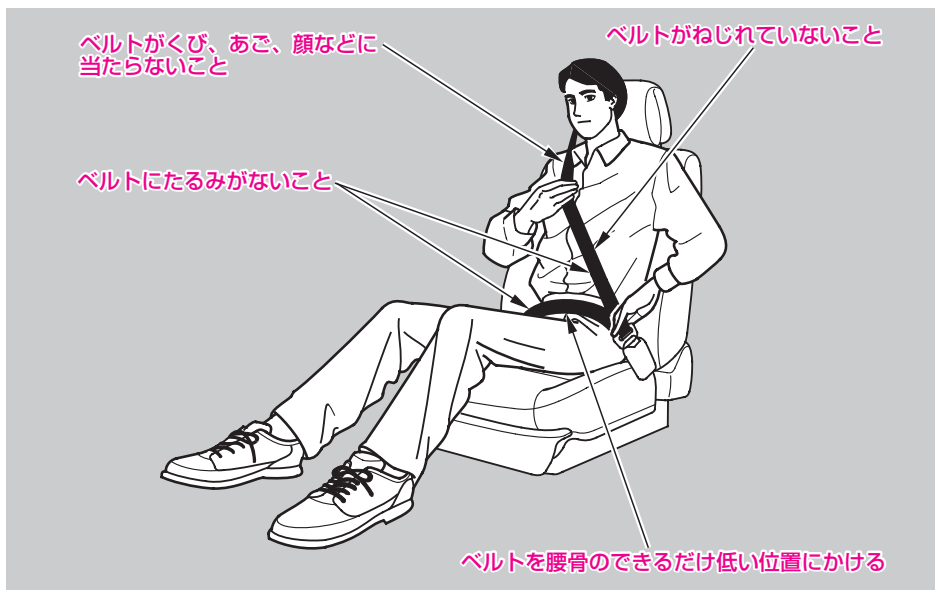
- エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)のときは、運転席シートとドアミラーのみが調節されます。エンジンスイッチノブを押し込んだとき、またはカードキースロットにカードキーを差し込んだときに、ハンドルも自動的に調節され、“ピッピッ”と2回音がします。
- 次のような操作を行うと、自動調節の動作が止まります。
  - ・シート、ハンドル、ドアミラーの調節スイッチを操作したとき
  - ・プリセットボタン、メモリーボタンを操作したとき
  - ・セレクトレバーを回から他の位置に切り換えたとき



# シートベルト

## シートベルト

シートベルトは、車を運転するまえに運転者は正しい運転姿勢で着用し、同乗者にも必ず着用させてください。



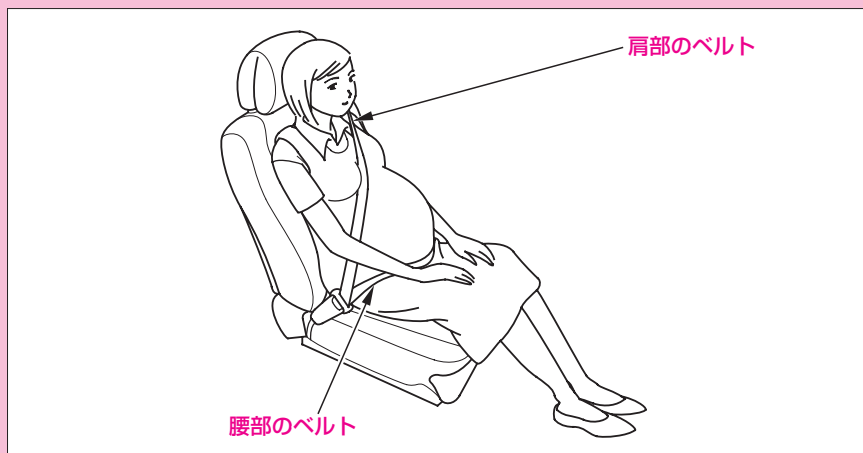
### ⚠ 警告

- シートベルトは全員が着用してください。  
着用しないと、衝突したときなどに重大な傷害を受けたり死亡することがあります。
- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。  
寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまにもシートベルトを着用させるか、チャイルドシートをお使いください。  
お子さまを抱いていても、衝突したときなどに支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けたり死亡するおそれがあります。



## ⚠ 注意

- シートベルトを正しく着用していないと本来の機能をはたさず、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
  - ・ 腰部のベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にぴったり着用してください。ベルトが腰骨からずれていると腹部などに強い圧迫を受けます。
  - ・ ベルトはねじれがないように着用してください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、局部的に強い力がかかります。
  - ・ ベルトがくび、あご、顔などに当たらないように着用してください。
  - ・ 一本のベルトを二人以上で使用しないでください。
  - ・ 三点式シートベルトは腕の下に通して着用しないでください。ベルトが肩に十分かかっていないと前方に投げ出されるおそれがあります。
  - ・ ベルトにはクリップや洗たくばさみなどでたるみをつけないでください。
- 妊娠中のかたや疾患のあるかたもシートベルトを着用してください。ただし、万一のとき腹部、胸部、肩部などに圧迫を受けることがありますので、医師に確認してください。
  - ・ 妊娠中のかたは、三点式シートベルトを使用してください。
  - ・ 妊娠中のかたは、ベルトを着用するときは、腰部のベルトを腹部からさけて腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにして身体に密着させてください。また、肩部のベルトは腹部からさけて胸部にかかるようにしてください。



---

## ●シートベルトの種類

| シート     | シートベルトの種類         |
|---------|-------------------|
| フロントシート | ELR付三点式シートベルト     |
| リヤシート   | ELR・ALR付三点式シートベルト |

### ELR付三点式シートベルト：

体の動きにあわせて伸縮し、強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックします。

### ELR・ALR付三点式シートベルト：

通常はELRシートベルトとして機能します。

ALRはチャイルドシートを固定する機構です。

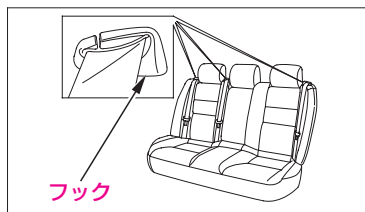
チャイルドシート固定機構付きシートベルト →118ページ



## ●三点式シートベルト

### 🎓 知識

- リヤシートのシートベルトを使うときは、フックから取り外さないでください。



### テンションリデューサー(前席のみ)

ベルト着用時の圧迫感を軽減する装置です。エンジンスイッチノブが“II”でシートベルトを着用したときに、はたらかまず。

### シートベルトリマインダー(非着用警報装置)

エンジンスイッチノブを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまでシートベルトリマインダーが作動し、メーター内のシートベルト非着用警告灯が点灯し続けます。

また、エンジンスイッチノブを“II”にしたときや走行したときは、運転席シートベルトを着用するまでブザーが鳴ります。(ブザーが鳴っている間は、警告灯が点滅します。)

### 🎓 知識

- 運転席シートベルトを着用していない場合でも、停車すると、ブザーは止まります。また、走行しているときでも、一定回数を超えるとブザーは止まります。
- セレクトレバーをⅡに入れたときは、後退位置警報装置のチャイムが鳴り、シートベルト非着用警告ブザーは鳴りません。

### チャイルドシート固定機構付きシートベルト(後席)

→118ページ

### 🎓 知識

- 後席シートベルトを着用した状態で上体を大きく動かしたときに、シートベルトがすべて引き出されてチャイルドシート固定機構が作動することがあります。このときは、チャイルドシート固定機構を解除してから再度シートベルトを着用してください。

解除のしかた →119ページ

### シートベルトプリテンショナー(前席のみ)

→236ページ

### E-プリテンショナー(前席のみ)

IHCC/HIDS装備車

→240ページ

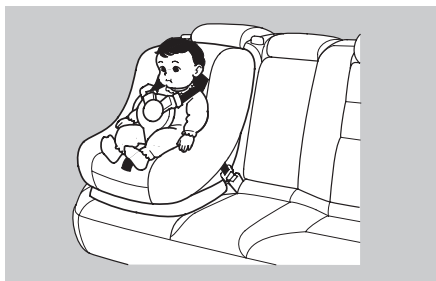
### ●お子さまを乗せるときは

お子さまは、後席に乗せシートベルトを着用させてください。

ただし、装備されているシートベルトは大人用ですので、ベルトがくびやあごに当たる場合や腰骨にかからない場合は、幼児用シートや学童用シートを使用してください。シートベルトをそのまま使うと、衝突のときに腹部などに強い圧迫を受けるおそれがあります。

また、ひとりですわることのできない小さなお子さまは乳児用シートを使用してください。

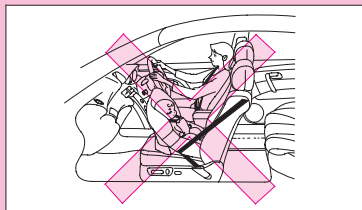
お子さまを後席に乗せることができなく、やむをえず助手席に乗せるときは、一番大きなお子さまを乗せてください。



### ⚠警告

- 助手席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け、重大な傷害を受けたり、死亡するおそれがあります。

また、やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。





## 🎓 知識

- 乳児用シート、幼児用シート、学童用シートは、お子さまの体重や身長によりお使いになれるタイプや取り付け方法が異なります。
- ISO FIX対応以外のチャイルドシートは、シート形状などにより、チャイルドシートを正しく取り付けできない席があります。このようなときは、他の席で試してください。または、この車に合ったチャイルドシートを使用してください。
- ISO FIXテザータイプのチャイルドシートは、専用バーとテザーアンカーを用いて固定します。テザーアンカーにテザーストラップを結合することにより、チャイルドシートを確実に固定することができます。  
チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、このバーとテザーアンカーを用いて固定します。  
後ろ向きに取り付けるときは、テザーアンカーは使用しません。
- ISO FIXテザータイプのチャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

ISO FIX テザータイプチャイルドシート固定装置 →120ページ

- Honda純正品のチャイルドシートをご用意しています。ご購入、ご使用に際してはホンダクリオ店にご相談ください。

### 《選択の目安》

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ISO FIXタイプを除く

|                       | 体重(kg) | 参考身長(cm) | 参考年齢   |
|-----------------------|--------|----------|--------|
| 乳児用<br>(ベビー)<br>シート   | ～10    | ～75      | ～12か月  |
| 幼児用<br>(チャイルド)<br>シート | 9～18   | 70～100   | 9か月～4才 |
| 学童用<br>(ジュニア)<br>シート  | 15～32  | 100～135  | 4才～10才 |

#### ISO FIX テザータイプ

|                       | 体重(kg) | 参考身長(cm) | 参考年齢   |
|-----------------------|--------|----------|--------|
| 乳児用<br>(ベビー)<br>シート   | ～9     | ～70      | ～9か月   |
| 幼児用<br>(チャイルド)<br>シート | 9～18   | 70～100   | 9か月～4才 |



## ●シートベルトの取り扱い、手入れ

・ベルトを着用した状態で万一、事故にあった場合は機能を損なっている可能性があるため、ベルト一式を交換してください。

また、ベルトにほつれ、すりきれ、破れなどができたときも交換してください。

・シートベルトを十分に機能させるために、バックルおよび自動巻き取り装置の内部に異物を入れないようにしてください。

・ベルトが汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に布をひたしてふき取り乾かしてください。薬剤を使ったり漂白や染色は絶対しないでください。ベルトを弱めます。

## 着用のかた

### ●三点式シートベルト

①正しい運転姿勢でシートにすわります。  
(→92ページ)

②タングプレートをつかみ、ゆっくり引き出します。



③ベルトにねじれがないようにし、タングプレートをバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。



④ベルトがねじれたり、引っかかりたりしていないかを確認します。



- ⑤ベルトを腰骨のできるだけ低い位置にかかるとように引き、たるみがないように身体に密着させます。

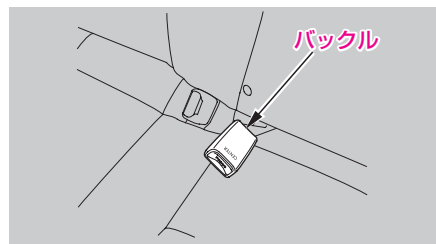


- ⑥外すときはバックルの“PRESS”ボタンを押します。ベルトが自動的に収納されますので、ひっかかったり、ねじれたりしていないかを確認します。



### 後席中央

タングプレートは差し込む相手を間違えないようにしてください。バックルに“CENTER”（センター）の表示があります。

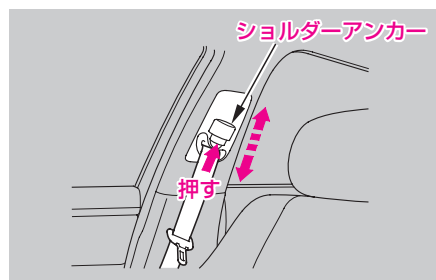


### ショルダーアンカーの高さ調節

#### （前席のみ）

座高に合わせて、ショルダーアンカーの高さを調節できます。

通常はベルトが肩から外れないように最上段で使いますが、ベルトがくびに当たるときは、一段ずつ下げて調節してください。



### ⚠ 注意

- 調節後は、ショルダーアンカーが確実に固定されていることを確認してください。

# チャイルドシート固定装置

## チャイルドシート固定機構 付きシートベルト(後席)

後席の三点式シートベルトには、チャイルドシート固定機構がついています。シートベルトを引き出し方向に動かさないようにできるため、チャイルドシートを固定することができます。

取り付けかたは、チャイルドシートの形状、取り付け方法によって異なります。チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けてください。

### ⚠ 警告

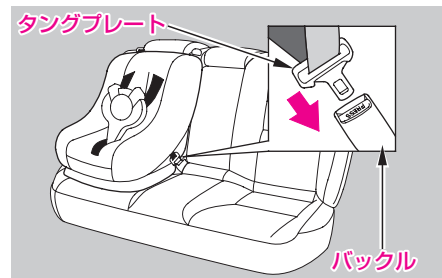
- お子さまをシートベルトで遊ばせないでください。固定機構が作動するとベルトがゆるまなくなり、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあります。万一ベルトをゆるめることができなくなった場合は、はさみなどでベルトを切断してください。

### 🎓 知識

- ISO FIX テザータイプのチャイルドシートを取り付けるとき  
ISO FIXテザータイプチャイルドシート固定装置 →120ページ

## ●チャイルドシートを取り付けるとき

- ①チャイルドシートをリヤシートに置きます。
- ②ベルトにねじれがないことを確認し、タングプレートバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。



- ③ベルトをゆっくりと引き出します。すべて引き出すと、チャイルドシート固定機構が作動します。



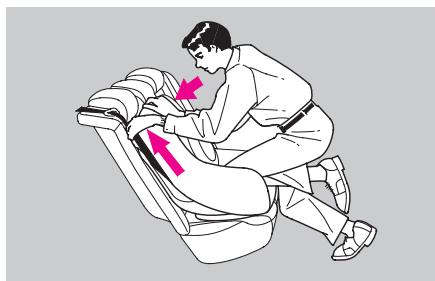


- ④ベルトを少し巻き取らせませす。その後、ベルトをゆっくりと引き、ベルトが引き出し方向に動かないことを確認します。ベルトが引き出し方向に動く場合は、再度ベルトをすべて引き出してください。

### ⚠注意

- 必ずベルトが引き出し方向に動かないことを確認してください。ベルトが引き出し方向に動く状態では、チャイルドシート固定機構が作動していないので、ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

- ⑤チャイルドシートに体重をかけてリヤシートに押しつけながら、ベルトを巻き取らせ、しっかりと固定します。

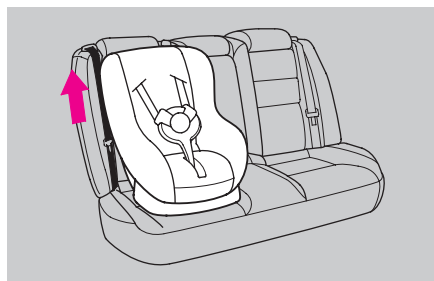


### ⚠注意

- チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

### ●解除のしかた

- ①チャイルドシートからベルトを外します。
- ②ベルトをいっぱいまで巻き取らせると、チャイルドシート固定機構は解除されます。



## ISO FIX テザータイプ チャイルドシート固定装置 (後席外側 2 座席)

後席外側の 2 座席には、ISO FIX テザータイプのチャイルドシートを固定するための専用バーとテザーアンカーが装備されています。

この車用に認可を取得したチャイルドシートのみ固定し、使用することができます。

チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、このバーとテザーアンカーを用いて固定します。

後ろ向きに取り付けるときは、テザーアンカーは使用しません。

チャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

Honda 純正品のチャイルドシートをご用意しています。

ご購入、ご使用に際してはホンダクリオ店にご相談ください。

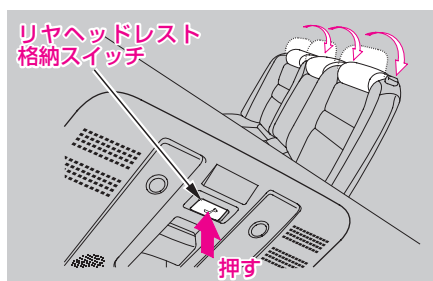
### 知識

- チャイルドシート固定機構付きシートベルトを使って取り付けるとき

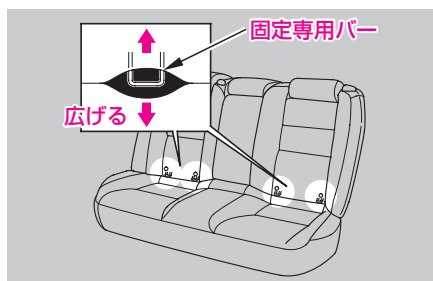
→118ページ

### ●チャイルドシートを取り付けるとき

- ①エンジンスイッチノブが「II」のときにリヤヘッドレスト格納スイッチを押してリヤヘッドレストを倒します。

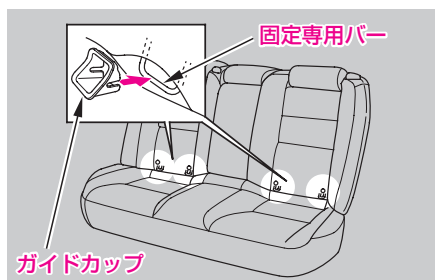


- ②シートクッションと背もたれのすき間を少し広げて、専用バーの位置を確認します。

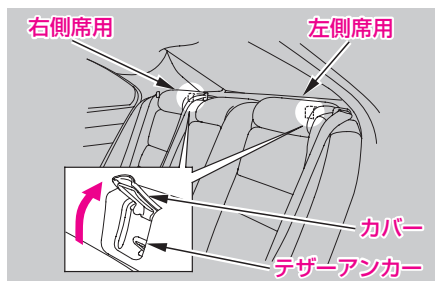




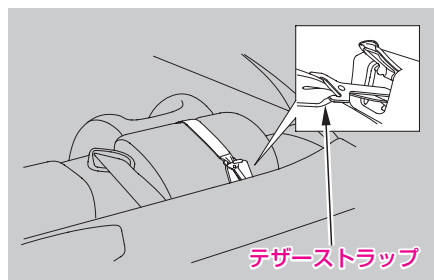
- ③異物やシートベルトなどをかみ込まないようにチャイルドシートに同梱のガイドカップを固定専用バーに差し込みます。



- ④チャイルドシートを取り付ける座席の真後ろ側のカバーを開けて、テザーアンカーの位置を確認します。

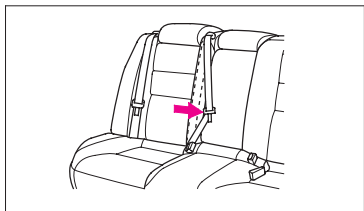


- ⑤チャイルドシートとテザーストラップをチャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けます。

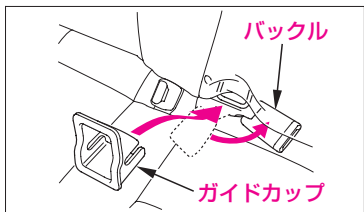


## 🎓 知識

- 右側席にガイドカップを差し込むときは、中央席シートベルトを右側席シートベルトのバックルよりも中央席寄りに動かしてください。



- 左側席にガイドカップを差し込むときは、中央席シートベルトのバックルを左側席のシートクッションと背もたれのすき間に押し込んでから差し込んでください。



- 左側席にチャイルドシートを取り付けたときは、中央席はご使用になれません。

## ⚠️ 注意

- チャイルドシートを取り付けるときは、専用バー周辺に異物がないこと、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込むとチャイルドシートが確実に固定されず、ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

## ● 取り外すとき

チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り外します。

# 2

## 車を運転するときに

●メーター …………… 124  
イルミネーションコントロール … 126

●マルチインフォメーション  
ディスプレイ …………… 128  
表示について …………… 129  
警告表示について …………… 135

●表示灯 …………… 142

●警告灯 …………… 146  
警告灯の電球切れの点検 …… 156

●スイッチの使いかた  
エンジンスイッチノブ …… 158  
ライトスイッチ …………… 164  
フォグライトスイッチ …… 168  
方向指示器(ウィンカー)  
スイッチ …………… 169  
非常点滅表示灯(ハザード)  
スイッチ …………… 169  
ワイパー/ウォッシャー  
スイッチ …………… 170  
リヤデフロスタースイッチ … 176  
ホーンスイッチ …………… 177

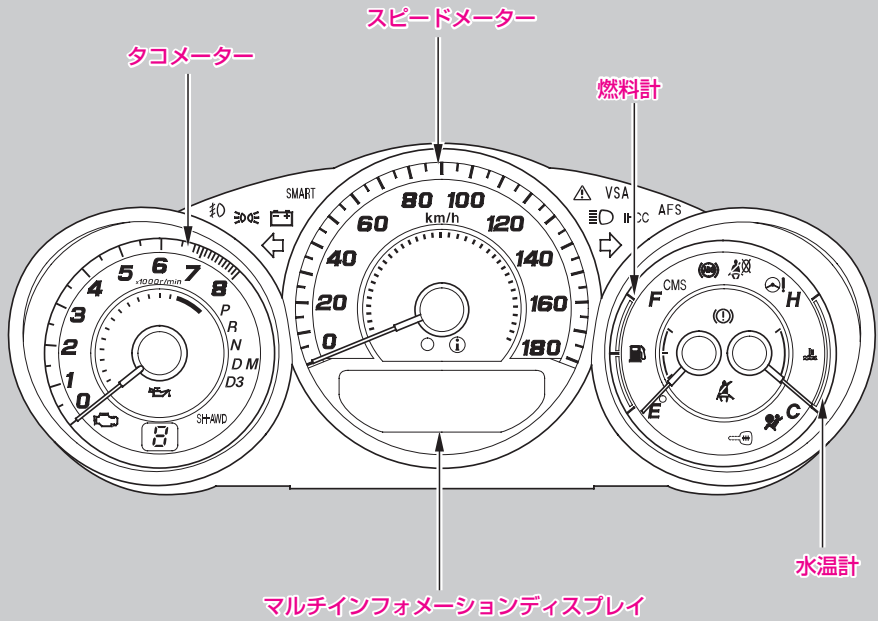
●運転のしかた  
エンジンのかけかた …………… 178  
パーキングブレーキ …………… 181  
セレクトレバーの  
操作 …………… 184  
オートマチック車の運転の  
しかた …………… 192  
クルーズコントロール …… 200

●SH-AWD(スーパーハンドリ  
ングオールホイール  
ドライブシステム)  
SH-AWDのしくみ …………… 206  
運転するときは …………… 207  
取り扱いについて …………… 209



# メーター

イラストは代表例を掲載しています。





### スピードメーター

走行速度をkm/hで示します。

### タコメーター

1分間あたりのエンジン回転数を示します。



#### アドバイス

- エンジン故障の原因となりますので、限界回転数以上(レッドゾーン)に入らないように運転してください。特に高速走行時、変速(シフトダウン)するときには注意してください。

限界回転数 ……………6,800 rpm

- 停車中の空ぶかしは、エンジン回転数が5,000rpmになると燃料供給が停止されます。

### 燃料計

エンジンスイッチノブが“II”のとき、燃料の残量を示します。

“E”に近づいたら早めに補給してください。

燃料補給について →78ページ

### 水温計

エンジンスイッチノブが“II”のとき、エンジン冷却水の温度を示します。

走行中は“H”の目盛より下側をさすのが正常です。



#### アドバイス

- 針が“H”の目盛に入った場合はオーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停めてエンジンを冷やしてください。そのまま走行を続けるとエンジン故障の原因となります。

オーバーヒートしたとき

→352ページ

## イルミネーション コントロール

＋、－スイッチを押すと、メーター表示の明るさが車幅灯点灯時と消灯時にそれぞれ別々に調節できます。

エンジンスイッチノブが“II”のとき＋、－スイッチを押して明るさを調節します。

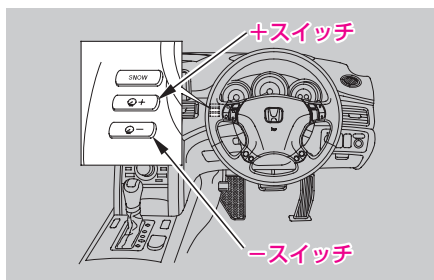
明るくするとき…

＋スイッチを押します。明るさが最大になると“ピッ”という電子音になります。

暗くするとき…

－スイッチを押します。明るさが最小になると“ピッ”という電子音になります。

車外の明るさに応じてお好みで調節してください。

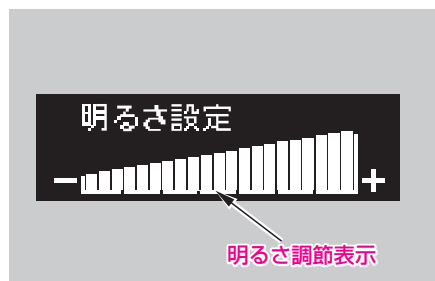


### 知識

- スイッチを押し続けると、連続して明るさが変わります。

## 明るさ調節表示

＋、－スイッチを押して明るさを調節すると、マルチインフォメーションディスプレイが明るさ調節表示に切り換わります。■が右に増えて行くほどメーターが明るく表示されます。



### 知識

- マルチインフォメーションディスプレイに警告表示が出ているときは明るさ調節表示は表示されません。通常表示に戻ってから、明るさを調節してください。

警告表示について →135ページ



### 🎓 知識

- 次の動作をしたときは、元の表示に切り換わります。
  - ・ 調節後約5秒すぎたとき
  - ・ インフォメーション(①)スイッチを押したとき
- 車幅灯が点灯しているときは、車外の明るさに合わせてメーターの明るさが自動で切り換わります。外が明るいときは昼間(車幅灯消灯時)の明るさに、外が暗いときは夜間(車幅灯点灯時)の減光した明るさになります。
- 車幅灯が点灯し、メーターの明るさが減光されたときに、**III**が右にいっぱい(明るさ最大)になるまで+スイッチを押し、再度+スイッチを押すと、メーターの明るさの減光を手動で解除することができます。このとき“ピッ”という電子音が鳴ります。  
メーターの明るさを元に戻すときは、-スイッチを押してください。このときにも“ピッ”という電子音が鳴ります。

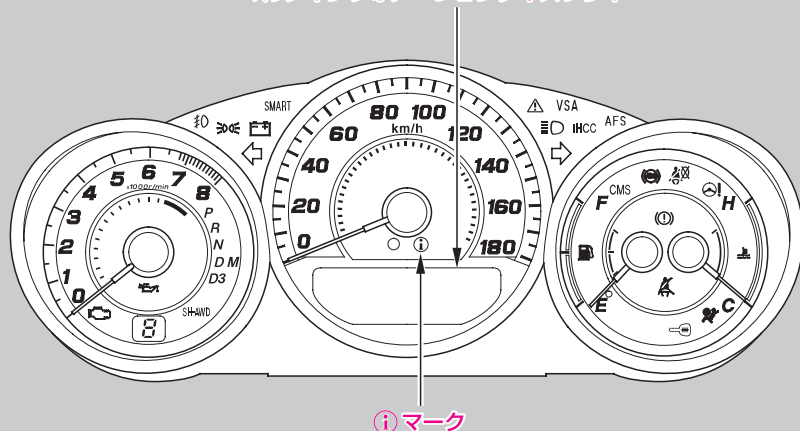
### 🎓 知識

- 運転席ドアを開けると、メーターが減光した状態で点灯します。(ウェルカムメーター照明)
- 次のようなとき、メーターの照明は消灯します。
  - ・ 運転席ドアを開けてから、何もせずに約3分経過したとき
  - ・ 運転席ドアを閉めてから、何もせずに約30秒経過したとき
  - ・ エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”(プッシュオン)に回してから約10秒経過したとき

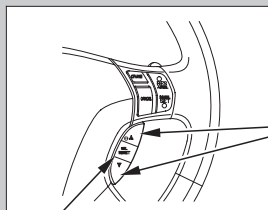
# マルチインフォメーション ディスプレイ

イラストは代表例を掲載しています。

## マルチインフォメーションディスプレイ



i マーク



インフォメーション(i)スイッチ

セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチ

## 知識

- 運転席ドアを開けるとメーターの目盛りが点灯し、マルチインフォメーションディスプレイに“Welcome”のメッセージが表示されます。(ウェルカムメーター照明)
- エンジンスイッチノブを“II”にすると、マルチインフォメーションディスプレイに、解錠時に識別されたドライバー1 (“DRIVER1”)またはドライバー2 (“DRIVER2”)が表示されます。
- エンジンスイッチノブを“II”から“I”にすると、マルチインフォメーションディスプレイに“Good bye”が表示されます。



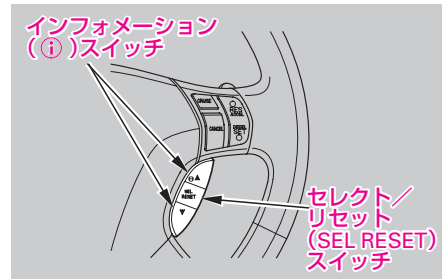
## 表示について

異常を検知すると、警告表示が割り込み表示され、約5秒後に通常表示に戻ります。また、ディスプレイの上部に ⓘ マークが点灯します。

警告表示について →135ページ

## 表示の切り換え

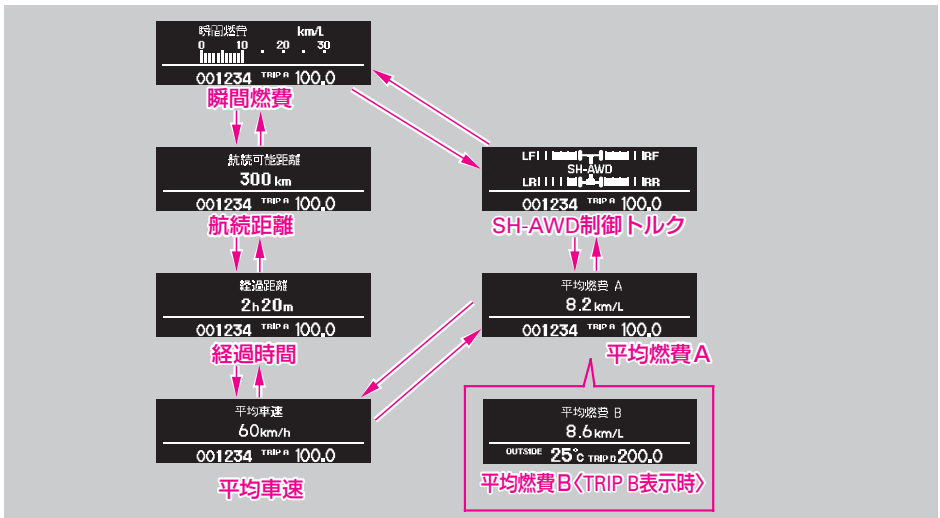
インフォメーション( ⓘ )スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとに、マルチインフォメーションディスプレイの画面表示が切り換わります。



## ・インフォメーション( ⓘ )スイッチ

スイッチを押すごとに画面表示が次のように切り換わります。

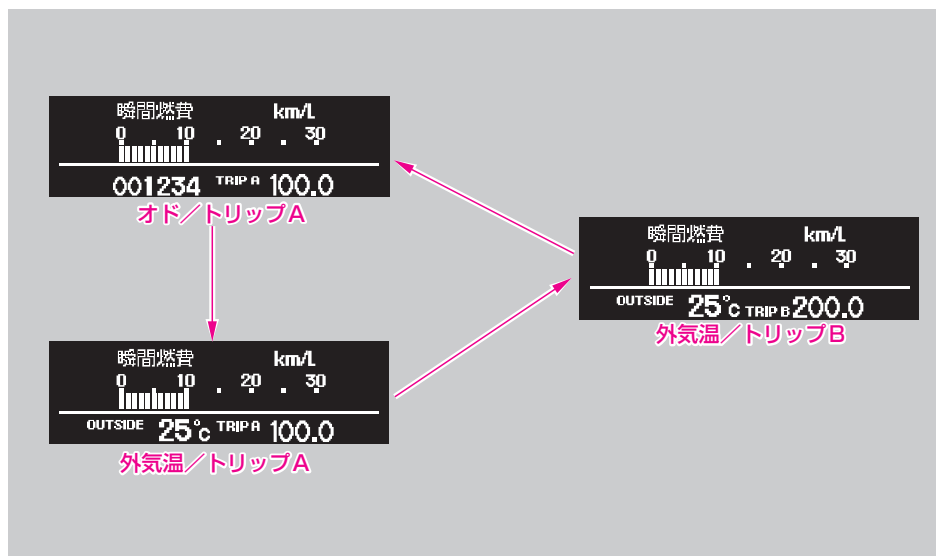
“平均燃費B”を表示させるには、セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチで“TRIP B”を表示させてください。



・セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチ

スイッチを押すごとに画面表示が次のように切り換わります。

“TRIP A”または“TRIP B”を表示中にセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを約2秒以上押し続けると、トリップメーターとそれぞれの平均燃費がリセットされます。





### ●瞬間燃費表示

エンジンスイッチノブが“II”のとき、瞬間燃費をバーグラフにkm/lで表示します。

### ●航続距離表示

燃料残量と平均燃費をもとに推定航続可能距離をkmで表示します。

#### 知識

- 表示される航続距離は実際に航続可能な距離とは異なる場合があります。

### ●経過時間表示

エンジンを始動してから停止するまでの時間を表示します。

### ●平均車速表示

“TRIP A”をリセットしてからの平均車速をkm/hで表示します。

#### 知識

- エンジン停止中は計算されていません。



## ●平均燃費表示

トリップメーター(“TRIP A”、“TRIP B”)と連動し、それぞれの平均燃費を約10秒間ごとに更新して、km/lで表示します。

### ・リセット

“TRIP A”または“TRIP B”がリセットされると、それぞれの平均燃費もリセットされます。

トリップメーター →133ページ

## 🎓 知識

- 停車時または低速走行中にリセットしたときは、走行を始めてから燃費の計算を開始します。
- 表示される平均燃費は実際に走行した燃費と異なる場合があります。
- “TRIP A”、“平均燃費 A”を給油と連動させて、給油時に自動的にリセットさせることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

### “TRIP A”、“平均燃費 A” 給油運動時

“TRIP A”、“平均燃費 A”は給油と連動して自動的にリセットされます。給油量が少ないと、自動的にリセットされないことがあります。

## ●SH-AWD制御トルク表示

四輪の駆動力を表示します。

イラストは表示例です



バーグラフの目盛りが外側に増えるほど駆動力が大きくなります。

SH-AWDシステム →206ページ



### ●オドメーター

走行距離の累計をkmで示します。

### ●トリップメーター

リセットしてからの走行距離をkmで示します。“TRIP A”と“TRIP B”でそれぞれ別の走行距離を知ることができます。

表示の切り換え →129ページ

### 知識

- 走行距離が999.9kmを超えると0 kmに戻ります。
- “TRIP A”、“平均燃費A”を給油と連動させて、給油時に自動的にリセットさせることができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

#### “TRIP A”、“平均燃費A” 給油連動時

“TRIP A”、“平均燃費A”は給油と連動して自動的にリセットされます。給油量が少ないと、自動的にリセットされないことがあります。

- “TRIP A”または“TRIP B”をリセットすると、それぞれの平均燃費もリセットされます。  
平均燃費表示 →132ページ
- “TRIP A”をリセットすると平均車速もリセットされます。

## ●外気温表示

外気温を測定し表示します。

外気温が下がってきて3°C以下になったとき、マルチインフォメーションディスプレイに割り込み表示します。

警告表示について →135ページ



## 🎓 知識

- フロントバンパー付近の外気温を測定しているため、エンジンルームや路面の熱の影響を受けやすい停車中や渋滞中など(約30km/h以下)は正しい外気温を表示しないことがあります。
- マルチインフォメーションディスプレイの割り込み表示は、エンジンスイッチノブを“II”にしてから最初に3°C以下に下がったときにのみ作動します。

## 外気温補正の設定

マルチインフォメーションディスプレイを使って、外気温表示の表示温度に補正をかけることができます。+3°Cから-3°Cの間で設定できます。

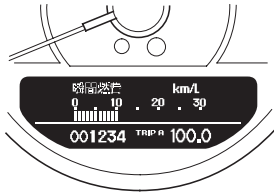
カスタマイズ機能 →308ページ



## 警告表示について

異常を検知すると、マルチインフォメーションディスプレイに警告表示が割り込まれます。このとき同時に警告音も鳴ります。

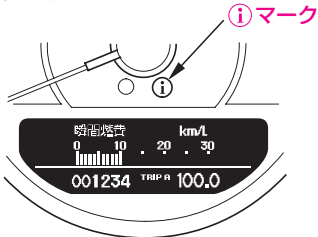
### 通常表示



### 割り込み表示



### 通常表示



警告表示がマルチインフォメーションディスプレイに表示されたときは、表示灯、警告灯の該当ページを参照して、必要な処置を行ってください。

① マークが点灯しているときにインフォメーション(①)スイッチを押すと、警告表示を再表示させることができます。

### 知識

- 警告音の音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ



























## ●表示一覧

マルチインフォメーションディスプレイに表示される警告表示の一覧です。  
表示灯、警告灯の該当ページを参照して、必要な処置を行ってください。

### 表示について

表示①は、車の異常を検知すると表示されます。クルーズコントロールで自動定速走行時またはIHCC／HiDSスイッチがONのときはクルーズコントロール／IHCC／HiDS作動時の表示になります。

また、通常表示に戻ったあとも、インフォメーション(①)スイッチを押すと表示されま  
す。表示②は停車中に、表示①を表示したあとに表示されます。

| 表示①  | クルーズコントロール/<br>IHCC/HiDS作動時*  | 表示②   | 処置(参照先)                 |
|--|---|---|-------------------------|
|  ブレーキ液量<br>低下          |   ブレーキ<br>液量低下              | —   |                         |
|  ブレーキシステム<br>点検        |   ブレーキ<br>システム点検            |  急ブレーキを<br>避けて下さい      | ブレーキ警告灯<br>→147ページ      |
|  パーキングブレーキを<br>解除して下さい |   パーキング<br>ブレーキを解除<br>して下さい | —   |                         |
|  エンジン油圧異常            |   エンジン<br>油圧異常          |  エンジンオイルを<br>点検して下さい | 油圧警告灯<br>→148ページ        |
|  エンジンシステム<br>点検      |   エンジン<br>システム点検        |  高速での走行を<br>避けて下さい   | PGM-FI警告灯<br>→148ページ    |
|  充電システム<br>点検        |   充電<br>システム点検          |  充電が<br>できません        | 充電警告灯<br>→149ページ        |
|  トランスミッション<br>点検     |   トランス<br>ミッション点検       |  急発進、急加速を<br>避けて下さい  | トランスミッション警告灯<br>→149ページ |

※ 画面はHiDS作動時のものです。

## 2.車を運転するときに

マルチインフォメーション  
ディスプレイ



| 表示①                 | クルーズコントロール/<br>IHCC/HiDS作動時* | 表示②                  | 処置(参照先)  |
|---------------------|------------------------------|----------------------|--|
| シートベルトを<br>着用して下さい  | シートベルト<br>を着用して<br>下さい       | —                    | シートベルト非着用<br>警告灯<br>→149ページ                            |
| 給油して下さい             | 給油して<br>下さい                  | —                    | 燃料残量警告灯<br>→150ページ                                     |
| 燃料センサ<br>点検         | 燃料センサ<br>点検                  |                      |  |
| スマートカードキー<br>システム点検 | SMART カードキー<br>システム点検        | —                    | Hondaスマートカードキー<br>システム(SMART)警告灯<br>→150ページ            |
| カードキー<br>電池残量       | カードキー<br>電池残量                | カードキーの電池を<br>交換して下さい | カードキーの電池交換<br>→44ページ                                   |
| カードキーが<br>ありません     | カードキー<br>がありません              | カードキーの位置を<br>確認して下さい | カードキー持ち去り警告<br>→162ページ                                 |
| IHCCシステム<br>点検      | —                            | —                    | インテリジェントハイウェイ<br>クルーズコントロール<br>(IHCC)警告灯<br>→151ページ    |
| HiDSシステム<br>点検      | —                            | —                    | Hondaインテリジェント<br>ドライバーサポートシステム<br>(HiDS)警告灯<br>→151ページ |

※ 画面はHiDS作動時のものです。





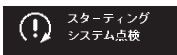

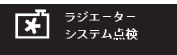



| 表示①   | クルーズコントロール/<br>IHCC/HiDS作動時*   | 表示②   | 処置(参照先)   |
|---|--|---|---|
|  助手席<br>サイドエアバッグ<br>停止中              |  100 km/h 助手席<br>サイドエアバッグ<br>停止中                  |  正しい乗車姿勢を<br>取って下さい  | サイドエアバッグ自動停止<br>表示灯<br>→144ページ                              |
|  エアバッグシステム<br>点検                     |  100 km/h エアバッグ<br>システム点検                         | —   | SRSエアバッグシステム<br>警告灯<br>→152ページ                              |
|  (ABS) アンチロック<br>ブレーキ点検              |  100 km/h (ABS) アンチロック<br>ブレーキ点検                  | —   | アンチロックブレーキ<br>(ABS)システム警告灯<br>→151ページ                       |
|  VSA VSAシステム<br>点検                   |  100 km/h VSA VSA<br>システム点検                       | —   | ビークルスタビリティ<br>アシスト(VSA：<br>車両挙動安定化制御<br>システム)警告灯<br>→152ページ |
|  CMS CMSシステム<br>点検                   |  100 km/h CMS CMS<br>システム点検                       | —   | 追突軽減ブレーキ(CMS)<br>警告灯<br>→153ページ                             |
|  CMS レーダー汚れ                          |  100 km/h CMS レーダー<br>汚れ                          |  CMS レーダーを<br>拭いて下さい | 追突軽減ブレーキ(CMS)<br>レーダー汚れ表示<br>→257ページ                        |
|  AFS AFSシステム<br>点検                 |  100 km/h AFS AFS<br>システム点検                     | —   | アダプティブフロントラ<br>イティングシステム(AFS)<br>警告灯<br>→153ページ             |
|  LIGHT CONTROL<br>オートライト<br>システム点検 |  100 km/h LIGHT CONTROL<br>オート<br>ライトシステム<br>点検 | —   | オートライトコントロール<br>→164ページ                                     |

※ 画面はHiDS作動時のものです。

## 2.車を運転するときに

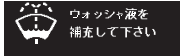











マルチインフォメーション  
ディスプレイ



| 表示①   | クルーズコントロール/<br>IHCC/HiDS作動時*  | 表示② | 処置(参照先)  |
|---|---|-----|--|
|  パワーステアリングシステム点検              |    | —   | エレクトリックパワーステアリング(EPS)警告灯/<br>パワーステアリング(ECPS)警告灯<br>→154ページ |
|  SH-AWD SH-AWDシステム点検          |    | —   | SH-AWD(スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム)警告灯<br>→155ページ            |
|  SH-AWD SH-AWDデフ高熱            |    |     |  |
|  スターティングシステム点検                |    | —   | エンジンのかけかた<br>→178ページ                                       |
|  ラジエーターシステム点検                 |    | —   | エンジンの冷却システムに異常があります。すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。               |
|  NIGHT VISION ナイトビジョンシステム点検 |  | —   | 別冊のインテリジェント・ナイトビジョンシステム取扱説明書をご覧ください。                       |

※：画面はHiDS作動時のものです。



| 表示①  | クルーズコントロール/<br>IHCC/HiDS作動時*   | 表示② | 処置(参照先)  |
|--|--|-----|--|
|  ウォッシャー液を<br>補充して下さい     |   ウォッシャー<br>液を補充して<br>下さい  | —   | ウォッシャー液を補給してく<br>ださい。                                    |
|  外気温低下<br>注意             |   外気温低下<br>注意              | —   | 外気温低下表示<br>→134ページ                                       |
|  PTL パワー<br>ランクリッド<br>点検 |   PTL パワー<br>トランクリッド<br>点検 | —   | パワー<br>トランク警告表示<br>→73ページ                                |
|  ドアとトランクが<br>開いています      |   ドア開<br>トランク開             | —   | ドアやトランクが閉まってい<br>ないときに表示されます。<br>ドアやトランクを完全に閉め<br>てください。 |

※ 画面はHiDS作動時のものです。

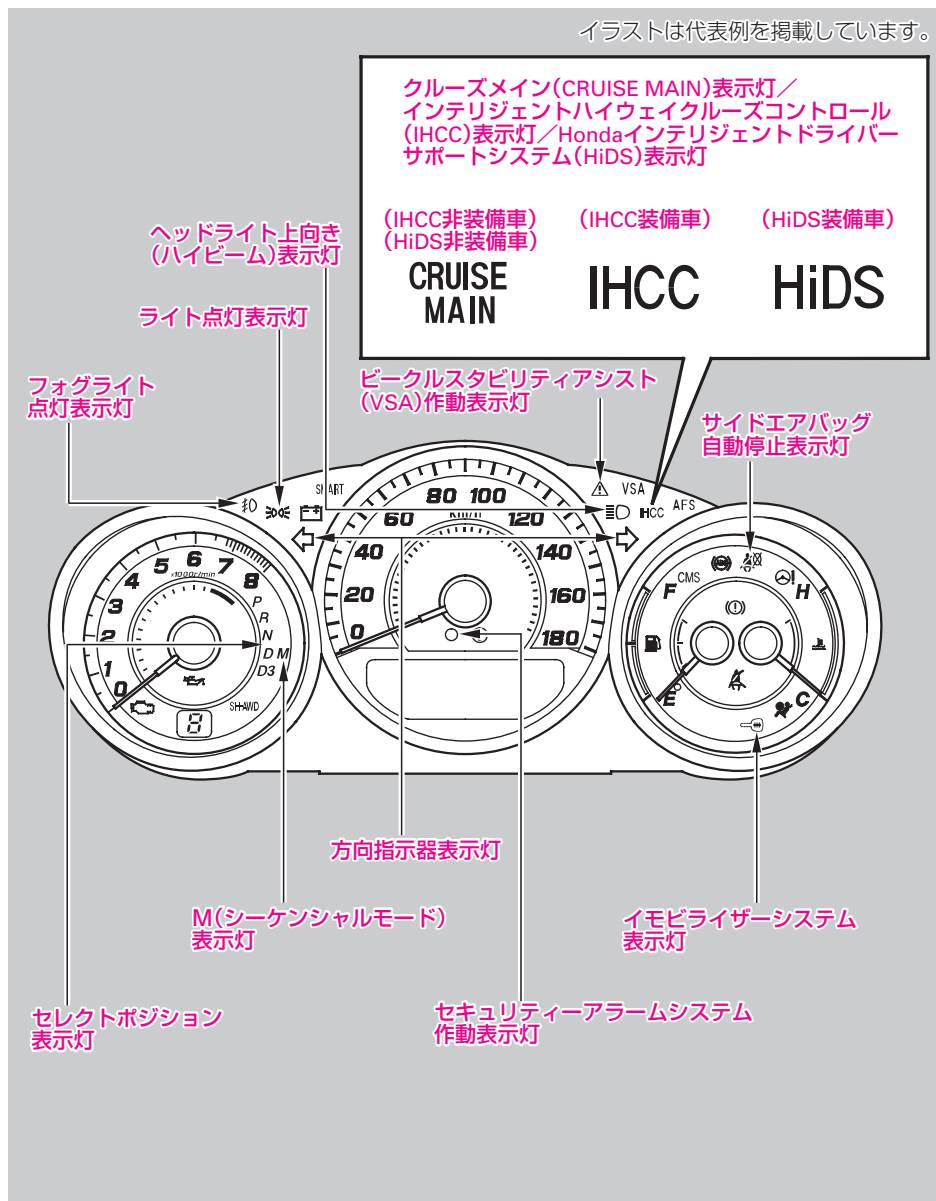
## 2.車を運転するときに

マルチインフォメーション  
ディスプレイ



# 表示灯

イラストは代表例を掲載しています。





### 方向指示器表示灯

方向指示器のランプの点滅状態を表示します。

#### 知識

- 電球が切れたときや、ワット(W)数の違ったものを使ったときは、表示灯の点滅周期が異常になります。

電球(バルブ)の交換

→371、373ページ

電球(バルブ)のワット数

→423ページ



### ヘッドライト上向き(ハイビーム)表示灯

ヘッドライトが上向きのときに点灯します。



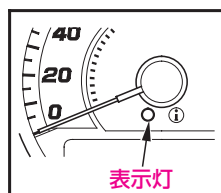
### ライト点灯表示灯

ライトスイッチが“OFF”以外のとき(ただし、“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)点灯します。



### フォグライト点灯表示灯

フォグライトスイッチが“ON”で、ライトスイッチが“OFF”以外のとき(ただし“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)点灯します。



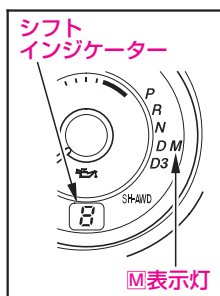
### セキュリティーアラームシステム作動表示灯

セキュリティーアラームシステムがセットされているときに点滅します。

セキュリティーアラーム


システムについて


→89ページ



### セレクトポジション表示灯 (トランスミッション警告灯兼用)

使用中のセレクトレバー位置が表示されます。

トランスミッションが異常のときには、が点滅します。

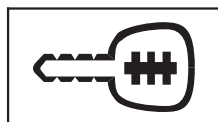
トランスミッション警告灯 →149ページ  
シーケンシャルモード時は、シフトインジケーターにギヤの位置が表示されます。また、表示灯が点灯します。



### M(シーケンシャルモード)表示灯

シーケンシャルモードのときに点灯します。

シーケンシャルモード →185ページ



### イモビライザーシステム表示灯

エンジンスイッチノブを“II”にすると、数秒間点灯してから消灯します。消灯したらエンジンを始動することができます。点滅したときは、エンジンを始動することができません。

エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしたときも、数回点滅します。

イモビライザーシステムについて

→88ページ



### サイドエアバッグ自動停止表示灯

乗員姿勢検知システムにより、助手席用サイドエアバッグの作動を自動停止しているときに点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“助手席サイドエアバッグ停止中”“正しい乗車姿勢を取って下さい”が表示されます。



### 点灯したときは

上体を起こして座ってください。また、小さなお子さまの場合は、後席に乗せてください。

乗員姿勢検知システム →229ページ



## CRUISE MAIN

### クルーズメイン(CRUISE MAIN) 表示灯

CRUISEスイッチを押して“ON”にすると点灯します。

クルーズコントロール →200ページ

## IHCC

### インテリジェントハイウェイクルーズコントロール(IHCC)表示灯 (インテリジェントハイウェイクルーズコントロール(IHCC)警告灯兼用)

**IHCC装備車**

IHCCスイッチを押して、“ON”になるとグリーンで点灯します。

詳細については、別冊のIHCC取扱説明書をご覧ください。

## HiDS

### Hondaインテリジェントドライバーサポートシステム(HiDS)表示灯 (Hondaインテリジェントドライバーサポートシステム(HiDS)警告灯兼用)

**HiDS装備車**

HiDSスイッチを押して“ON”になるとグリーンで点灯します。

詳細については、別冊のHiDS取扱説明書をご覧ください。



### ビークルスタビリティアシスト(VSA：車両挙動安定化制御システム)作動表示灯

VSAが作動中に点滅します。

VSAを“OFF”にしたときと、VSAに異常があるときに点灯します。

→246ページ

### 知識

- VSA警告灯が点灯するとVSA作動表示灯も同時に点灯します。

VSA警告灯 →152ページ

# 警告灯

イラストは代表例を掲載しています。

Hondaスマートカードキーシステム警告灯

充電警告灯

SH-AWD警告灯

油圧警告灯

PGM-FI警告灯

トランスミッション警告灯

アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯

ビークルスタビリティアシスト(VSA)警告灯

(IHCC装備車)

IHCC

追突軽減ブレーキ(CMS)警告灯  
(IHCC/HiDS装備車)

燃料残量警告灯

(HiDS装備車)

HiDS

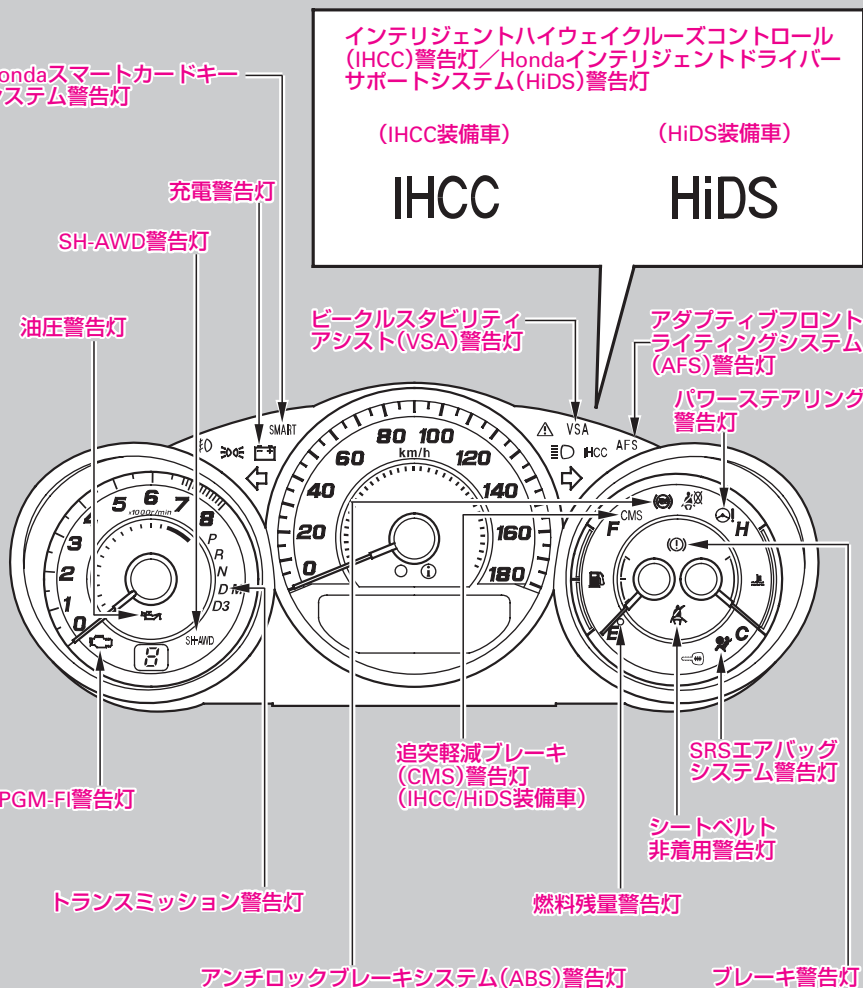
アダプティブフロントライティングシステム(AFS)警告灯

パワーステアリング警告灯

SRSエアバッグシステム警告灯

シートベルト非着用警告灯

ブレーキ警告灯





### ブレーキ警告灯

パーキングブレーキが完全に解除されていないときやブレーキ液量がいちじるしく減少しているときに点灯します。また、ABSが異常のときABS警告灯と同時に点灯することがあります。マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。



### ブレーキ液量点検

走行中点灯したときやパーキングブレーキを解除しても消灯しないときは、

- ① ブレーキ液量を点検します。
- ② 下限より下がっていたらただちにホンダクリオ店へご連絡ください。

ブレーキ液量が下限以下になっていないのに点灯するときや、パーキングブレーキをかけても点灯しないときは、お早めにホンダクリオ店で点検を受けてください。

### ブレーキシステム点検

ブレーキ液量が正常で、アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯と同時に点灯したときは、アンチロックブレーキシステム(ABS)の異常が考えられます。高速走行や急ブレーキを避けて、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。

### パーキングブレーキ解除

パーキングブレーキが完全に解除されていない状態で走行(車速約7 km/h以上)するとブザーが鳴り、パーキングブレーキの戻し忘れを知らせます。パーキングブレーキを完全に解除するとブザーは止まります。

パーキングブレーキを解除するときは、一旦停車してから操作してください。

### 知識

- 停車(車速約3 km/h以下)するとブザーによる警告は一旦止まります。
- パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ





### 油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。



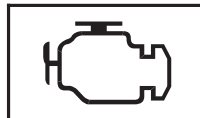
#### 点灯したときは

エンジン回転中に点灯した場合は、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、エンジンオイル量を点検してください。

エンジンオイルが減っていないのに点灯しているときや、エンジンオイルを補給しても点灯するときは、ただちにホンダクリオ店へご連絡ください。

#### アドバイス

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンが破損するおそれがあります。



### PGM-FI警告灯

エンジン制御システムが異常のときに点灯します。

エンジン各気筒の失火状態を検知したときに点滅します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。



#### 点灯したときは

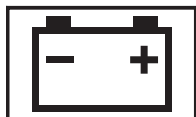
運転中に点灯した場合は、高速走行を避けて、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。

#### 点滅したときは

- ①走行中に点滅した場合は、枯草などの可燃物のない安全な場所に停車し、10分以上エンジンを止めて、冷えるまでお待ちください。
- ②エンジン再始動後、警告灯が消灯しないときや再び点滅するときは、触媒装置保護のため、急加速、急減速などの無理な運転を避け、50km/h以下の速度で、最寄りのホンダクリオ店まで走行し点検を受けてください。

#### アドバイス

- 警告灯が点滅した状態で運転は続けしないでください。触媒装置を焼損することがあります。



### 充電警告灯

充電システムが異常のときに点灯します。マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。



#### 点灯したときは

運転中に点灯した場合は、電気の消費を減らすため、ヒーター・エアコンスイッチ、リヤデフロスタースイッチを“OFF”にして、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。



### トランスミッション警告灯 (セレクトポジション表示灯兼用)

トランスミッションが異常のときに点滅します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。



#### 点滅したときは

運転中に点滅した場合は、急発進、急加速を避けて、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。



### シートベルト非着用警告灯

エンジンスイッチノブを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまでシートベルトリマインダー(非着用警報装置)が作動し、点灯し続けます。

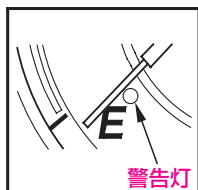
また、エンジンスイッチノブを“II”にしたときや走行したときは、運転席シートベルトを着用するまでブザーが鳴ります。(ブザーが鳴っている間は、警告灯が点滅します。)

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

#### 知識

- 運転席シートベルトを着用していない場合でも、停車すると、ブザーは止まります。また、走行しているときでも一定回数を超えると、ブザーは止まります。
- セレクトレバーをDに入れたときは、後退位置警報装置のチャイムが鳴り、シートベルト非着用警告ブザーは鳴りません。
- シートベルト非着用警告ブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ



### 燃料残量警告灯

燃料タンク内のガソリン残量が10ℓ前後になったときに点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

燃料の補給 →78ページ

燃料計に異常があるときに点滅します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

ガソリンの量を正しく表示できませんので、走行距離に注意して、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。

## SMART

### Hondaスマートカードキーシステム警告灯

Hondaスマートカードキーシステムが異常のときに点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

#### アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・運転中に点灯したとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき
  - ・エンジンスイッチノブが“0”のときに数秒間点灯したとき警告灯が点灯した場合、ドアの施錠・解錠をするときは補助キーを使ってください。



## IHCC

インテリジェントハイウェイクルーズコントロール(IHCC)警告灯(インテリジェントハイウェイクルーズコントロール(IHCC)表示灯兼用)

IHCC装備車

IHCCが異常のときオレンジ色で点灯します。  
マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。  
詳細については、別冊のIHCC取扱説明書をご覧ください。

## HiDS

Hondaインテリジェントドライバーサポートシステム(HiDS)警告灯(Hondaインテリジェントドライバーサポートシステム(HiDS)表示灯兼用)

HiDS装備車

HiDSが異常のときオレンジ色で点灯します。  
マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。  
詳細については、別冊のHiDS取扱説明書をご覧ください。



アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯

ABSが異常のときに点灯します。  
マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

アンチロックブレーキシステム(ABS)

警告灯

→243ページ



### SRSエアバッグシステム警告灯(エアバッグシステムとシートベルトシステム警告灯兼用)

次のシステムの異常を検出すると点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

SRS エアバッグシステム →212ページ

サイドエアバッグシステム／

サイドカーテンエアバッグシステム

→220ページ

シートベルトプリテンショナー

→236ページ

E-プリテンショナー

→240ページ

## VSA

### ビークルスタビリティアシスト (VSA：車両挙動安定化制御システム)警告灯

VSAが異常のときに点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

ビークルスタビリティアシスト

(VSA)警告灯

→249ページ

#### 知識

- ABS警告灯が点灯するとVSA警告灯も同時に点灯します。
- ブレーキアシストの装置に異常があるとVSA警告灯が点灯します。
- VSA警告灯が点灯したときはブレーキアシストは作動しません。



# CMS

## 追突軽減ブレーキ(CMS)警告灯

IHCC/HiDS装備車

追突軽減ブレーキ(CMS)が異常のとき、またはOFFのときに点灯します。マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。エンブレムの汚れなどで前方の車両を検知できず、システム停止したときも点灯します。

CMSの停止について →256ページ

CMSの自動停止について →257ページ

# AFS

## アダプティブフロントライティングシステム(AFS)警告灯

AFSが異常のときに点滅します。マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。運転中にAFS警告灯が点滅したときは、安全な場所に停車しエンジンスイッチノブを“1”または“0”に回してから、エンジンを再始動してください。そのとき警告灯が消灯すれば正常です。消灯しないときや再び点滅したときは、通常走行に支障はありませんがお早めにホンダクリオ店で点検を受けてください。

アダプティブフロントライティング

システム(AFS) →166ページ

また、ヘッドライト点灯時にAFS OFFスイッチを押してAFSを作動停止状態にすると点灯します。

### 知識

- ヘッドライトが点灯していないときは警告灯は消灯します。



## エレクトリックパワーステアリング (EPS)警告灯

HiDS装備車

## パワーステアリング(ECPS)警告灯

HiDS非装備車

EPS/ECPSが異常のときに点灯します。  
マルチインフォメーションディスプレイ  
にも警告が表示されます。



### 点灯したときは

運転中に点灯したとき(安全な場所に停車してからエンジンを再始動し、その後走行中に消灯していれば正常です。)は、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。

### 知識

- 警告灯が点灯しているときは、ハンドル操作が重くなる場合もあります。
- 停車中にエンジンの空ぶかしを行うと、警告灯が点灯しハンドル操作が重くなる場合があります。このときは、エンジンを再始動すると警告灯が消灯します。

#### ●HiDS装備車

停車中または極低速でハンドル操作をくり返したときなどシステムの温度が上昇すると、システム保護のためパワー装置のはたらきを制限するので、ハンドル操作が徐々に重くなります。

システムの温度が下がると復帰します。

システム保護がはたらくような使いかたを連続的にくり返すと、システム破損の原因となります。



## SH-AWD

### SH-AWD(スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム)警告灯

SH-AWDシステムが動力伝達装置や機能に異常をきたすおそれがあると判断したときに点滅します。

また、SH-AWDシステムが異常のときに点灯します。

マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

SH-AWD(スーパーハンドリング  
オールホイールドライブ

システム)警告灯 →208ページ

#### 点滅したときは

運転中に点滅した場合は、安全な場所に車を停めて、セレクトレバーをHの位置にして、アイドリング運転を行い、消灯するまでお待ちください。

警告灯が消灯しないときは、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。

#### 点灯したときは

運転中に点灯した場合は、前輪駆動での走行になります。急発進、急加速を避けて、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。



## 警告灯の電球切れの点検

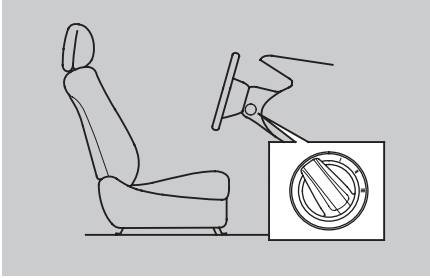
エンジンスイッチノブを“II”にしたとき、下記の警告灯類が点灯するのが正常です。点灯しないときは、ホンダクリオ店にご連絡ください。

- **ブレーキ警告灯**  
(パーキングブレーキが解除されているときは数秒後消灯)  
(パーキングブレーキをかけているときは完全に解除すると消灯)
- **油圧警告灯**  
(エンジン始動後消灯)
- **PGM-FI警告灯**  
(数秒後消灯)
- **充電警告灯**  
(エンジン始動後消灯)
- **トランスミッション警告灯**  
(数秒後消灯)
- **Hondaスマートカードキーシステム警告灯**  
(数秒後消灯)
- **インテリジェントハイウェイクルーズコントロール(IHCC)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **Hondaインテリジェントドライバーサポートシステム(HiDS)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **SRSエアバッグシステム警告灯**  
(約 6 秒後消灯)
- **ビークルスタビリティアシスト(VSA：車両挙動安定化制御システム)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **追突軽減ブレーキ(CMS)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **アダプティブフロントライティングシステム(AFS)警告灯**  
(数秒後消灯)
- **エレクトリックパワーステアリング(EPS)警告灯**  
(エンジン始動後消灯)
- **パワーステアリング(ECPS)警告灯**  
(エンジン始動後消灯)
- **SH-AWD(スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム)警告灯**  
(数秒後消灯)



# スイッチの使いかた

## エンジンスイッチノブ



0

(プッシュオフ)  
エンジンスイッチノブがロックされる位置です。

0

(プッシュオン)  
ノブを押して、ID認証が取れると、ロックが解除されエンジンスイッチノブを回すことができます。

I

エンジンをかけずにラジオなどのアクセサリを使用するときの位置です。

II

運転するときの位置です。

III

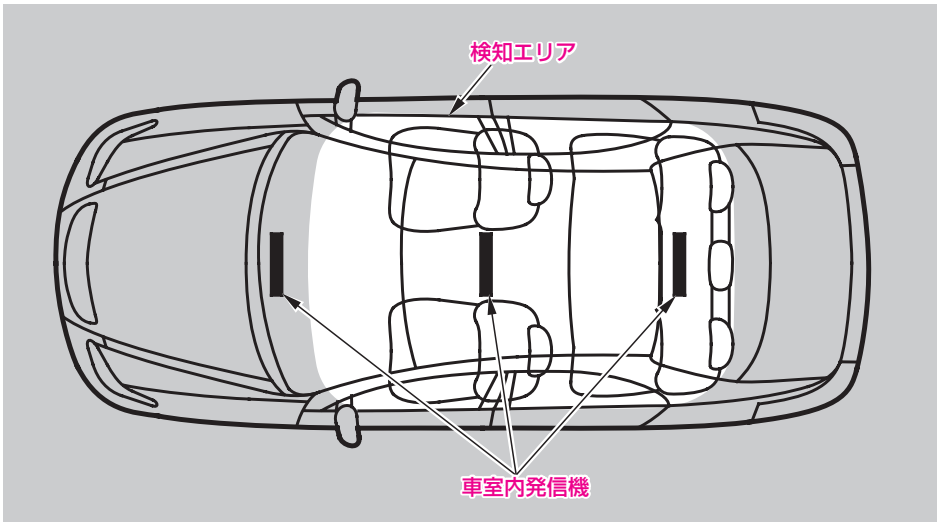
エンジン始動位置です。  
ノブを“III”に回した後に、“II”に戻してください。自動でエンジンが始動します。



### ●エンジン始動の作動範囲

エンジン始動の機能が作動する範囲は、インストルメントパネル上やリヤシェルフ、グローブボックス、ドアポケットなどの各種小物入れやトランク内を除く車内です。この範囲内(検知エリア)にカードキーがあるとエンジンを始動することができます。

エンジンのかけかた →178ページ

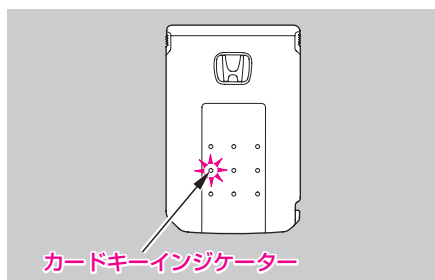
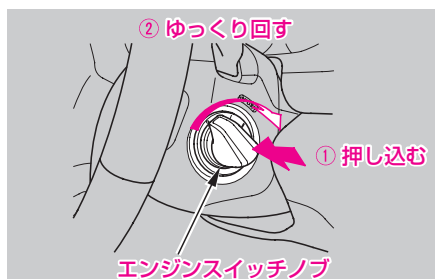


### 🎓 知識

- カードキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。
- 次のような場合、システムがカードキーを認識できず、エンジンスイッチノブの操作ができず、エンジンが始動できなかつたり、不用意なドアロック動作をすることがあります。
  - ・インストルメントパネル上やリヤシェルフ、グローブボックスや各種小物入れなどにカードキーを置いたとき
  - ・カードキーを入れている物(バッグやポケット)の中に、携帯端末などの電波を発する物やノイズを発する物があるとき
- 車外にカードキーがあっても、ドアやドアガラスに近づき過ぎている場合は、エンジンの始動ができることがあります。

## エンジンスイッチノブを“0”から“1”へ回すとき

エンジンスイッチノブを押し込みます。このとき、ID認証を行います。(カードキーのインジケーターが点灯後すぐ消灯)



ID認証が取れると“ピッ”というブザーが鳴り、エンジンスイッチノブを“1”へ回すことができます。

また、ハンドルがドライバー1もしくはドライバー2で記憶させた位置に自動的に調節されます。

ドライビングポジションシステム

→106ページ

## 知識

- エンジンスイッチノブは、“ピッ”というブザーが鳴ってから、ゆっくりと回してください。
- ID認証時のブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

## エンジンスイッチノブが“0”から“1”に回らないとき

### (ハンドルロックの解除)

ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチノブを回せば容易に回ります。もし、エンジンスイッチノブが回らない場合は、もう一度エンジンスイッチノブを押し直してゆっくりと回してください。カードキーの電池の消耗などにより、ID認証が取れずに、エンジンスイッチノブが回せない場合は、いったんエンジンスイッチノブを戻して、カードキーをカードキースロットに差し込んでからエンジンスイッチノブを回してください。

## アドバイス

- カードキーをカードキースロットに差し込んでもエンジンスイッチノブが回らないときは、補助キーを使ってハンドルロックの解除を行うことができます。

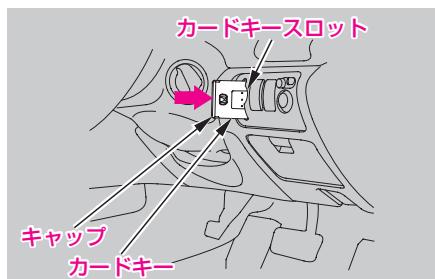
ハンドルロックが解除

できないとき

→380ページ



・カードキースロットの使いかた  
カードキーのキャップを手前に向け、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。



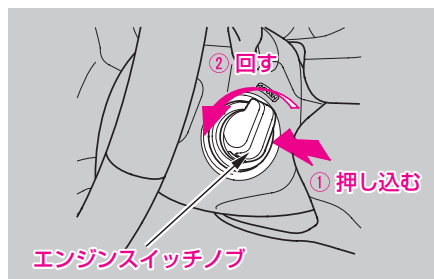
取り出すときは、カードキーを押し込むと手前に出てきます。

### 知識

- カードキースロットにはカードキー以外の物を挿入しないでください。
- カードキーの電池が消耗したときのみ、カードキーをカードキースロットに挿入してください。通常はカードキーを挿入する必要はありません。
- カードキーにステッカー類を貼らないでください。ステッカー類を貼ったままカードキーをカードキースロットに挿入すると作動不良の原因となります。

### エンジンスイッチノブを“0”に回すとき

- ・セレクトレバーを回にします。
- ・“1”でエンジンスイッチノブを押し込んで“0”まで回します。



車から離れるときは、エンジンスイッチノブを“0”にしてから離れるようにしてください。

### 知識

- エンジンスイッチノブが“0”以外では、オートロックは作動しません。車から降りてドアを閉めたときに警告ブザー(ピピピピピピ)が鳴ったときは、車の状態を確認してください。
- エンジンスイッチノブを“0”にするとハンドルがロックされます。
- セレクトレバーが回以外のときは、エンジンスイッチノブが“0”まで回りません。

### 知識

- エンジンを止めた状態で“1”または“II”のまま、長時間放置しないでください。  
バッテリー容量が低下し、エンジンがかからなくなることがあります。  
エンジンスイッチノブを“0”にするときは、途中の位置で止めずに“0”まで回してください。

### ●エンジンスイッチノブ警告ブザー

エンジンスイッチノブが“1”で、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りエンジンスイッチノブを“0”にしていなことを知らせます。

### 知識

- 次の場合に運転席ドアを開けたときにもブザーが鳴ります。
  - ・エンジンスイッチノブが“0”の位置で、ノブを押し込んでいる場合
  - ・エンジンスイッチノブが“1”または“0”で、カードキーがカードキースロットに差し込まれている場合
- エンジンスイッチノブ警告ブザーの音量を変えることができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

### ●カードキー持ち去り警告

カードキーをエンジン始動の作動範囲外に持ち出してドアを閉めると、カードキー持ち去り警告が作動します。

エンジン始動の作動範囲 →159ページ

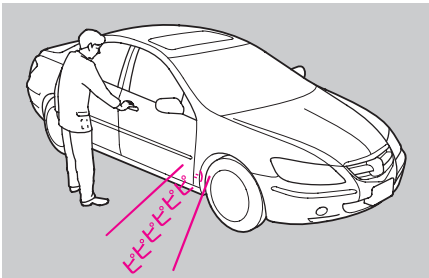
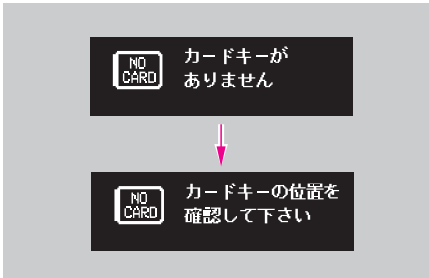
### 知識

- カードキーを持ち出した状態で、エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にすると、エンジンスイッチノブの操作ができなくなります。  
エンジンスイッチノブを操作するときは、カードキーを持っていることを確認してください。
- 窓からの受け渡しでは、カードキーの持ち去りを検知せず、警告は作動しません。
- エンジン始動範囲内にカードキーがあっても、カードキーの携帯状態や周囲の環境、電波状態などによりカードキーの位置を認識できないときは、警告が行われます。  
故障ではありませんが、カードキーを携帯していることを確認してください。



### エンジンスイッチノブが“II”のとき

マルチインフォメーションディスプレイに“カードキーがありません”“カードキーの位置を確認して下さい”と表示され、車内警告ブザーと車外警告ブザーが鳴ります。



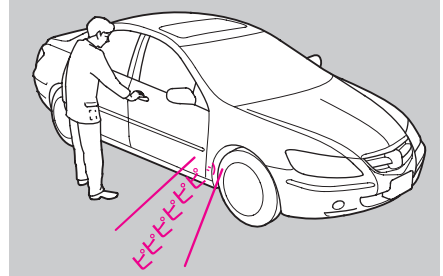
### 知識

- 車内警告ブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

### エンジンスイッチノブが“I”または“0” (プッシュオン)のとき

車外警告ブザー(カードキー持ち去り警告)が鳴ります。



### カードキー持ち去り警告が出たときは

エンジン始動の作動範囲内にカードキーを戻して、次のいずれかの操作を行うと警告が解除されます。

- ・ ドアを閉める
- ・ パーキングブレーキを操作する

エンジン始動範囲内であってもカードキーの位置や状態、周囲の環境や電波状態などにより、警告が解除されず、再度カードキー持ち去り警告が行われることがあります。故障ではありませんが、カードキーを携帯していることを確認してください。

警告状態が続く場合は、カードキーの携帯位置を変更することをお勧めします。



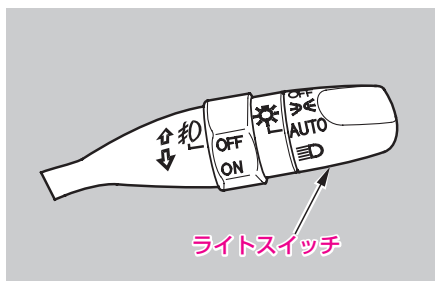
## ライトスイッチ

### ●ライトの点灯・消灯

#### 自動で使うとき

#### (オートライトコントロール)

エンジンスイッチノブが“II”のとき使えます。ライトスイッチを“AUTO”の位置にすると、車外の明るさによってヘッドライトや車幅灯などが自動的に点灯・消灯します。



車外が暗くなると、まず車幅灯、尾灯、番号灯が自動的に点灯します。さらに暗くなるとヘッドライトが点灯します。車外が明るくなると、逆の順に消灯します。

ライト類が点灯すると、メーター内の表示灯が点灯します。

ライト点灯表示灯 →143ページ

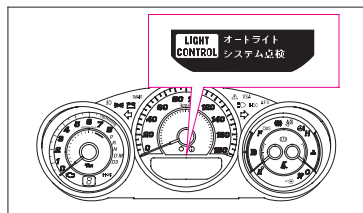
#### 知識

- ライト類の点灯、消灯のタイミングセンサーの感度を5段階で設定できます。

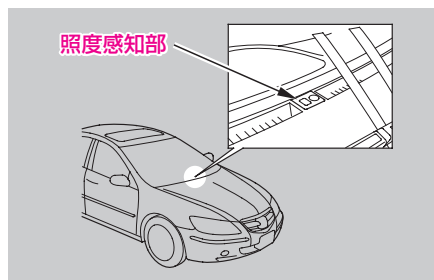
カスタマイズ機能 →308ページ

#### 知識

- 昼間、濃い霧などにより視界が悪いときには、自動では点灯しません。手動で点灯してください。
- マルチインフォメーションディスプレイに“オートライトシステム点検”と表示されたときには、手動位置に切り換えてお使いください。お早めにホンダクリオ店で点検を受けてください。



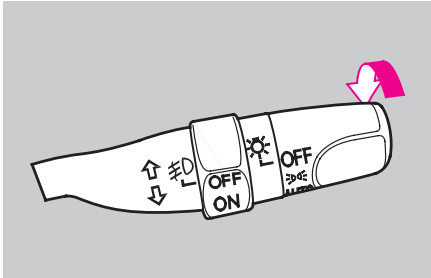
照度感知部は図の位置にあります。感知部の上に物を置かないでください。





### 手動で使うとき

エンジンスイッチノブの位置に関係なく次のように点灯、消灯します。



| スイッチの位置       | 点灯 | 消灯 |
|---------------|----|----|
| ヘッドライト        | —  | 点灯 |
| 車幅灯・尾灯<br>番号灯 | 点灯 | 点灯 |

ライト類が点灯すると、メーター内の表示灯が点灯します。

ライト点灯表示灯 →143ページ

### 知識

- エンジンが止まっている状態で、ライト類を点灯したままにしないでください。バッテリーあがりの原因となります。

### ●ライト消し忘れ警告ブザー

ライトを点灯したままエンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にして、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りライトの消し忘れを知らせます。

### 知識

- ライト消し忘れ警告ブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

## ●ヘッドライトの上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)の切り換え

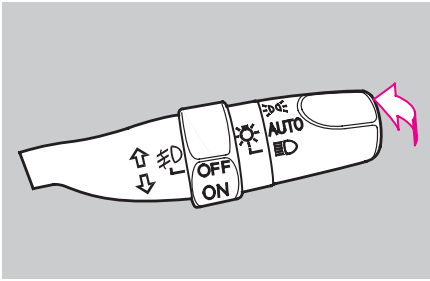
レバーを前方へ押すと上向きになります。戻すと下向きになります。

上向きときは、メーター内の表示灯が点灯します。

ヘッドライトの上向き(ハイビーム)

表示灯

→143ページ

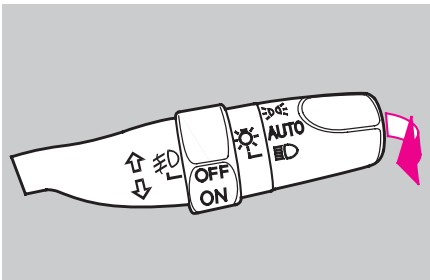


### 知識

- 対向車のあるときや市街地走行など、上向きが不適切なときは下向きにします。

## ●追越合図(パッシング)

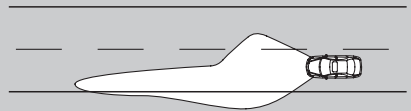
レバーを手前に引いている間、上向きが点灯します。



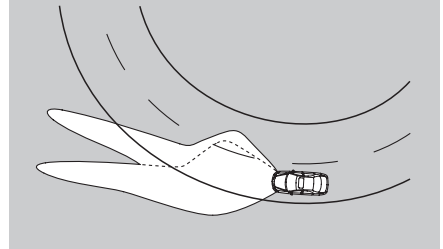
## ●アダプティブフロントライティングシステム(AFS)

アダプティブフロントライティングシステム(AFS)は、カーブ走行時および交差点での右左折において、旋回方向側のヘッドライト(ロービーム側)の配光をハンドルの操作角に応じて進行方向に振り分ける機能で、夜間走行時の視認性を向上させることができます。

### 直進時



### カーブでの作動イメージ



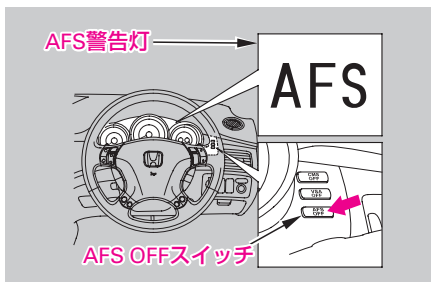


### 作動について

AFS機能はエンジンを始動すると自動的に“ON”になります。ヘッドライトを点灯させるとAFSが作動します。

### AFS機能を作動させたくないとき

ライト類が点灯しているとき、“AFS OFF”スイッチを押すとAFS機能が“OFF”になり、メーター内のAFS警告灯が点灯します。スイッチを押すたびに“OFF”、“ON”を繰り返します。



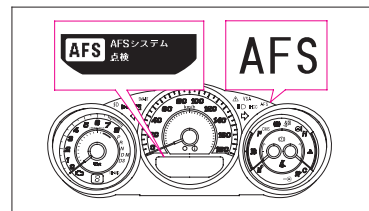
### 知識

- エンジンスイッチノブを“0”または“1”から“II”にした直後は、ヘッドライトを点灯させてもAFSは作動しません。そのまま20km/h以上でしばらく走行するとAFSの作動が始まります。

また、しばらく走行後ヘッドライトを点灯した場合は車速が約10 km/h以上になると作動が始まり、約5 km/h以下になると作動が停止します。

### 知識

- セレクトレバーがⅡの位置のときは、AFS機能は作動しません。
- 滑りやすい路面などでタイヤが空転したときはAFS警告灯が点滅しAFSの制御を停止することがあります。
- 運転中にAFS警告灯が点滅したときは、安全な場所に停車しエンジンスイッチノブを“1”または“0”に回してから、エンジンを再始動してください。そのとき警告灯が消灯すれば正常です。消灯しないときや再び点滅したときは、通常走行に支障はありませんがお早めにホンダクリオ店で点検を受けてください。また、マルチインフォメーションディスプレイにも“AFSシステム点検”が表示されます。



## 知識

- エンジンスイッチノブを“0”または“1”から“II”にすると、作動確認のために一度ヘッドライト(ロービーム側)が動きます。
- 応急用スペアタイヤを装着したときは、AFS機能が正常に作動しなくなる場合がありますので、“AFS OFF”スイッチを押して“OFF”にしてください。また、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。
- 雪の斜面などにヘッドライトが反射して運転のさまたげになるときは、“AFS OFF”スイッチを押して“OFF”にしてください。

## オートレベリング機能

ヘッドライトには、積載時などの車両の姿勢の変化に応じて光軸の上下方向を自動的に調節するオートレベリング機能が装備されています。

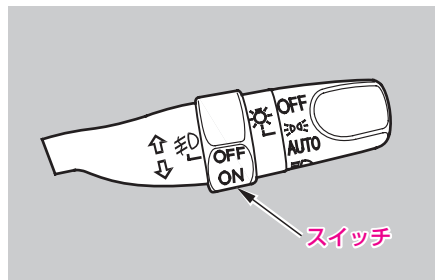
## 知識

- ヘッドライト光軸の上下方向に異常を感じたときはホンダクリオ店で点検を受けてください。

## フォグライトスイッチ

ライトスイッチが“OFF”以外のときスイッチを“ON”にするとフォグライトが点灯します。

ライトスイッチが“AUTO”のときは、車幅灯やヘッドライトが点灯している間のみ点灯します。



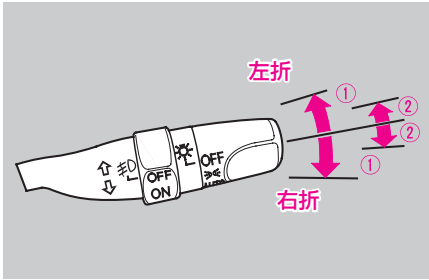
フォグライトが点灯すると、メーター内の表示灯が点灯します。

フォグライト点灯表示灯 →143ページ



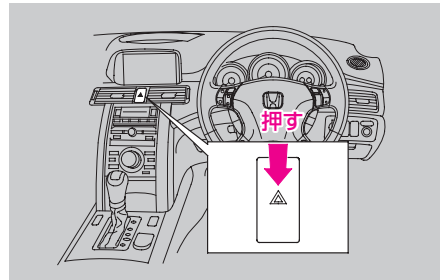
## 方向指示器(ウィンカー)スイッチ

エンジンスイッチノブが「II」のとき使えます。ふだんは①の位置で使います。この位置ではハンドルの切り角が小さいときには戻らない場合もあります。戻らないときは手で戻してください。車線変更などでは②の位置に軽く手で押さえながら使います。



## 非常点滅表示灯(ハザード)スイッチ

スイッチを押すとすべての方向指示器のランプが点滅します。故障でやむをえず路上駐車するときに使います。



### 知識

- 非常時にのみお使いください。完全充電の新しいバッテリーでも約2時間以上使うとバッテリー容量が低下し、エンジンの始動ができなくなります。

## ワイパー／ウォッシャー スイッチ

### ⚠ 注意

- 寒冷時はフロントガラスが暖まるまでウォッシャー液を噴射しないでください。  
ウォッシャー液が凍りついて視界のさまたげとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 🎓 知識

- 空ぶきをしないでください。ガラス面に傷をつけたり、ブレード(ゴム部)を傷めたりします。
- ウォッシャー液が出ないときはウォッシャースイッチを切ってください。  
ウォッシャー液がないまま動かすとポンプの故障の原因となります。
- 寒冷時、ブレード(ゴム部)がガラス面に張りつくことがありますのでデフロスターを使ってフロントガラスを暖めてください。  
凍りついたまま動かすとブレード(ゴム部)を傷めたり、ワイパーモーターの故障の原因となります。

デフロスター →276ページ

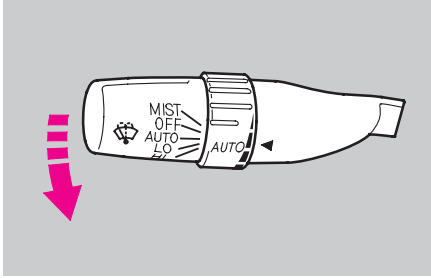
### 🎓 知識

- ワイパーを作動中にガラスに雪などがたまりワイパーが停止したときは、安全な場所に停車してワイパースイッチを“OFF”、エンジンスイッチノブを“0”または“1”にしてワイパーが作動できるように雪などの障害物を取り除いてください。
- フロントワイパーモーターには、保護機能としてブレーカーを内蔵しています。  
モーターの負荷が大きい状態が続いたときなどには、ブレーカーが作動し、一時的にモーターが止まることがあります。  
数分ほどすると、ブレーカーが復帰して通常通り使用できるようになります。

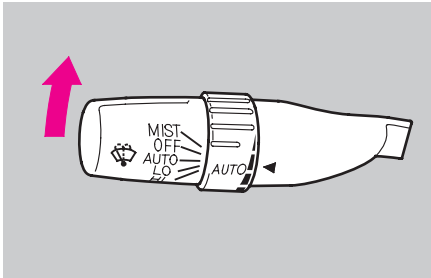


エンジンスイッチノブが“II”のとき使えます。

### ●ワイパースイッチ



- OFF ..... 停止  
 AUTO(自動) ..... 雨量に応じて自動で制御するとき  
 LO(低速) ..... 普通雨量のとき  
 HI(高速) ..... 雨量の多いとき

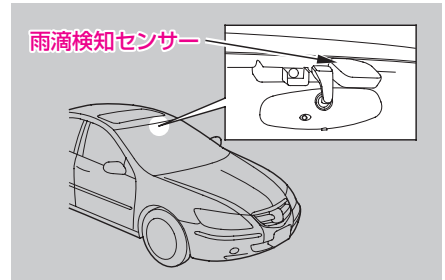


- MIST .....  
 レバーを押し上げている間、高速で作動します。  
 霧や小雨のときなどに使うと便利です。

### 自動で使うとき

レバーを“AUTO”にすると、ワイパーが1回作動し、その後は自動作動に切り換わります。

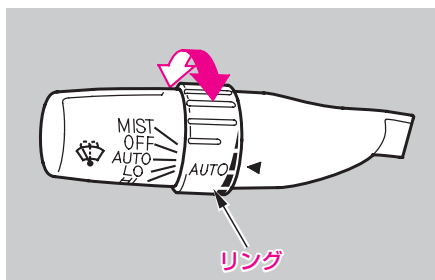
フロントガラス上部にある雨滴検知センサーが検出した雨滴量に応じて、停止、間欠作動、低速作動、高速作動のいずれかの作動をします。






### ・センサー感度の調節

リングを回すとセンサー感度の調節ができます。



| 位置  | 感度             |
|---|----------------|
|  | 鈍感<br>↑↓<br>敏感 |

鈍感……雨滴に対して、より鈍感に反応してワイパーを作動します。

敏感……雨滴に対して、より敏感に反応してワイパーを作動します。

### ⚠ 注意

- エンジンスイッチノブが“II”でレバーが“**AUTO**”のとき、雨滴検知センサー上部のガラス面に手で触れたり、布で拭き取ったりすると、ワイパーが作動することがあり、手をけがしたりワイパーが損傷することがあります。  
フロントガラスの手入れをするときは、レバーを必ず“**OFF**”にしてください。

### 🎓 知識

- 降雨、降雪時でも、雨や雪が雨滴検知センサーに当たらないと、ワイパーが作動しないことがあります。  
また、雪が雨滴検知センサーに当たっても雪の種類によっては正しく検出できないことがあります。  
この場合には、レバーを“**LO**”または“**HI**”に切り換えてください。
- センサー上部のガラス面が汚れていたり氷結すると、ワイパーが正常に作動しないことがあります。  
この場合は、ガラス上の異物を取り除いてください。
- 雨滴検知センサーに、泥、指紋、油膜、虫などが付着すると、ワイパーが作動することがあります。
- レバーが“**AUTO**”の位置でエンジンを始動した場合、すでにガラスに付いている雨滴を雨滴検知センサーが検知しないことがあります。  
この場合は、レバーを“**MIST**”にして一度雨滴を拭き取ってください。



### 知識

- 雨滴量が変化しているのにワイパーが一定間隔で作動しているときなどは、雨滴検知センサーが故障しているおそれがあります。このようなときは、ワイパースイッチの切り換えは手動で行い、ホンダクリオ店で点検を受けてください。なお、雨滴検知センサーが故障しているときは、レバーが“AUTO”の位置でもオート作動を中断して、間欠作動に切り換わります。間欠作動の間隔のセットは、リングを回して行います。

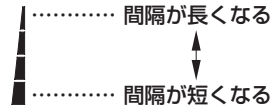
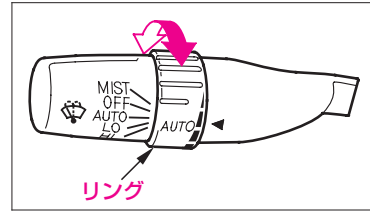
### 知識

- ワイパーの自動作動を、間欠作動、車速連動作動に変更することができます。また、間欠作動中、車速連動作動中の発進時の作動を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

#### “間欠作動”、 “車速連動”設定時

- ・ 間欠作動の間隔のセットはリングを回して行います。

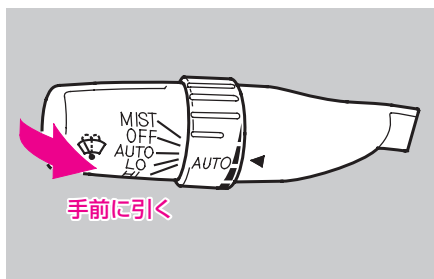


#### “車速連動”設定時

- ・ 間欠作動中は、車速が速くなると間隔が停止時より約4秒短くなります。また、発進時にワイパーが1回作動します。
- ・ リングを間欠時間の短い方へいっぱい回しているときに、車速が速くなるとワイパーが間欠から低速作動になります。

## ●ウォッシャースイッチ

レバーを手前に引くとウォッシャー液が噴射します。レバーを引いている間はワイパーが作動し、レバーを離した後さらに2～3回作動します。



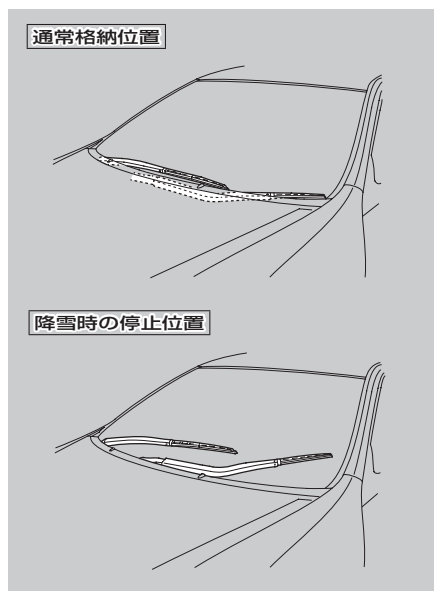
## 🎓 知識

- ウォッシャースイッチとワイパー作動の連動を解除することができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

## ●ワイパーアームの停止位置について

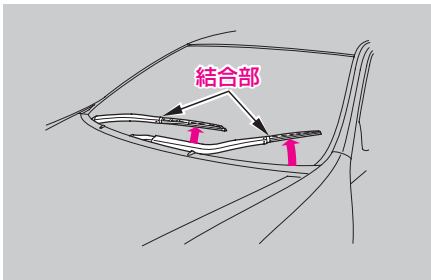
積雪などによりワイパーブレードが凍結するおそれがある場合は、ワイパーアームを通常格納位置にせず、あらかじめ降雪時の停止位置で止めておくようにしてください。





### ワイパーアーム停止位置の切り換え

降雪時の停止位置への切り換えは、ワイパーアームとワイパーブレードの結合部を持って、ガラスに沿って引き上げてください。



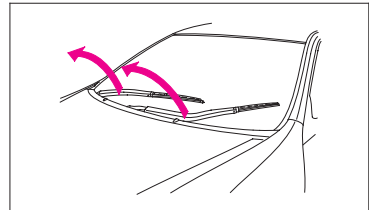
通常位置に戻したい場合は、結合部上部を押しガラスに沿って下げてください。

### アドバイス

- ワイパーブレードのみを持って引き上げないでください。ワイパーブレードが変形するおそれがあります。必ず結合部を持ってください。

### 知識

- 降雪時、通常格納位置で使っているときに、ワイパーブレードの下部にたまった雪によって“降雪時の停止位置”に切り換わります。雪のたまり方によっては、切り換わらずにコツコツと音がすることがあります。この場合は降雪時の停止位置に切り換えて、雪を取り除いてください。
- ワイパーアームを起こすときは、降雪時の停止位置に引き上げてから、起こしてください。

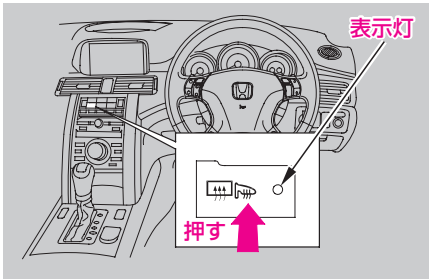


## リヤデフロスタースイッチ

リヤガラスを暖め、曇りを取ることができます。



エンジンスイッチノブが“II”のときスイッチを押すと“ON”になり、同時に作動表示灯が点灯します。もう一度スイッチを押すと“OFF”になり、作動表示灯は消灯します。



### 知識

- リヤデフロスタースイッチを押すと、ドアミラーの曇り取りも同時に機能します。

ヒータードアミラー

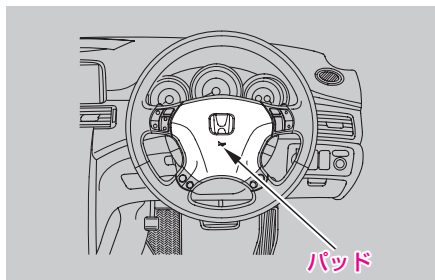
→104ページ

- この装置は消費電力が大きいため、曇りが取れたら“OFF”にしてください。“ON”のままであっても、外気温に応じて約5分～40分経過後自動的に“OFF”になります。また、エンジンの回転が低いとき長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- リヤガラスの内側に電熱線が装着されています。電熱線は傷つきやすいので清掃のときは電熱線に沿ってやわらかい布でふいてください。また、手荷物などで傷つけないようにしてください。



## ホーンスイッチ

ハンドルのパッドを押すとホーンが鳴ります。



# 運転のしかた

## エンジンのかけかた

### ⚠ 警告

- バッテリー液が不足しているときは、エンジンの始動をしないでください。  
バッテリーが破裂するおそれがあります。
- 車庫や屋内などの換気の悪いところでは、エンジンをかけたままにしないでください。  
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

### ⚠ 注意

- エンジンを始動するときは、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

### 🚗 アドバイス

- 排気音が変わったり、車内でガソリンや排気ガスのおいが消えない場合は、排気系や燃料系の異常が考えられますので、必ずホンダクリオ店で点検を受けてください。

カードキーは運転者が携帯してください。車内にカードキーを残したまま、降車しないでください。

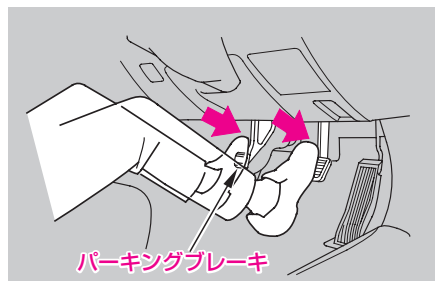
また、電池の消耗などでカードキーが正常に作動しないときは、カードキーをカードキースロットに差し込んでエンジンを始動してください。

カードキースロットの使いかた

→161ページ

- ① パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

パーキングブレーキ →181ページ



- ② セレクトレバーがPの位置にあることを確認してください。

セレクトレバーの操作 →184ページ

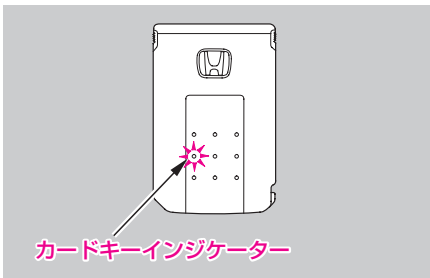
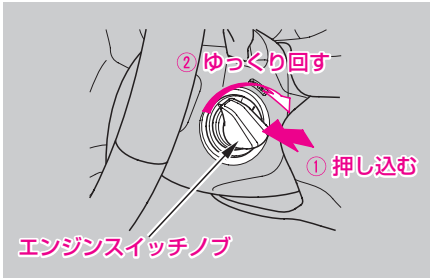




- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④エンジンスイッチノブを押し込みます。  
このとき、ID認証が取れると、カードキーのインジケーターが点灯後すぐ消灯します。
- また、ハンドルがドライバー1もしくはドライバー2で記憶させた位置に自動的に調節されます。

ドライビングポジションシステム

→106ページ



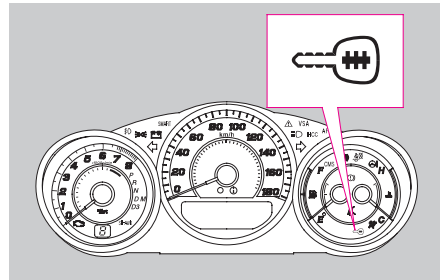
- ⑤エンジンスイッチノブを“II”に回してから、メーター内のイモビライザーシステム表示灯が消灯するのを確認します。

イモビライザーシステムについて

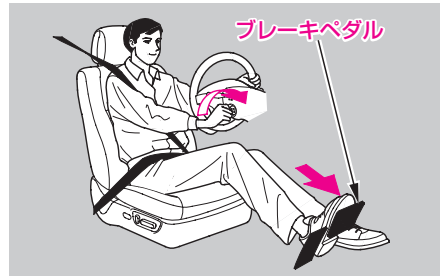
→88ページ

イモビライザーシステム表示灯

→144ページ



- ⑥アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチノブを“III”に回してから“II”に戻します。



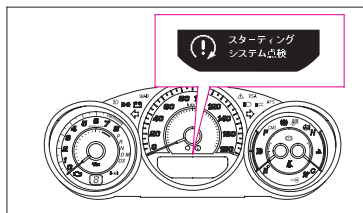


## 知識

- 消費電力の大きいライト類、エアコン、リヤデフロスターのスイッチは“OFF”にした方が始動は容易になります。
- スターターが回り始めてから所定時間(6～10秒)以内にエンジンが始動しなかった場合は、スターターは自動的に停止します。スターターが停止するまでの時間はエンジンの状態によって変化します。
- エンジンスイッチノブを“II”に戻さずに連続してスターターを回したときは、所定時間(19～25秒)以上は回りません。連続してスターターを回してもエンジンが始動しなかったときは、一度エンジンスイッチノブを“I”に戻して10秒以上待ってから再始動してください。スターターが停止するまでの時間はエンジンの状態によって変化します。
- エンジンがあたたまっていると始動に時間がかかることがあります。アクセルペダルを半分程度踏み込んだまま、スターターを回してください。エンジンが始動したらアクセルペダルを徐々に戻してください。

## 知識

- エンジン始動後は、エンジン制御システムの働きによりエンジン回転が高くなりますが、自動的に適正回転に下がります。
- マルチインフォメーションディスプレイに“スターティングシステム点検”が表示されたときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。





## パーキングブレーキ

### かけるとき

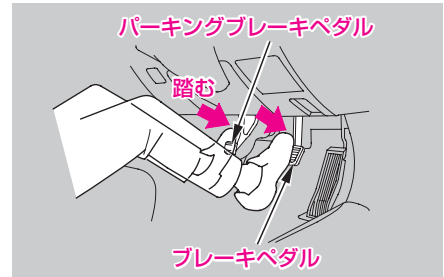
左足でパーキングブレーキペダルをいっぱい踏み込みます。



後輪ブレーキがききます。

### 解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを踏み込み、ゆっくりと離します。



## ⚠ 注意

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

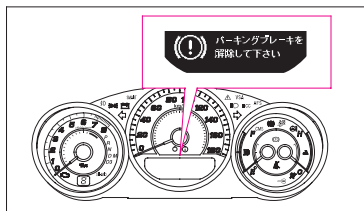
## 🎓 知識

- パーキングブレーキをかけたあとに再度かけなおしたいときは、一度解除してからもう一度踏み込んでください。
- 駐車するときは、車が動き出さないように必ずパーキングブレーキをかけてください。

寒冷時のパーキングブレーキの  
取り扱い →408ページ

- パーキングブレーキが完全に解除されていない状態で走行すると、警告灯が点灯し、ブザーが鳴ります。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“パーキングブレーキを解除して下さい”と表示されます。



ブレーキ警告灯 →147ページ

## パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザー

パーキングブレーキが完全に解除されていない状態で走行(車速約 7 km/h以上)するとブザーが鳴り、パーキングブレーキの戻し忘れを知らせます。パーキングブレーキを完全に解除するとブザーは止まります。

## 🎓 知識

- 停車(車速約 3 km/h以下)するとブザーによる警告は一旦止まります。
- パーキングブレーキ戻し忘れ警告ブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ



## セレクトレバーの操作

### ●それぞれの位置のはたらき

**P**

パーキング

駐車およびエンジンを始動する位置。  
エンジンスイッチノブを“0”に戻す位置。

#### 知識

- セレクトレバーが回以外のときは、エンジンスイッチノブが“0”まで回りません。

**R**

リバース

車を後退(バック)させる位置。  
チャイムが鳴り、セレクトレバーが回に入っていることを運転者に知らせます。

#### 知識

- チャイムの音量を変えることができます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

**N**

ニュートラル

中立位置。  
(エンジン始動できますが、安全のため回で行ってください。)

**D**

ドライブ

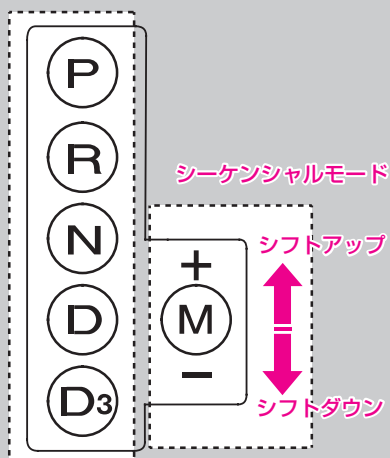
通常の走行をする位置。  
(1速から5速まで自動的に変速されます。)  
シーケンシャルモードにすることができます。

**D<sub>3</sub>**

上り坂、下り坂に使う位置。  
(1速から3速まで自動的に変速されます。)



## AT(オートマチック)モード



## シーケンシャルモード

停車中や走行中に、セレクトレバーをⒺから運転席側に動かすと、シーケンシャルモードがセットされⒺ表示灯が点灯します。マニュアルトランスミッションのような操作ができます。

13km/h以下になると、自動的に1速にシフトダウンします。車速が上がっても、自動的にシフトアップはしません。発進は1速または2速でのみ行うことができます。

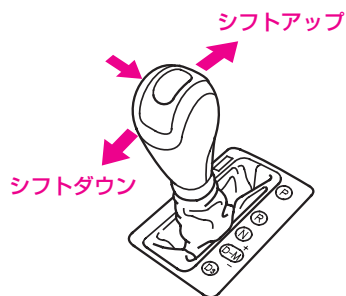
2速で発進すると、雪道など滑りやすい路面での発進がしやすくなります。

シーケンシャルモードの使いかた

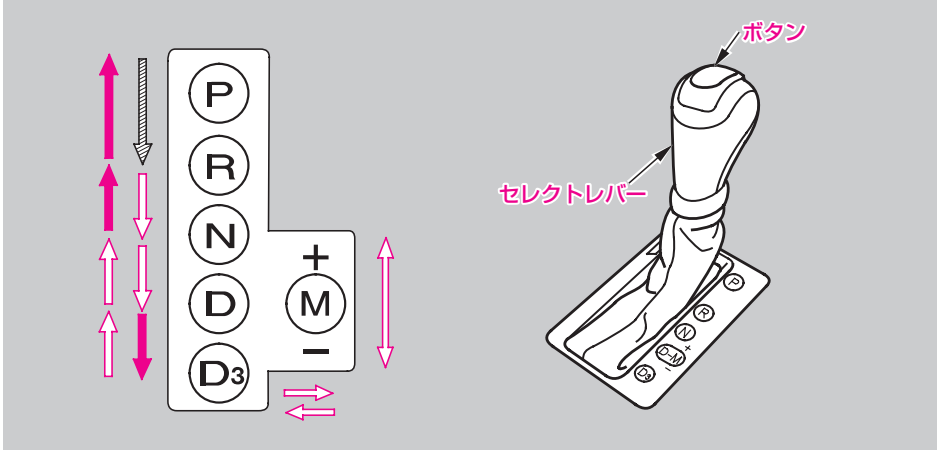
→188ページ

M(シーケンシャルモード)表示灯

→144ページ



●セレクトレバーの動かしかた




ブレーキペダルを踏んだまま、ボタンを押してレバーを操作します。



ボタンを押さずにレバーを操作します。



ボタンを押してレバーを操作します。

 知識

- セレクトレバーの操作は誤操作防止のため各位置ごとに節度をつけ、確実に行ってください。
- 回るときは、ボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。
- エンジンスイッチノブが“1”または“0”のときは、ブレーキペダルを踏んでも回から他の位置に切り換えられません。いつもボタンを押して操作すると意に反して $\square\square\square$ に入れてしまうおそれがあります。  
 $\uparrow\downarrow$ の操作は、ボタンを押さずに動かす習慣をつけてください。

**●速度範囲**

エンジンを過回転させないために、下表の各セレクトレバー位置での速度範囲内で切り換えを行ってください。

| セレクトレバーの位置 | 速度範囲(km/h) | 変速範囲           |
|------------|------------|----------------|
| □          | 0～         | 1↔2↔3↔4↔5速(自動) |
| シーケンシャルモード | 0～         | 1↔2↔3↔4↔5速(手動) |
| □          | 0～140      | 1↔2↔3(自動)      |

**⚠注意**

- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキがタイヤのスリップを招くことがあります。  
シフトダウンする際の車速には、十分注意してください。

**🛡️アドバイス**

- シーケンシャルモードでは自動的にシフトアップしません。  
エンジン故障などの原因となりますので、下記の限界回転数以上(レッドゾーン)に入らないように運転してください。

限界回転数 ……………6,800 rpm

**🎓知識**

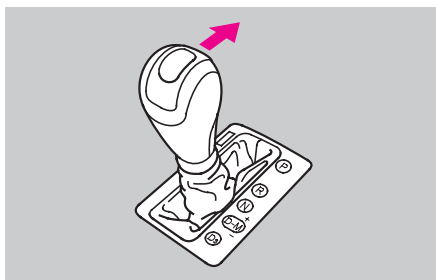
- 法定速度を守って走行してください。
- 1,000km走行するまではエンジンや駆動系の保護のため急発進、急加速を避け控えめな運転をしてください。
- エンジンの回転をあやまって限界回転数以上(レッドゾーン)で運転した場合、エンジン保護装置により、燃料供給が停止されます。そのとき、軽い衝撃を感じるがありますが、異常ではありません。



## ●シーケンシャルモードの使いかた シフトレバーでの操作

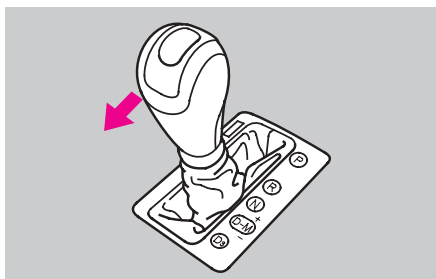
### シフトアップするとき

レバーを+側に動かすとシフトアップ  
(高速ギヤに変速)します。



### シフトダウンするとき

レバーを-側に動かすとシフトダウン  
(低速ギヤに変速)します。



## 🎓 知識

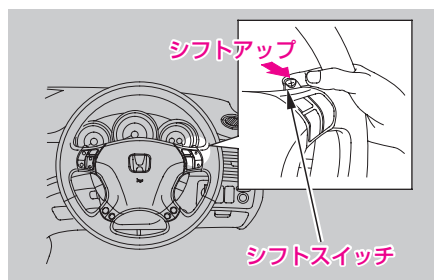
- レバーの操作1回で、ギヤが1段ずつ変速します。連続して操作したときは、ギヤを連続して変速します。レバーを+または-に倒したままでは、連続変速しません。続けて変速するときは、一旦レバーを戻してから操作してください。

## シフトスイッチでの操作

ハンドルにあるシフトスイッチを使って、ハンドルから手を離さずに手動で変速できます。

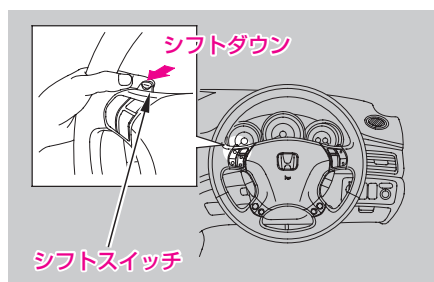
### シフトアップするとき

スイッチの+側を引くとシフトアップ  
(高速ギヤに変速)します。



### シフトダウンするとき

スイッチの-側を引くとシフトダウン  
(低速ギヤに変速)します。



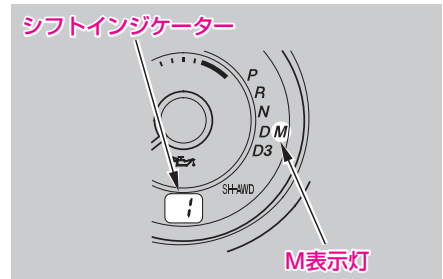


### 知識

- シフトスイッチの操作1回で、ギヤを1段変速します。連続して操作したときは、ギヤを連続して変速します。シフトスイッチを引いたままでは、連続変速しません。続けて変速するときは、一旦シフトスイッチから指を離してから操作してください。
- シフトスイッチを引いたまま、もう一方のシフトスイッチを引いても変速しません。
- シフトスイッチの+側と-側を同時に引いても変速しません。

### ・シーケンシャルモード表示灯

シーケンシャルモードにするとM表示灯が点灯します。また、メーター内にあるシフトインジケータにギヤの位置を表示します。

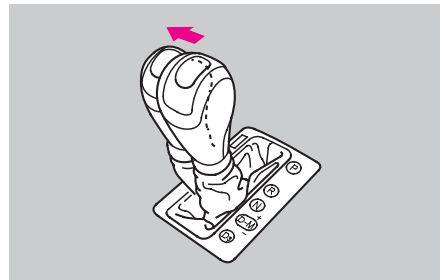


M(シーケンシャルモード)表示灯

→144ページ

### シーケンシャルモードを解除するとき

レバーを助手席側に動かすと、シーケンシャルモードは解除されM表示灯は消灯し、通常の回(ATモード)に戻ります。



M(シーケンシャルモード)表示灯

→144ページ

## 2速固定モードの使いかた

停止または16km/h以下でレバーを+側に1回動かすか、シフトスイッチの+側を引くと、2速固定モードになり2速に固定されます。雪道などの滑りやすい路面での発進がしやすくなります。

2速固定モードのときに、レバーを+または-に動かすか、シフトスイッチの+側か-側を引くと、2速固定モードは解除されます。

## ●操作受けつけ車速

シーケンシャルモードでは、以下の条件のときにレバーを操作すると変速します。

|       | シフトアップ   | シフトダウン    |
|-------|----------|-----------|
| 1速↔2速 | 0 km/h以上 | 43km/h以下  |
| 2速↔3速 | 13km/h以上 | 90km/h以下  |
| 3速↔4速 | 27km/h以上 | 150km/h以下 |
| 4速↔5速 | 55km/h以上 | ——        |

また、シフトダウン時(5速→4速、4速→3速、3速→2速および2速→1速)に速度範囲を超えているときは、表示灯が点滅(最大約1秒間)します。点滅している間に車速が速度範囲内に下がったときはシフトダウンを行います。



### 知識

- シーケンシャルモードでは、発進は1速または2速(2速固定モードのとき)で行えます。

以下の場合、自動的にシフトダウンすることがあります。

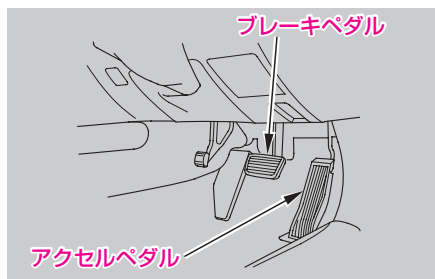
- 13km/h以下になると、1速になります。
- 2速固定モードのときは13km/h以下になっても2速のまま変速されません。
- 5速で55km/h以下になると、4速になります。
- 5速で55～75km/hのときに、登坂時に車速が下がったときや、降坂時にブレーキを踏んだときは4速になることがあります。
- 4速で27km/h以下になると、3速になります。
- 4速で27～55km/hのときに、登坂時に車速が下がったときや、降坂時にブレーキを踏んだときは3速になることがあります。

## オートマチック車の 運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作とギヤの切り換えを自動化したもので、その分、操作の負担が軽くなり、運転が楽になります。運転の基本を十分理解し、正しく操作する習慣をつけてください。

### エンジンをかける前に

正しい運転姿勢をとり、右足でアクセルペダルとブレーキペダルが確実に踏めるか確認します。



#### 知識

- ペダルの踏みまちがいを防ぐため、ペダルの位置を実際に踏んでみて足におぼえさせておくことが重要です。また、不慣れな左足では、適切なブレーキ操作ができません。
- 車を少し移動させるときにもペダルが確実に踏めるように、正しい運転姿勢をとりましょう。

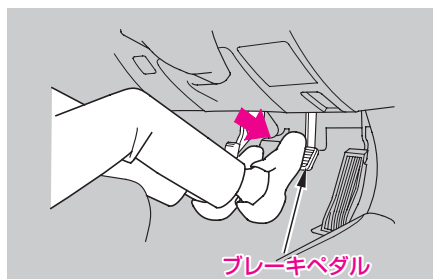
## エンジン始動

- ①パーキングブレーキがかかっていることを確認。
- ②セレクトレバーがPに入っていることを確認。

#### 知識

- Pでも始動できますが、安全のため駆動輪が固定されるPで行ってください。

- ③ブレーキペダルを右足で踏んで始動。



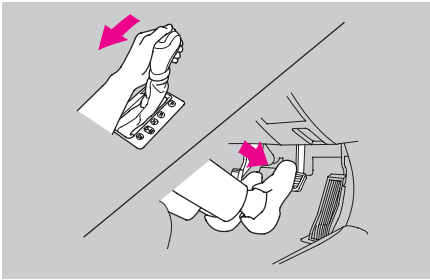
#### 知識

- イモビライザーシステム表示灯が点滅しているとエンジンを始動することができません。  
イモビライザーシステムについて →88ページ  
イモビライザーシステム表示灯 →144ページ
- 始動時にアクセルペダル操作が必要な場合は、始動後、右足でブレーキペダルを踏んでください。



## 発進

- ①右足でブレーキペダルを踏んだまま、セレクトレバーを前進はD、後退はRに入れる。



### ⚠注意

- アクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーを操作しないでください。急発進して思わぬ事故の原因になります。

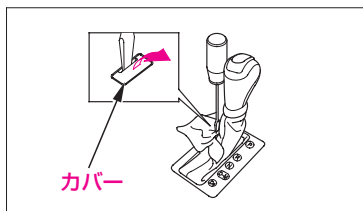
- ②レバーの位置を目で再確認。  
 ③パーキングブレーキを解除する。  
 ④ブレーキ警告灯が消灯したことを確認。  
 (→147ページ)  
 ⑤ブレーキペダルを徐々に離して、アクセルペダルをゆっくりと踏む。

### 🎓知識

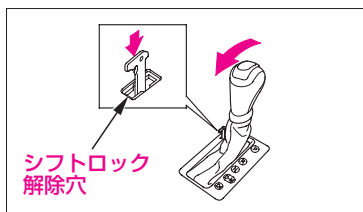
- セレクトレバーをD/R以外に入れると、クリーブ現象により、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。ブレーキペダルを踏んでいてください。
- エンジン始動直後は、自動的にエンジンの回転が上がリ、クリーブ現象が強くなりますので、ブレーキペダルはしっかり踏んでいてください。
- セレクトレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏んだ場合、レバーの操作ができないことがあります。先にブレーキペダルを踏んでください。
- オートマチック車は、発進時の速度をアクセル操作のみで行うので、アクセル操作は慎重に行ってください。

## 知識

- 万一、ブレーキペダルを踏んでも回から他の位置に切り換えられないときは、
  - ① ドライバーの先端に布等をまいてシフトロック解除穴のカバーを外します。



- ② シフトロック解除穴に補助キーを差し込み、押しながらレバーを操作してください。



## 急な坂道での発進

セレクトレバーの位置を目で確認し、

- ・ パーキングブレーキをかけたままブレーキペダルを離し、
- ・ アクセルペダルをゆっくり踏んで、
- ・ 車が動き出す感触を確認しながら、
- ・ パーキングブレーキを解除して発進。

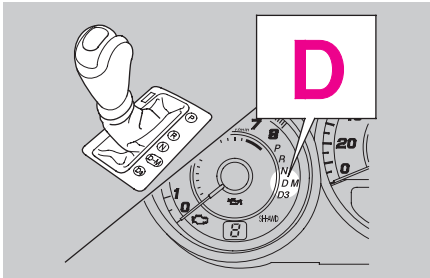


## 走行

走行中はセレクトレバーをDにしないでください。

### 知識

- Dにするとエンジンブレーキが全くきかなくなるため思わぬ事故の原因になります。  
またDにしても燃費の差はほとんどありません。



### 通常走行

セレクトレバーをDにして走行します。アクセルペダルの踏み加減と走行速度により、1速から5速まで自動的に変速されます。

### ・シーケンシャルモード走行

停車中や走行中に、セレクトレバーをDから運転席側に動かすと、シーケンシャルモードがセットされ、マニュアルトランスミッションのような操作ができます。

シーケンシャルモード →185、188ページ



### 急加速したいとき

アクセルペダルをいっぱい踏み込むと、キックダウンして急加速します。

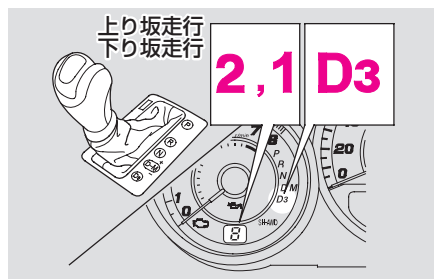
### 上り坂走行

坂の勾配に応じ、セレクトレバーをD3にしておくと、エンジン回転数の変化が少ない、なめらかな走行ができます。

### 下り坂走行

下り坂を回のまま走行すると、エンジンブレーキのききが弱く、速度が出すぎてしまうことがあります。このようなときには、セレクトレバーをD3にします。さらに強力なエンジンブレーキが必要なときは、シーケンシャルモードにして、走行速度に合わせ、2速または1速にします。

シーケンシャルモードのときには、走行速度に合わせ、ギヤを一段ずつ落としてエンジンブレーキを併用してください。



### **⚠ 注意**

- フットブレーキを使いすぎると、ブレーキが過熱してききが悪くなるおそれがあります。長い下り坂や急な下り坂では、必ずエンジンブレーキを併用してください。

エンジンブレーキ →22ページ



## 停車

① ①のままブレーキペダルをしっかりと踏んでおく。

必要に応じてパーキングブレーキをかける。



### アドバイス

- アクセルペダルとブレーキペダルを同時に踏んだり、上り坂で①①以外に入れた状態で、アクセルをふかしながら車を停止させたりしないでください。

トランスミッションが過熱し、故障の原因となります。



### 知識

- 急な上り坂での停車はクリーブ現象で前へ進もうとする力よりも車が後退しようとする力の方が大きくなり、車が後退することがあります。ブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキをかけてください。
- セレクトレバーが①①以外でエアコンスイッチが入っている場合などは、エンジン回転数が断続的に高くなりクリーブ現象が強まります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏み込んでください。

② 停車時間が長くなるときはセレクトレバーを①に入れる。

### ⚠ 注意

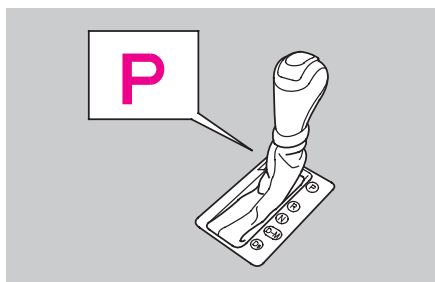
- 停車中、空ぶかしをしないでください。  
万一、セレクトレバーが①①以外  
のとき、思わぬ急発進の原因になります。

### 🎓 知識

- 停車後、再発進するときは、思い違いのないようセレクトレバーが①にあることを確認してください。
- セレクトレバーが①でもエンジンが冷えているときは、トランスミッションオイルの粘性により車がわずかに動き出すことがありますので、ブレーキペダルをしっかりと踏み、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。

## 駐車

- ①車を完全に止める。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかける。
- ③セレクトレバーをPに入れる。



### 知識

- 駐車の際は、セレクトレバーが必ずPに入っていることを確認してください。セレクトレバーがPのときは、駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。

- ④エンジンを止める。

### 注意

- エンジンをかけたままにしておくと、万一、セレクトレバーがP以外に入っていたとき、クリープ現象で車がひとりで動き出したり、乗り込むときに誤ってアクセルペダルを踏み急発進するおそれがあります。

### アドバイス

- 車が完全に止まらないうちにPに入れないでください。トランスミッション破損の原因となります。

### 知識

- 環境保護のため駐車時にはエンジンを止めましょう。



## ほかに気をつけたいこと

### ⚠注意

- セレクトレバーは正しい位置で使用してください。  
坂道などで、前進(D、D<sub>s</sub>、M)の位置にしたまま惰性で後退したり、後退(R)の位置にしたまま前進したりすると、エンジンが停止してブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなり、思わぬ事故の原因となるおそれがあります。

### 車を少し移動させるとき

このような場合でも、正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダルとアクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。


### 車を後退させるとき

この場合、体をうしろにひねった姿勢になり、ペダルの操作がしにくくなります。ブレーキペダルは確実に踏めるよう注意してください。

## クルーズコントロール

IHCC非装備車、  
HiDS非装備車

高速道路または加速、減速の繰り返しの少ない自動車道などを定速で運転するとき、アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つ装置です。

車速は、 またはシークンシャルモードでは2速以上のとき約30～100km/hの範囲で希望値に設定できます。

また、アクセルペダルを踏まずに車速を上げ下げしたり、一時的な減速後、もとの車速に自動的に戻すことができます。IHCC、HiDS装備車については、別冊のIHCC取扱説明書かHiDS取扱説明書をご覧ください。

### 警告

- クルーズコントロールはつぎのような道路では使用しないでください。  
道路状況によっては、思わぬ事故につながります。
  - ・混んでいて車間距離が十分とれない道路、急カーブのある道路（道路状況にあった速度で走行できません。）
  - ・急な下り坂のある道路（エンジンブレーキが十分効かず、セットした速度を超えてしまうことがあります。）
  - ・凍結や積雪などで滑りやすい道路（タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。）

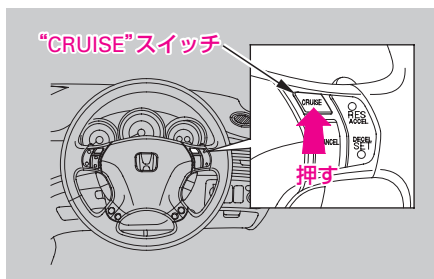
### 知識

- 上り坂や下り坂では、条件により、一定車速を保てない場合があります。

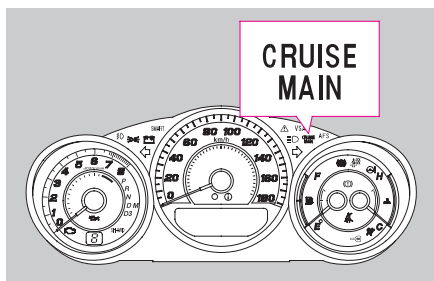


## ●希望車速をセットし、定速走行をしたいときの操作

- ① “CRUISE” (クルーズ) スイッチを押して、クルーズコントロールを“ON”にします。



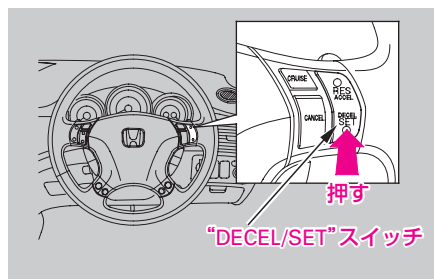
“ON”のとき、メーター内の“CRUISE MAIN”表示灯が点灯します。



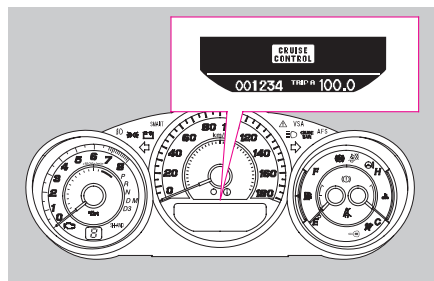
### 🎓 知識

- エンジンスイッチノブを“1”または“0”にすると“CRUISE”スイッチは自動的に“OFF”になります。

- ② アクセルペダルを加減して希望の車速になったら“DECEL/SET”スイッチを押して離します。  
(スイッチを離れたときの車速にセットされます。)



車速がセットされ自動定速走行になると、マルチインフォメーションディスプレイ内に“CRUISE CONTROL”が表示されます。(設定車速は表示されません。)



### 🎓 知識

- 自動定速走行をしないときは、安全のため“CRUISE”スイッチを押して“OFF”にしておいてください。

## 知識

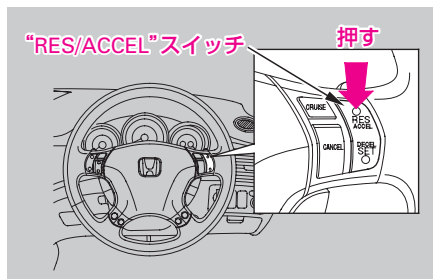
- 自動定速走行時、インフォメーション(①)スイッチを押すごとに、航続可能距離、経過時間、平均燃費が“CRUISE CONTROL”と同時に表示されます。



## ●設定車速を上げたいとき

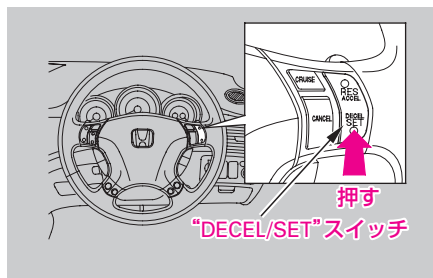
### “RES/ACCEL”スイッチで車速を上げる場合

- ・スイッチを1回ずつ押す  
… 1回押すごとに約1.5km/hずつ車速が上がります。
- ・スイッチを押し続ける  
…押し続けた分だけ車速が上がります。  
(スイッチを離れたときの車速にセットされます。)



### アクセルペダルで車速を上げる場合

アクセルペダルを踏んで加速し、希望車速になったとき“DECEL/SET”スイッチを一度押して離します。  
(スイッチを離れたときの車速がセットされます。)

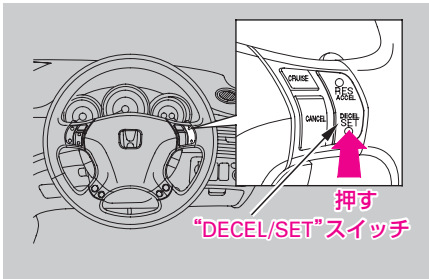




### ●設定車速を下げたいとき

#### “DECEL/SET”スイッチで車速を下げる場合

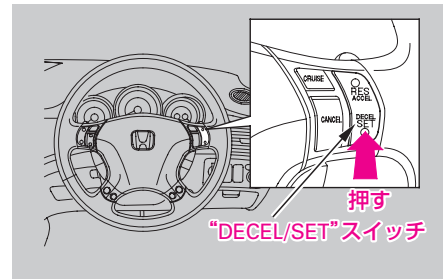
- スイッチを1回ずつ押す  
…1回押すごとに約1.5km/hずつ車速が下がります。
- スイッチを押し続ける  
…押し続けた分だけエンジンブレーキで減速をし、車速が下がります。  
(スイッチを離れたときの車速にセットされます。)



#### ブレーキペダルで車速を下げる場合

ブレーキペダルを踏んで減速し希望の車速になったときに、ブレーキペダルから足を離し、“DECEL/SET”スイッチを押して離します。

(スイッチを離れたときの車速がセットされます。)

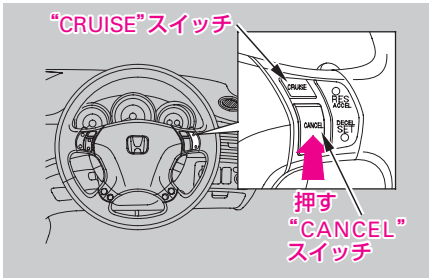




## ●解除するとき

次の操作をすると、自動定速走行が解除されます。

- “CANCEL” (キャンセル)スイッチを押したとき
- ブレーキペダルを踏んだとき
- “CRUISE”スイッチを押したとき
- セレクトレバーをRにしたとき

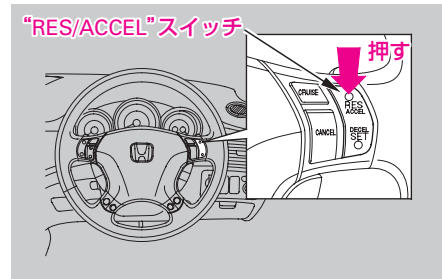


### 🎓 知識

- 自動定速走行が解除されると、マルチインフォメーションディスプレイの“CRUISE CONTROL”の表示が消灯します。
- 車速が約25km/h以下になると、自動定速走行が自動で解除されます。

## ●解除前の設定車速に戻したいとき

自動定速走行を解除した後、車速が約30 km/h以上になっている場合は、“RES/ACCEL”スイッチを押すと、解除前に設定した車速まで戻り、再び自動定速走行ができます。



### 🎓 知識

- 次の操作をして自動定速走行を解除したときは、“RES/ACCEL”スイッチを押しても車速の復帰はできません。もう一度、車速を設定し直してください。
  - “CRUISE”スイッチを押したとき
  - 車速が約25km/h以下になったとき



# SH-AWD

## (スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム)

### SH-AWDのしくみ

#### ●SH-AWDとは

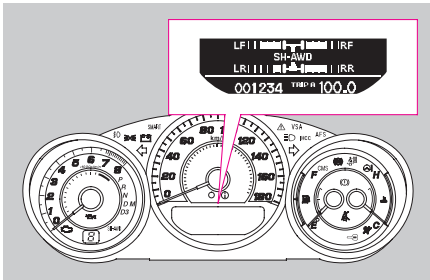
SH-AWDシステムとは、運転操作や走行状況に応じて四輪の駆動力を自在に制御するシステムです。

カーブを曲がる速度には限界がありますので、カーブの手前では、十分に速度を落としてください。

#### ●作動について

エンジンを始動すると作動します。四輪の駆動力はマルチインフォメーションディスプレイに表示することができます。

SH-AWD制御トルク表示 →132ページ



#### 🎓 知識

- 制御トルク表示は走行状況によって変化します。減速時や定速走行時には、一部または四輪の表示が消えることがあります。
- クルーズコントロールが作動中またはIHCC、HiDSがONのときは、制御トルク画面は表示されません。

#### ●SNOW(スノー)モード

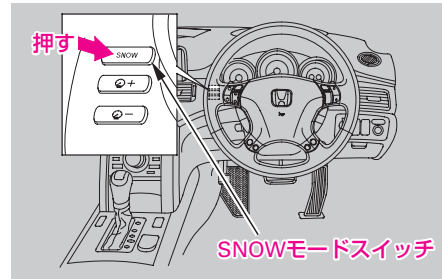
雪道等の滑りやすい路面などで使用します。

#### SNOWモードに切り換えるとき

SNOWモードスイッチを押すとSNOWモードに切り換わります。

SNOWモードへの切り換えは次の条件が揃ったときに行えます。

- ・車速100km/h以下
- ・直進状態
- ・アクセルを踏んでいないとき





SNOWモード中はマルチインフォメーションディスプレイに“SNOW”が表示されます。



### SNOWモードを解除するとき

SNOWモードスイッチをもう一度押すとSNOWモードが解除されます。

SNOWモードの解除は次の条件が揃ったときに行えます。

- ・車速100km/h以下
- ・直進状態
- ・アクセルを踏んでいないとき

また、エンジンスイッチノブを“0”にしたときにも解除されます。

### 運転するときは

四輪駆動車(SH-AWD装備車)は積雪地、砂地、ぬかるみ、急坂路など滑りやすい路面において二輪駆動車に比べて走破性にすぐれていますが、万能ではありません。アクセル、ハンドル、ブレーキの操作は一般の車と同じく慎重に行い、常に安全運転を心がけてください。

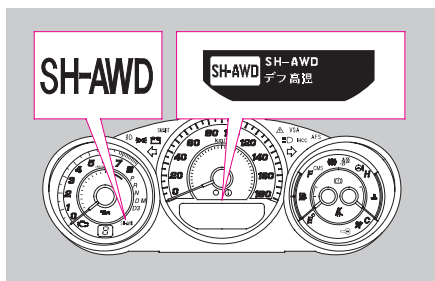
四輪駆動車(SH-AWD装備車)は、オフロードやラリー走行を目的とした車ではありません。必ず、次のことをお守りください。

- ・砂地、ぬかるみ等、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
- ・渡河などの水中走行はしないでください。
- ・ブレーキ性能は前輪駆動車と比べてほとんど差がないので、滑りやすい路面での走行には十分車間距離をとってください。

## ●SH-AWD(スーパーハンドリング オールホイールドライブシステム) 警告灯

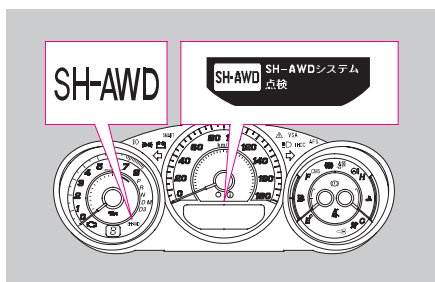
メーター内に組み込まれており、SH-AWDシステムが動力伝達装置や機能に異常をきたすおそれがあると判断したときは点滅します。

このとき、マルチインフォメーションディスプレイに“SH-AWDデフ高温”が表示されます。



また、SH-AWDシステムが異常のとき点灯します。

このとき、マルチインフォメーションディスプレイに“SH-AWDシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたとき点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。

## 🚗 アドバイス

- 警告灯が運転中に点滅したときは、安全な場所に停めて、セレクトレバーをRの位置にして、アイドリング運転を行い消灯するまで待ちます。警告灯が点滅したまま運転を続けると動力伝達装置に悪影響をあたえます。
- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・運転中に点灯したとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき

なお、この場合は前輪駆動での走行になります。アクセル、ハンドル、ブレーキの操作は慎重に行ってください。

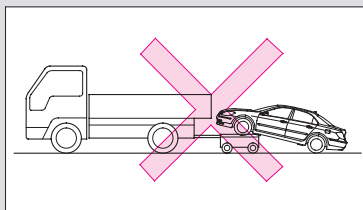


## 取り扱いについて

### アドバイス

- 四輪とも、同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用すると動力伝達装置に悪影響をあたえます。
- けん引される場合、前輪または後輪を台車に載せた(車輪が回転できない)状態でのけん引は、絶対に行わないでください。  
駆動装置が破損したり、車輪が台車からとび出すおそれがあります。

けん引 →340ページ



- フロントタイヤを連続して空転させないでください。フロントタイヤを連続して空転させると動力伝達装置に悪影響をあたえます。



# 安全装備

## ●SRSエアバッグシステム

SRSエアバッグシステムの

- しくみ …………… 212
- 作動するとき …………… 214
- 作動しないとき …………… 215

SRSエアバッグシステムの

- 効果を十分に発揮させる  
ために …………… 216
- お子さまを乗せるときは …… 217
- 取り扱いについて …………… 218

## ●サイドエアバッグシステム/ サイドカーテンエアバッグ システム

サイドエアバッグシステムおよび  
サイドカーテンエアバッグ

- システムのしくみ …………… 220
- 作動するとき …………… 224
- 作動しないとき …………… 226

サイドエアバッグシステムおよび  
サイドカーテンエアバッグ

- システムの効果を十分に  
発揮させるために …… 227

乗員姿勢検知システム

- (助手席のみ) …………… 229
- お子さまを乗せるときは …… 231
- 取り扱いについて …………… 232

## ●シートベルトプリテンショナー

シートベルトプリテンショナーの

- しくみ …………… 236
- 取り扱いについて …………… 238

## ●E-プリテンショナー

E-プリテンショナーの

- しくみ …………… 240
- 取り扱いについて …………… 241



## ●アンチロックブレーキシステム (ABS)

- ABSのしくみ …………… 242
- 運転のしかた …………… 242
- 取り扱いについて …………… 243

## ●ブレーキアシスト

- ブレーキアシストのしくみ …… 244
- 取り扱いについて …………… 244

## ●ビークルスタビリティ アシスト(VSA)

- VSAのしくみ …………… 246
- 運転のしかた …………… 247
- 取り扱いについて …………… 248

## ●追突軽減ブレーキ(CMS)

- CMSのしくみ …………… 250
- 追突警報について …………… 254
- CMSの停止について …………… 256
- CMSの自動停止について …… 257
- 取り扱いについて …………… 257

## ●その他の安全装備 …… 260



# SRSエアバッグシステム (運転席／助手席用シートベルト補助乗員保護装置)

## SRSエアバッグシステムのしくみ

### ●SRSエアバッグシステムとは

前方向からの衝突により、SRSエアバッグが膨らんで運転者および助手席同乗者の顔面への衝撃を緩和する装置です。

**SRSエアバッグシステムはシートベルトに代わるものではありません。必ず、シートベルトを着用してください。**

### ⚠ 警告

- SRSエアバッグシステム装備車であっても、必ずシートベルトを着用してください。シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと衝突などのときSRSエアバッグの効果が十分に発揮されず、重大な傷害や死亡などの危険性が高くなります。

\*SRS：サブリメンタルレストRAINTシステム(Supplemental Restraint System)の略でシートベルトの補助拘束装置の意味

### ●どのように作動するか

エンジンスイッチノブが“II”のとき、前方向からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃(正しくシートベルトを着用していてもハンドルに顔面があたり、けがをするような場合)を検知するとシステムが作動し、SRSエアバッグが膨らんで運転者および助手席同乗者の顔面への衝撃を緩和します。

また、衝突状況とシートベルト着用の状況により、運転席側と助手席側のSRSエアバッグとシートベルトプリテンショナーの作動を独立制御します。

そのため、シートベルトプリテンショナーのみ作動したり、運転席または助手席のSRSエアバッグが片側のみ作動することがあります。

### ⚠ 注意

- SRSエアバッグが膨らんだ直後は、SRSエアバッグ構成部品に触れないでください。構成部品が熱くなっているため、やけどなど思わぬけがをすることがあります。

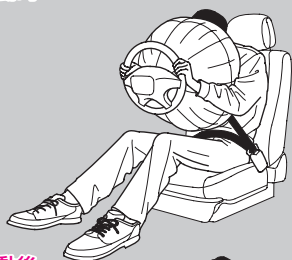


### 📖 知識

- 車体が衝撃を十分に吸収できた場合、システムは作動しません。
- SRSエアバッグは非常に速い速度で膨らむため、SRSエアバッグとの接触によりすり傷、やけど、打撲などを受けることがあります。
- 膨らんだSRSエアバッグはすぐにしぼみます。視界を妨げません。
- SRSエアバッグが膨らむと白煙が出ますが、火災ではありません。また、人体への影響もありません。ただし、残留物(カスなど)が目や皮膚などに付着したときには、できるだけ早く水で洗い流してください。  
皮膚の弱いかたなどは、まれに皮膚を刺激することがあります。
- SRSエアバッグは一度膨らむと再使用できません。  
ホンダクリオ店で交換してください。

### 運転席用SRSエアバッグシステム

作動時



作動後



### 助手席用SRSエアバッグシステム

助手席用SRSエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。

作動時



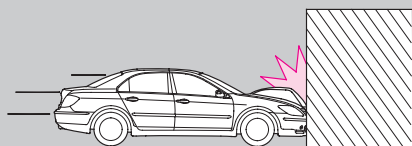
作動後



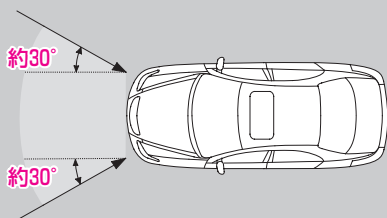
## 作動するとき

次のような場合に作動します。

20～30km/h以上の速度で、きわめて厚い固定されたコンクリートの壁に真正面から衝突したときと同等か、それ以上の衝撃を受けたとき



車両の前方左右約30度以内の方向から強い衝撃を受けたとき

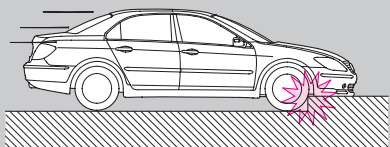


### 知識

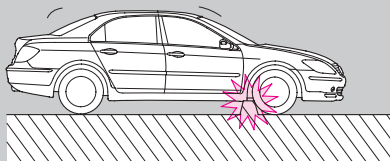
- 衝撃を吸収できるもの(車やガードレールのように変形するもの)に衝突した場合、SRSエアバッグが作動するときの速度(車速)は高くなります。

次のような場合、車両下部に強い衝撃を受けたとき作動することがあります。車両に衝撃を受けないように十分に速度を落とし障害物をさけて走行してください。

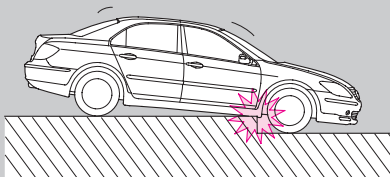
縁石などに衝突したとき



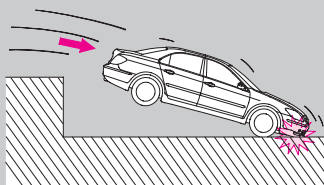
突起物などに衝突したとき



深い穴や溝などに落ちたとき



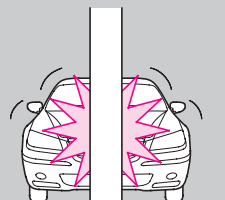
高いところから落ちたとき



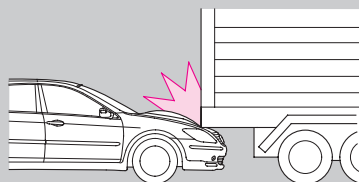


衝突の位置、衝撃の度合い、角度によって、作動しないことがあります。

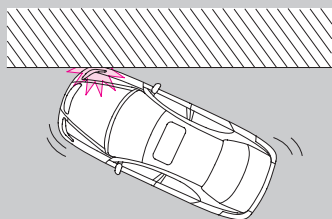
電柱、立木などへの衝突



トラックなどへの潜り込み



部分的な衝突や斜め方向からの衝突



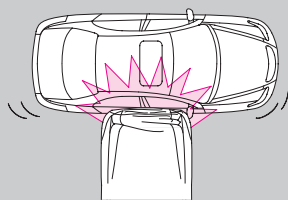
#### 知識

- 車体の部位によって衝撃の吸収度合いが異なりますので、損傷状態の大小とSRSエアバッグの作動は必ずしも一致しません。

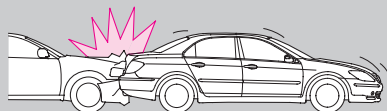
### 作動しないとき

シートベルトだけで乗員を保護できるような低い速度での衝突や次のような場合、乗員保護の効果が無いので作動しません。

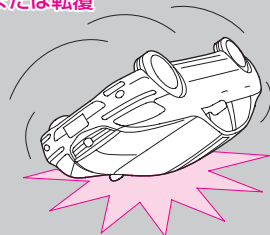
横方向からの衝突



後部からの衝突



横転または転覆



#### 知識

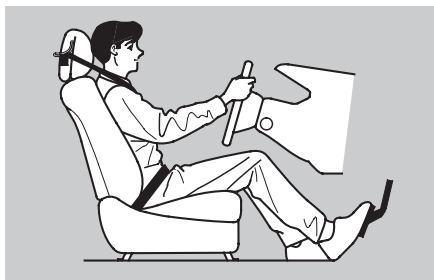
- 事故の状況、形態によっては、SRSエアバッグが作動することがあります。

## SRSエアバッグシステムの効果を十分に発揮させるために

### ●正しい乗車姿勢で

#### 運転席

正しい運転姿勢(シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込め、ハンドルが楽に操作できる状態)がとれる範囲で、シートを後ろに下げます。

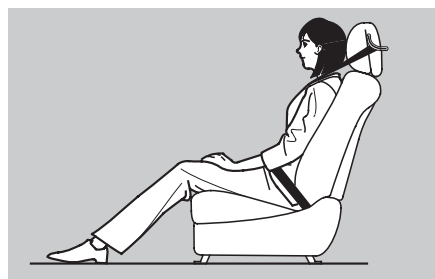


#### ⚠ 警告

- ハンドルに顔や胸などを近づけていると、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。

#### 助手席

シートを後ろに下げて深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。



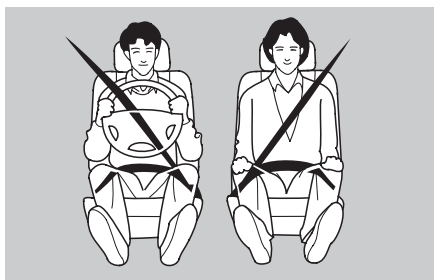
#### ⚠ 警告

- インストルメントパネルに顔や胸などが近づかないようにシートを後ろに下げてください。また、インストルメントパネルに手や足を置かないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。



### ●シートベルトは必ず着用

このシステムは、シートベルトと併用することでその効果を発揮します。必ず、シートベルトを着用してください。



### お子さまを乗せるときは

お子さまは、後席に乗せ必ずシートベルトを着用させてください。

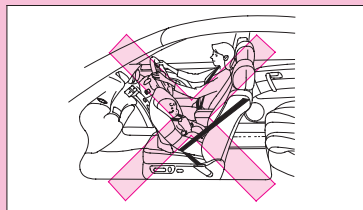
正しく着用できない小さなお子さまは、体格に合わせてチャイルドシートをお使いください。

### ●チャイルドシートの取り付けについて

#### ⚠ 警告

- 助手席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け、重大な傷害を受けたり、死亡するおそれがあります。

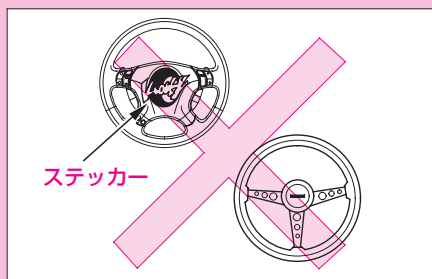
また、やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。



## 取り扱いについて

### ⚠ 注意

- SRSエアバッグの取り外し、分解などはしないでください。  
不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。
- ハンドルを交換したり、パッドにステッカー類を貼ったりすると正常に機能しなくなります。



- インstrumentパネル上面にステッカー類を貼ったり、アクセサリや芳香剤など物を置かないでください。  
フロントガラスにアクセサリなどを取り付けたり、ルームミラーにワイドミラーを取り付けたりしないでください。

また、SRSエアバッグと乗員との間にテレビなどの用品を取り付けたり、物を置いたりしないでください。  
正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。





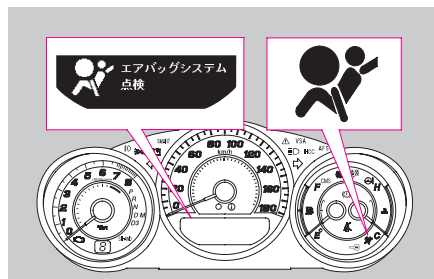
### 知識

- ハンドルまわり、インストルメントパネルまわりやセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品の取り付けおよびダッシュボード周辺の板金塗装および修理をする場合は、SRSエアバッグシステムに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずホンダクリオ店にご相談ください。
- SRSエアバッグシステム装備車を廃棄するときは必ずホンダクリオ店にご相談ください。正しく取り扱わないとSRSエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。
- サスペンションの改造をしないでください。車高やサスペンションの硬さが変わるとSRSエアバッグの誤作動につながります。(Honda純正品を除く)

### ●SRSエアバッグシステム警告灯

メーター内に組み込まれており、SRSユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“エアバッグシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

### アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・ 運転中に点灯したとき
  - ・ エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき
 必要なときにSRSエアバッグが膨らまないおそれがあります。



# サイドエアバッグシステム／ サイドカーテンエアバッグシステム

## サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグシステムのしくみ

### ●サイドエアバッグシステムおよび サイドカーテンエアバッグシステムとは

側面からの衝突により、サイドエアバッグ(運転者または助手席同乗者)およびサイドカーテンエアバッグが膨らんで乗員と車両側面の間に入り込むことにより、車両側面と乗員の頭部や胸部などが衝突するときの衝撃を緩和する装置です。

**サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムはシートベルトに代わるものではありません。必ず、シートベルトを着用してください。**

### ⚠ 警告

- サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステム装備車であっても、必ずシートベルトを着用してください。シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと衝突などのときエアバッグの効果が十分に発揮されず、重大な傷害や死亡などの危険性が高くなります。

### ●どのように作動するか

エンジンスイッチノブが“II”のとき、側面からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃(頭部や胸部に重傷を及ぼすような場合)を感知するとシステムが作動し、衝撃を受けた側のサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんで乗員と車両側面の間に入り込むことにより、車両側面と乗員の頭部や胸部などが衝突するときの衝撃を緩和します。助手席側は乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断した場合は、サイドエアバッグの作動を自動停止します。

乗員姿勢検知システム →229ページ

### ⚠ 注意

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんだ直後は、エアバッグ構成部品に触れないでください。構成部品が熱くなっているため、やけどなど思わぬけがをすることがあります。



#### 知識

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは非常に速い速度で膨らむため、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグとの接触によりすり傷、やけど、打撲などを受けることがあります。
- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは膨らんだあとにしぼみません。
- サイドエアバッグが膨らむと白煙が出ますが、火災ではありません。また、人体への影響もありません。ただし、残留物(カスなど)が目などに付着したときには、できるだけ早く水で洗い流してください。
- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは一度膨らむと再使用できません。  
ホンダクリオ店で交換してください。

## 運転席サイドエアバッグシステム

サイドエアバッグ収納部



作動時



## 助手席サイドエアバッグシステム

助手席用サイドエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。

サイドエアバッグ収納部



作動時





### サイドカーテンエアバッグシステム

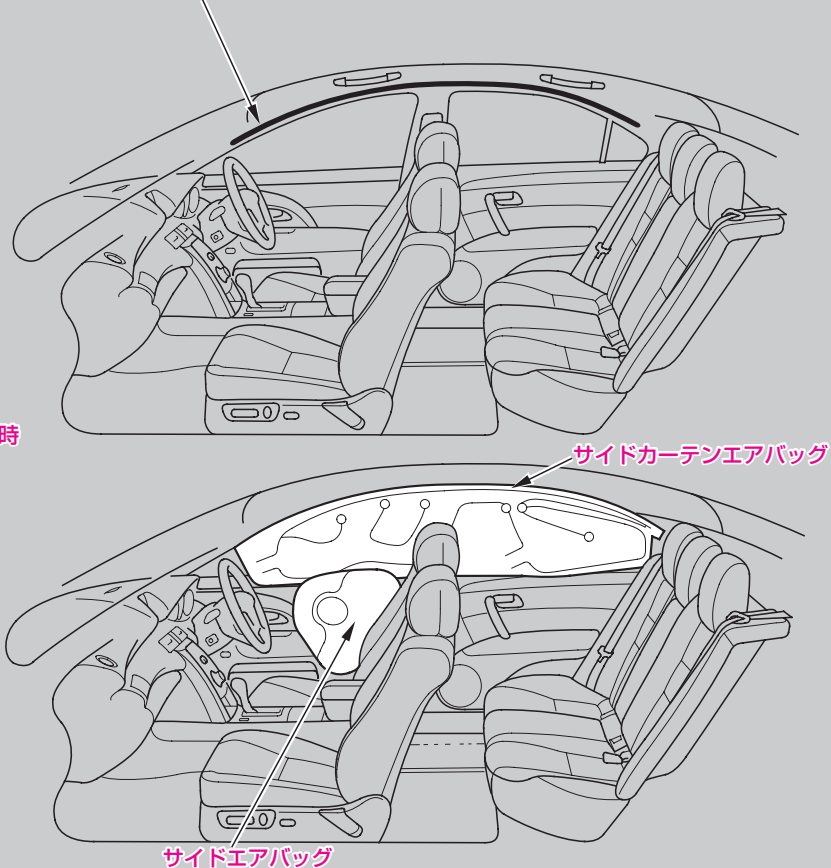
助手席側にもサイドカーテンエアバッグが収納されています。

助手席側サイドカーテンエアバッグシステムは、同乗者がいなくても作動します。

サイドカーテンエアバッグ収納部

イラストは運転席側を示します。

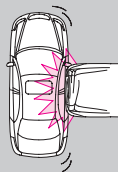
作動時



## 作動するとき

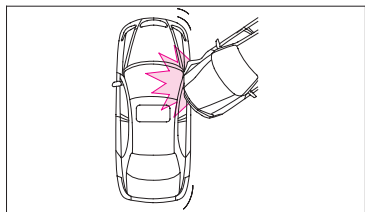
次のような場合に作動します。

約25km/h以上の速度で自車と同等の車が真横から側面衝突したときと同等か、それ以上の衝撃を受けたとき



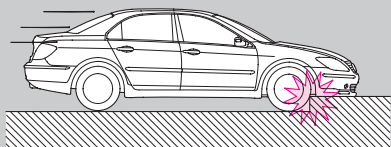
### 知識

- 側面に斜めから衝突された場合、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動するときの速度(車速)は高くなります。

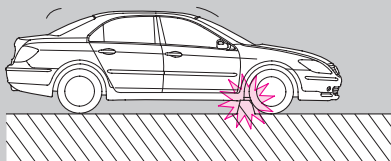


次のような場合、車両下部に強い衝撃を受けたとき作動することがあります。車両に衝撃を受けないように十分に速度を落とし障害物をさけて走行してください。

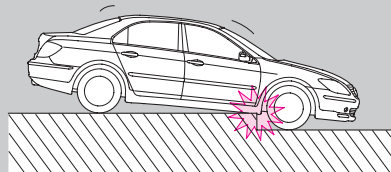
### 緑石などに衝突したとき



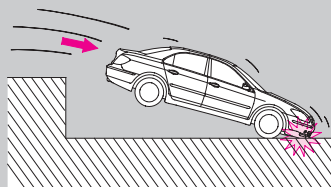
### 突起物などに衝突したとき



### 深い穴や溝などに落ちたとき



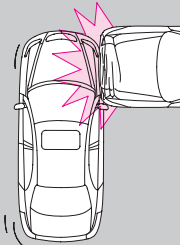
### 高いところから落ちたとき



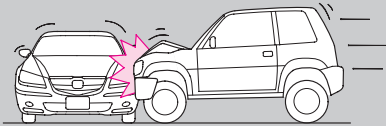


次のような場合、作動しないことがあります。

乗員付近以外の側面に衝突されたとき



車高の高い車に側面衝突されたとき



#### 知識

- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグは乗員の受ける衝撃の大きさによって作動するようになってますので車両の損傷状態の大小とサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの作動は必ずしも一致しません。

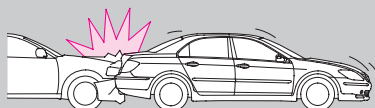
## 作動しないとき

低い速度での衝突や次のような場合、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らんでも乗員保護の効果がないので作動しません。ただし、状況によっては、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動することがあります。

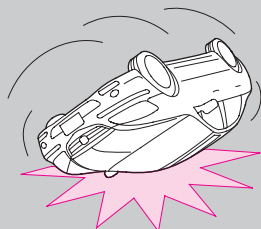
### 正面衝突



### 後部からの衝突



### 横転または転覆



### 知識

- 事故の状況と、形態によっては、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが作動することがあります。

助手席側は、乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断した場合は、サイドエアバッグの作動を自動停止します。

乗員姿勢検知システム →229ページ



## サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムの効果を十分に発揮させるために

### ●正しい乗車姿勢で

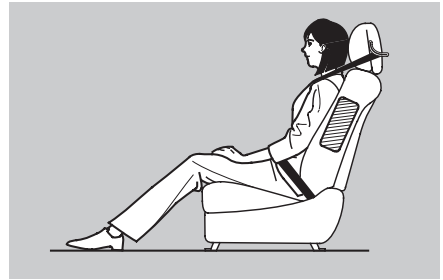
#### 運転席

正しい運転姿勢(シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込め、ハンドルが楽に操作できる状態)がとれる範囲で、シートを後ろに下げます。



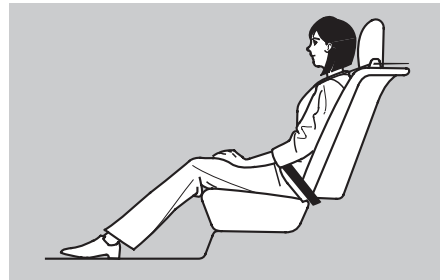
#### 助手席

シートを後ろに下げて深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。



#### 後席(外側)

シートに深く腰かけ、背中を背もたれから離さないようにします。





## ⚠ 注意

- ドアに寄りかからないようにしてください。サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、傷害を受けるおそれがあります。

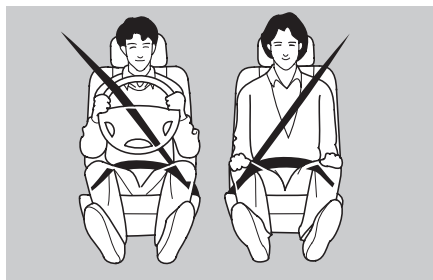


- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの各格納部に手や顔などを必要以上に近づけないでください。また、後席同乗者は前席の背もたれを抱えないでください。  
サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、傷害を受けるおそれがあります。

## ●シートベルトは必ず着用

このシステムは、シートベルトと併用することでその効果を発揮します。

必ず、シートベルトを着用してください。





## 乗員姿勢検知システム(助手席のみ)

### ●乗員姿勢検知システムとは

乗車時の姿勢が不適切な場合、サイドエアバッグが膨らむことにより重大な傷害を受けるおそれがあるため、助手席乗員の姿勢を検知し、サイドエアバッグの作動を自動的に停止する装置です。



### 🎓 知識

- シート表皮の裏にセンサーが取り付けられているため、次のような場合には、乗員姿勢検知システムが正常に機能しないおそれがあります。
  - ・シートの背もたれがぬれているとき
  - ・金属など電気を通す物が接しているとき
  - ・シートにクッションなどを装着しているとき
  - ・ダウンジャケット等の厚い上着を着ているとき
  - ・水分を含んだ物を助手席に置いているとき

### ●サイドエアバッグの作動を自動停止するとき

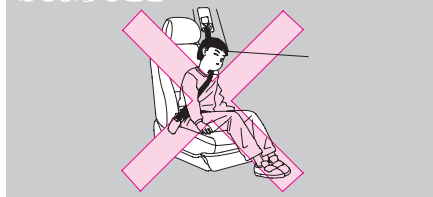
次のような場合、サイドエアバッグの作動を自動停止します。このときメーター内のサイドエアバッグ自動停止表示灯が点灯します。

サイドエアバック自動停止表示灯

→144ページ

また、マルチインフォメーションディスプレイに“助手席サイドエアバッグ停止中”“正しい乗車姿勢を取って下さい”が表示されます。

小さなお子様がドアに寄りかかって、サイドエアバッグがとび出す付近に頭があるようなとき



### 🎓 知識

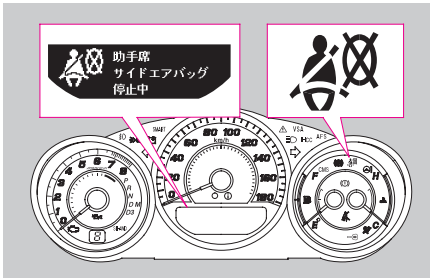
- 次のような場合でも、サイドエアバッグの作動を自動停止することがあります。
  - ・小柄な大人の方が上のイラストと同じような姿勢をとったとき
  - ・大人の方が前かがみになるまたは、寝そべって、ドア側に寄りかかっているとき

## ●サイドエアバッグ自動停止表示灯

メーター内に組み込まれており、乗員姿勢検知システムが乗車姿勢を不適切であると判断し、サイドエアバッグの作動を自動停止しているときに点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“助手席サイドエアバッグ停止中”“正しい乗車姿勢を取って下さい”が表示されます。

表示灯が点灯したときは、上体を起こして座ってください。また、小さなお子さまの場合は、後席に乗せてください。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに約5秒間点灯して消えるのが正常です。

## 🚗 アドバイス

- 表示灯が次のような状態になったときは、乗員姿勢検知システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・正しい乗車姿勢をとっても消灯しないとき、あるいは助手席に乗員がいないのに消灯しないとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約5秒経過しても消灯しないとき



#### 知識

- 次のような場合は、表示灯が点灯することがあります。表示灯が点灯しているときは、サイドエアバッグの作動を自動停止します。
  - ・ シートの背もたれがぬれているとき
  - ・ 金属など電気を通す物が接しているとき
  - ・ 水分を含んだ物を助手席に置いているとき

#### お子さまを乗せるときは

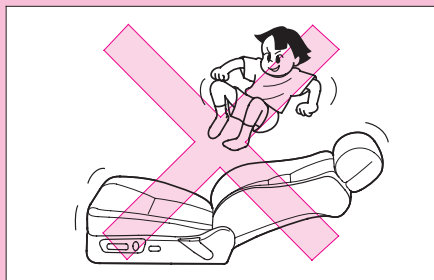
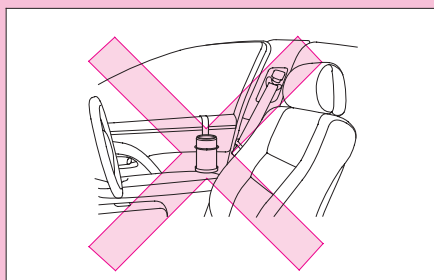
お子さまは、後席に乗せ必ずシートベルトを着用させてください。

正しく着用できない小さなお子さまは、体格に合わせてチャイルドシートをお使いください。

## 取り扱いについて

### ⚠注意

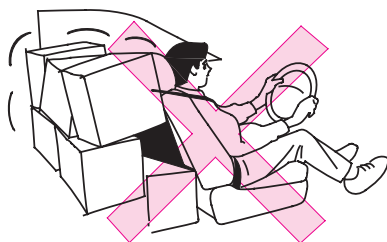
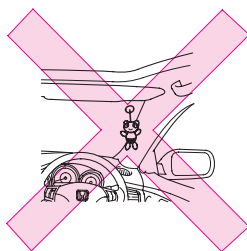
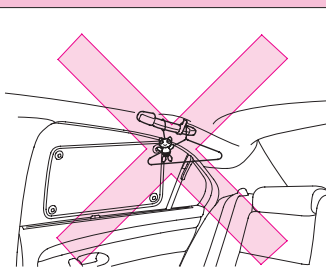
- サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグの取り外し、分解などはしないでください。  
不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。
- ドアやその周辺にカップホルダーなどを取り付けしないでください。  
また、シートとドアの間付近に傘などの物を置かないでください。  
サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグはドアに沿って膨らむため、正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。
- フロントシートにこの車専用のHonda純正用品(シートカバーなど)以外を取り付けしないでください。サイドエアバッグはシートの背もたれ外側に収納されていて、シート表皮のぬい目を破って膨らむため、正常に機能しなくなるおそれがあります。
- フロントシートの背もたれを倒した状態でとびはねるなど、サイドエアバッグ収納部に無理な力を加えないでください。





## △ 注意

- グラブレードに物をかけないでください。  
コートフックには、ハンガーや重い物、とがった物をかけないでください。  
フロントガラス、ドアガラスに物やアクセサリーなどを取り付けないでください。フロント、センター、リヤの各ピラーまわりにアクセサリーなどを取り付けないでください。  
サイドカーテンエアバッグが正常に機能しなくなったり、作動時にこれらの物が飛ぶことがあります。
- フロント、センター、リヤの各ピラーやルーフなど、サイドカーテンエアバッグ収納部に衝撃を加えたりしないでください。
- エアバッグが収納されているルーフサイド、フロント、センター、リヤの各ピラーやルーフに傷がついていたり、ひび割れがある時は、そのまま使用せずにホンダクリオ店で交換してください。
- 座席に荷物を載せるときは、ドアガラス下端部の高さを越えないようにしてください。サイドカーテンエアバッグが正常に機能しなくなったり、作動時に荷物が飛ぶことがあります。



---

## 知識

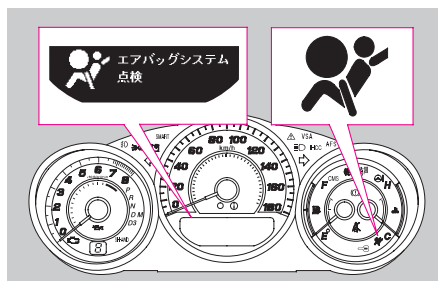
- フロントシートまわり、フロント、センター、リヤの各ピラーまわりやセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品を取り付ける場合は、サイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずホンダクリオ店にご相談ください。
- サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステム装備車を廃棄するときは必ずホンダクリオ店にご相談ください。正しく取り扱わないとサイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。



### ●SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステムとシートベ ルトシステム警告灯兼用)

メーター内に組み込まれており、サイドエアバッグユニットまたはサイドカーテンエアバッグユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“エアバッグシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

### 🚗 アドバイス

●警告灯が次のような状態になったときは、サイドエアバッグシステム、サイドカーテンエアバッグシステムまたは、乗員姿勢検知システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。

- ・運転中に点灯したとき
- ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき

必要なときにサイドエアバッグおよびサイドカーテンエアバッグが膨らまないおそれがあります。



# シートベルトプリテンショナー

## シートベルトプリテンショナーのしくみ

### ●シートベルト プリテンショナーとは

前方向からの衝突により、前席シートベルトを瞬間的に引き込み、シートベルトの拘束効果をいっそう高める装置です。シートベルトを着用している状態のSRSエアバッグシステムと同じ条件で作動します。

SRSエアバッグシステム →212ページ

### ●どのように作動するか

エンジンスイッチノブが“II”のとき、前方向からの衝突により、センサーが一定以上の衝撃を感知するとシステムが作動し、前席シートベルトを瞬間的に引き込み、シートベルトの拘束効果をいっそう高めます。





#### 注意

- シートベルトを着用するときは、必ず次のことをお守りください。守らないとプリテンショナーが十分に効果を発揮しません。
  - ・ シートベルトを正しく着用してください。  
シートベルト → 110ページ
  - ・ 正しい運転(乗車)姿勢をとってください。  
正しい運転姿勢 → 92ページ

#### 知識

- シートベルトプリテンショナーは一度作動すると、再使用できません。作動すると、シートベルトを引き出すことも巻き取ることもできなくなります。ホンダクリオ店で交換してください。

## 取り扱いについて

### 注意

- シートベルト引き込み装置の取り外し、分解などはしないでください。不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。

### 知識

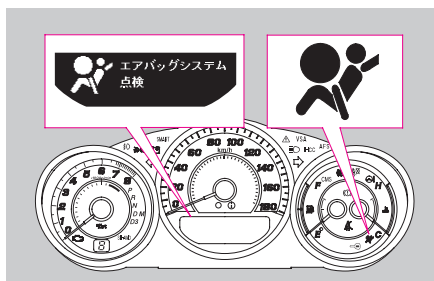
- シートベルト引き込み装置やセンターコンソール付近の修理、オーディオ等用品の取り付けおよび修理をする場合は、プリテンショナーに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずホンダクリオ店にご相談ください。
- シートベルトプリテンショナー装備車を廃棄するときは、必ずホンダクリオ店にご相談ください。正しく取り扱わないとプリテンショナーとSRSエアバッグシステムが思いがけなく作動することがあります。



### ●SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステム警告灯とシ ートベルトシステム警告灯兼用)

メーター内に組み込まれており、SRSユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“エアバッグシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

### 🚗アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・運転中に点灯したとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき

必要なときにシートベルトが引き込まれないおそれがあります。

# E-プリテンショナー

IHCC/HiDS装備車

## E-プリテンショナーのしくみ

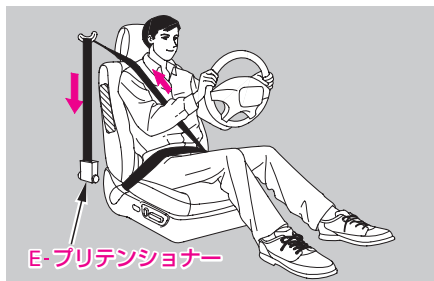
### ●E-プリテンショナーとは

衝突するおそれがあるときなどに、運転席と助手席のシートベルトを衝突前に巻き取ることで、シートベルトの拘束効果を高める装置です。

### ●どのように作動するか

前方の車両に追突するおそれがあるときに、追突軽減ブレーキ(CMS)と連動して作動し、シートベルトを巻き取ります。また、ブレーキアシストとも連動して作動します。

作動後は、巻き取ったシートベルトをもとの状態に戻します。



追突軽減ブレーキ(CMS) →250ページ  
ブレーキアシスト →244ページ

### ⚠注意

- シートベルトを着用するときは、必ず次のことをお守りください。守らないとE-プリテンショナーが十分に効果を発揮しません。
  - ・シートベルトを正しく着用してください。
- 正しい運転姿勢をとってください。

シートベルト →110ページ

正しい運転姿勢 →92ページ

### 🎓知識

- E-プリテンショナーは、シートベルトを着用していないと作動しません。
- 衝突によりシートベルトプリテンショナーが作動した場合は、シートベルトを引き出せなくなります。ホンダクリオ店で交換してください。
- E-プリテンショナーのみが作動したときは、交換する必要はありません。
- VSA警告灯が点灯しているときは、E-プリテンショナーは作動しません。



## 取り扱いについて

### ⚠ 注意

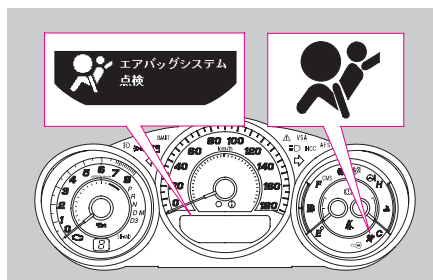
- シートベルト引き込み装置の取り外し、分解などはしないでください。不適切に扱おうと誤って作動したり、正常に機能しなくなります。

### 🎓 知識

- シートベルト引き込み装置付近の修理をする場合は、E-プリテンショナーに影響を及ぼすおそれがありますので、必ずホンダクリオ店にご相談ください。

### ● SRSエアバッグシステム警告灯 (エアバッグシステム警告灯とシートベルトシステム警告灯兼用)

メーター内に組み込まれており、E-プリテンショナーユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。また、マルチインフォメーションディスプレイに“エアバッグシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに約6秒間点灯して消えるのが正常です。

### 🚗 アドバイス

- 警告灯が次のようになったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・ 運転中に点灯したとき
  - ・ エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは約6秒経過しても消灯しないとき
 必要なときにE-プリテンショナーが作動しないおそれがあります。

# アンチロックブレーキシステム (ABS)

## ABSのしくみ

### ●ABSとは

急制動や滑りやすい路面で制動するとき、車輪のロックを防止することで車両の姿勢を安定させ、ハンドルの効きを確保しようとする装置です。

### ●作動について

- ブレーキペダルを踏んだとき、ペダルが小刻みに動くことがあります。これはABSが作動しているときの現象で異常ではありません。そのまま、ブレーキペダルを強く踏み続けてください。



- 低速(車速約10km/h以下)ではABSは作動せず、普通のブレーキと同じ作動になります。

### 📖 知識

- エンジン始動後、最初の発進時に、エンジンルームからモーター音等が聞こえることがありますが、これはシステムの動作チェックをしている音で異常ではありません。

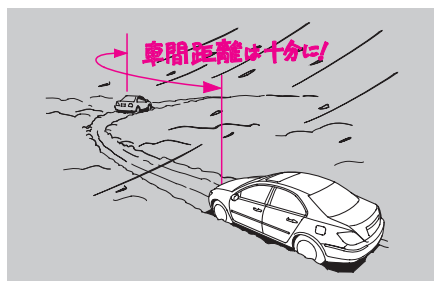
## 運転のしかた

- この装置は制動距離を短くするためのものではありません。ABSを装備していない車両と同様に、路面が滑りやすくなるほど長い制動距離が必要になります。

また、ABSが作動した状態でも車両の姿勢やハンドルの効きには限界がありますので、ハイドロプレーニング現象が起こりやすい雨天時の高速走行などにおいても過信せず、安全運転に心がけてください。

- 悪路、砂利道、深い新雪などの路面では、ABSの装備されていない車両に比べて制動距離が長くなる場合があります。

このような道路条件では速度は控えめにして車間距離を十分にとって運転してください。





## 取り扱いについて

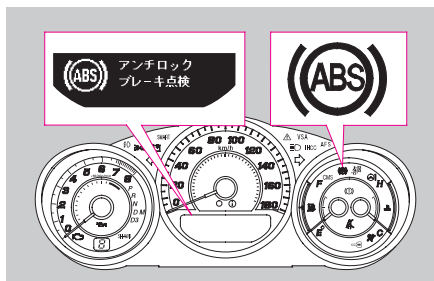
### 知識

- タイヤは必ず四輪とも同一指定サイズのものをお使いください。サイズ(外径)の異なるタイヤを混用すると、ABSが正常に機能しなくなる可能性があります。

### ●アンチロックブレーキシステム (ABS)警告灯

メーター内に組み込まれており、ABSが異常のときに点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“アンチロックブレーキ点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたとき点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。また、運転中に数秒間点灯してもすぐ消灯し、その後走行中に点灯しなければ正常です。

### アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・ 運転中に点灯したとき
  - ・ エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき
 なお、この場合でも通常のブレーキとしての性能は確保されています。(ABSとしての作動はしません)
- 警告灯がブレーキ警告灯と同時に点灯したときは、ブレーキ力の配分機能も作動しないため、急ブレーキ時に車両が不安定になる可能性があります。高速走行や急ブレーキを避けて、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。



# ブレーキアシスト

## ブレーキアシスト のしくみ

### ●ブレーキアシストとは

緊急制動時に、より大きい制動力を発生させ運転者のブレーキ操作を補助する装置です。

### ●作動について

- ブレーキペダルを強く踏み込んだときに、ブレーキがより強く効くようになります。
- ブレーキアシストが作動すると、ペダルが小刻みに動いたり作動音が聞こえることがあります。これはブレーキアシストが作動しているときの現象で異常ではありません。  
そのまま、ブレーキペダルを強く踏み続けてください。
- E-プリテンショナー装備車は、ブレーキアシストの作動と同時に運転席と助手席のシートベルトが引き込まれます。

E-プリテンショナー →240ページ

## 取り扱いについて

### 知識

- VSA警告灯が点灯しているときは、ブレーキアシストは作動しません。なお、この場合でも通常のブレーキとしての性能は確保されています。



# ビークルスタビリティアシスト(VSA) (車両挙動安定化制御システム)

## VSAのしくみ

### ●VSAとは

ABS機能、TCS機能および横滑り抑制機能を総合的に制御し、急激な車両の挙動変化を抑制しようとする装置です。

### ABS(アンチロックブレーキシステム)

#### 機能

急制動や滑りやすい路面で制動するとき、車輪のロックを防止することで車両の姿勢を安定させ、ハンドルの効きを確保しようとする機能です。

### TCS(トラクションコントロールシステム)機能

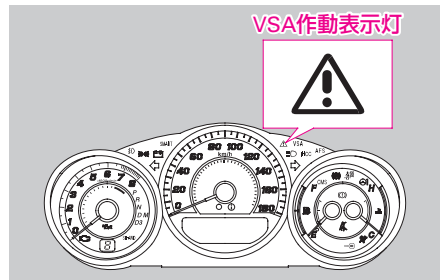
滑りやすい路面などでの駆動輪の無駄な空転を防止し、駆動力・操舵能力を確保しようとする機能です。

### 横滑り抑制機能

急激なハンドル操作や滑りやすい路面などでの旋回時に、車輪の横滑りなどを抑制することで車両の安定性を確保しようとする機能です。

### ●作動について

TCS機能と横滑り抑制機能は、エンジンを始動すれば自動的に“ON”になります。TCS機能または横滑り抑制機能が作動中は、メーター内のVSA作動表示灯が点滅します。



VSA作動表示灯は、エンジンスイッチノブを“II”にしたときに点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。



## 運転のしかた

### アドバイス

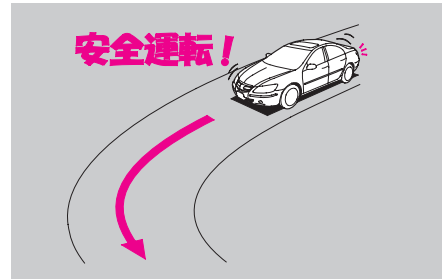
- 表示灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・運転中にVSA警告灯と同時に点灯したとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないときなお、この場合でも通常走行には支障はありません。

### 知識

- 発進時等にエンジンルームからモーター音等が聞こえることがありますが、これはシステムの動作チェックをしている音で異常ではありません。
- VSA警告灯が点灯するとVSA作動表示灯も同時に点灯します。

VSAが作動した状態でも車両の安定性の確保には限界がありますので、無理な運転はしないでください。

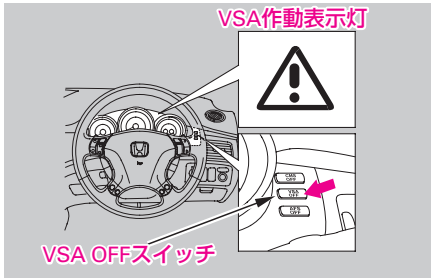
- ・カーブの手前では十分に速度を落としてください。
- ・雪道、凍結路を走るときは、冬用タイヤまたはタイヤチェーンを装着し、ひかえめな速度で運転してください。



## 取り扱いについて

### TCS機能と横滑り抑制機能を作動させたくないとき

エンジン始動後に、“VSA OFF”スイッチを押すとTCS機能と横滑り抑制機能が“OFF”になりメーター内のVSA作動表示灯が点灯します。



スイッチを押すごとに“OFF”と“ON”をくり返します。

### 知識

- TCS機能または横滑り抑制機能が作動中には、スイッチを押しても“OFF”にすることはできません。

### アドバイス

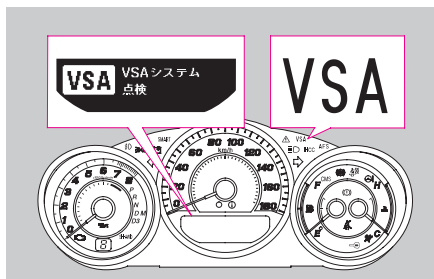
- 四輪とも、同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤを指定空気圧にてお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用したり、指定空気圧でない場合、VSAが正常に機能しなくなることがあります。また、応急用スペアタイヤを装着した場合も、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。



### ●ビークルスタビリティアシスト (VSA)警告灯

メーター内に組み込まれており、VSAが異常のときに点灯します。

また、マルチインフォメーションディスプレイに“VSAシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたとき点灯し、数秒後に消灯するのが正常です。また、運転中に数秒間点灯してもすぐ消灯し、その後走行中に点灯しなければ正常です。

### 🚗 アドバイス

- 警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
  - ・運転中に点灯したとき
  - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき

なお、この場合でも通常走行には支障はありません。

### 🎓 知識

- けん引されたときやけん引したときは、警告灯が点灯することがあります。この場合はエンジンを再始動させて警告灯が消灯すればVSAは正常です。
- ABS警告灯が点灯するとVSA警告灯も同時に点灯します。
- VSA装備車は、ブレーキアシストの装置に異常があると、VSA警告灯が点灯します。

ブレーキアシスト →244ページ

# 追突軽減ブレーキ(CMS)

IHCC/HiDS装備車

## CMSのしくみ

### ●CMSとは

自車が前方の車両にほぼ真後ろから追突するおそれがあるときに、運転者のブレーキ操作を支援し、追突するときの衝撃を軽減する装置です。

**CMSは、追突を自動で回避したり、自動で車を停止させるシステムではありません。**

CMSの機能には限界がありますので、運転するときはシステムを過信せず、常に前方および周囲の状況に気をつけて、安全運転を心がけてください。

### ⚠警告

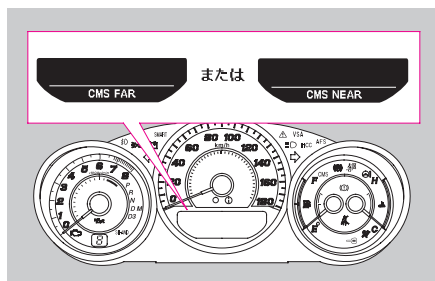
- CMS装備車であっても、正しく運転しないと追突など思わぬ事故につながり、死亡または重大な傷害にいたるおそれがあります。運転するときは、前方および周囲の状況に応じて、常に適切なブレーキ操作およびハンドル操作をしてください。
- 悪天候(雨、霧、雪など)のときは、前方の車両を正しく検知することができず、CMSが作動しないことがあります。

CMSは、フロントグリルの奥に取り付けられているレーダーセンサーから発信した電波で前方にある車両を検知します。  
レーダーセンサーについて →257ページ



### ●作動について

エンジンスイッチノブを“II”にすると、CMSはONになり、追突警報の設定(CMS FARまたはCMS NEAR)がマルチインフォメーションディスプレイ下部に約2秒間表示されます。



追突警報の設定について →254ページ  
 マルチインフォメーションディスプレイ  
 →128ページ

### CMSを停止するとき

CMSの作動をOFFにすることができます。

CMSの停止について →256ページ

### 🎓 知識

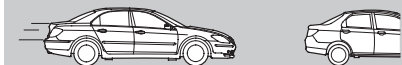
- CMSをOFFにしていたときは、エンジンスイッチノブを“II”にしてもCMSはOFFのままです。このときはマルチインフォメーションディスプレイ下部に“CMS OFF”が表示され、CMS警告灯も点灯します。再度CMSをONにするときは、“OFF”スイッチを約1秒以上押しします。
- エンジン始動時、またはエンジンスイッチノブを“II”にするときは、車を静止した状態で行ってください。また、駐車場のターンテーブルなどで車の向きを変える場合は、エンジンスイッチノブを“0”にしてください。車両が動いているときにエンジンスイッチノブを“II”にすると、ヨーレートセンサーが正しく作動しなくなり、走行中に前方の車両を正しく検知できないことがあります。



約15km/h以上の速度で走行しているときに、自車の前方に追突する危険がある車両を検知すると作動し、追突警報(警告ブザーと警告表示)と弱いブレーキで運転者に注意をうながします。続いて追突するときの衝撃を軽減するためのブレーキが作動します。

追突警報について →254ページ

約15km/h以上の速度で、ほぼ真後ろから追突する危険があるとき



#### 知識

- 前方の車両と自車との速度差が、約15km/h以下の場合、CMSによるブレーキは作動しません。
- 運転者が追突を回避するために、ブレーキ操作やハンドル操作を行うと、運転者の操作を優先してCMSは作動しないことがあります。
- CMSによるブレーキが作動しているときは、制動灯が点灯します。

CMSによるブレーキが作動するときは、E・プリテンショナーも作動して、運転席と助手席のシートベルトを巻き取り、拘束効果を高めます。

E・プリテンショナー →240ページ

#### 知識

- CMSによる弱いブレーキが作動するときは、運転者に前方の車両への注意をうながすため、運転席のE・プリテンショナーも作動してシートベルトを2～3回軽く引き込みます。ただし、状況によっては、シートベルトの軽い引き込みをしない場合があります。



### ●作動しないとき

前方にある車両の検知には限界があるため、次のような場合には、**CMS**は作動しません。

- ・前方にある車両との車間距離がいちじるしく短いとき
- ・交差点などで、自車の前方に車が飛び出したとき

#### 🎓 知識

- 次のような場合には、前方にある車両を正しく検知することができず、**CMS**が作動しない場合があります。
  - ・自車の前方に車両が割り込み、急な減速を行ったとき
  - ・急加速を行って前方の車両に接近しているとき
  - ・悪天候のとき(雨、霧、雪のときなど)
  - ・フロントグリルのエンブレムが汚れているとき
- 前方の車両との部分的な衝突や接触のおそれがあっても、**CMS**が作動しない場合があります。
- 道路状況(カーブなど)、自車の状況(ハンドルの操作や車線内の位置)および前方の車両の状況(車の向き)によっては、前方の車両を正しく検知できず、**CMS**が作動しない場合があります。

#### 🎓 知識

- 自転車や2輪車に対しては、**CMS**が作動しない場合があります。
- 歩行者や動物に対しては、**CMS**は作動しません。

### ●追突以外での作動について

次のような場合には、**CMS**が作動することがあります。車間距離を確保し、適切な速度で走行してください。

- ・追い越しや交差点などで、前方の車両や対向車に接近して走行するとき
- ・低いゲートや狭いゲートなどを規制速度を超えるような速度で通過しようとするとき

#### 🎓 知識

- 道路状況(カーブなど)や自車の状況(ハンドルの操作や車線内の位置)によっては、一時的にとりの車線の車や周囲の物(電柱や標識など)を検知して、**CMS**が作動する場合があります。
- 道路の段差や落下物に対して、**CMS**が作動する場合があります。

## 追突警報について

前方の車両に追突するおそれがある場合に、警告ブザーと警告表示で前方への注意を運転者にうながします。

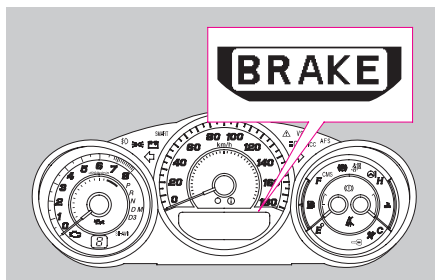
この場合は、ブレーキペダルを踏むなど、適切な操作を行ってください。

### 警告ブザー

ブザー(ピッピッピッ…)が鳴ります。

### 警告表示

マルチインフォメーションディスプレイに“BRAKE”がオレンジ色で点滅します。



### 知識

- 警告ブザーなどのブザーの音量を変えることができます。

カスタマイズ機能 →308ページ

### 追突警報の設定について

追突するおそれがある車両に対して、追突警報が作動する距離を2段階に調節することができます。

NEAR… 距離が近くなります。

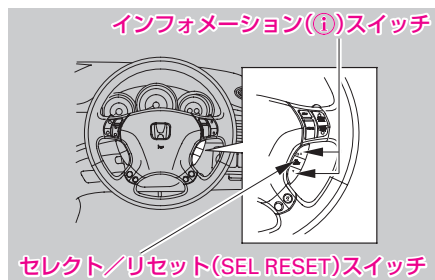
FAR… 距離が遠くなります。

工場出荷時は、NEARに設定されています。

- ①インフォメーション(ⓘ)スイッチを約3秒以上押すと、マルチインフォメーションディスプレイが“カスタマイズエントリー”画面に切り換わります。

### 知識

- インフォメーション(ⓘ)スイッチを押すごとに、画面上の項目の選択ができ、セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押して決定します。





- ② “CMS設定”を選択し、決定すると、“CMS設定”画面に切り換わります。



#### 知識

- 走行中、またはセレクトレバーが④以外のときはインフォメーション(①)スイッチを約3秒以上押し、 “CMS設定”画面に切り換わります。  
 “CMS設定”画面に切り換わってから約10秒間操作をしないと自動的に通常表示に戻ります。

- ③ “NEAR”か“FAR”を選択し、決定します。



- ④ “FAR (NEAR)に設定しました”が約5秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。



#### 知識

- 走行中、またはセレクトレバーが④以外のときは通常表示に戻ります。このときマルチインフォメーションディスプレイ下部に “CMS FAR (NEAR)” が約5秒間表示されます。

- ⑤ “戻る”を選択すると通常表示に切り換わります。

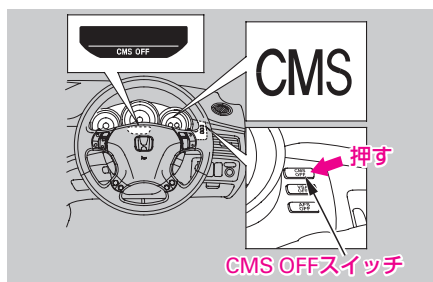


### 知識

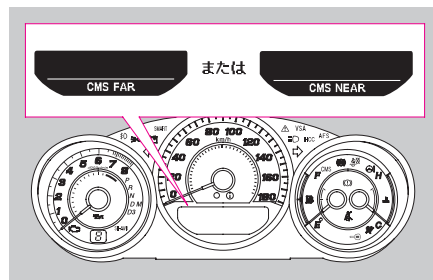
- 設定をCMS NEARにすると追突警報の開始が遅くなり、CMS FARにすると追突警報の開始が早くなります。道路状況に合わせてお使いください。  
なお、ブレーキの作動開始は変わりません。

## CMSの停止について

CMSを使用しないときは、“CMS OFF”スイッチを約1秒以上押します。CMSをOFFにするとCMS警告灯が点灯し、マルチインフォメーションディスプレイ下部に“CMS OFF”が表示されます。このときブザー(ピー)も同時に鳴ります。



CMSを使用するときは、再度“CMS OFF”スイッチを約1秒以上押します。CMSをONにするとCMS警告灯が消灯し、マルチインフォメーションディスプレイ下部に“CMS FAR”または“CMS NEAR”が表示されます。このときブザー(ピー)も同時に鳴ります。

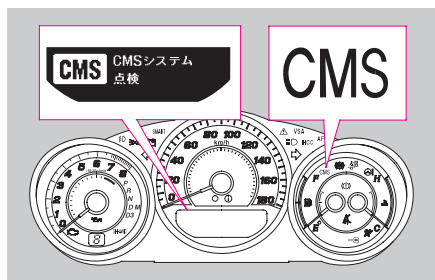




## CMSの自動停止について

次の場合には、**CMS**が自動で停止され、メーター内の**CMS**警告灯が点灯します。また、マルチインフォメーションディスプレイに“**CMS**システム点検”が約5秒間表示されます。

- ・タイヤの異常を検出したとき
- ・山岳路や悪路などを長時間走行したとき
- ・パーキングブレーキをかけたまま走行したとき



CMSが作動できる状態になると、CMSは自動で復帰します。

### 知識

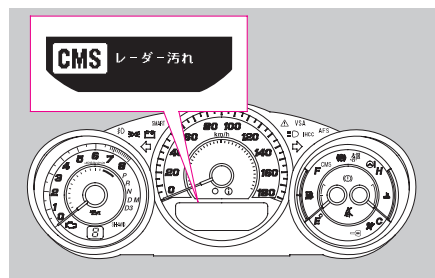
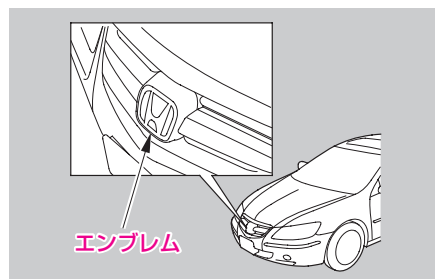
- 次のような場合にも、**CMS**は自動で停止します。
  - ・ 悪天候のとき(雨、霧、雪のときなど)
  - ・ フロントグリルのエンブレムに汚れが付いたとき  
エンブレムが汚れたとき

→257ページ

## 取り扱いについて

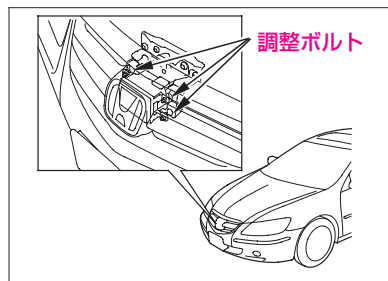
**CMS**のレーダーセンサーは、フロントグリルのエンブレムの奥に取り付けられています。

エンブレムが汚れて、前方の車両を検知できなくなると、**CMS**が自動で停止し、メーター内の**CMS**警告灯が点灯します。また、マルチインフォメーションディスプレイに“レーダー汚れ”、“レーダーを拭いて下さい”が約5秒間表示されます。この場合は、エンブレムの汚れをやわらかい布などできれいに拭き取ってください。



## 📖 知識

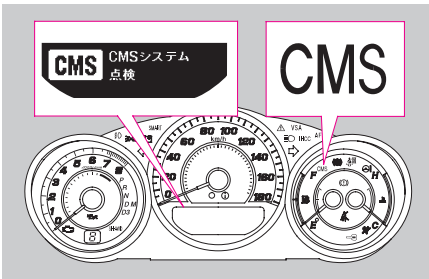
- 交通量が少なく、レーダーセンサーから発信した電波を反射する物が少ない道路を走行すると、マルチインフォメーションディスプレイに“レーダー汚れ”が一時的に表示されることがあります。
- システムを正しく作動させるために、必ず次のことをお守りください。
  - ・ エンブレムは常にきれいな状態にしてください。
  - ・ エンブレムの汚れがひどいときは、水や中性洗剤などで汚れを拭き取ってください。エンブレムを損傷する原因となりますので、ベンジン、シンナー類およびクレンザーなどの磨き粉類は使わないでください。
  - ・ エンブレムにステッカーなどを貼ったり、エンブレムを交換しないでください。レーダーの電波がさえぎられます。
  - ・ レーダーセンサー本体の横にある調整ボルトは回さないでください。
  - ・ レーダーセンサー本体やその周辺部に強い衝撃や力を加えないでください。  
万一、衝撃が加わった場合は、“OFF”スイッチを約1秒以上押し、CMSをOFFにし、ホンダクリオ店にご相談ください。
  - ・ フロントグリル周辺の修理を行う際は、ホンダクリオ店にご相談ください。
- CMSのレーダーセンサーはIHCC/HiDSのレーダーセンサーと共用しています。
- 次のようなときは、システムが正常に作動しないおそれがあります。
  - ・ トランクやリヤシートなどに重い荷物を積んで、車が傾いているとき
  - ・ タイヤの空気圧が指定空気圧に調整されていないとき
- サスペンションの改造はしないでください。車の傾きなどでシステムが正常に作動しないおそれがあります。
- 四輪とも同一サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用すると、システムが正常に作動しないおそれがあります。





### ●追突軽減ブレーキ(CMS)警告灯

メーター内に組み込まれており、CMSが異常のときに点灯します。また、マルチインフォメーションディスプレイに“CMSシステム点検”が表示されます。



エンジンスイッチノブを“II”にしたときに数秒間点灯して消えるのが正常です。

### 🚗 アドバイス

- 警告灯が次のようになったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにホンダクリオ店で点検を受けてください。
    - ・運転中に点灯したとき
    - ・エンジンスイッチノブを“II”にしても点灯しないとき、あるいは数秒経過しても消灯しないとき
- 警告灯が点灯しているときは、CMSは作動しません。

### 🎓 知識

- 次の場合にもCMS警告灯が点灯します。
  - ・CMSをOFFにしているとき
  - ・CMSが自動で停止したとき
  - ・悪天候のとき(雨、霧、雪のときなど)
  - ・フロントグリルのエンブレムに汚れが付いたとき
- VSA警告灯が点灯するとCMS警告灯も同時に点灯します。



---

## その他の安全装備

---

ほかに、次のような安全装備を採用しています。

### ●シフトロック装置

セレクトレバーの誤操作防止を助けます。  
(→29ページ)

### ●ハイマウントストップランプ

ストップランプを高い位置にも設置し、後方から見えやすくしています。

### ●後席三点式シートベルト

上半身も拘束する三点式シートベルトを後席にも採用しています。  
(→113ページ)

### ●シートベルトリマインダー (非着用警報装置)

シートベルトの未着用をランプとブザーで知らせ、ベルトの着用を促します。  
(→113ページ)

### ●ドアビーム

側面から外力が加わったときに、ドアの変形を抑える効果があります。

### ●ロールオーバーバルブ

車が転倒したとき、燃料タンクからの燃料流出を防止します。

### ●難燃性材料使用の内装

フロアカーペットやシートなどには、燃え広がりにくい素材を採用しています。

# ドライブを快適にする装備

## ●インフォメーション ディスプレイ

表示について ……263

## ●エアコン

吹き出し風の調節 ……265

エアコンインデックス ……267

オートエアコン ……268

エアクリンフィルター ……281

シートヒーター ……283

## ●オーディオ ……286

## ●照明灯

室内灯 ……289

マップランプ ……290

エンジンスイッチ照明灯 ……291

フットランプ ……292

ドア開閉灯 ……293

ドアハンドル照明灯 ……293

ドアポケット照明灯 ……295

## ●室内装備品

リヤサンシェード ……296

サイドサンシェード ……297

シガレットライター ……298

灰皿 ……299

サンバイザー ……300

チケットホルダー ……300

携帯電話接続キット ……300

アームレスト

(後席ひじ掛け) ……301

# 4

小物入れ ……302

カップホルダー ……304

アクセサリソケット ……306

コートフック ……307

荷物フック ……307

トランクフロアフック ……307

## ●カスタマイズ機能

カスタマイズ機能について ……308

カスタマイズ機能とカードキー

の非連動について ……330

設定をリセットする ……332





## 表示について

インフォメーションディスプレイは、次のような表示を行います。

### 1 オーディオ表示

オーディオが“ON”のとき、作動について表示します。

オーディオの操作については、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

### 2 時計表示

エンジンスイッチノブが“I”または“II”のとき、時刻を表示します。

#### 知識

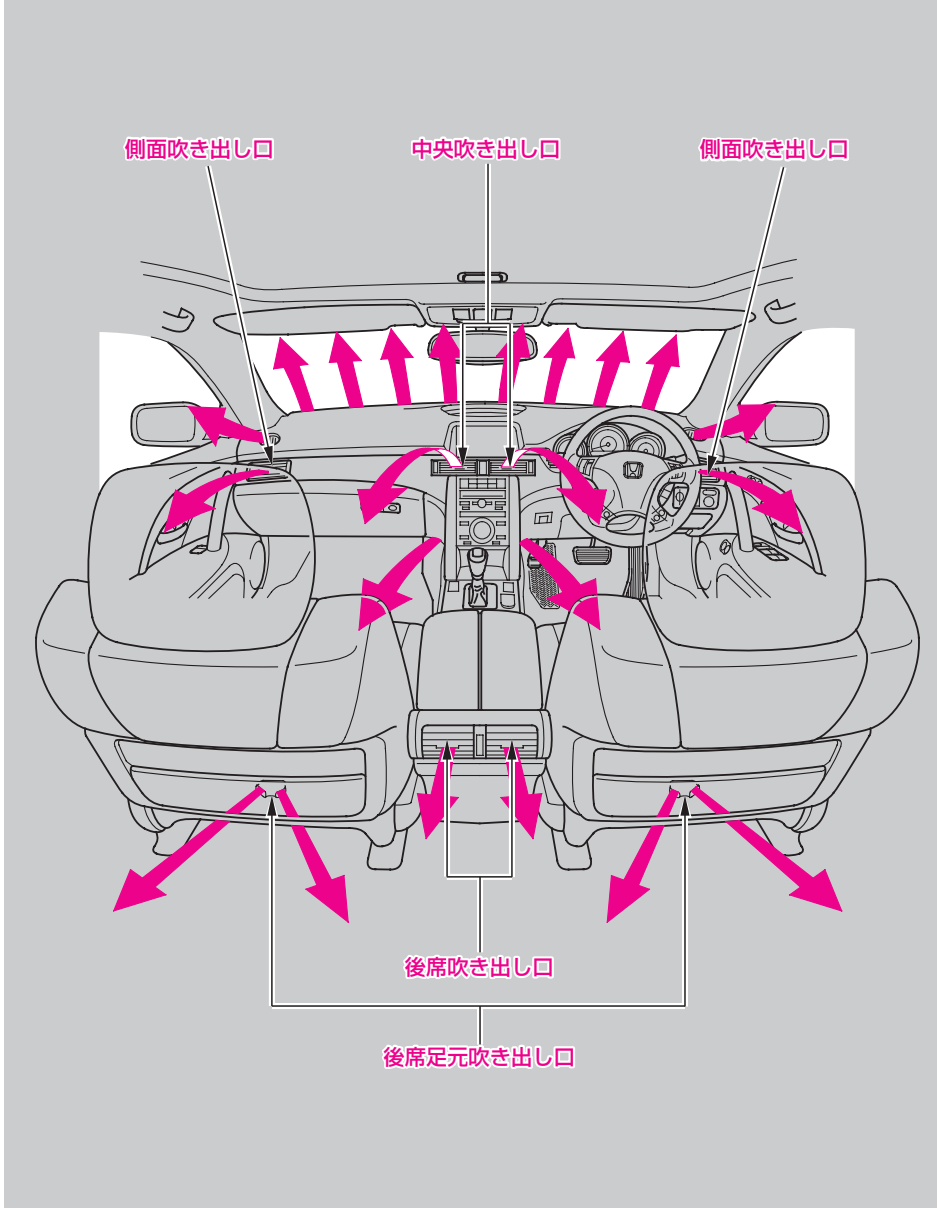
- 時計は、人工衛星(GPS)からの情報を利用していますので、時刻合わせは不要です。

### 3 温度表示

エアコンが作動しているとき、運転席側および助手席側の温度を表示します。

エアコンの操作について →268ページ

# エアコン





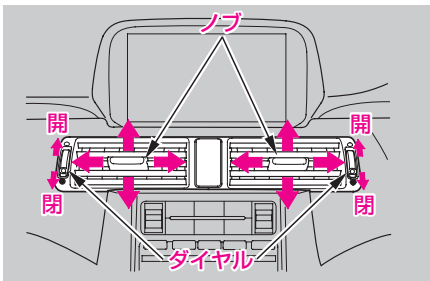
## 吹き出し風の調節

ノブを上下または左右に動かして、吹き出し風の向きを調節します。

吹き出し口はダイヤルで開閉できます。送風が必要なときは、ダイヤルを“開”のほうに回します。

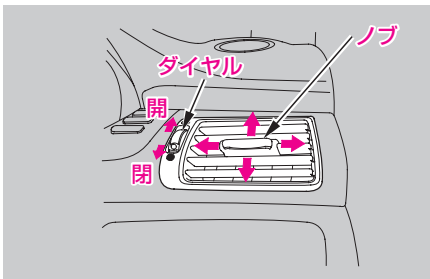
- …………… 吹き出し口が開きます。
- …………… 吹き出し口が閉じます。

### 中央吹き出し口

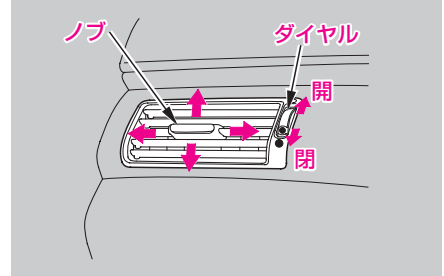


### 側面吹き出し口

・運転席側



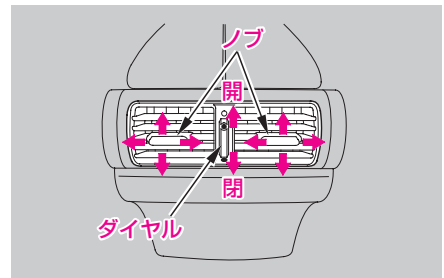
・助手席側



### 知識

- 側面ガラスが曇ったときは、吹き出し風がガラスに直接当たるよう両側の吹き出し口の向きを調節すれば、より早く曇りを取ることができます。

### 後席吹き出し口

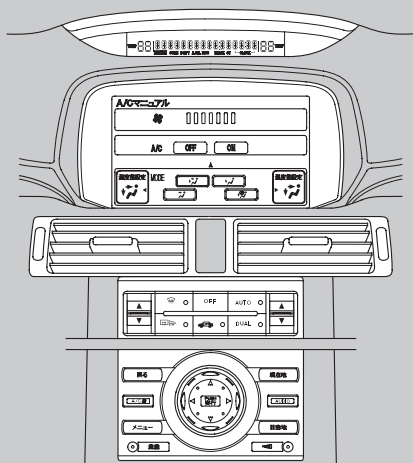






## エアコンインテックス

### オートエアコン



- オートエアコンを使うとき …………… 268
- 設定温度を運転席側と助手席側で  
別々に調節するとき …………… 270
- マニュアルで使うとき …………… 272
- 上半身への送風の温度を  
調節するとき …………… 275
- 前面／側面ガラスの霜や曇りを  
取りたいとき(デフロスター) …… 276
- 音声でエアコンを調節するとき …… 278
- エアコンを常用しないとき …… 280
- 温度感知装置 …………… 280

ドライバー1のカードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠したときはドライバー1の設定ができます。ドライバー2のカードキーで解錠したときは、ドライバー2の設定ができます。



## オートエアコン

### ●オートエアコンを使うとき

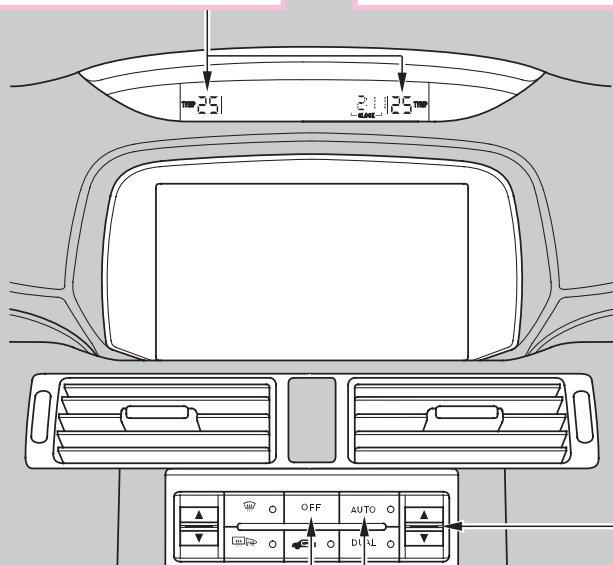
エンジンをかけた状態で使います。

#### 温度表示

運転席側および助手席側の設定温度を表示します。表示温度は室温設定時の目安となります。

#### 温度調節スイッチ

スイッチを押して温度を調節します。



#### OFFスイッチ

スイッチを押すとエアコン、ファンの作動が停止します。

#### AUTOスイッチ

スイッチを押すと、オートエアコンが作動します。(表示灯点灯)  
風量、吹き出し口や内外気の切り換え、エアコンの“ON/OFF”などが自動制御されます。



### 通常の使いかた

- ①AUTOスイッチを押します。(AUTOスイッチの表示灯点灯)
- ②運転席側温度調節スイッチで室内の温度を設定します。

停止するときにはOFFスイッチを押します。

### 知識

- 外気温によっては、冷風の吹き出しを防ぐため、オートエアコン作動後一定時間ファンが回転しないことがあります。
- 希望温度に設定したら、温度調節スイッチをむやみに押さないでください。設定温度への到達時間が長くなることがあります。
- 両側が連動で作動しているときに助手席側温度調節スイッチを押すか、DUALスイッチを押すと独立作動モード(表示灯点灯)になり、設定温度を運転席側と助手席側で別々に調節することができます。  
別々に調節するとき →270ページ
- 長時間、冷風を直接体に当てないでください。冷やしすぎは健康上良くありません。
- 炎天下に駐車していたときは、窓を開けて熱気を追い出しながら、冷房を開始してください。
- 設定温度表示で“Lo”は最大冷房を“Hi”は最大暖房を示します。

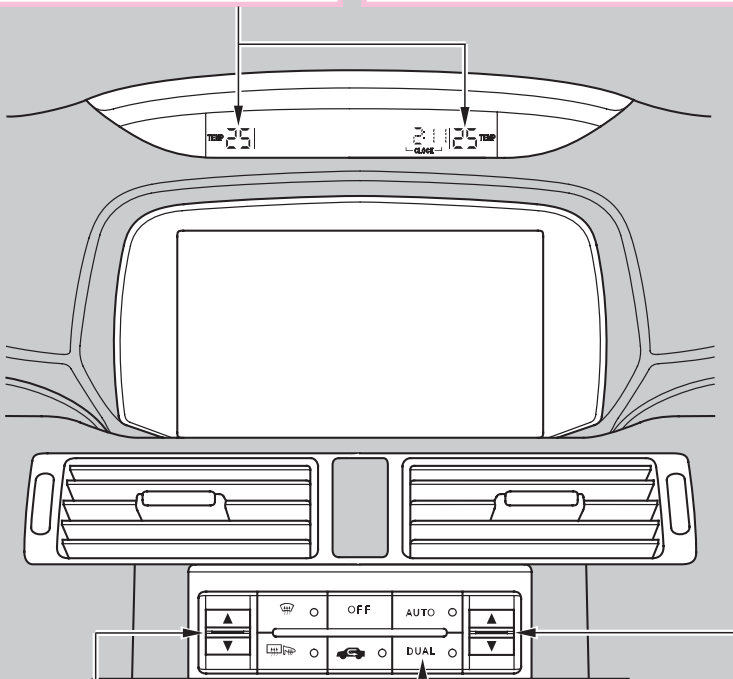
## ●設定温度を運転席側と助手席側で別々に調節するとき

### 設定温度表示

運転席側および助手席側の設定温度を表示します。表示温度は室温設定時の目安となります。

### 温度調節スイッチ(運転席側)

スイッチを押して運転席側の温度を調節します。



### 温度調節スイッチ(助手席側)

スイッチを押して助手席側の温度を調節します。また、両側が連動で動作しているときにスイッチを押すと、独立作動モードに切り換わります。

### DUALスイッチ

スイッチを押すと独立作動モードになります。(表示灯点灯)  
運転席側と助手席側の設定温度を別々に調節できます。



### 使いかた

- ① DUALスイッチまたは助手席側の温度調節スイッチを操作して、独立作動モードに切り換えます。(DUALスイッチの表示灯点灯)
- ② 運転席側または助手席側の温度調節スイッチを操作して温度を設定します。

連動モードに戻すときは、DUALスイッチをもう一度押します。(DUALスイッチの表示灯消灯)

### 知識

- デフロスターを作動させると、連動モードに切り換わります。(DUALスイッチの表示灯が消灯します。)
- 助手席側の設定温度が運転席側と異なる状態で連動モードに戻すと、運転席側の設定温度に切り換わります。

## ●マニュアルで使うとき

A/Cスイッチを押して、ナビゲーションシステムの画面にA/Cマニュアル画面を表示させます。

The diagram illustrates the A/C manual control interface and physical buttons. The top part shows a digital display with the title 'A/Cマニュアル' (A/C Manual). It features a fan speed indicator (a fan icon and seven vertical bars), an 'A/C' label, and 'OFF' and 'ON' buttons. Below this is a 'MODE' section with four icons representing different air circulation modes. The bottom part shows physical controls: a row of buttons including 'OFF' and 'AUTO', a 'ジョイスティック' (Joystick) with a 'PUSH 実行' (Push Execute) label, and a 'コマンドホイール' (Command Wheel) with buttons for '戻る' (Back), 'A/C' (A/C), 'メニュー' (Menu), '画面' (Screen), '現在地' (Current Location), '目的地' (Destination), and 'AUDIO'.

**ファンスピード切り換え操作画面**  
(右ページ参照)

**エアコン操作画面**  
(右ページ参照)

**MODE操作画面**  
(274ページ参照)

**内外気切り換えスイッチ**  
スイッチを押して外気導入(表示灯消灯)と内気循環(表示灯点灯)を切り換えます。  
トンネルや渋滞地域などで汚れている外気を室内に入れたくないときは、内気循環にします。

**A/Cスイッチ**  
スイッチを押すとナビゲーションシステムの画面にA/Cマニュアル画面が表示されます。  
もう一度押すとA/Cマニュアル画面は消えます。

**ジョイスティック**

**コマンドホイール**

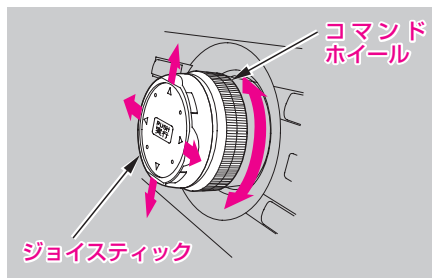
各スイッチや操作を組み合わせることで使うことができます。

AUTO(自動)で使用中でも調節したスイッチの機能が優先されます。このときAUTOスイッチの表示灯は消えますが、調節した機能以外は自動制御されます。

AUTO(自動)に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

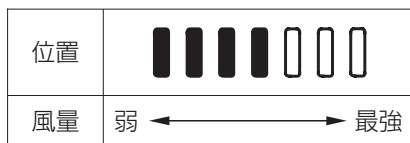


## A/Cマニュアル画面での操作



- ① ジョイスティックを上下左右に操作して調節する項目の操作画面を選択します。
- ② コマンドホイールを回してお好みの設定に切り換えます。

## ファンスピード切り換え操作画面



ファンスピードの切り換えを行います。ジョイスティックを操作してファンスピード操作画面を選択し、コマンドホイールを回して設定します。

## エアコン操作画面

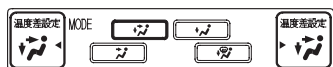


エアコンのONとOFFの切り換えを行います。ジョイスティックを操作してエアコン操作画面を選択し、コマンドホイールを回して設定します。

**知識**

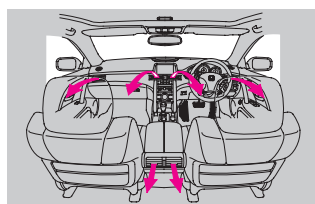
- A/Cマニュアル画面が表示されているときに画面ボタンを押すと、壁紙が表示されます。  
詳細に関しては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

## MODE操作画面



吹き出し口の切り換えを行います。  
ジョイスティックを操作して  
MODE操作画面を選択し、コマン  
ドホイールを回して設定します。

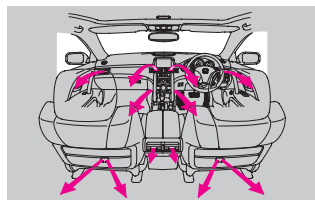
上半身に送風したいとき



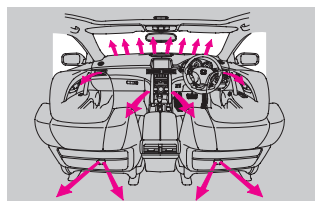
上半身、足元に送風したいとき

上半身への送風の温度を調節するとき

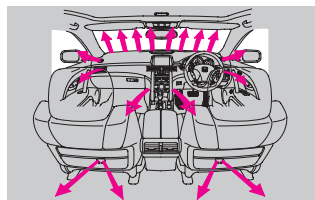
→右ページ参照



足元に送風したいとき



足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき

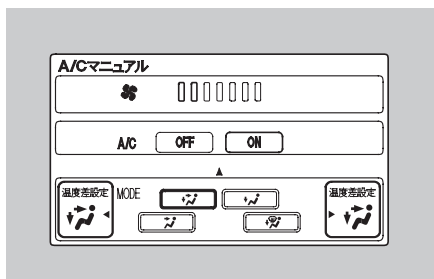




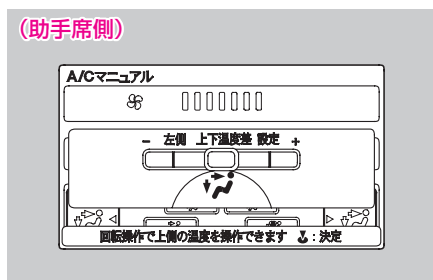
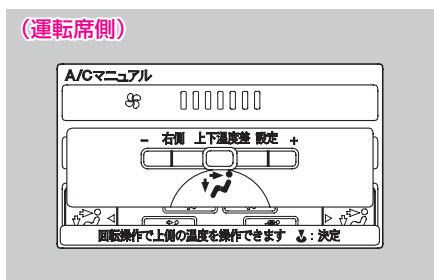
### ●上半身への送風の温度を調節するとき

足元への送風の温度を維持しつつ、上半身への送風の温度を寒め、暑めに調節することができます。運転席側と助手席側で別々に設定することができます。

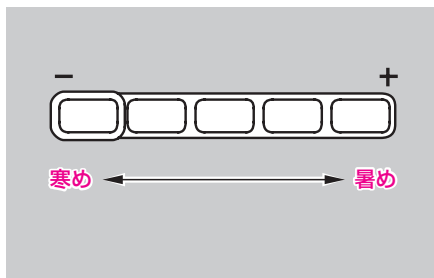
- ①  モードを選ぶと、MODE操作画面内の左右に“温度差設定”が表示されます。



- ② ジョイスティックを右に押すと運転席側、左に押すと助手席側を設定できます。



- ③ コマンドホイールを回して、足元に対しての上半身の温度を設定します。右に回すと暑め、左に回すと寒めに設定されます。



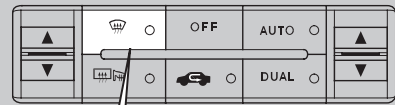
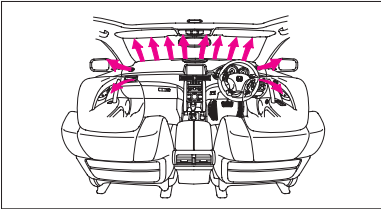


## ●前面／側面ガラスの霜や曇りを取りたいとき(デフロスター)

デフロスタースイッチを押します。

### デフロスタースイッチ

ガラスの曇り取りなどに使用します。スイッチを押すと自動的にエアコンが作動し、外気導入に切り換わります。また、吹き出し口が前面および側面ガラスに切り換わります。



デフロスター  
スイッチ

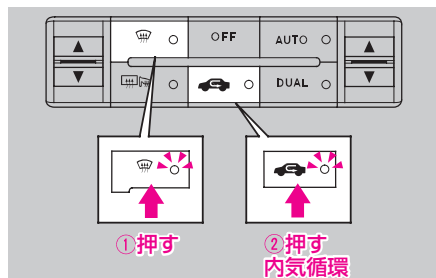
押す

### 🎓 知識

- デフロスタースイッチを入れているときは、設定温度を最大冷房付近にしないでください。冷風が前面ガラスにあたるとガラスの外側が曇ることがあり、視界の妨げになります。
- デフロスター作動中はDUALスイッチまたは助手席側温度調節スイッチを押しても独立作動モードにはなりません。



## 急速に霜を取りたいとき

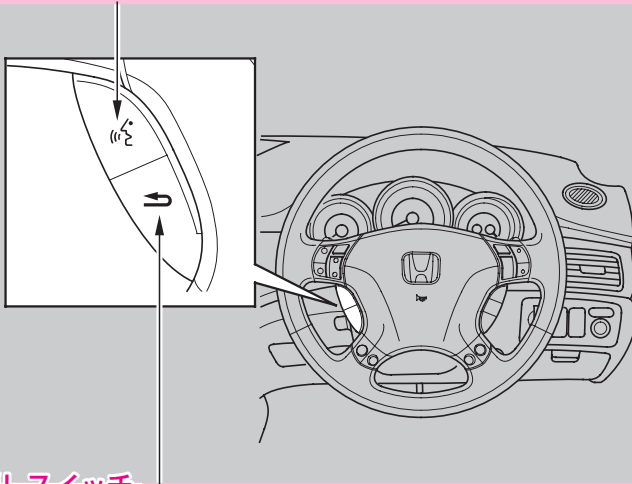
 知識

- 内気循環で使い続けると車内の湿気で窓ガラスが曇り、視界の妨げになります。一度霜を取った後は外気導入で使ってください。

## ●音声でエアコンを調節するとき

### 発話スイッチ

スイッチを押すと、音声でエアコンを操作できます。



### 取り消しスイッチ

操作を取り消したいときに押します。

### 使いかた

- ①発話スイッチを押します。
- ②“ピッ”と音が鳴ってから、目的の操作を言います。  
例) エアコンを作動させるとき…「エアコンオン」と言います。

ナビゲーションシステムが音声を認識すると、「エアコンをオンします…」と言ってエアコンを作動します。

音声を認識できずに操作ができなかったときは、もう一度発話スイッチを押して操作します。

### 音声を誤認識して別の操作をしてしまったとき

取り消しスイッチを押してから、もう一度発話スイッチを押して、目的の操作を言い直します。



## 音声操作の一例

| 発した言葉                    | 操作  |
|--------------------------|---|
| えあこんおん(エアコンオン)           | エアコンをオンします                                    |
| えあこんおふ(エアコンオフ)           | エアコンをオフします                                    |
| あつい                      | 設定温度を1度下げます                                   |
| さむい                      | 設定温度を1度上げます                                   |
| ないき(内気)                  | “内気循環”にします                                    |
| がいき(外気)                  | “外気導入”にします                                    |
| でゅあるもーどおん<br>(デュアルモードオン) | 設定温度を左右独立にします                                 |
| でゅあるもーどおふ<br>(デュアルモードオフ) | 左右の設定温度を同じにします                                |
| にじゅうごど                   | 設定温度を“25”度にします<br>(操作を受け付ける温度は18°C~32°Cの間です。) |

音声操作の詳細については、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書 音声操作編をご覧ください。

### ●エアコンを常用しないとき

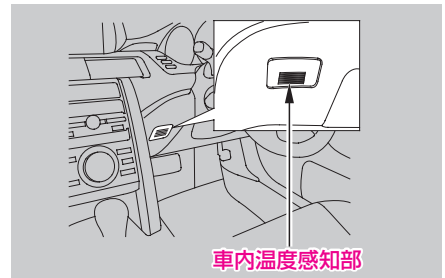
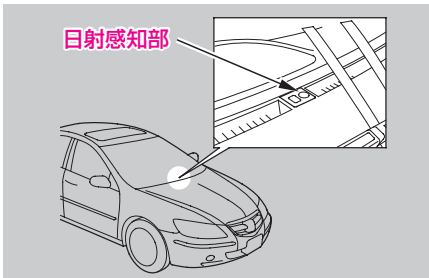
装置各部のオイルをさらさないために、ときどきエンジンを低回転させた状態で数分間冷房または除湿暖房をしてください。

#### 🎓 知識

- 室内の温度が低い場合は、エアコンが作動しないことがあります。このような場合には、内気循環で室内を暖めてからエアコンスイッチを入ると作動します。

### ●温度感知装置

オートエアコンには、温度感知装置などのセンサーがついています。日射感知部や車内温度感知部の上に物を置いたり、水をかけたりしないでください。車内温度が設定温度とずれることがあります。





## エアクリーンフィルター

エアコンには、空気中のちり・ほこり・粉じん等を集じんし、ディーゼル排ガス臭・タバコ臭などに脱臭効果のあるエアクリーンフィルターが取り付けられています。

エアクリーンフィルターの交換は、通常1年または15,000kmごとに行ってください。

ただし、使用条件により異なりますので粉じんの多い場所などでは、早めの交換をおすすめします。

また、芳香剤を使用すると脱臭効果が弱くなったり、脱臭寿命が短くなることがあります。

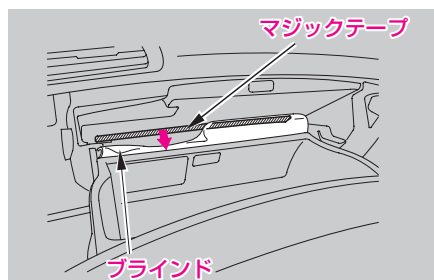
- ・エアコンの風量が著しく減少したり、ガラスが曇りやすくなったときなどは、フィルターの目詰まりが考えられます。

### 知識

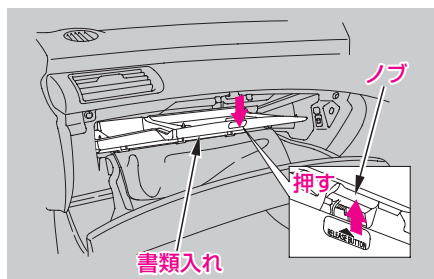
- グローブボックスの内側に交換時期が記載してあります。

### 交換のしかた

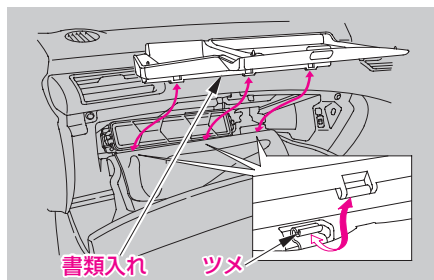
- ①グローブボックスを開けます。
- ②マジックテープからブラインドをはがします。



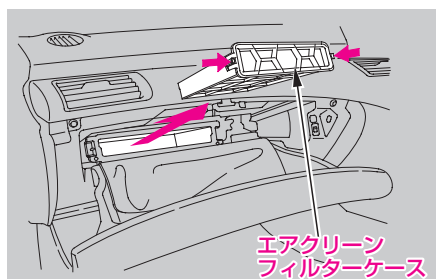
- ③ノブを押して書類入れを開きます。



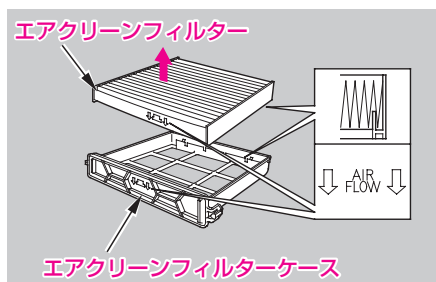
- ④ツメを広げ、書類入れを外します。



- ⑤左右にあるツメを押しながら、エアクリンフィルターケースを引き出します。



- ⑥ケースからエアクリンフィルターを取り出して新品と交換します。交換するときはケースとフィルターの“AIR FLOW”マークの矢印が同じ方向(下向き)になるように確実に取り付けてください。

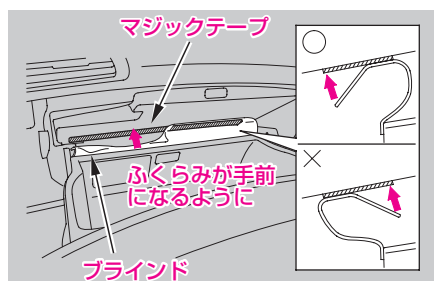


### 知識

- エアクリンフィルターを交換するときは、フィルターの取り付け方向に注意してください。取り付け方向を間違えると、フィルターの効果を十分に発揮しません。

- ⑦取り付けるときは、逆の手順で行います。

マジックテープにブラインドを取り付けるときは、ふくらみが手前になるように取り付けます。





## シートヒーター

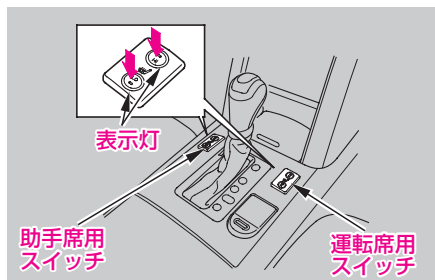
注 文 装 備

運転席、助手席のシートを暖めることができます。

エンジンスイッチノブが“II”のとき使えます。



スイッチを“HI”側か“LO”側に押します。シートを早く暖めたいときは“HI”側を押します。暖まったら“LO”側にしてください。作動中、押している側の表示灯が点灯します。スイッチを切るときは、反対側を軽く押し、表示灯を消します。



## ⚠ 注意

● 次のような場合は、熱すぎたり低温やけどをすることがありますので、ご使用になるときは十分注意してください。

- ・ 乳幼児、お子さま、お年寄、病気のかた、体の不自由なかた
- ・ 皮ふの弱いかた
- ・ 疲労の激しいかた
- ・ 深酒やねむけをさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を使用されたかた

また、毛布や座ぶとんなどの保温性の高いものをかけて使用すると、低温やけどをすることがあります。



## 知識

- この装置は消費電力が大きいのでエンジンが停止しているときは長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- 凹凸のある重量物をシートの上に置いたり、針や釘など鋭利な物を突きさしたりしないでください。
- シートの手入れには、シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤を使用しないでください。ヒーターおよびシート表面を損傷するおそれがあります。
- 前席シートヒーターの“HI”側は温度が高くなると自動的に切れたり、室内温度が高いときに作動しないことがあります。必要に応じて“LO”側に切り換えてください。
- 助手席の背もたれには、サイドエアバッグシステムの乗員姿勢検知システムのセンサーが装備されているため、ヒーター機能はありません。

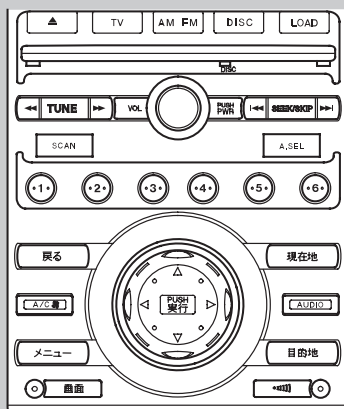
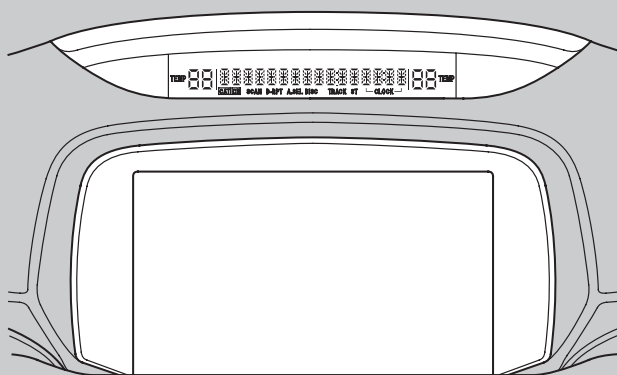
#### 4. ドライブを快適にする装備

エアコン



# オーディオ

オーディオ・テレビ・DVDの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

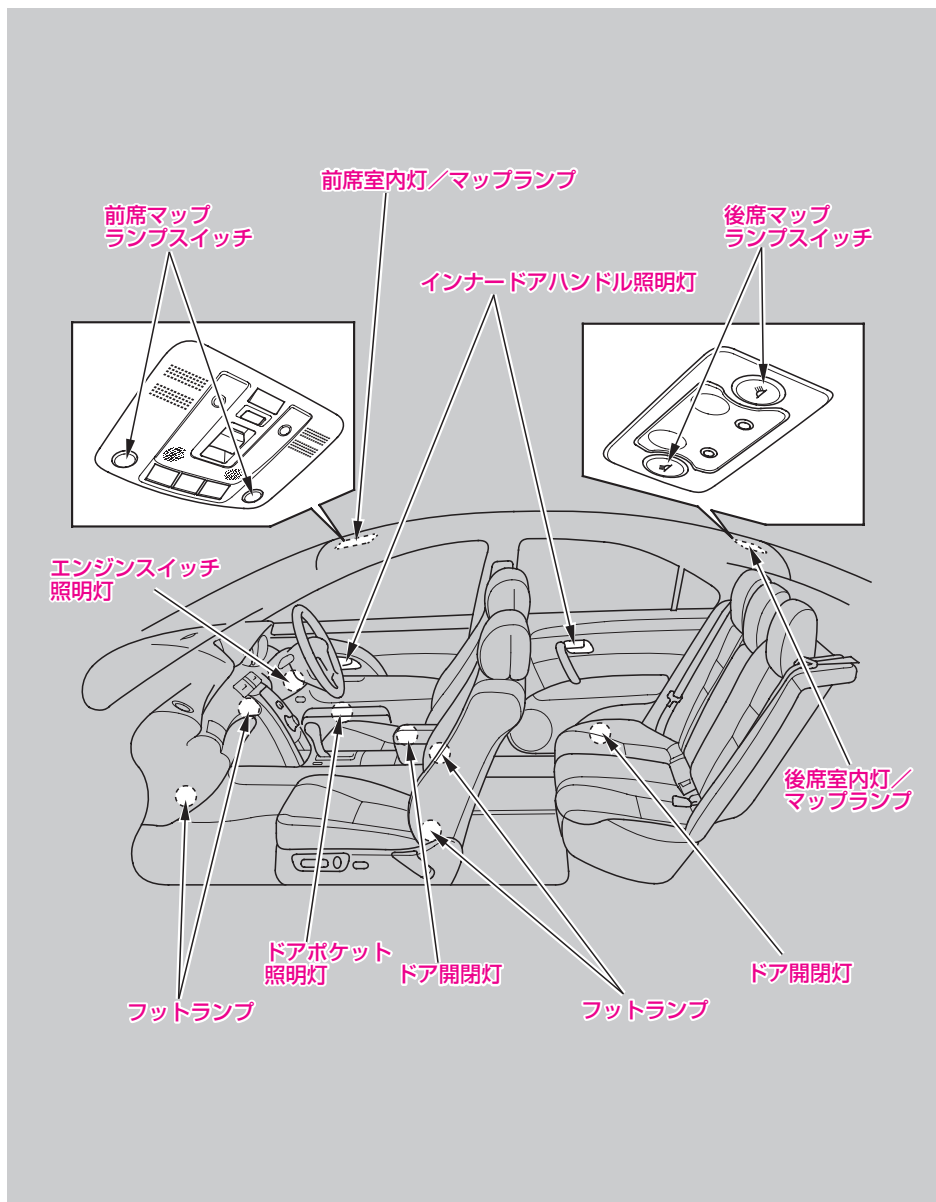


#### 4. ドライブを快適にする装備

オーディオ



# 照明灯





## 室内灯

前席室内灯、後席室内灯を次のように点灯、消灯することができます。

### “ON”スイッチ

スイッチを押すと、前後室内灯はドアの開閉に関係なく点灯します。

### “DOOR”スイッチ(表示灯点灯)

スイッチを押すと表示灯が点灯します。前後室内灯はドアを開けると点灯し、閉めると約30秒後に減光しながら消灯します。

次の場合にも点灯し、約30秒後に減光しながら消灯します。

- ・運転席ドアを解錠したとき  
(ウェルカムライト機能)
- ・エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしたとき

### 知識

- 前席室内灯の“ON”スイッチを押して点灯しているときは、室内灯はドアを閉めても消灯しません。

### “OFF”スイッチ

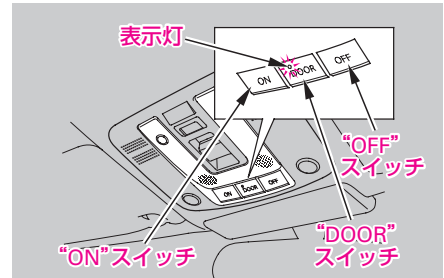
スイッチを押すと、前後室内灯はドアの開閉に関係なく消灯します。

### 知識

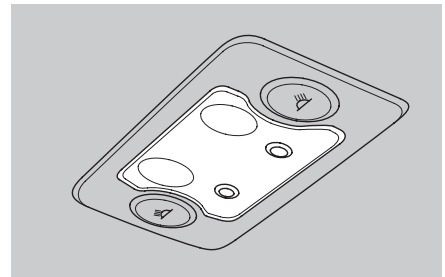
- 前席マップランプと後席マップランプのスイッチを押して点灯しているときでも消灯します。
- “OFF”スイッチで消灯した場合でも、前席マップランプと後席マップランプのスイッチを押せば再度点灯します。

マップランプ →290ページ

### 前席室内灯



### 後席室内灯



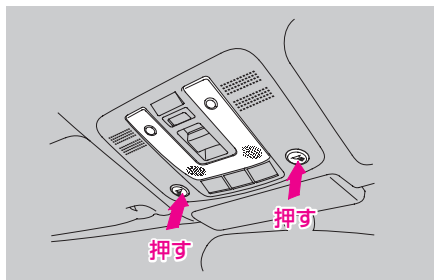
## 知識

- 次の操作を行ったときは、室内照明は減光せずにすぐに消灯します。
  - ・ 運転席ドアを施錠したとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外の状態で運転席ドアを閉めたとき
- 室内照明の点灯時間を変更することができます。（工場出荷時は、30秒に設定されています。）  
カスタマイズ機能 →308ページ
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外のときは、運転席ドアを解錠しても室内灯は点灯しません。
- “DOOR”スイッチの表示灯が点灯中、エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）のときは、バッテリー保護のためドアを開けたままにしていると、約3分後に減光しながら消灯します。但し、次のような状態のときは各照明灯は消灯しません。
  - ・ 前席室内灯、後席室内灯は、マップランプのスイッチを押してマップランプが点灯している状態のとき

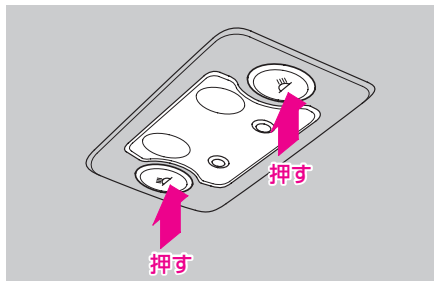
## マップランプ

スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

### 前席用



### 後席用



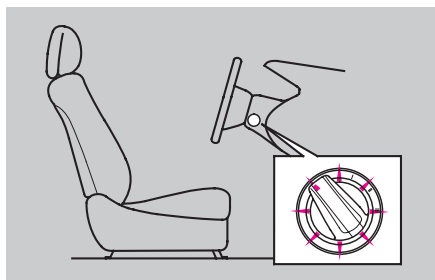
## 知識

- “DOOR”スイッチの表示灯が点灯中でドアが開いているときは、マップランプスイッチを押しても消灯しません。
- 車外からすべてのドアを施錠するとマップランプは消灯します。



## エンジンスイッチ照明灯

運転席ドアを開けると点灯します。  
運転席ドアを閉めると約30秒後に消灯します。



### 知識

- 次の操作を行ったときは、エンジンスイッチ照明灯はすぐに消灯します。
  - ・ 運転席ドアを施錠したとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外の状態で運転席ドアを閉めたとき
- 室内照明の点灯時間を変更することができます。（工場出荷時は、30秒に設定されています。）

カスタマイズ機能 →308ページ
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外のときは、運転席ドアを解錠してもエンジンスイッチ照明灯は点灯しません。
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）のときは、バッテリー保護のため、ドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。

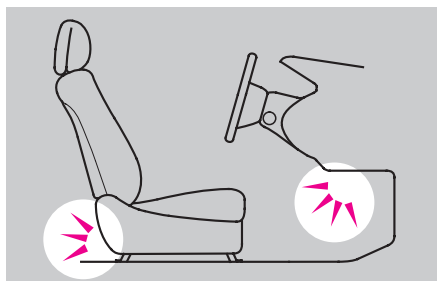


## フットランプ

ドアを開けると点灯します。  
エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）のときは、運転席ドアを閉めると約30秒後に消灯します。

それ以外のときは、ドアを閉めると消灯します。

ライトスイッチが“OFF”以外のとき（“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ）フットランプが点灯します。



### 知識

- 次の操作を行ったときは、フットランプはすぐに消灯します。
  - ・ 運転席ドアを施錠したとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外の状態で運転席ドアを閉めたとき
- 室内照明の点灯時間を変更することができます。（工場出荷時は、30秒に設定されています。）

カスタマイズ機能 →308ページ

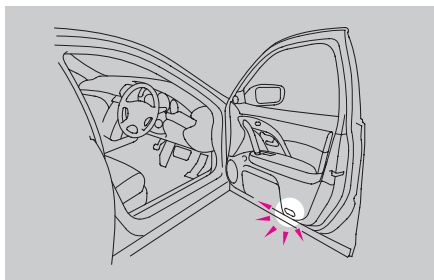
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外のときは、運転席ドアを解錠してもフットランプは点灯しません。
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）のときは、バッテリー保護のため、ドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。



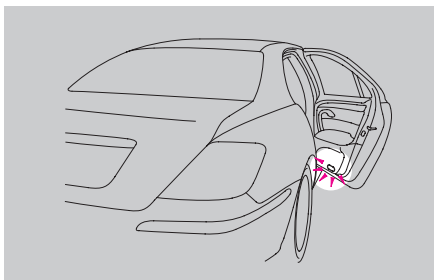
## ドア開閉灯

ドアを開けると点灯します。  
閉めると消灯します。

### 前席ドア



### 後席ドア



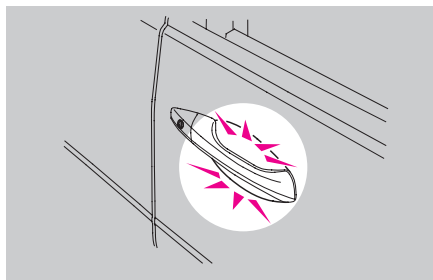
#### 知識

- バッテリー保護のためドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。

## ドアハンドル照明灯

### ●アウタードアハンドル照明灯

キーレスエントリー用発信器、補助キーを使ってドアを解錠(施錠)すると点灯(消灯)します。



#### 知識

- キーレスエントリー用発信器または補助キーを使って解錠して、ドアを開けなかった場合は、約30秒後に消灯します。
- エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)のときは、バッテリー保護のため、ドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。

## ●インナードアハンドル照明灯

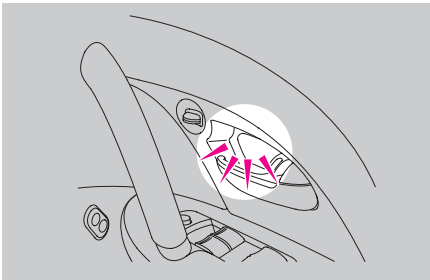
ドアを開けると点灯し、閉めると約30秒後に消灯します。

また、次の場合にも点灯しその後消灯します。

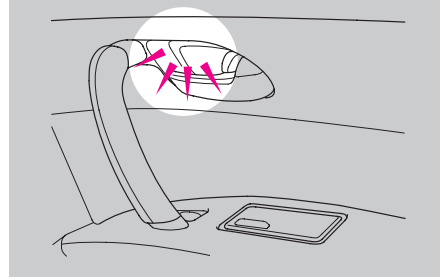
- ・車内からドアを解錠したとき
- ・エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしたとき

ライトスイッチが“OFF”以外のとき(“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

### 前席



### 後席



### 📖 知識

- 次の操作を行ったときは、インナーハンドル照明灯はすぐに消灯します。
  - ・ 運転席ドアを施錠したとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)以外の状態で運転席ドアを閉めたとき
- エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)以外のときは、運転席ドアを解錠してもインナーハンドル照明灯は点灯しません。
- エンジンスイッチノブが“0”(プッシュオフ)のときは、バッテリー保護のため、ドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。



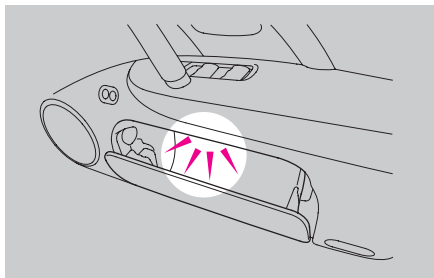
### ドアポケット照明灯

ドアを開けると点灯し、閉めると約30秒後に消灯します。

また、次の場合にも点灯しその後消灯します。

- ・車内からフロントドアを解錠したとき
- ・エンジンスイッチノブを“0”（プッシュオフ）にしたとき

ライトスイッチが“OFF”以外のとき（“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ）照明灯が点灯します。



### 知識

- 次の操作を行ったときは、ドアポケット照明灯はすぐに消灯します。
  - ・ 運転席ドアを施錠したとき
  - ・ エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外の状態で運転席ドアを閉めたとき
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）以外のときは、運転席ドアを解錠してもドアポケット照明灯は点灯しません。
- エンジンスイッチノブが“0”（プッシュオフ）のときは、バッテリー保護のため、ドアを開けたままにしていると、約3分後に消灯します。

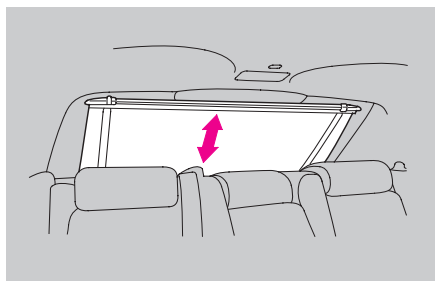
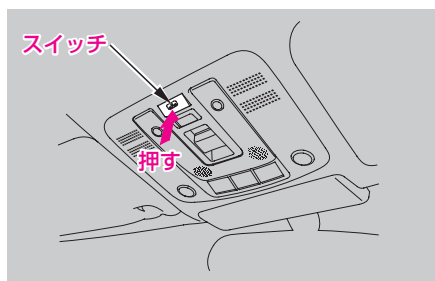
# 室内装備品

## リヤサンシェード

注 文 装 備

エンジンスイッチノブが“II”のときリヤサンシェードの上昇・下降ができます。スイッチを押すごとにリヤサンシェードが上昇・下降します。

セレクトレバーを回に入れると、自動的に下降します。自動的に再上昇はしませんので、上昇させるときはセレクトレバーを回以外に入れ、再度スイッチを押してください。



### ⚠ 警告

- リヤサンシェードに手をかけないでください。リヤサンシェード収納時に、布や手を巻き込むなど思わぬ事故につながるばかりでなく、故障により、後方の視界を確保できなくなるおそれがあります。

### 🚗 アドバイス

- リヤサンシェードを操作するときは、故障の原因にならないように、次のことをお守りください。
  - ・ リヤシェルフの上に荷物などを置かないでください。
  - ・ リヤサンシェードに無理な力を加えないでください。
- リヤサンシェードの操作中に、途中で止まった場合は、障害物の有無を確認してください。



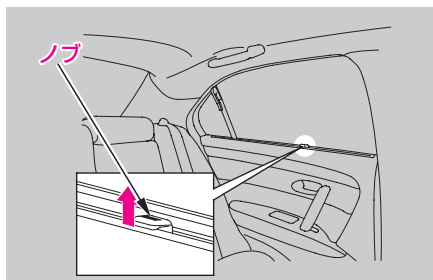
### 知識

- リヤサンシェードを頻繁に上昇・下降を繰り返していると、一時的にリヤサンシェードの作動が停止することがあります。故障ではありません。数秒後にスイッチを押して操作を再開してください。
- セレクトレバーを回に入れても、すぐに回以外の位置に動かした場合は、リヤサンシェードは自動的に下降しません。
- リヤサンシェードをお手入れする場合は、エンジンスイッチノブを“0”にして中性洗剤の水溶液を柔らかい布に軽く含ませて、フレームやスクリーンを強く引っ張らないように汚れを落としてください。
- リヤサンシェードが動かなくなった場合は無理な力を加えずに、ホンダクリオ店で点検を受けてください。

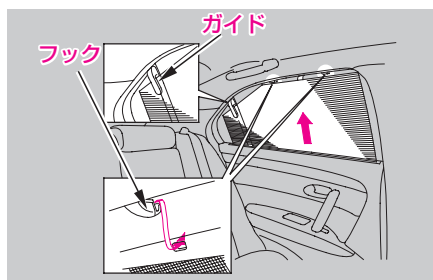
## サイドサンシェード

注文装備

使用するときにはノブを持って引き上げます。



サンシェードをガイドに通し、フックにかけてください。



### 注意

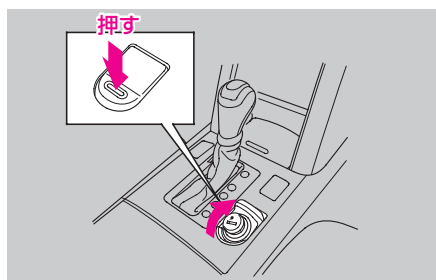
- フックにはサンシェード以外の物はかけないでください。衝突時サイドカーテンエアバッグの展開の妨げになるおそれがあります。また、走行中は、窓を閉めてください。風にあおられてサンシェードがフックから外れるおそれがあります。

## シガレットライター

エンジンスイッチノブが“I”または“II”のときだけ使えます。

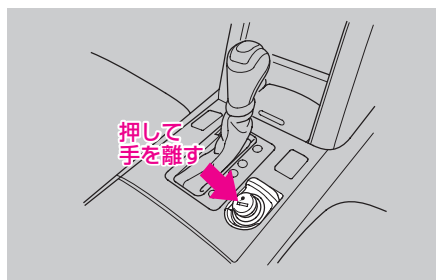


矢印部分を押しとフタが浮き上がります。手で押し上げて開きます。



ライターを押し込んで、手を離し、元の位置に戻るまで待ちます。

ヒーター部が赤熱すると自動的に戻ります。



ライター使用後は灰皿で灰を落としてからすみやかに元に戻してください。

## ⚠ 注意

- シガレットライターの金属部分には触れないでください。やけどをするおそれがあります。

## 🎓 知識

- シガレットライターの損傷を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ・ライターを押し込んだあと、押さえないでください。
  - ・ヒーター部に灰や異物が付着したまま使用しないでください。
  - ・ライターの差し込み口からは、Honda純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。
- 他の車のライターを使ったり、自車のライターを修正したりしないでください。戻らなかったり、とび出したりするおそれがあります。
- ライターを押し込んでから、30秒以上たっても戻らないときは故障のおそれがありますので手で引き出し、ホンダクリオ店で点検を受けてください。

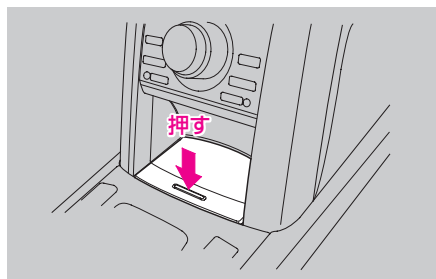


## 灰皿

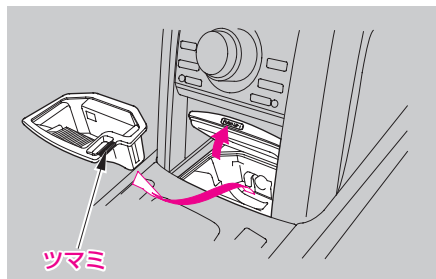
ライトスイッチが“OFF”以外のとき (“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

### ●前席用

灰皿はフタを押すと開きます。



清掃するときは、フタを押し上げて灰皿を浮かし、つまみを持って取り外します。

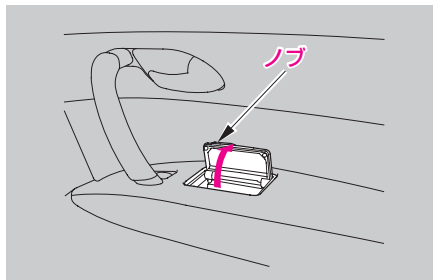


### 🎓 知識

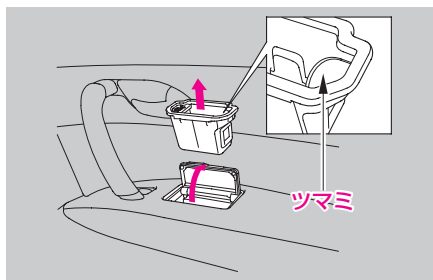
- 前席用灰皿を取り外すときは、セレクトレバーをⅧの位置にすると、取り外しやすくなります。

### ●後席用

灰皿はノブを引いて開きます。



清掃するときはつまみを持って、灰皿本体を引き抜きます。



### ⚠️ 注意

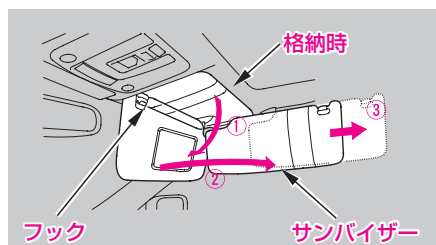
- タバコ、マッチなどは確実に火を消してから灰皿に捨て、灰皿は必ず閉めてください。  
また、吸いながらをためすぎたり、紙くすなどの燃えやすいものを入れないでください。  
タバコなどの火が燃え広がるおそれがあります。



## サンバイザー

サンバイザーを横にするときは、フックから外して行います。

サンバイザーは必要に応じて引き伸ばすことができます。



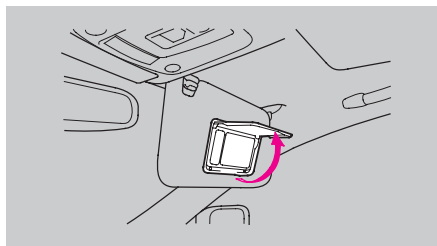
元に戻すときは、逆の手順で行います。

### 注意

- サンバイザーを伸ばしたまま元の位置へ戻さないでください。伸ばしたまま戻すと、ルームミラーが隠れ、後方の視界の妨げになり危険です。

### ● バニティミラー(化粧鏡)

サンバイザーに鏡があります。お化粧のときなどに便利です。



フタを開けると照明灯が点灯します。

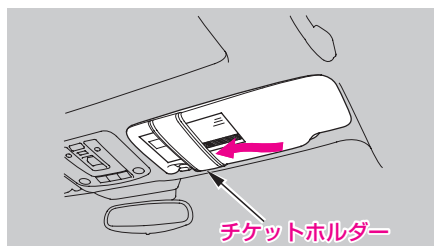
### 知識

- 使わないときはフタを閉じておいてください。

バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。

## チケットホルダー

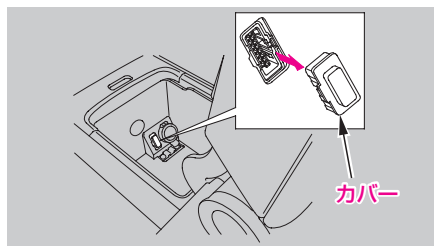
運転席側のサンバイザーにあります。



## 携帯電話接続キット

付属のケーブルを使って、携帯電話をセンターコンソールボックスの中にある端子と接続して使います。

接続するときは、カバーを取り外します。





通線用リッドに切り込みを入れると、ケーブルを通して、携帯電話と接続できます。

接続した携帯電話は、図のように置いておくことができます。



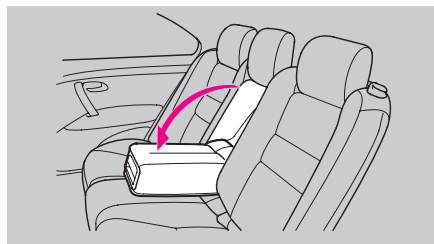
詳細に関しては、Honda インターナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

### 知識

- お買い上げ時、ケーブルはグローブボックスに入っています。
- 通線用リッドに切り込みを入れる際はホンダクリオ店にご相談ください。

## アームレスト(後席ひじ掛け)

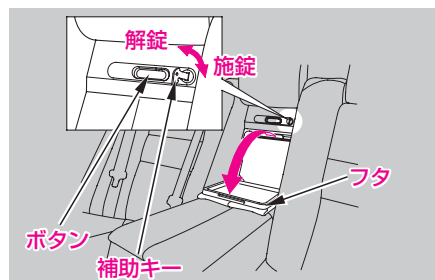
引き出してアームレストとして使えます。



### ●アームレストスルー

ボタンを押すと、開きます。トランクルーム内の小物の出し入れができます。フタは元に戻して押しつければ、固定されます。

補助キーを図の向きに差し込んで施錠(解錠)することができます。



### 警告

- 走行中は荷物の出し入れはしないでください。  
急ブレーキなどのときに思わぬ事故につながるおそれがあります。

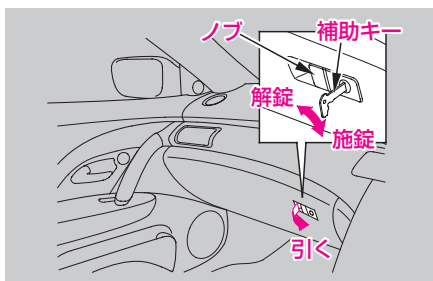
## 小物入れ

### ●グローブボックス

ノブを引くと開きます。

補助キーを図の向きに差し込んで施錠(解錠)できます。

ライトスイッチが“OFF”以外のとき(“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。



### ⚠ 警告

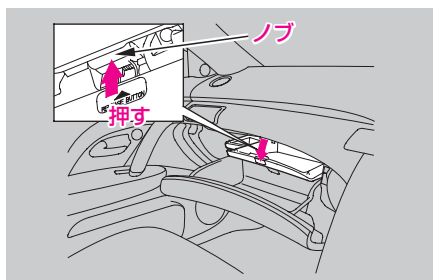
- 走行中は、グローブボックスのフタを必ず閉めてください。グローブボックスのフタが開いていると、衝突したときなどにフタにぶつかったり、内部の物がとび出したりして思わぬ事故につながります。

### ●書類入れ

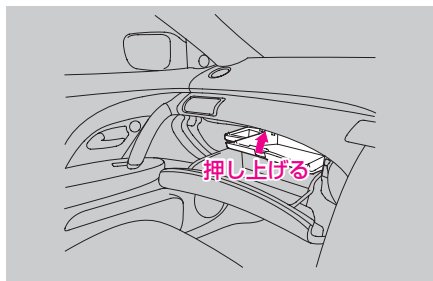
グローブボックスの中に書類入れがあります。

車検証、取扱説明書などを入れておくのに便利です。

開けるときはノブを押します。



閉めるときは上へ押し上げます。



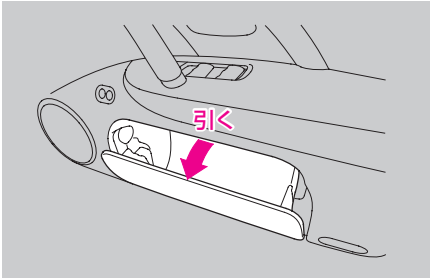


### ●ドアポケット

前席ドアポケットは、手前に引くと開きます。

ライトスイッチが“OFF”以外のとき (“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

ドアポケット照明灯 →295ページ



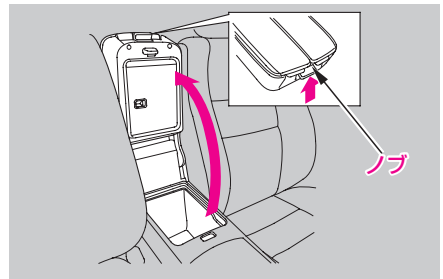
### 🎓 知識

- 重い物(約1.5kg以上)を入れないでください。重い物を入れた場合、ドアを閉めたときドアポケットが開くことがあります。また、物を出し入れした後は、ドアポケットを閉めてください。
- 安全のため、走行中はドアポケットを開けておいてください。

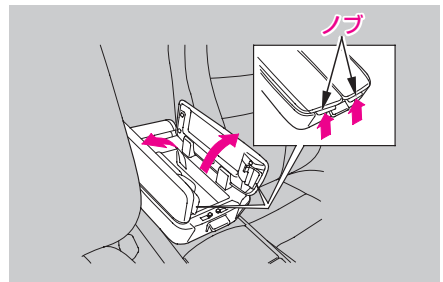
### ●コンソールボックス

下側のノブを引くと開きます。

ライトスイッチが“OFF”以外のときに (“AUTO”のときは車幅灯やヘッドライトが点灯しているときのみ)照明灯が点灯します。

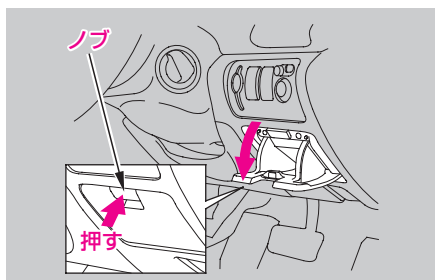


フタの中も小物入れとして使えます。上側の左右いずれかのノブを引いて開けます。



## ●コインポケット

ノブを押すと開きます。小銭を入れておく  
くと有料道路の料金所などで便利です。



## カップホルダー

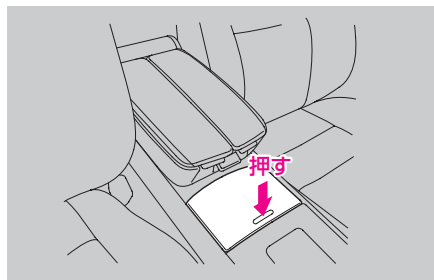
カップなどを置くときに使います。

### 🎓 知識

- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。  
熱い飲み物などはやけどのおそれがありますので注意してください。
- 飲み物がオーディオ等にかかる、故障の原因となりますので注意してください。

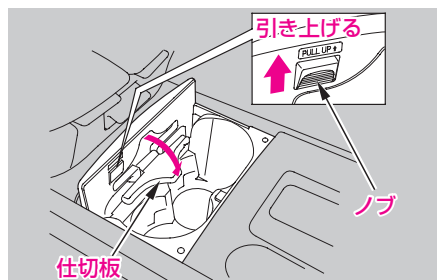
## ●前席用

カップホルダーを使うときは、フタを押します。

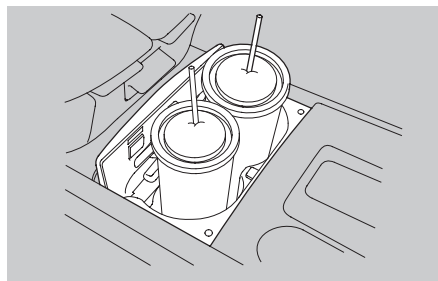
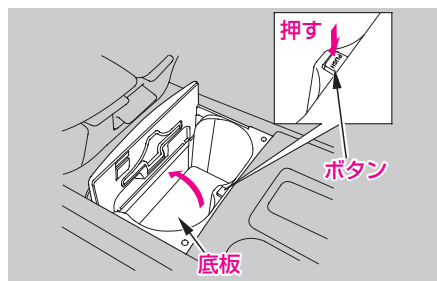




仕切板を使うときは、フタにあるノブを引き上げてください。ノブを引き上げると仕切板がたおれます。カップなどを置いて不安定なときに、使うと便利です。

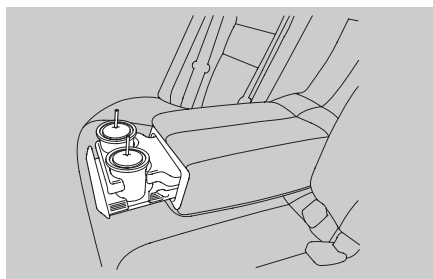
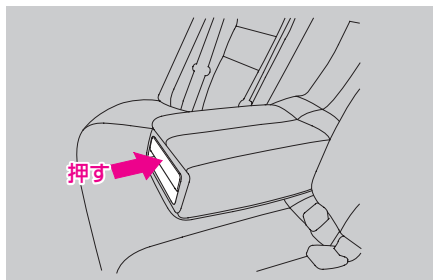


ボタンを押すと底板が起き上がります。背の高いカップのときなどは底板を起こします。



### ●後席用

アームレストを引き出して使います。カップホルダーは、押すと手前へ出てきます。



格納するときは、そのまま押し込みます。

## アクセサリソケット

エンジンスイッチノブが“I”または“II”のときだけ使えます。



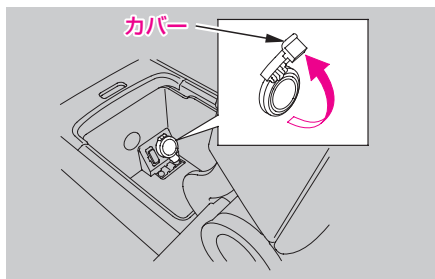
コンソールボックスの中にアクセサリソケットがあります。

カバーを開けて使います。

Honda純正の電気製品の電源を取り出すのに使います。

(消費電力120W[12ボルト、10アンペア]まで使用できます。)

電気製品のコードをコンソールボックスのフタにはさんで損傷しないように通線用穴に通してください。



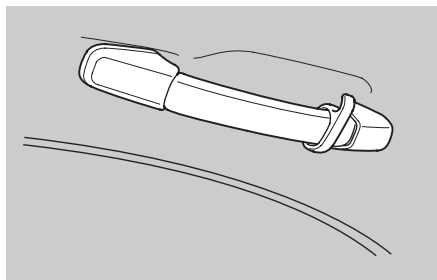
## 知識

- Honda純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。バッテリーあがりやアクセサリソケットの損傷の原因となります。
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジンがかかっている状態でご使用ください。
- シガレットライターは差し込まないでください。発熱するおそれがあります。
- アクセサリソケットを使わないときは、異物の侵入を防ぐためカバーを閉めてください。



## コートフック

後席右側のグラブレールにあります。

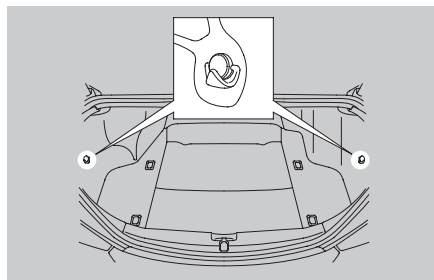


### ⚠ 注意

- コートフックにハンガーや重い物、とがった物をかけないでください。サイドカーテンエアバッグが作動したときに、これらの物が飛んでけがをするおそれがあります。服をかけるときは、ハンガーを使用せずにコートフックに直接服をかけてください。

## 荷物フック

トランクルーム内にフックがあります。

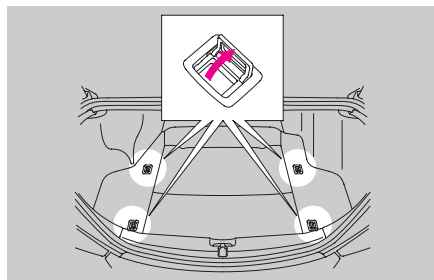


### 🎓 知識

- 重い物(約 3 kg 以上)や大きな物をかけないでください。特に、重い物をかけるとフックが外れることがあります。

## トランクフロアフック

フックを引き起こして使います。ネットなどで荷物を固定するときに便利です。





# カスタマイズ機能

## カスタマイズ機能について

マルチインフォメーションディスプレイを使って、一覧にある機能の設定を変更することができます。ドライバー1のカードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠したときは、ドライバー1の設定ができます。ドライバー2のカードキーで解錠したときは、ドライバー2の設定ができます。

### ●カスタマイズ項目一覧

| カスタマイズグループ                               | カスタマイズメニュー   | 選択できる設定内容 | 工場出荷時の設定 |
|--|--|-----------|----------|
| CMS設定<br>IHCC/HiDS装備車                    | CMS警報タイミング<br>→254ページ                                  | FAR       | NEAR     |
|  |  | NEAR      |          |
| IHCC/HiDS設定<br>IHCC/HiDS装備車              | 先行車検知音<br>→IHCC/HiDS取扱説明書                              | 有り        | 有り       |
|  |  | 無し        |          |
| ナイトビジョン設定<br>インテリジェント・ナイトビジョンシステム<br>装備車 | ナイトビジョン<br>イルミコントロール<br>→インテリジェント・ナイト<br>ビジョンシステム取扱説明書 | 40%       | 100%     |
|  |  | 60%       |          |
|  |  | 80%       |          |
|  |  | 100%      |          |
|  | ナイトビジョン起動設定<br>→インテリジェント・ナイト<br>ビジョンシステム取扱説明書          | AUTO      | MANUAL   |
| MANUAL                                   |  |           |          |

## 4. ドライブを快適にする装備

カスタマイズ  
機能



| カスタマイズグループ        | カスタマイズメニュー  | 選択できる設定内容 | 工場出荷時の設定 |
|-------------------|---|-----------|----------|
| メーター設定<br>→316ページ | 外気温表示補正<br>→134ページ  | 0℃        | 0℃       |
|                   |   | +3℃～-3℃   |          |
|                   | トリップA & 平均燃費Aの<br>給油連動リセット<br>→133ページ                             | 連動        | 非連動      |
|                   |   | 非連動       |          |
|                   | アラーム音量  | 大         | 中        |
|                   | IHCC/HiDS警告ブザー<br>→IHCC/HiDS取扱説明書                                 |           |          |
|                   | インテリジェント・ナイト<br>ビジョンシステムブザー<br>→インテリジェント・ナイト<br>ビジョンシステム<br>取扱説明書 |           |          |
|                   | 警告表示について →135ページ  | 中         |          |
|                   | シートベルト非着用警告ブザー<br>→149ページ   |           |          |
|                   | エンジンスイッチノブID認証ブザー<br>→160ページ                                      |           |          |
|                   | エンジンスイッチノブ警告ブザー<br>→162ページ  | 小         |          |
|                   | カードキー持ち去り車内警告ブザー<br>→163ページ                                       |           |          |
|                   | ライト消し忘れ警告ブザー<br>→165ページ   |           |          |
|                   | パーキングブレーキ戻し忘れ<br>警告ブザー<br>→147、182ページ                             |           |          |
|                   | リバースチャイム →184ページ  |           |          |
|                   | CMS警告ブザー →254ページ  |           |          |

： “カスタマイズのカードキー連動” を “非連動” に設定すると、工場出荷時の設定に戻ります。（“メモリーシート連動” のみ “非連動” の設定になります。）  
カスタマイズ機能とカードキーの非連動について →330ページ

### 知識

- カスタマイズしたすべての設定を初期化し、一度に工場出荷時の設定に戻すことができます。

設定をリセットする →332ページ

| カスタマイズグループ                     | カスタマイズメニュー                        | 選択できる設定内容 | 工場出荷時の設定 |
|--------------------------------|-----------------------------------|-----------|----------|
| ポジション設定<br>→318ページ             | メモリーシート連動<br>→106ページ              | 連動        | 連動       |
|                                |                                   | 非連動       |          |
|                                | チルト/テレスコ自動跳ね上げ<br>→98ページ          | 作動        | 作動       |
|                                |                                   | 非作動       |          |
| スマートカードキー<br>システム設定<br>→320ページ | アンサーバック・ブザー音量<br>→52、53、62ページ     | 大         | 大        |
|                                |                                   | 小         |          |
|                                | ドアハンドル操作<br>アンサーバック・ブザー<br>→52ページ | 作動        | 作動       |
|                                |                                   | 非作動       |          |
|                                | オートロック起動ブザー<br>→53ページ             | 作動        | 作動       |
|                                |                                   | 非作動       |          |
|                                | オートロック<br>アンサーバック・ブザー<br>→53ページ   | 作動        | 作動       |
|                                |                                   | 非作動       |          |
| カスタマイズのカードキー連動<br>→41ページ       | 連動                                | 連動        |          |
|                                | 非連動                               |           |          |
| ライティング設定<br>→322ページ            | インテリアライト点灯時間<br>→289ページ           | 15秒       | 30秒      |
|                                |                                   | 30秒       |          |
|                                |                                   | 60秒       |          |
|                                | オートライト感度<br>→164ページ               | MAX       | MID      |
|                                |                                   | HIGH      |          |
|                                |                                   | MID       |          |
|                                |                                   | LOW       |          |
|                                |                                   | MIN       |          |

  : “カスタマイズのカードキー連動”を“非連動”に設定すると、工場出荷時の設定に戻ります。（“メモリーシート連動”のみ“非連動”の設定になります。）  
 カスタマイズ機能とカードキーの非連動について →330ページ

## 4. ドライブを快適にする装備

カスタマイズ  
機能



| カスタマイズグループ                                 | カスタマイズメニュー              | 選択できる設定内容 | 工場出荷時の設定 |
|--|-------------------------|-----------|----------|
| ドア/ウィンドウ<br>設定<br>→324ページ                  | 自動ドアロック連動機能<br>→60ページ   | 車速連動      | 車速連動     |
|  |                         | シフト連動     |          |
|  |                         | 非連動       |          |
|  | 自動ドアアンロック連動機能<br>→61ページ | シフト連動     | シフト連動    |
|  |                         | IG OFF連動  |          |
|  |                         | 非連動       |          |
|  | キーレス・アンサーバック*<br>→56ページ | 作動        | 作動       |
|  |                         | 非作動       |          |
|  | キーレス・リロック時間*<br>→57ページ  | 30秒       | 30秒      |
|  |                         | 60秒       |          |
|  |                         | 90秒       |          |
|  | セキュリティ機能<br>→89ページ      | 作動        | 作動       |
| 非作動  |                         |           |          |
| パワーウィンドウ(サンルーフ)<br>キーシリンダ連動<br>→82、86ページ   | 連動                      | 連動        |          |
|  | 非連動                     |           |          |
| パワーウィンドウ(サンルーフ)<br>キーレス連動*<br>→81、86ページ    | 連動                      | 連動        |          |
|  | 非連動                     |           |          |
| パワーウィンドウ(サンルーフ)<br>キーオフタイマー時間<br>→83、87ページ | 0秒                      | 10分       |          |
|  | 45秒                     |           |          |
|  | 10分                     |           |          |
| ワイパー設定<br>→328ページ                          | オートワイパー動作<br>→173ページ    | オート       | オート      |
|  |                         | 間欠動作      |          |
|  |                         | 車速連動      |          |
|  | ワイパーウォッシャー連動<br>→174ページ | 連動        | 連動       |
|  |                         | 非連動       |          |
|  | ワイパー発進時動作<br>→173ページ    | 作動        | 作動       |
| 非作動  |                         |           |          |

： “カスタマイズのカードキー連動” を “非連動” に設定すると、工場出荷時の設定に戻ります。（“メモリーシート連動” のみ “非連動” の設定になります。）  
カスタマイズ機能とカードキーの非連動について →330ページ

※：ドライバー1のカードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠したときのみ変更できます。

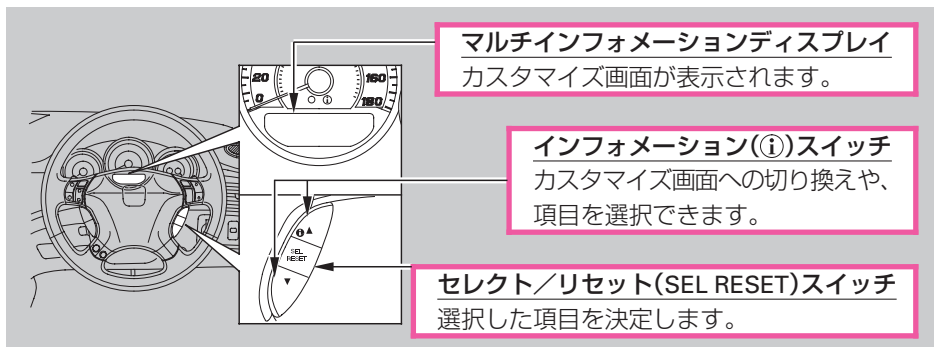
### 知識

●カスタマイズしたすべての設定を初期化し、一度に工場出荷時の設定に戻すことができます。

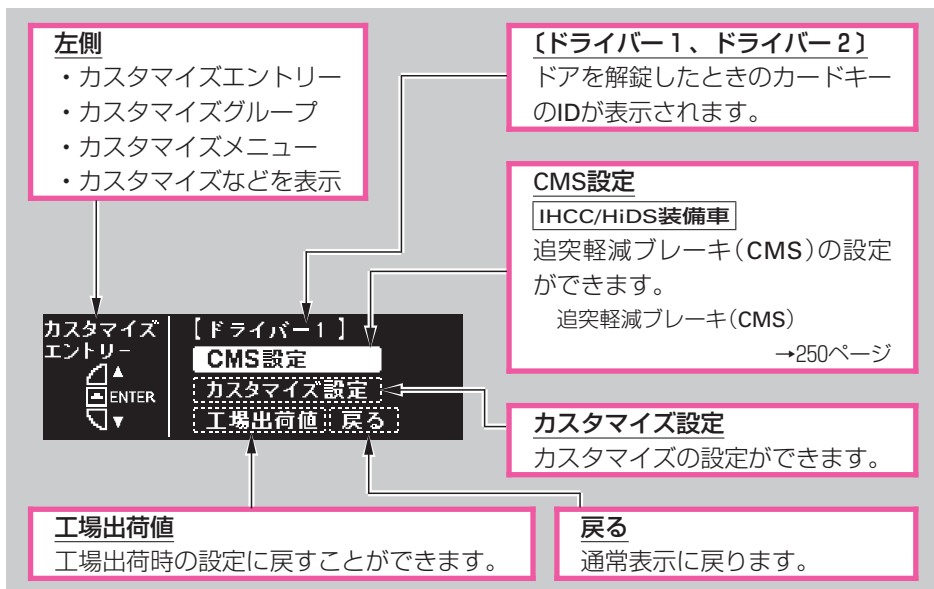
設定をリセットする →332ページ

## ●スイッチの使いかたとカスタマイズ画面の見かた

### スイッチ



### カスタマイズ画面



### 知識

- 選択している項目は、背景が白くなります。



### ●カスタマイズのしかた

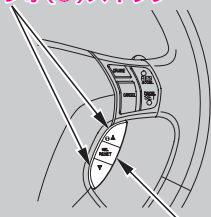
エンジンスイッチノブが“II”で、セレクトレバーが回るときにカスタマイズ操作を行うことができます。例として“トリップA & 平均燃費Aの給油連動リセット”を“連動”に設定する方法を説明します。

#### 🎓 知識

- カスタマイズ操作の途中で、エンジンスイッチノブを“I”または“0”にしたり、セレクトレバーを回以外にしたときは、通常表示に戻ります。このとき、変更途中の設定は変更されず元の設定のままになります。

- ①インフォメーション(①)スイッチを約3秒以上押しすと、マルチインフォメーションディスプレイが“カスタマイズエントリー”画面に切り換わります。

#### インフォ(①)スイッチ

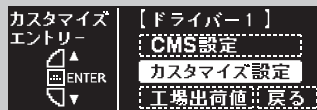


#### セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチ

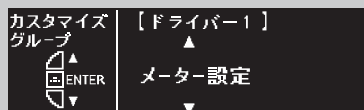
#### 🎓 知識

- インフォメーション(①)スイッチを押すごとに、画面上の項目の選択ができ、セレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押して決定します。

- ②“カスタマイズ設定”を選択し、決定すると“カスタマイズグループ”画面に切り換わります。



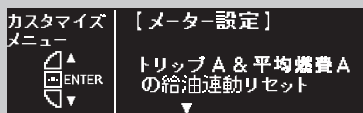
- ③カスタマイズグループの“メーター設定”を選択し、決定すると“カスタマイズメニュー”画面に切り換わります。



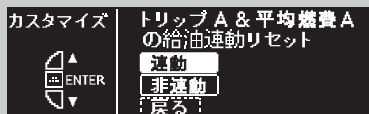
### 🎓 知識

- カスタマイズグループおよびカスタマイズメニューの編成はカスタマイズ項目一覧で確認できます。  
カスタマイズ機能 →308ページ

- ④ カスタマイズメニューの“トリップ A & 平均燃費 A の給油連動リセット”を選択し、決定すると“カスタマイズ”画面に切り換わります。



- ⑤ “連動”を選択し決定します。



### 🎓 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

- ⑥ “連動に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。



- ⑦ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

### 🎓 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順②～⑥を繰り返し行います。

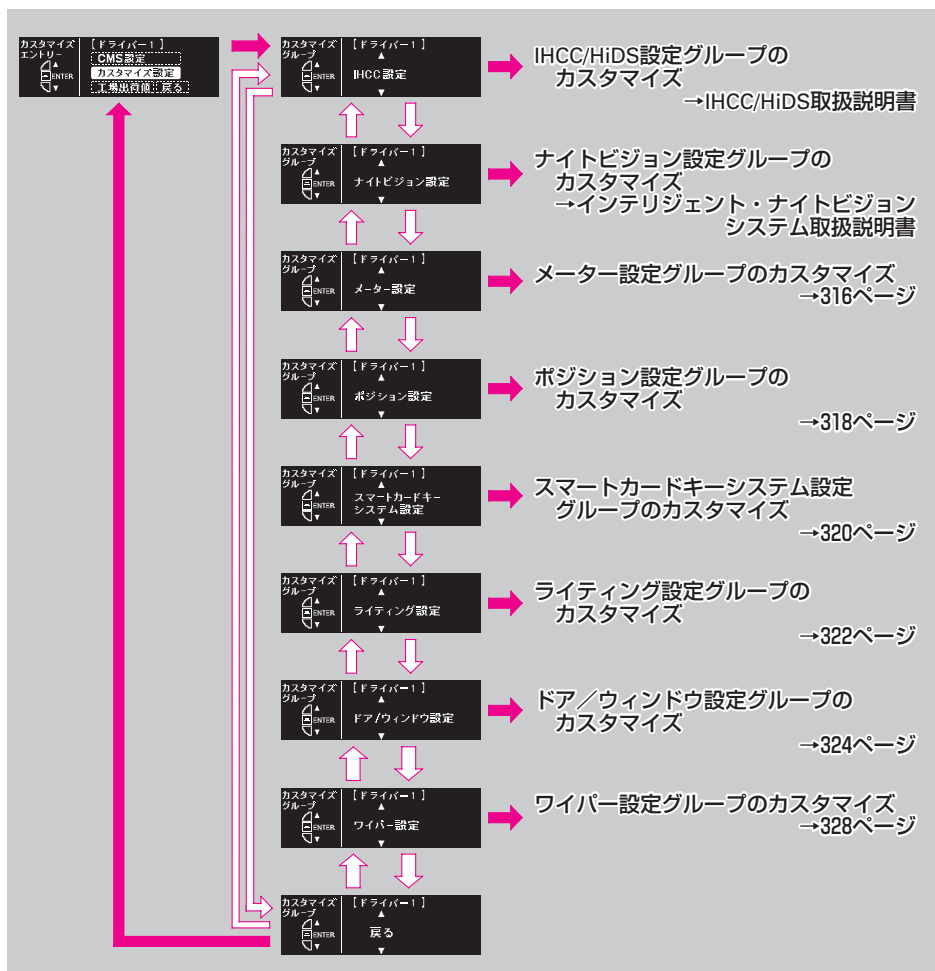


### カスタマイズグループの選びかた

インフォメーション(①)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

➡ インフォメーション(①)  
スイッチを押す。(選択)

➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





## メーター設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ” 画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

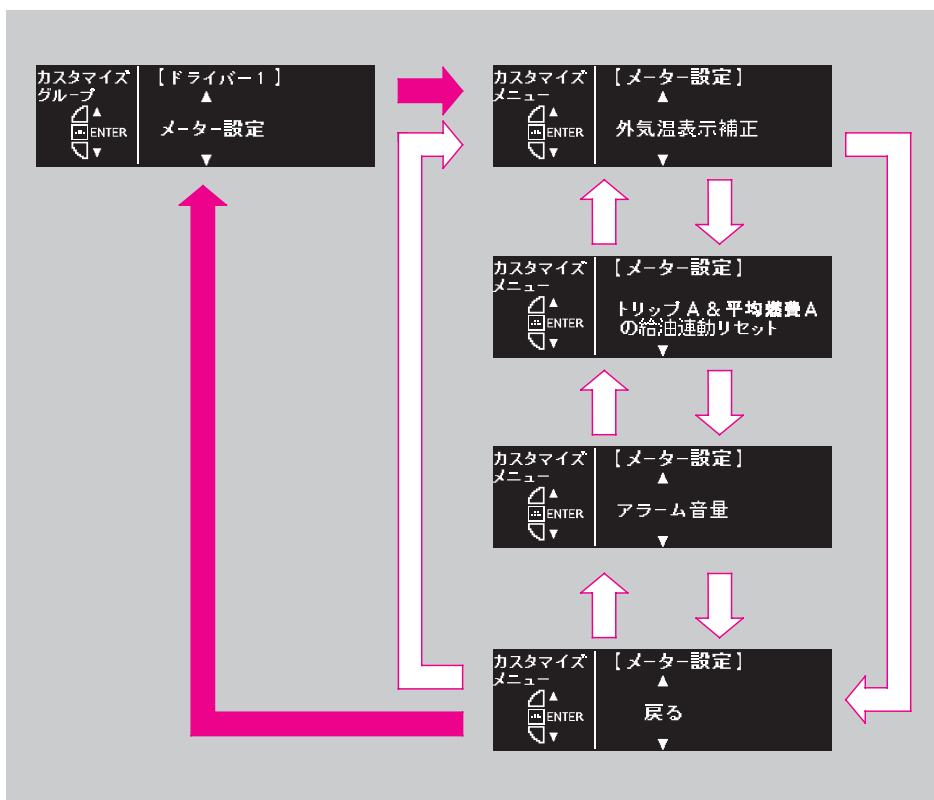
② “カスタマイズグループ” 画面から “メーター設定” を選択し、決定すると “カスタマイズメニュー” 画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の “カスタマイズメニュー” を選択し、決定します。

インフォメーション(①)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

➡ インフォメーション(①)  
スイッチを押す。(選択)

➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

                     : 工場出荷時の設定

| 表示画面 | 設定              | 設定の内容                                    |
|------|-----------------|--|
|      | ± 0 °C          | 外気温表示が+ 3 °C ~ - 3 °Cの範囲で1 °Cごとに補正できます。  |
|      | + 3 °C ~ - 3 °C |  |
|      | 連動              | "TRIP A" および "平均燃費 A" が給油時に自動的にリセットします。  |
|      | 非連動             | "TRIP A" および "平均燃費 A" は給油時に自動的にリセットしません。 |
|      | 大               | アラーム類の音量を3段階で設定できます。                     |
|      | 中               |  |
|      | 小               |  |

### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

- ⑤ “…に設定しました” が約 2 秒間表示された後、“カスタマイズエントリー” 画面に戻ります。
- ⑥ “戻る” を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る” を選択せずに手順①～⑤を繰り返して行います。

## ポジション設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ” 画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

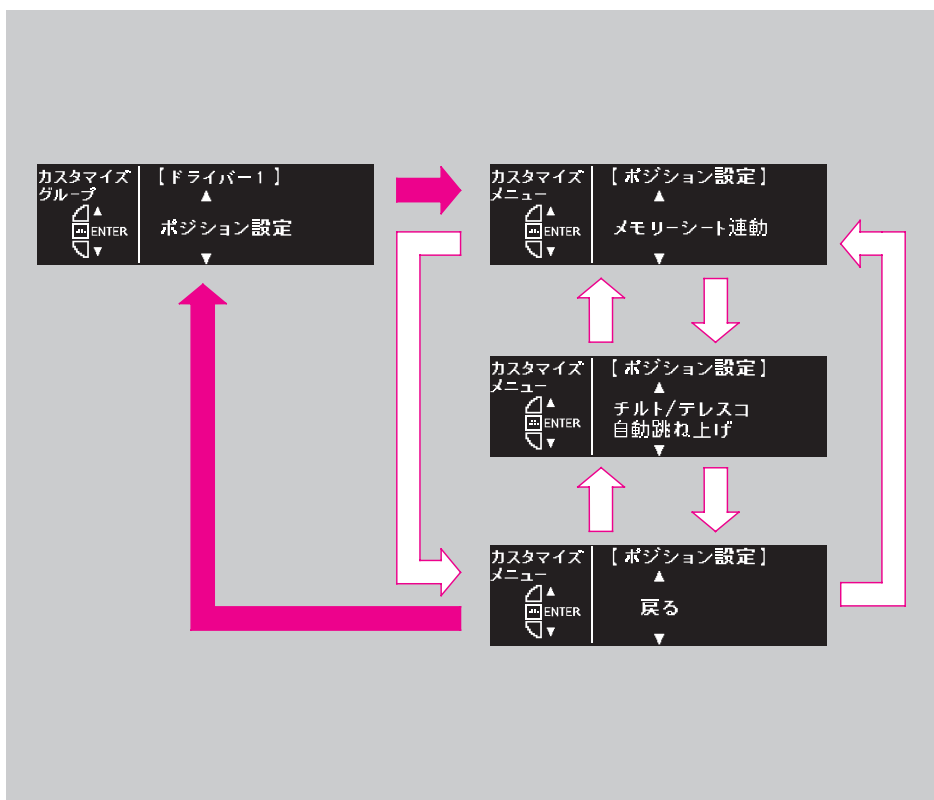
② “カスタマイズグループ” 画面から “ポジション設定” を選択し、決定すると “カスタマイズメニュー” 画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の “カスタマイズメニュー” を選択し、決定します。

インフォメーション(④)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇨ インフォメーション(④)  
スイッチを押す。(選択)



➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

                     : 工場出荷時の設定

| 表示画面   | 設定  | 設定の内容   |
|--|-----|---|
|  | 連動  | カードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠するとシート、ドアミラー、ハンドル、ヘッドアップディスプレイ(インテリジェント・ナイトビジョンシステム装備車)の位置がメモリーされた位置に自動的に調節されます。  |
|  | 非連動 | カードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠するとシート、ドアミラー、ハンドル、ヘッドアップディスプレイ(インテリジェント・ナイトビジョンシステム装備車)の位置がメモリーされた位置に自動的に調節されません。 |
|  | 作動  | エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしたときに自動的にハンドルが跳ね上がります。   |
|  | 非作動 | エンジンスイッチノブを“0”(プッシュオフ)にしたときに自動的にハンドルは跳ね上がりません。  |

#### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

⑤ “…に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。

⑥ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

#### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返して行います。

## スマートカードキーシステム設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ” 画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

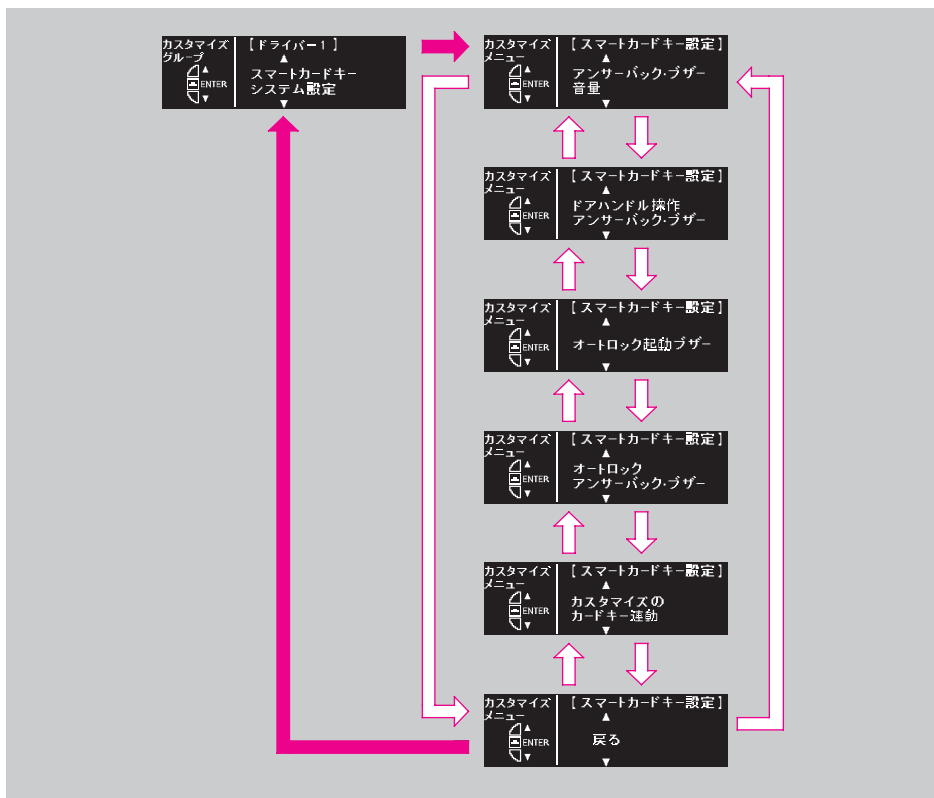
② “カスタマイズグループ” 画面から“スマートカードキーシステム設定”を選択し、決定すると“カスタマイズメニュー”画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の“カスタマイズメニュー”を選択し、決定します。

インフォメーション(④)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

⇒ インフォメーション(④)  
スイッチを押す。(選択)

⇒ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

                    ：工場出荷時の設定

| 表示画面 | 設定  | 設定の内容                                |
|------|-----|--------------------------------------|
|      | 大   | カードキーを使って施錠・解錠するときのブザー音量を大きくします。     |
|      | 小   | カードキーを使って施錠・解錠するときのブザー音量を小さくします。*    |
|      | 作動  | カードキーを使って解錠したときにブザーが鳴ります。            |
|      | 非作動 | カードキーを使って解錠したときにブザーは鳴りません。           |
|      | 作動  | オートロック起動時にブザーが鳴ります。                  |
|      | 非作動 | オートロック起動時にブザーは鳴りません。                 |
|      | 作動  | カードキーを使って施錠するときにブザーが鳴ります。            |
|      | 非作動 | カードキーを使って施錠するときにブザーは鳴りません。           |
|      | 連動  | カスタマイズ機能がカードキーのドライバー1、ドライバー2に連動します。  |
|      | 非連動 | カスタマイズ機能がカードキーのドライバー1、ドライバー2に連動しません。 |

※：カードキー持ち去り警告(車外警告ブザー)とカードキー閉じ込み防止ブザーの音量は切り換わりません。

#### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

⑤ “…に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。

⑥ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

#### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返して行います。

## ライティング設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

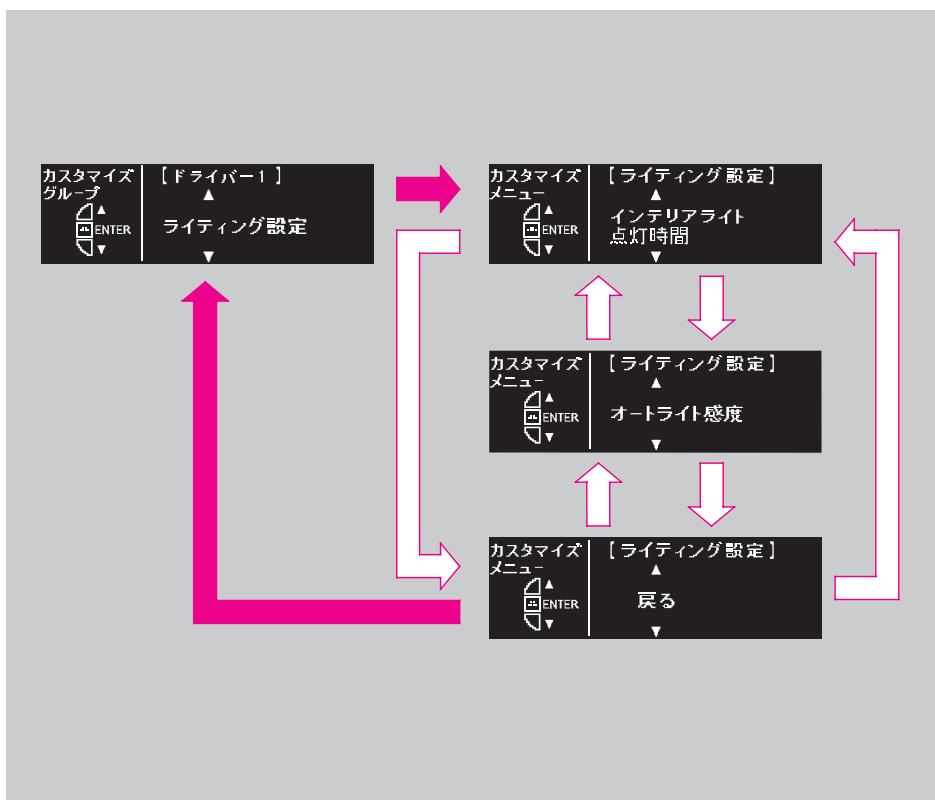
② “カスタマイズグループ”画面から“ライティング設定”を選択し、決定すると“カスタマイズメニュー”画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の“カスタマイズメニュー”を選択し、決定します。

インフォメーション(④)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

➡ インフォメーション(④)  
スイッチを押す。(選択)

➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

 : 工場出荷時の設定

| 表示画面   | 設定   | 設定の内容  |
|--|------|--|
|  | 60秒  | ドアを閉めてから約60秒後に室内灯が消灯します。   |
|  | 30秒  | ドアを閉めてから約30秒後に室内灯が消灯します。   |
|  | 15秒  | ドアを閉めてから約15秒後に室内灯が消灯します。   |
|  | MAX  | オートライトコントロールのセンサーの感度を5段階で設定できます。<br>MAX：外の明るさに対して、より敏感にライトを点灯、消灯します。<br>MIN：外の明るさに対して、より鈍感にライトを点灯、消灯します。 |
|  | HIGH |  |
|  | MID  |  |
|  | LOW  |  |
|  | MIN  |  |

#### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

⑤ “…に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。

⑥ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

#### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返して行います。



## ドア/ウィンドー設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ” 画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

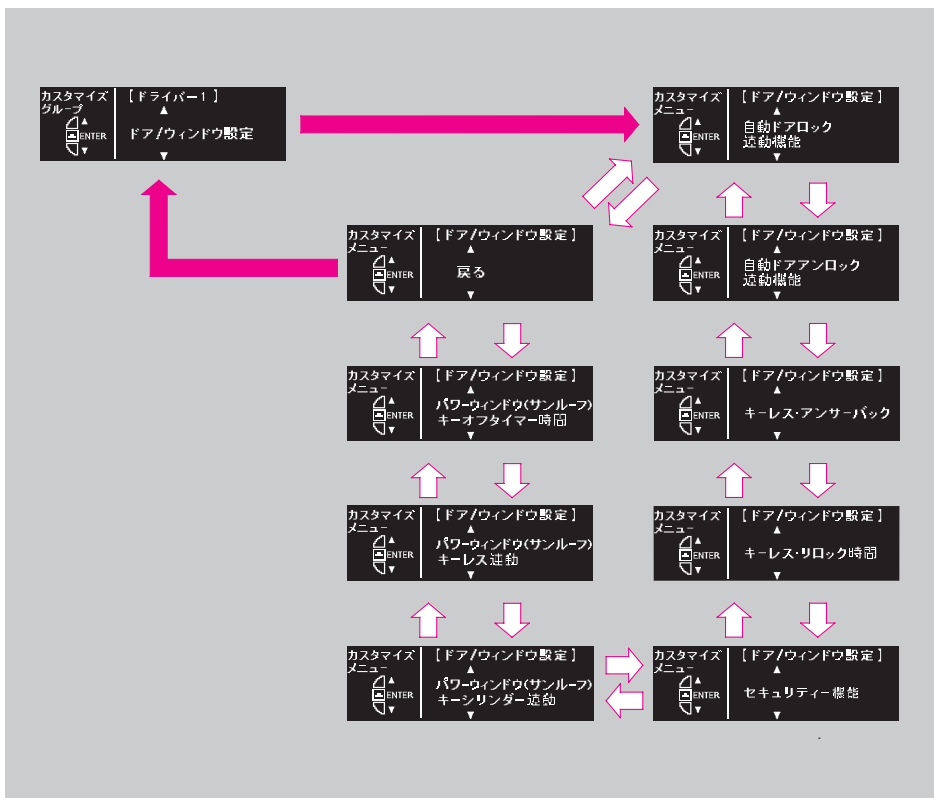
② “カスタマイズグループ” 画面から “ドア/ウィンドー設定” を選択し、決定すると “カスタマイズメニュー” 画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の “カスタマイズメニュー” を選択し、決定します。

インフォメーション(①)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すことにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

➡ インフォメーション(①)  
スイッチを押す。(選択)

➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)



## 4. ドライブを快適にする装備

カスタマイズ  
機能



④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

                     : 工場出荷時の設定

| 表示画面 | 設定       | 設定の内容  |
|------|----------|--|
|      | 車速連動     | 車速が約15km/h以上になると自動的に施錠します。                       |
|      | シフト連動    | セレクトレバーを回から回以外にすると自動的に施錠します。                     |
|      | 非連動      | 自動的に施錠しません。                                      |
|      | シフト連動    | セレクトレバーを回にすると自動的に解錠します。                          |
|      | IG OFF連動 | エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にすると自動的に解錠します。         |
|      | 非連動      | 自動的に解錠しません。                                      |
|      | 作動       | キーレスエントリー用発信器で施錠・解錠したときに非常点滅表示灯が点滅します。           |
|      | 非作動      | キーレスエントリー用発信器で施錠・解錠したときに非常点滅表示灯が点滅しません。          |
|      | 90秒      | キーレスエントリー用発信器で解錠後、約90秒以上ドアを開けないでいると、自動的に再度施錠します。 |
|      | 60秒      | キーレスエントリー用発信器で解錠後、約60秒以上ドアを開けないでいると、自動的に再度施錠します。 |
|      | 30秒      | キーレスエントリー用発信器で解錠後、約30秒以上ドアを開けないでいると、自動的に再度施錠します。 |

：工場出荷時の設定

| 表示画面  | 設定  | 設定の内容  |
|---|-----|--|
|   | 作動  | 施錠後、セキュリティアラームシステムが作動します。  |
|   | 非作動 | 施錠後、セキュリティアラームシステムは作動しません。   |
|   | 連動  | 補助キーを使ってパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の開閉ができます。*                               |
|   | 非連動 | 補助キーを使ってパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の開閉はできません。                               |
|   | 連動  | キーレスエントリー用発信器を使ってパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の開閉ができます。*                      |
|   | 非連動 | キーレスエントリー用発信器を使ってパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の開閉はできません。                      |
|  | 10分 | エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから、約10分間はパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の操作ができます。* |
|   | 45秒 | エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから、約45秒間はパワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の操作ができます。  |
|   | 0秒  | エンジンスイッチノブを“II”から“I”または“0”にしてから、パワーウィンドーおよびサンルーフ(サンルーフ装備車)の操作はできません。       |

※：サンルーフ非装備車はパワーウィンドーのみの操作となります。



### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

- ⑤ “…に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。
- ⑥ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返し行います。

## ワイパー設定グループのカスタマイズ

① “カスタマイズグループ” 画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

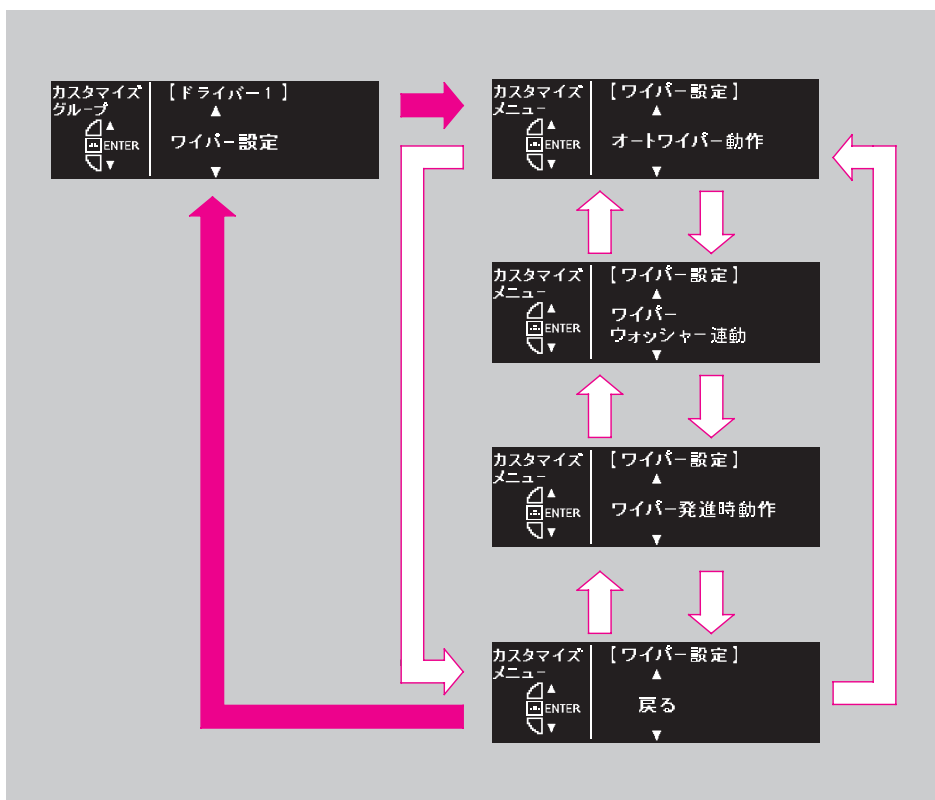
② “カスタマイズグループ” 画面から “ワイパー設定” を選択し、決定すると “カスタマイズメニュー” 画面に切り換わります。

③ カスタマイズしたい機能の “カスタマイズメニュー” を選択し、決定します。

インフォメーション(④)スイッチまたはセレクト/リセット(SEL RESET)スイッチを押すごとにカスタマイズ画面表示が次のように切り換わります。

➡ インフォメーション(④)  
スイッチを押す。(選択)




➡ セレクト/リセット(SEL RESET)  
スイッチを押す。(決定)





④設定したい内容の表示を選択し、決定します。

         : 工場出荷時の設定

| 表示画面   | 設定   | 設定の内容                                  |
|--|------|--|
|  | オート  | フロントガラスへの雨滴量に応じてワイパーが自動で作動します。         |
|  | 間欠動作 | ワイパーがリングの設定で作動します。                     |
|  | 車速連動 | ワイパーの作動が車速と連動します。                      |
|  | 連動   | ウォッシャー操作時にワイパーも作動します。                  |
|  | 非連動  | ウォッシャー操作時にワイパーは作動しません。                 |
|  | 作動   | ワイパーの間欠作動中または車速連動作動中、発進時にワイパーが1回作動します。 |
|  | 非作動  | ワイパーの間欠作動中または車速連動作動中、発進時にワイパーは作動しません。  |

### 知識

- “戻る”を選択すると、設定されずに1つ前の画面へ戻ります。

- ⑤ “…に設定しました”が約2秒間表示された後、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。
- ⑥ “戻る”を選択し、決定すると通常表示画面に戻ります。

### 知識

- 続けてカスタマイズ操作を行う場合は、“戻る”を選択せずに手順①～⑤を繰り返して行います。

## カスタマイズ機能とカードキーの非連動について

他の人に車を貸すときなどに、カスタマイズ機能とカードキーを“非連動”にすることで、カスタマイズ項目の一部を初期設定値に戻すことができます。また、車が返却された場合には“連動”にすることで、前回カスタマイズした設定を復元させることができます。

### “非連動”にするとき

①インフォメーション(①)スイッチを約3秒以上押し続けて、“カスタマイズエントリー”画面を表示させます。

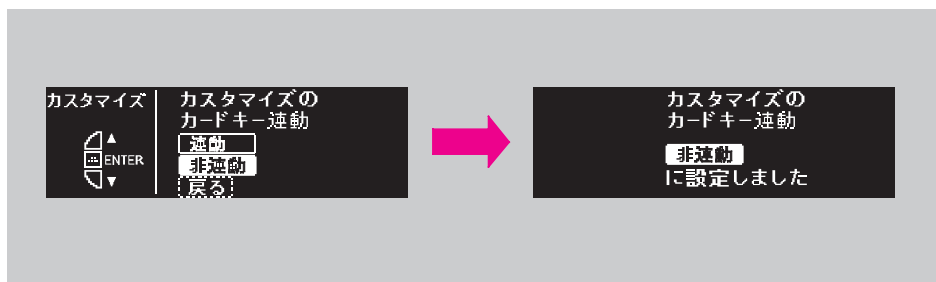
カスタマイズのしかた →313ページ

②“カスタマイズ設定”を選択し、決定すると“カスタマイズグループ”画面に切り換わります。

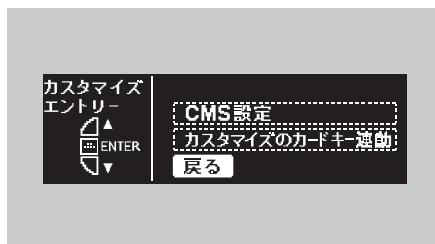
③カスタマイズグループの“スマートカードキーシステム設定”を選択し、決定すると“カスタマイズメニュー”画面に切り換わります。

④“カスタマイズのカードキー連動”を選択し、決定すると“カスタマイズ”画面に切り換わります。

⑤“非連動”を選択し、決定すると、“非連動に設定しました”が約2秒間表示され、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。



⑥“カスタマイズエントリー”画面で“戻る”を選択し、決定すると通常画面に戻ります。





### 知識

#### ● CMS装備車

カスタマイズ機能とカードキーを“非連動”にしているときでも、追突軽減ブレーキ(CMS)の設定の変更は行うことができます。

追突軽減ブレーキ(CMS) →250ページ

●カスタマイズ機能とカードキーを“非連動”に設定しているときは、カスタマイズを行うことができません。

●初期設定値に戻る項目と前回の状態が保持される項目があります。

カスタマイズ項目一覧 →308ページ

### “連動”にするとき

①インフォメーション(①)スイッチを約3秒以上押し続けて、“カスタマイズエントリー”画面を表示させます。

カスタマイズのしかた →313ページ

②“カスタマイズのカードキー連動”を選択し、決定すると“カスタマイズ”画面に切り換わります。



③“連動”を選択し、決定すると、“連動に設定しました”が約2秒間表示され、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。



④“カスタマイズエントリー”画面で“戻る”を選択し、決定すると通常画面に戻ります。

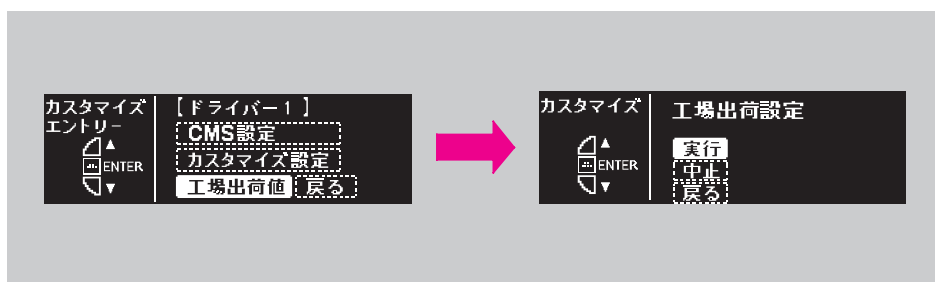


## 設定をリセットする

カスタマイズ(設定変更)したすべての設定を、一度に工場出荷時の設定に戻すことができます。

- ①インフォメーション(①)スイッチを約3秒以上押し続けて、“カスタマイズエントリー”画面を表示させます。
- ②“工場出荷値”を選択し、決定すると、“工場出荷値設定”画面に切り換わります。

カスタマイズ画面 →312ページ



- ③“実行”を選択し、決定すると、“工場出荷値に設定しました”が約2秒間表示され、“カスタマイズエントリー”画面に戻ります。  
“戻る”を選択し、決定しても、“カスタマイズエントリー”画面へ戻ります。
- ④“カスタマイズエントリー”画面で“戻る”を選択し、決定すると通常画面に戻ります。

### 知識

- 工場出荷時の設定に戻すと、カスタマイズした設定は消去されます。カスタマイズしていた設定に戻すには、再度カスタマイズを行ってください。

カスタマイズ機能について →308ページ

# 5

## 万が一のとき

### ●工具・スペアタイヤ・発炎筒

- 格納場所 ……334
- 工具の種類 ……335
- 発炎筒について ……335

### ●故障したとき

- 踏切で動けなくなったとき ……336
- 高速道路で故障したとき ……336
- 道路で動けなくなったとき ……337
- 故障の修理について ……337

### ●事故が起きたとき ……338

### ●けん引

- けん引されるとき  
(ロープによるけん引) ……340
- 故障車をけん引するとき ……343

### ●パンクしたとき

- ジャッキの取り扱い ……344
- 応急用スペアタイヤ ……346
- タイヤ交換 ……347

### ●オーバーヒートしたとき

- ……352

### ●電気系統が異常のとき

- バッテリーあがりのとき ……354
- ライト類が点灯しないとき、  
電気装置が  
作動しないとき ……360
- フューエルリッドが開か  
ないとき ……378
- トランクが開かないとき ……379
- ハンドルロックが解除  
できないとき ……380

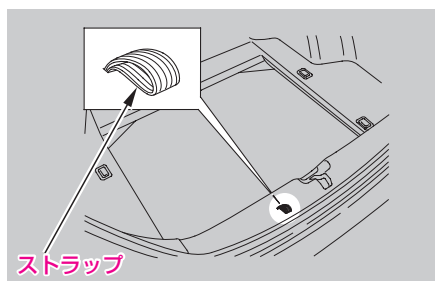
\*全国のHonda販売店およびJAFの電話番号は別冊の「サービス網一覧」に記載してあります。

# 工具・スペアタイヤ・発炎筒

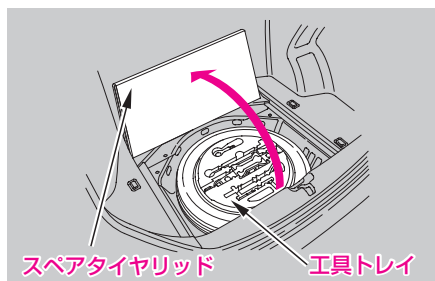
## 格納場所

●**スペアタイヤリッドの開けかた**  
工具やスペアタイヤを取り出すときは、トランクを開けてスペアタイヤリッドを持ち上げます。

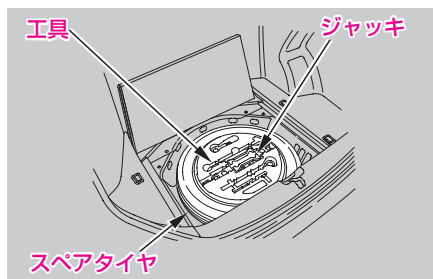
①ストラップを持ちスペアタイヤリッドを持ち上げます。



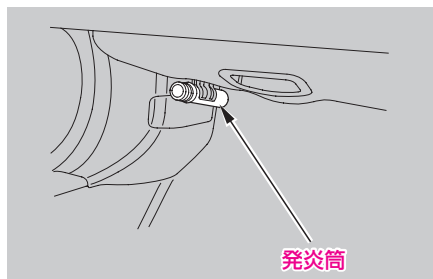
②スペアタイヤリッドを二つに折り、トランク奥側に開けます。



## ●工具・スペアタイヤ



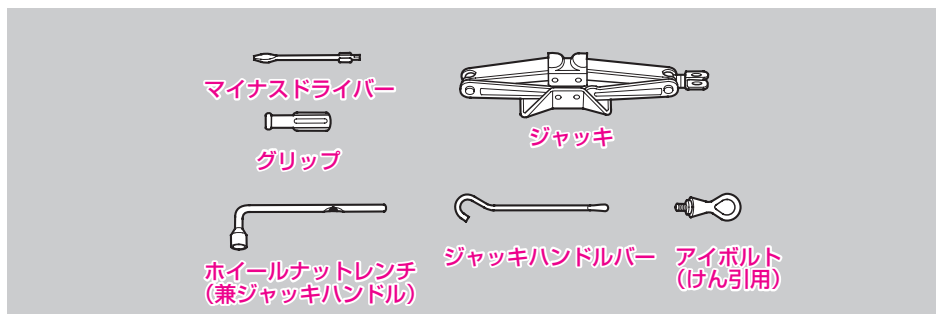
## ●発炎筒



発炎筒は助手席足元にあります。



## 工具の種類



### 知識

- 工具の種類、ジャッキ、発炎筒の使いかたなどは万ーのとき困らないようあらかじめ確かめておきましょう。
- スペアタイヤ、ジャッキは走行中動かないように、所定の位置にしっかり固定してください。
- 高速道路で故障などにより停止するときは、停止表示器材による表示義務がありますので、停止表示板などを常時携帯するようにしましょう。

## 発炎筒について

高速道路、踏切などの危険な場所で故障したときに使います。発炎筒に記載されている次のことをよく読んであらかじめ確認しておいてください。

- ・ 使いかた
- ・ 使用上の注意
- ・ 発炎時間
- ・ 有効期限

### 警告

- ガソリンなどの燃えやすいものそばでは使わないでください。火災や爆発のおそれがあります。

### 注意

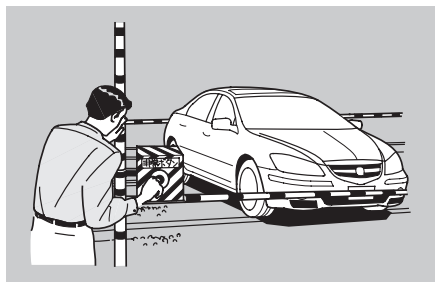
- お子さまにいじらせないでください。いたずらなどにより発炎筒が発火して思わぬ事故ややけどの原因になります。
- 発炎筒を使うとき顔や身体に向けてやけどなどをすることがあるのでおやめください。
- トンネル内では視界を悪くするので使用しないでください。トンネル内では非常点滅表示灯を使ってください。

# 故障したとき

車を路肩に止め、非常点滅表示灯を点滅させます。必要に応じて停止表示板(または停止表示灯)、発炎筒を使い、後続する車に故障車とわかるようにします。

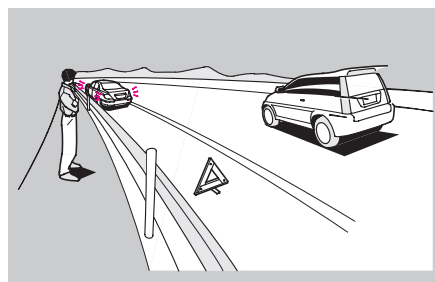
## 踏切で動けなくなったとき

脱輪などで踏切内で動けなくなったときは、踏切の非常ボタンを押してください。非常ボタンがわからず、緊急を要するときは、発炎筒で合図をしてください。



## 高速道路で故障したとき

車を路側帯に寄せ、非常点滅表示灯を点滅させ、車両後方に停止表示板(または停止表示灯)を置いて表示してください。法律で義務づけられています。



人は車からおりて、安全な場所に避難してください。



### 道路で動けなくなったとき

一般道路で動けなくなったときは、付近の人に安全な場所まで押しってもらってください。



#### 知識

- この車は、スターターを回して車を動かすことはできません。

### 故障の修理について

ホンダクリオ店へお申しつけください。



お持ちこみいただければ、簡単なものはその場で修理いたします。長くかかるものは、予定をお知らせします。

お持ちこみのむずかしいときには電話でご連絡ください。

遠出などのときは全国どこでもHonda販売店へご連絡ください。

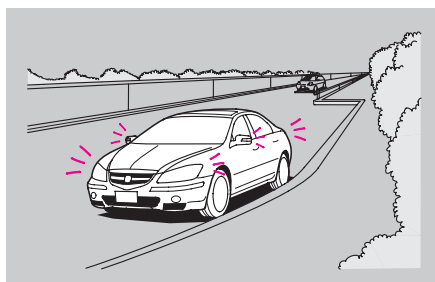
Honda販売店およびJAFの電話番号については別冊の「サービス網一覧」をご覧ください。

# 事故が起きたとき

あわてずに次の処置をとります。

## 1 事故の続発を防ぐ。

他の交通の妨げにならないような安全な場所(路肩、あき地など)に車を移動させ、エンジンを止めます。



## 2 負傷者がいる場合は、応急手当を行う。

医師、救急車などが到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

この場合、とくに頭部に傷などがあるときは、そのままの姿勢で動かさないようにしますが、後続事故の心配があるときは安全な場所に移動させます。



### 知識

- 外傷がなくても医師の診断を受けましょう。後になってから後遺症が出るおそれがあります。



### 3 警察へ連絡する。

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを警察官に報告し、指示を受けます。



### 4 相手方、事故の状況をメモする。

### 5 ご購入された販売店や保険会社へ連絡する。



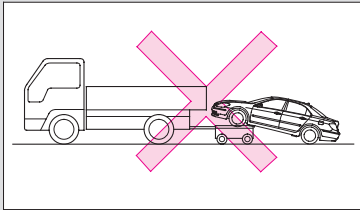
# けん引

けん引は専門業者に依頼し、できるだけ四輪を持ち上げて行ってください。

## アドバイス

- 車輪が動かないときなど動力伝達装置に異常があると思われるときは、必ず四輪を持ち上げてけん引してください。
- 前輪または後輪を台車に乗せた（車輪が回転できない）状態でのけん引は、絶対に行わないでください。

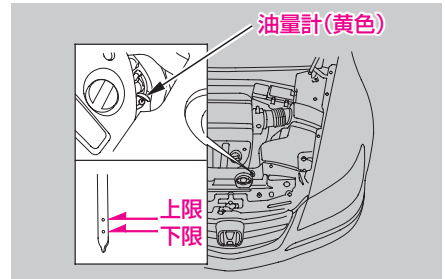
駆動装置が破損したり、車輪が台車からとび出すおそれがあります。



## けん引されるとき (ロープによるけん引)

やむをえず四輪を接地させてロープでけん引を行う場合は、次の方法で行ってください。

- ① トランスミッションオイルの量が目盛りの上限と下限の間にあるかを点検します。



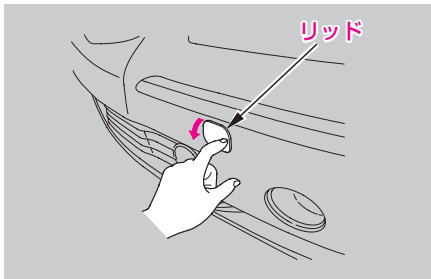
下限より下がっている場合は、四輪を持ち上げてけん引してください。



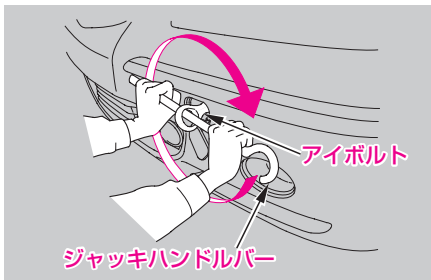
- ② スペアタイヤリッドを開け、工具トレイから、ジャッキハンドルバーとアイボルトを取り出します。

格納場所 →334ページ

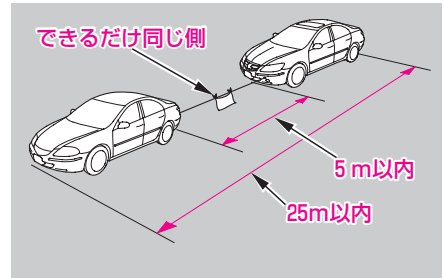
- ③ リッドの右端を図のように押して左端を浮かせます。  
リッドの左端をめくり開きます。



- ④ アイボルトがガタつかない程度まで手で締めつけてから、ジャッキハンドルバーなどをかけて確実に締めつけます。



- ⑤ ロープをアイボルトにかけ、ロープ中央部に白い布(0.3m平方以上)を付けます。



- ⑥ エンジンをかけます。  
エンジンがかからないときは、エンジンスイッチノブを“Ⅰ”または“Ⅱ”にします。

### 🚗 アドバイス

- エンジンスイッチノブが“0”から“Ⅰ”に回らないときは、カードキーをカードキースロットに差し込んでから回してください。

カードキースロットの使いかた

→161ページ

それでも回らないときは、補助キーを使ってハンドルロックの解除を行うことができます。

ハンドルロックが解除

できないとき

→380ページ

- ⑦セレクトレバーをⅡ(ニュートラル)にします。
- ⑧パーキングブレーキを解除し、けん引されます。けん引中は、前の車の制動灯に注意してロープをたるませないようにしてください。
- ⑨速度30km/h以下、走行距離80km以内でけん引してください。



### アドバイス

- アイボルトにロープをかけるときは、車体の破損・変形を防ぐために次のことに気をつけてください。
  - ・アイボルトは確実に取り付けてください。
  - ・アイボルト以外のところにロープをかけないでください。
  - ・けん引時にアイボルトに大きな衝撃が加わるような運転をしないでください。
  - ・けん引ロープはできるだけ伸縮性のあるロープを使用してください。

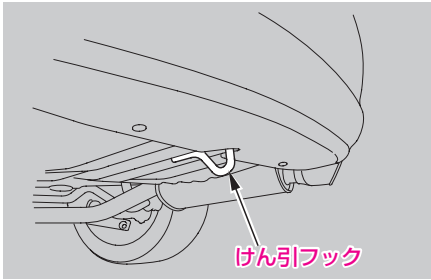
### 知識

- エンジンが停止している状態でのけん引は、次のことに気をつけてください。
  - ・ブレーキの倍力装置がはたらかなくなるので、ブレーキのききが悪くなります。
  - ・パワーステアリングのパワー装置がはたらかなくなるので、ハンドル操作が重くなります。
- 長い下り坂では、ブレーキ部の温度が上がりブレーキがきかなくなるおそれがあります。レッカー車にけん引してもらってください。



## 故障車をけん引するとき

やむをえず故障車をけん引するときは、自車より重い車のけん引は避けてください。



## アドバイス

- けん引フックにロープをかけるときは、車体やフックの破損・変形を防ぐために次のことに気をつけてください。
  - ・けん引フック以外のところにロープをかけないでください。
  - ・けん引時にけん引フックに大きな衝撃が加わるような運転をしないでください。
  - ・けん引ロープはできるだけ伸縮性のあるロープを使用してください。
- ワイヤーロープや金属製のチェーンなどを使ってけん引するときは、車体にあたる部分のチェーンに布をまくなどして行ってください。そのままけん引すると、バンパーに傷をつけるおそれがあります。

# パンクしたとき

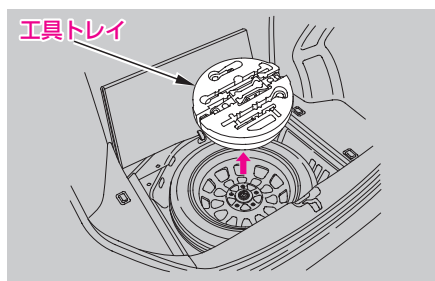
## ジャッキの取り扱い

### ●ジャッキの取り出しかた

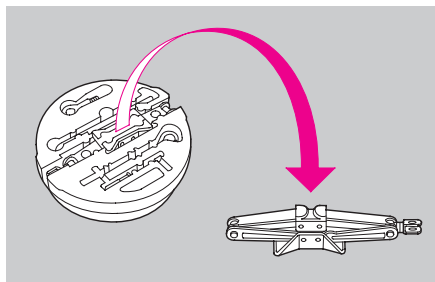
①スペアタイヤリッドを開け、工具トレイを取り出します。

スペアタイヤリッドの開けかた

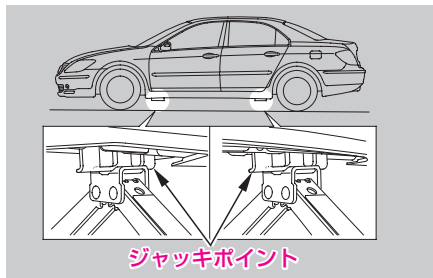
→334ページ



②ジャッキを取り出します。



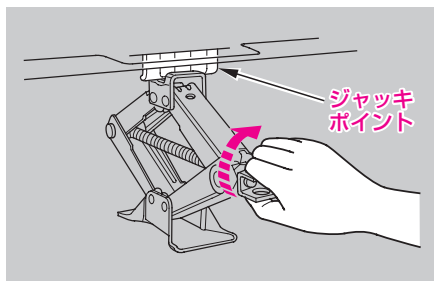
### ●ジャッキをかける位置



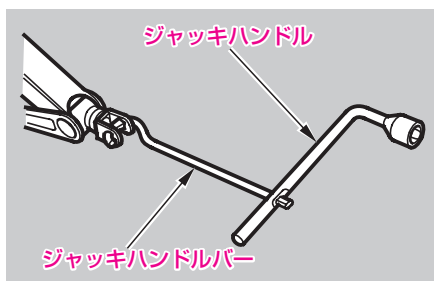


### ●ジャッキのかけかた

- ①地面が固い平らなところに車を停めます。
- ②パーキングブレーキを十分にかけ、交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に石などで輪止めをします。
- ③ジャッキを地面に置き、手で回してジャッキの溝がジャッキポイントに入るまで上げます。



- ④ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを使って、タイヤと地面が少し離れるまで車体を上げます。



### ⚠警告

- 車がジャッキだけで支えられているときは、不安定な状態にあるので車の下に入ったりしないでください。  
万一、ジャッキが外れると、思わぬ事故につながります。

### ⚠注意

- ジャッキを使うときは安全のため、次のことを必ず守ってください。
  - ・エンジンをかけたままにしない。
  - ・地面が固い平らなところ以外では使用しない。
  - ・指定された位置以外にかけない。
  - ・人や荷物をのせたままにしない。
  - ・ジャッキの上や下に物をいれたりしない。
  - ・タイヤ交換やタイヤチェーン着脱以外には使用しない。

### 🎓知識

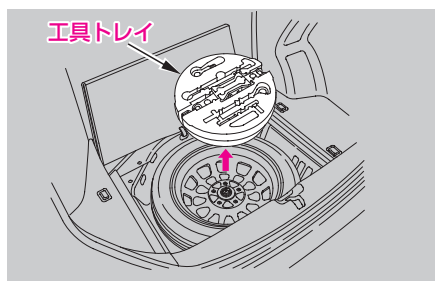
- この車に搭載されているジャッキをお使いください。他のジャッキでは支えられる重量(呼荷重)が不足したり、形状が合わないことがあります。

## 応急用スペアタイヤ

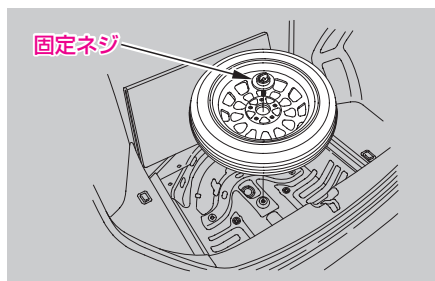
- ①スペアタイヤリッドを開け、工具トレイを取り出します。

スペアタイヤリッドの開けかた

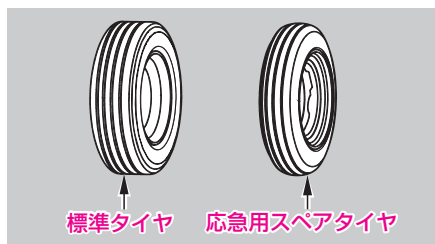
→334ページ



- ②固定ネジをゆるめて取り出します。



- ③応急用スペアタイヤは、タイヤがパンクしたときの応急用としてのみに使うタイヤです。



お使いになるときは次のことをお守りください。

### 知識

- 空気圧はときどき点検し、指定空気圧でお使いください。

指定空気圧：

**420 kPa (4.2 kgf/cm<sup>2</sup>)**

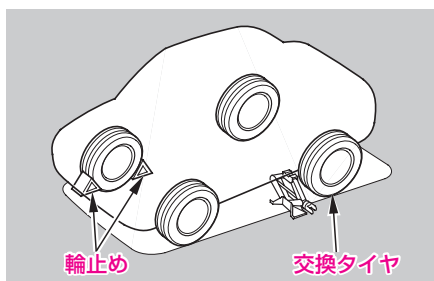
- 応急用スペアタイヤを装着したときは、100km/h以下で走行し、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。
- 応急用スペアタイヤは標準タイヤと比べて直径が小さいため車高が低くなります。突起物など乗り越えるときは、車の下にひっかけないように注意してください。
- この応急用スペアタイヤとホイールはこの車の専用品です。他のタイヤやホイールと組み合わせたり、他の車に使わないでください。
- 応急用スペアタイヤにはタイヤチェーンは装着できません。チェーン装着時に前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これにタイヤチェーンを装着してください。



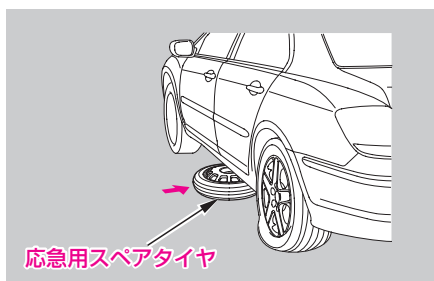
## タイヤ交換

### 1 はじめに

- ①車を地面が固く平らで安全な場所に止め、工具類、応急用スペアタイヤを取り出します。
- ②パーキングブレーキを十分にかかけ、交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に石などで輪止めをします。

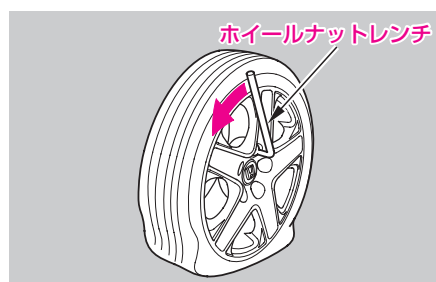


- ③応急用スペアタイヤは交換するタイヤ近くの車体の下にホイール表面を上にして置きます。

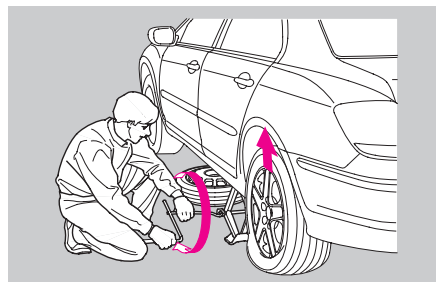


### 2 ジャッキで車体を上げる

- ①ジャッキをセットします。  
ジャッキをかける位置 →344ページ
- ②ホイールナットをホイールナットレンチで少し(約1回転)ゆるめます。



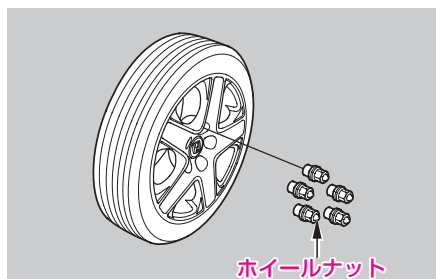
- ③タイヤと地面が少し離れるまでジャッキで車体を上げます。





### 3 タイヤを交換する

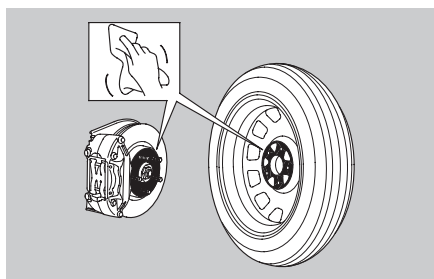
①ホイールナットを外し、タイヤを外します。



#### 知識

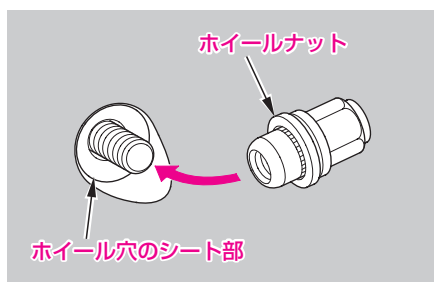
- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。下にして置くと、ホイールに傷がつくおそれがあります。

②応急用スペアタイヤのホイールの接触面のごみをふき取ります。



③応急用スペアタイヤを取り付けます。

④ホイールナットがホイール穴のシート部に軽く当たり、ホイールがガタつかない程度までホイールナットを締めます。

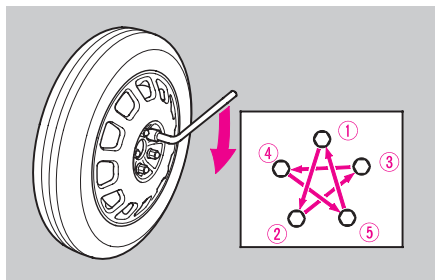




- ⑤ ジャッキをおろし、図の番号順に2～3度にわたり、ホイールナットをしっかり締め付けます。

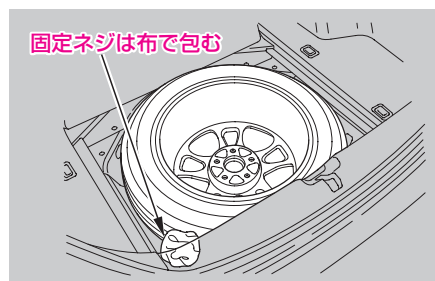
ホイールナット締め付けトルク:

118－137 N・m (12.0－14.0 kgf・m)



#### 4 標準タイヤを収納する

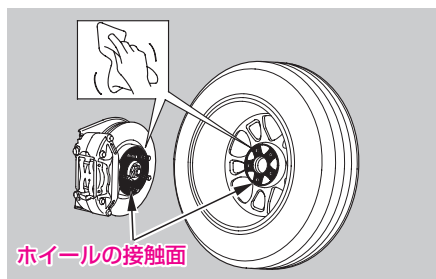
パンクした標準タイヤを応急用スペアタイヤが収納されていた位置に押し込みます。



固定ネジは、布などに包んで走行中に転がらないようにしてください。

## 5 標準タイヤを取り付けるときは

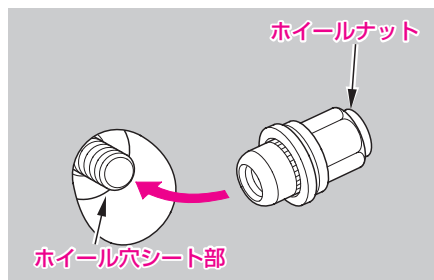
- ① 標準タイヤのホイールの接触面のよごれをふき取ります。



### 知識

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。下にして置くと、ホイールに傷がつくおそれがあります。

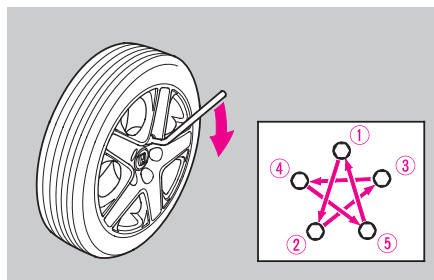
- ② 標準タイヤを取り付けます。
- ③ ホイールナットがホイール穴のシート部に軽く当たり、ホイールがガタつかない程度までホイールナットを締めます。



- ④ ジャッキをおろし、図の番号順に2～3度にわたり、ホイールナットをしっかり締め付けます。

ホイールナット締め付けトルク:

118 - 137 N·m (12.0 - 14.0 kgf·m)





### アドバイス

- 四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。  
サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用するとSH-AWDやVSAが正常に機能しなくなることがあります。
- IHCC装備車は、四輪とも同一サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。  
サイズ、種類、銘柄や、摩耗度合いの異なるタイヤを混用するとIHCCが正常に機能しなくなることがあります。
- HiDS装備車は、四輪とも同一サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。  
サイズ、種類、銘柄や、摩耗度合いの異なるタイヤを混用するとHiDSが正常に機能しなくなることがあります。

### 知識

- この車専用のホイールをお使いください。  
専用以外のホイールを使うと走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。ホイール交換に際しては、必ずホンダクリオ店にご相談ください。
- レンチを足で踏んだり、パイプなどを使って必要以上に締め付けしないでください。  
トルクがかかりすぎることがあります。
- パンク修理、タイヤの摩耗、リムの変形などでホイールバランスが狂うことがあります。車体の振動などの異常を感じたらホンダクリオ店で点検を受けてください。
- タイヤ交換は安全のため、地面の固い平らな場所で、他の交通に十分注意して行ってください。必要に応じて停止表示板、非常点滅表示灯を使ってください。
- 必ず指定サイズ、同一種類、同一銘柄のタイヤを使ってください。指定サイズ以外のタイヤや種類の異なるタイヤを使うと安全性を損ないます。
- 応急用スペアタイヤの空気圧は使うときに調整してください。  
やむをえず、未調整のまま走る場合は、速度を控えめにしてください。  
タイヤの空気圧 →426ページ
- パンク修理などでホイールを取り付け直したときには、念のため1,000km走行時にホイールナットのゆるみの有無を点検してください。

# オーバーヒートしたとき

次のようなときは、オーバーヒートです。

- ・水温計の針が“H”の目盛に入ったり、エンジンの力が急に落ちる。
- ・エンジンルームから蒸気が立ちのぼっている。

## ⚠ 警告

- エンジンルームから蒸気が出ているときは、ボンネットを開けないでください。

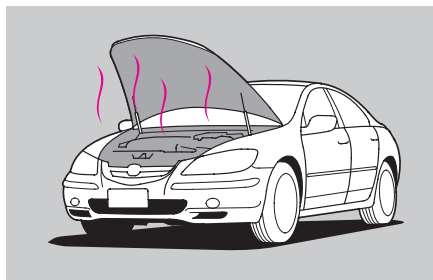
蒸気や熱湯がふき出し、やけどなどの重大な傷害を受けるおそれがあります。

- エンジンが十分に冷え、水温が下がるまでラジエーターキャップを外さないでください。

冷却水には圧力がかかっているため、蒸気や熱湯がふき出し、やけどなどの重大な傷害を受けるおそれがあります。

## ● 処置のしかた

- ① 車を安全な場所に停めます。
- ② エンジンをかけたままボンネットを開けて風通しをよくします。

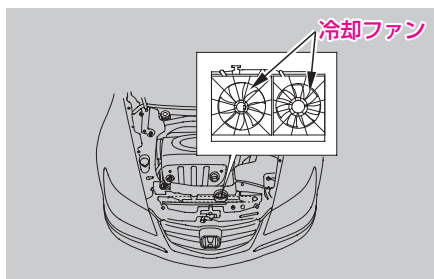


## 🎓 知識

- エンジンルームから蒸気が出ているときは、エンジンを止めます。蒸気が出なくなってからボンネットを開け、エンジンをかけてください。



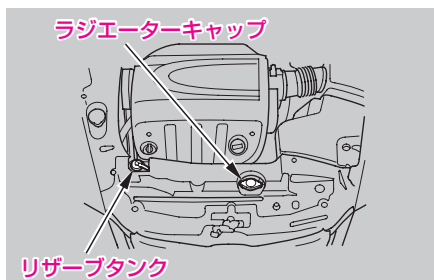
- ③冷却ファンの作動を確認し、水温計の針が下がってきてからエンジンを止めます。  
冷却ファンが作動していないときはすぐにエンジンを止めてください。



### 🚗 アドバイス

- 冷却ファンが作動していない場合は、故障が考えられますので、ホンダクリオ店へご連絡ください。

- ④エンジンが冷えてから、冷却水量、ホースなどからの水漏れを点検します。



- ⑤冷却水量が不足していたらラジエーターとリザーブタンクに冷却水を補給します。冷却水がない場合は、応急的に水を補給します。

### 🚗 アドバイス

- エンジンが熱いときに冷却水を入れないでください。急に冷たい冷却水を入れると、エンジンが損傷するおそれがあります。冷却水はエンジンが冷えてからゆっくりと入れてください。

- ⑥なるべく早くホンダクリオ店で点検を受けてください。

# 電気系統が異常のとき

## バッテリーあがりのとき

次のようなときは、バッテリーあがりと考えられます。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき
- ライトがいつもより極端に暗かったり、ホーンの音が小さいとき
- カードキーやキーレスエントリー用発信器でドアの解錠(施錠)の作動が不安定なとき

### 知識

- カードキーやキーレスエントリー用発信器でドアの施錠(解錠)ができないときは、補助キーで行ってください。

補助キーを使用する場合

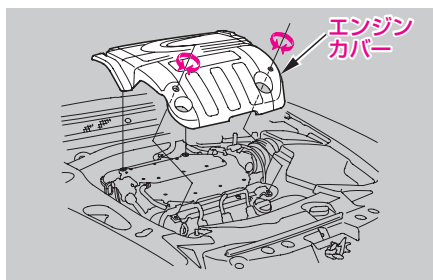
→58ページ

## ●処置のしかた

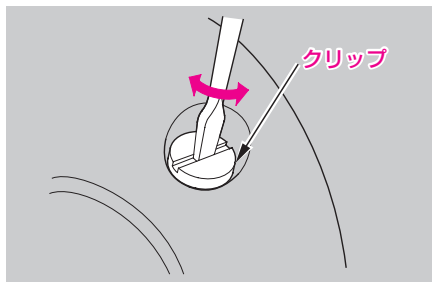
救援車のバッテリーを利用してエンジンを始動させます。

### ① HiDS非装備車

クリップのネジをマイナスドライバーなどで左へ1/4回転させてエンジンカバーを外します。

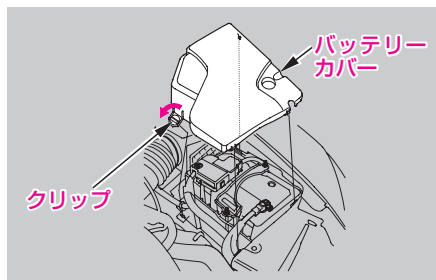


固定するときは、右へ1/4回転させます。

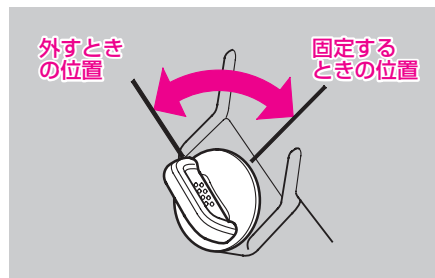




②クリップを左へ回してバッテリーカバーを外します。

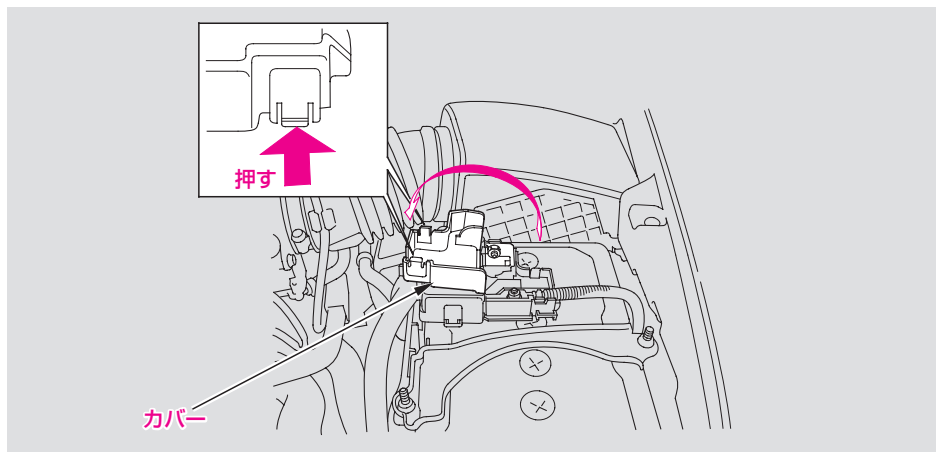


固定するときは、右へ回します。





③⊕端子のカバーを開けます。



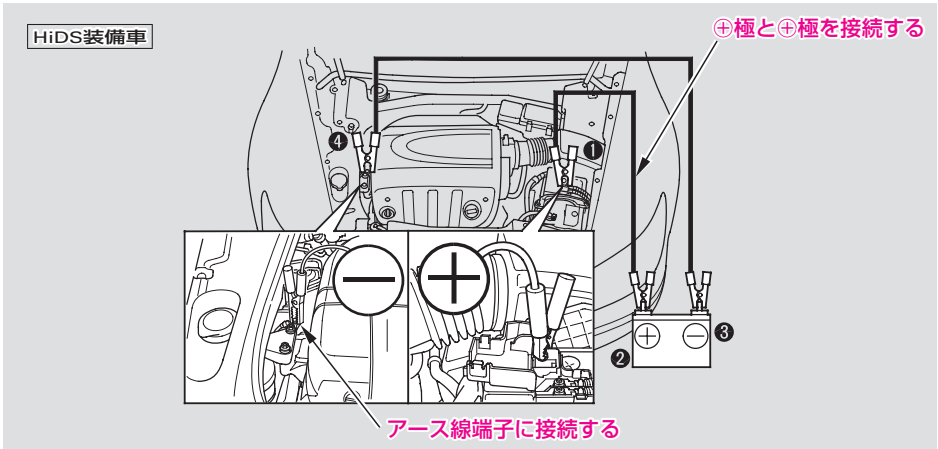
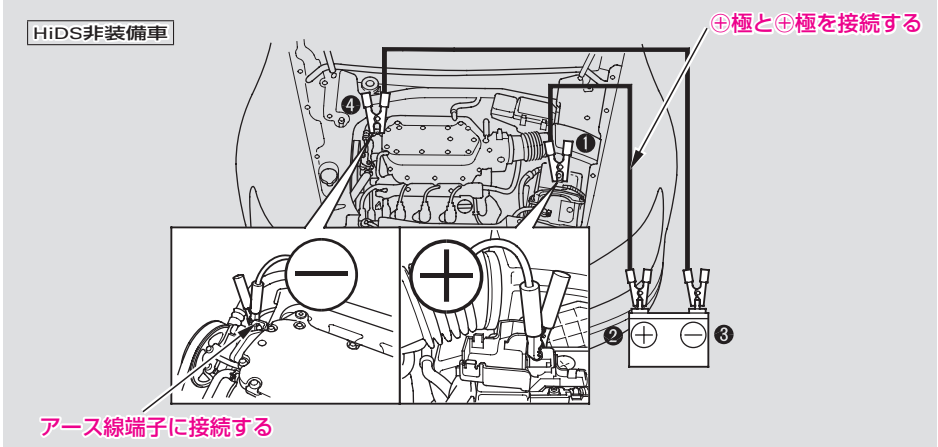
④ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車のバッテリーの⊕端子
- ②救援車のバッテリーの⊕端子

2本目

- ③救援車のバッテリーの⊖端子
- ④自車のエンジンのアース線端子



- ⑤ 救援車のエンジンを始動し、回転数を少し高めにします。
- ⑥ 自車のエンジンをかけます。
- ⑦ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
- ⑧ Honda販売店や最寄りのガソリンスタンドなどで点検を受けてください。

## ⚠ 警告

- バッテリーを取り扱うときは次のことを必ず守ってください。  
バッテリーから発生する可燃性のガスに引火すると爆発のおそれがあります。
  - ・ バッテリー液が不足しているときは、エンジンの始動または充電を行わないでください。
  - ・ 火気を近づけないでください。
  - ・ 帯電した身体でバッテリーに触れないでください。
  - ・ 換気に十分注意し、換気の悪い場所では充電を行わないでください。
  - ・ バッテリーを充電するときは、すべてのキャップを外してください。
- ブースターケーブルをつなぐときは次のことを必ず守ってください。火花が出て、バッテリーから発生する可燃性のガスに引火すると爆発のおそれがあります。
  - ・ 自車のバッテリーの⊖端子に直接ケーブルをつながないでください。
  - ・ ⊕端子と⊖端子を間違えないでください。
  - ・ ケーブルの先端どうしを接触させないでください。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮ふに付くとその部分が侵されますので十分注意してください。  
万一、付着したときはすぐに多量の水ですくなくとも5分間以上洗浄し、飲み込んだときはすぐに多量の飲料水を飲んでください。応急処置後は、専門医の診察を受けてください。



### 知識

- バッテリー液が不足しているときは、使用しないでください。  
バッテリー内部の劣化が進むおそれがあります。
- ブースターケーブルのクリップは、エンジン始動時などの振動で外れたりしないように確実に固定してください。また、ブースターケーブルが冷却ファンやベルトに巻き込まれないように十分気をつけてください。
- 救援車には、12Vのバッテリーを装着している車を使用してください。
- パワートランクを開けた状態でヒューズを交換した場合は、パワートランクが自動で閉まらなくなります。  
その場合は、オート作動の機能を復帰させてください。  
パワートランクオート作動の復帰 →68ページ
- パワーウィンドーのヒューズが切れると、ヒューズを交換した後もパワーウィンドーのオート作動ができなくなります。  
その場合は、オート作動の機能を復帰させてください。  
パワーウィンドーオート作動の復帰 →83ページ
- チルト/テレスコピックステアリングのヒューズが切れると、チルト/テレスコピックステアリングの位置を記憶させるための原点の記憶が消去されます。その場合は、原点を再検知させてください。  
チルト/テレスコピックステアリング原点の再検知 →99ページ
- ドライビングポジションシステムのヒューズが切れると、ドライビングポジションシステムの記憶が消去されます。  
その場合は、再度ドライビングポジションを記憶させてください。  
ドライビングポジションシステム記憶のさせかた →106ページ

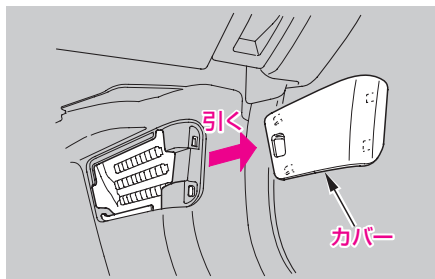
## ライト類が点灯しないとき、 電気装置が作動しないとき

バッテリーがあがっていないときは、ヒューズ切れや電球(バルブ)切れが考えられます。

- ① エンジンスイッチノブを“0”の位置にします。
- ② ヒューズが切れていないかを点検します。
  - ・故障の状況から点検すべきヒューズをヒューズボックスの表示と取扱説明書で確認し、点検します。
- ③ 必要に応じて、ヒューズや電球を交換します。

### ●ヒューズの点検、交換

#### 運転席足元のヒューズボックス



#### ・各ヒューズの装備と容量

|   | 表示 | 装備            | 容量   |
|---|----|---------------|------|
| 1 |    | ドライブバイワイヤ     | 15A  |
| 2 |    | イグニッションコイル    | 15A  |
| 3 |    | スマートカードキーシステム | 7.5A |

|    | 表示 | 装備                      | 容量   |
|----|----|-------------------------|------|
| 4  |    | LAFセンサー                 | 15A  |
| 5  |    | オーディオ/アンプ               | 7.5A |
| 6  |    | 室内灯                     | 7.5A |
| 7  |    | バックアップ                  | 10A  |
| 8  |    | ドアロック                   | 20A  |
| 9  |    | シガレットライター/<br>アクセサリソケット | 20A  |
| 10 |    | サイドエアバッグ<br>自動停止装置      | 7.5A |
| 11 |    | ワイパー                    | 7.5A |
| 12 |    | 運転席パワーシート<br>ランバーサポート   | 10A  |
| 13 |    | 助手席パワーシート<br>リクライニング    | 20A  |
| 14 |    | 運転席パワーシート<br>前後スライド     | 20A  |
| 15 |    | パワートランク *1              | 20A  |
| 16 |    | 運転席パワーシート<br>リクライニング    | 20A  |
| 17 |    | 助手席パワーシート<br>前後スライド     | 20A  |
| 18 |    | 発電機                     | 15A  |
| 19 |    | フューエルポンプ                | 20A  |
| 20 |    | イグニッションソレノイド            | 15A  |
| 21 |    | メーター                    | 10A  |
| 22 |    | SRSエアバッグシステム            | 10A  |
| 23 |    | PGM-FI ECU              | 7.5A |
| 24 |    | パワーウィンドー後席右側            | 20A  |
| 25 |    | パワーテレスコ<br>ステアリング       | 20A  |
| 26 |    | パワーチルトステアリング            | 20A  |
| 27 |    | パワーウィンドー<br>運転席         | 30A  |
| 28 |    | サンルーフ *2                | 20A  |



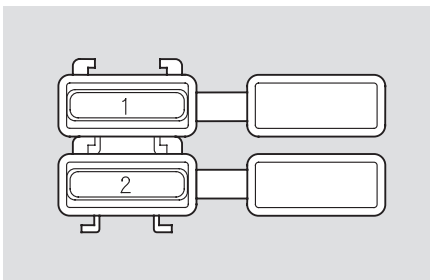
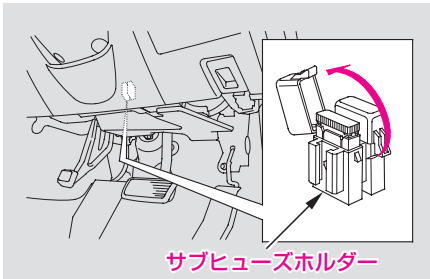
|    | 表示 | 装備                       | 容量   |
|----|----|--------------------------|------|
| 29 |    | AFS                      | 10A  |
| 30 |    | エアコン                     | 7.5A |
| 31 |    | E-プリテンショナー <sup>*3</sup> | 7.5A |
| 32 |    | アクセサリ                    | 10A  |
| 33 | —  | —                        | —    |

※ 1 : パワートランク装備車

※ 2 : サンルーフ装備車

※ 3 : IHCC/HiDS装備車

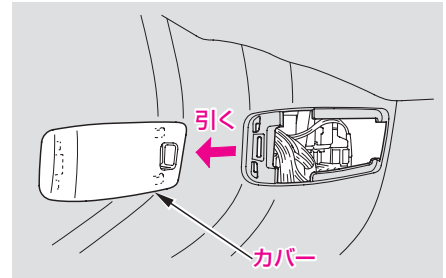
### 運転席足元のサブヒューズホルダー



#### ・各ヒューズの装備と容量

|   | 表示 | 装備                | 容量   |
|---|----|-------------------|------|
| 1 |    | PGM-FI ECU(STRLD) | 7.5A |
| 2 |    | PGM-FI ECU(STS)   | 7.5A |

### 助手席足元のヒューズボックス

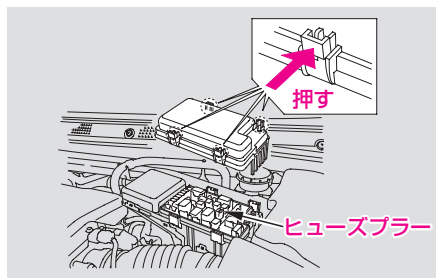


|   | 表示       | 装備                              | 容量   |
|---|----------|---------------------------------|------|
| 1 |          | SH-AWD                          | 30A  |
| 2 |          | オーディオ/<br>プレミアムアンプ              | 30A  |
| 3 | AS<br>   | パワーウィンドー<br>助手席                 | 30A  |
| 4 |          | E-プリテンショナー<br>助手席 <sup>*1</sup> | 30A  |
| 5 | RR-L<br> | パワーウィンドー<br>後席左側                | 20A  |
| 6 |          | シートヒーター <sup>*2</sup>           | 20A  |
| 7 |          | イルミネーション                        | 7.5A |
| 8 |          | E-プリテンショナー<br>運転席 <sup>*1</sup> | 30A  |
| 9 |          | エアコン                            | 7.5A |

※ 1 : IHCC/HiDS装備車

※ 2 : シートヒーター装備車

## エンジンルーム内のヒューズボックス



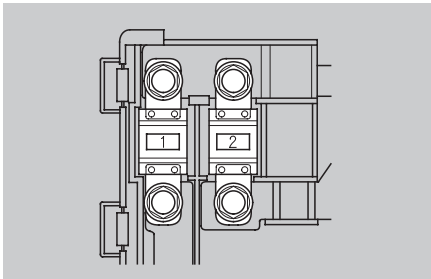
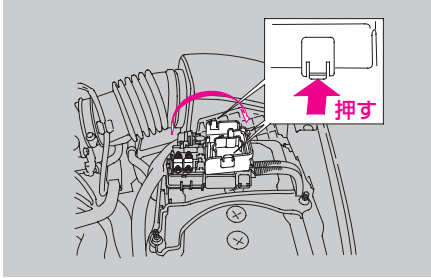
## ・各ヒューズの装備と容量

|    | 表示  | 装備                | 容量   |
|----|-----|-------------------|------|
| 1  |     | 左側ヘッドライト<br>ロービーム | 15A  |
| 2  |     | リヤデフロスターリレー       | 30A  |
| 3  |     | 左側ヘッドライト<br>ハイビーム | 10A  |
| 4  |     | 車幅灯/尾灯            | 15A  |
| 5  |     | 右側ヘッドライト<br>ハイビーム | 10A  |
| 6  |     | 右側ヘッドライト<br>ロービーム | 15A  |
| 7  |     | バックアップ            | 7.5A |
| 8  |     | PGM-FI ECU(IGP)   | 15A  |
| 9  |     | ワイパー              | 30A  |
| 10 |     | パワートランク*          | 30A  |
| 11 |     | フォグライト            | 20A  |
| 12 |     | MGクラッチ            | 7.5A |
| 13 |     | ホーン/制動灯           | 15A  |
| 14 |     | リヤデフロスター          | 40A  |
| 15 |     | バックアップ/<br>アクセサリ  | 40A  |
| 16 |     | 非常点滅表示灯           | 15A  |
| 17 |     | VSAモーター           | 30A  |
| 18 | VSA | VSA               | 40A  |
| 19 |     | オプション             | 40A  |
| 20 |     | オプション             | 40A  |
| 21 |     | ヒーターモーター          | 40A  |
| 22 |     | ヒューズボックス<br>助手席   | 70A  |
|    |     | バッテリー             | 120A |
| 23 |     | イグニッション           | 50A  |
|    |     | パワーウィンドー          | 50A  |

※ パワートランク装備車



## エンジンルーム内のサブヒューズボックス



### ・各ヒューズの装備と容量

#### HiDS非装備車

|   | 表示         | 装備        | 容量  |
|---|------------|-----------|-----|
| 1 | RAD<br>FAN | ラジエーターファン | 50A |

#### HiDS装備車

|   | 表示 | 装備        | 容量  |
|---|----|-----------|-----|
| 1 |    | ラジエーターファン | 50A |
| 2 |    | EPS       | 70A |

### 知識

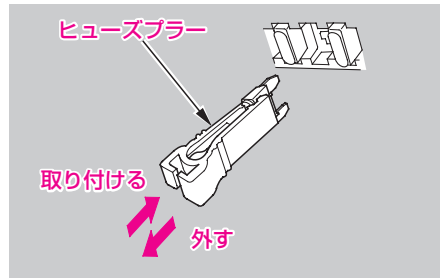
- バッテリーの上にあるヒューズボックスを点検するときは、バッテリーカバーを外します。

バッテリーカバーの取り外し

→355ページ

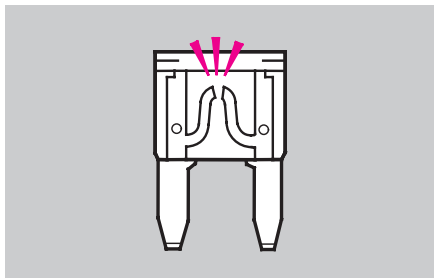
### ヒューズの外しかた

備え付けのヒューズプラーでヒューズを外します。





## ヒューズが切れているとき



ヒューズボックスの表示に従い規定容量のヒューズに交換します。

### アドバイス

- 規定容量のヒューズ以外のものは絶対に使わないでください。配線コードなどを焼損させる原因となります。

### 知識

- 交換しても、またヒューズが切れる場合は、電気系統の異常が考えられますので、ホンダクリオ店で点検を受けてください。

### 知識

- パワートランクを開けた状態でヒューズを交換した場合は、パワートランクが自動で閉まらなくなります。

その場合は、オート作動の機能を復帰させてください。

パワートランクオート作動の  
復帰 →68ページ

- パワーウィンドーのヒューズが切れると、ヒューズを交換した後もパワーウィンドーのオート作動ができなくなります。

その場合は、オート作動の機能を復帰させてください。

パワーウィンドーオート作動の  
復帰 →83ページ

- チルト／テレスコピックステアリングのヒューズが切れると、チルト／テレスコピックステアリングの位置を記憶させるための原点の記憶が消去されます。その場合は、原点を再検知させてください。

チルト／テレスコピック  
ステアリング原点の再検知

→99ページ

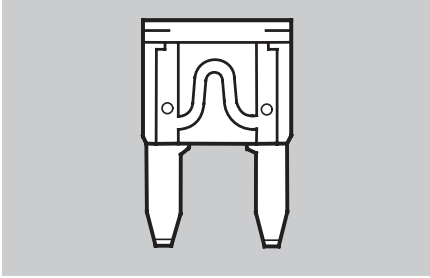
- ドライビングポジションシステムのヒューズが切れると、ドライビングポジションシステムの記憶が消去されます。

その場合は、再度ドライビングポジションを記憶させてください。

ドライビングポジションシステム  
記憶のさせかた →106ページ



### ヒューズが切れていないとき



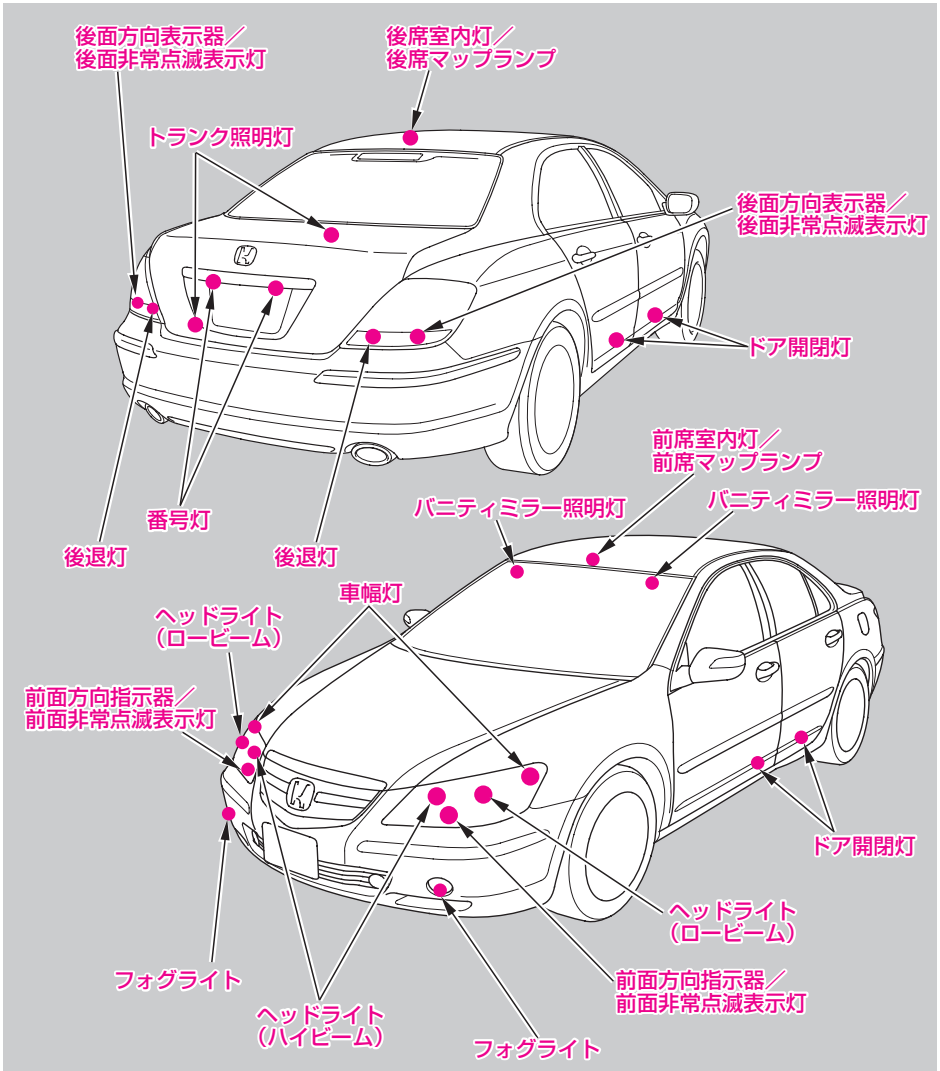
- ライト類が点灯しないときは、電球切れが考えられます。  
電球を点検し、切れているときは交換してください。

#### 知識

- 電球が切れていない場合は、電気系統の異常が考えられますので、ホンダクリオ店で点検を受けてください。
- ライト類以外の電気装置が作動しないときは、電気系統の異常が考えられますので、ホンダクリオ店で点検を受けてください。

## ●電球(バルブ)の交換

ヒューズが切れていないのにライト類が点灯しないときは、電球切れが考えられます。電球を点検し、切れているときは交換してください。





### 🎓 知識

- ランプ本体やレンズを外すときは、ボディに傷を付けないように注意してください。
- 電球を交換するときはワット(W)数の違うものを使わないでください。

電球のワット数 →423ページ

- ハロゲンバルブはガラス球内部の圧力が高いため、落したり、物をぶつけたり、傷をつけたりすると破損してガラスがとび散ることがあります。

取り扱いには十分に注意してください。

また、ハロゲンバルブの電球の表面に手などが、触れないようにしてください。使用時電球が高温になるため、油などが付着すると寿命が短くなります。触れた場合は、中性洗剤の薄い水溶液を柔らかい布に含ませてよくふき取ってください。

- レンズを取り付けるときは、ネジを締めすぎないようにしてください。レンズを破損するおそれがあります。

### 🎓 知識

- ヘッドライト、制動灯などのランプは、雨天走行や洗車などの使用条件によりレンズ内面が一時的に曇ることがあります。これはランプ内部と外気の温度差によるもので、雨天時などに窓ガラスが曇ると同様の現象であり、機能上の問題はありません。

ただし、レンズ内面に大粒の水滴がついているときやランプ内に水がたまっているときは、ホンダクリオ店にご相談ください。

## ヘッドライト(ロービーム)

ヘッドライト(ロービーム)の電球切れの点検、交換は必ずホンダクリオ店で行ってください。

### ⚠ 注意

- ディスチャージヘッドライトは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いや分解を行うと感電するおそれがあります。

## ヘッドライト(ハイビーム)

ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →367ページ

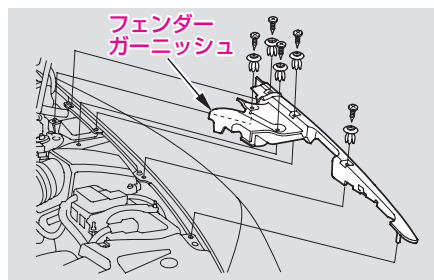
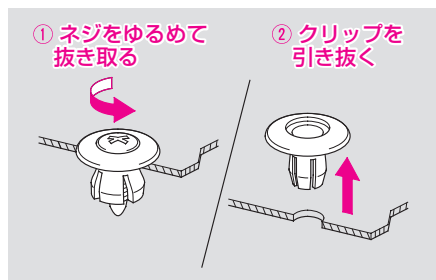
### ・左側

- ① バッテリーカバーを外します。

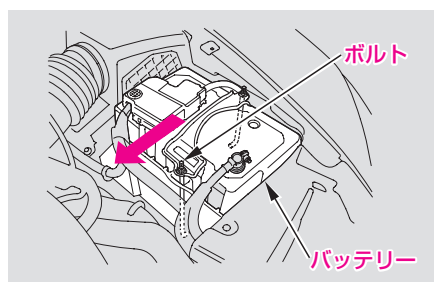
バッテリーカバーの取り外し

→355ページ

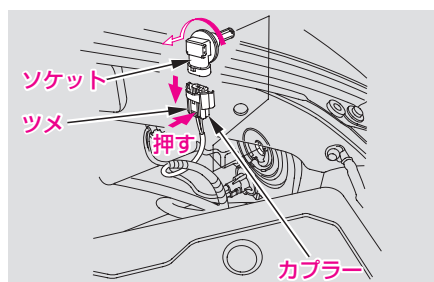
- ② クリップのネジをプラスドライバーなどで左へ回して抜き取り、クリップを引き抜いてフェンダーガーニッシュを外します。



- ③ バッテリー固定用のボルトを外し、バッテリーをずらします。

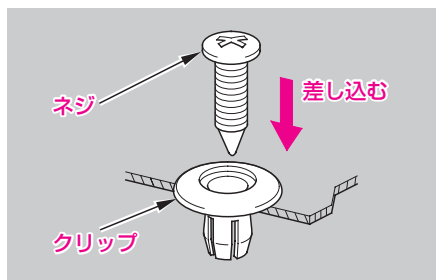


- ④ カプラーのツメを押しながら、ソケットからカプラーを抜き取ります。
- ⑤ ソケットを左に回して電球を外します。



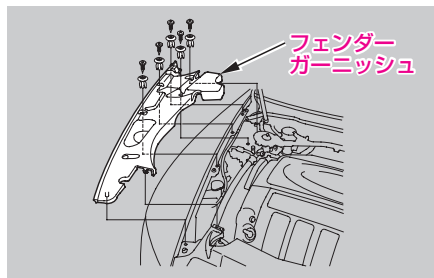
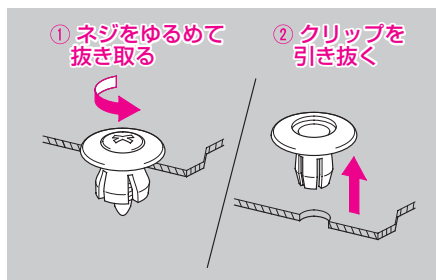


フェンダーガーニッシュを固定するときは、ネジを外したままのクリップをフェンダーガーニッシュに差し込み、ネジを平らになるまで差し込みます。

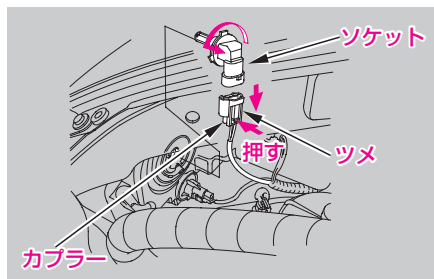


・右側

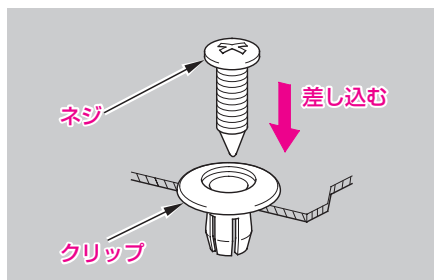
①クリップのネジをプラスドライバーなどで左へ回して抜き取り、クリップを引き抜いてフェンダーガーニッシュを外します。



- ②カブラーのツメを押しながら、ソケットからカブラーを抜き取ります。
- ③ソケットを左に回して電球を外します。



フェンダーガーニッシュを固定するときは、ネジを外したままのクリップをフェンダーガーニッシュに差し込み、ネジを平らになるまで差し込みます。

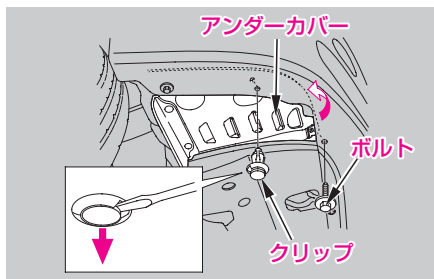


## フォグライト

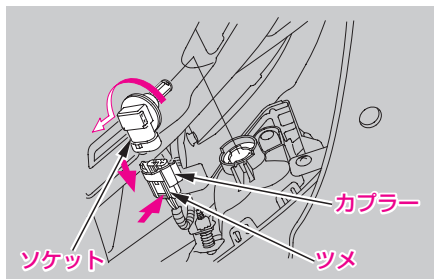
ハロゲンバルブを使用していますので、取り扱いに注意してください。

ハロゲンバルブについて →367ページ

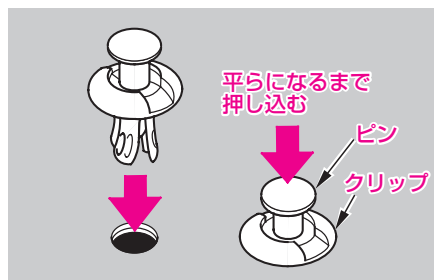
- ①交換する側のバンパー下部からボルトとクリップを外してアンダーカバーを内側に押し込みます。



- ②カプラーのツメを押しながら、ソケットからカプラーを抜き取ります。
- ③ソケットを左に回して電球を外します。



アンダーカバーを固定するときは、クリップの中央部のピンを起こしたままアンダーカバーに差し込み、ピンを平らになるまで押し込みます。

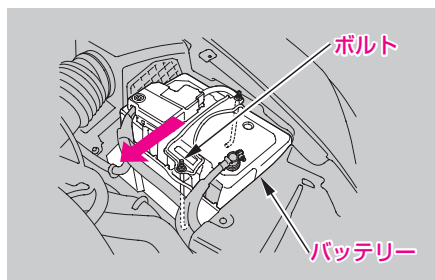




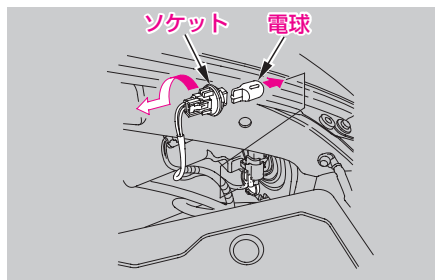
### 前面方向指示器／前面非常点滅表示灯

#### ・左側

- ①バッテリーカバーを外します。  
バッテリーカバーの取り外し  
→355ページ
- ②フェンダーガーニッシュを外します。  
フェンダーガーニッシュの  
取り外し  
→368ページ
- ③バッテリー固定用のボルトを外し、バ  
ッテリーをずらします。

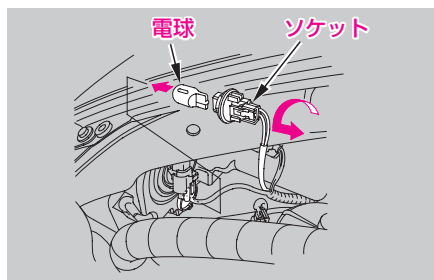


- ④ソケットを左へ回して外し、電球を抜  
き取ります。



#### ・右側

- ①フェンダーガーニッシュを外します。  
フェンダーガーニッシュの  
取り外し  
→369ページ
- ②ソケットを左へ回して外し、電球を抜  
き取ります。

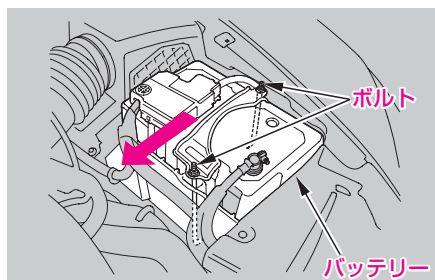




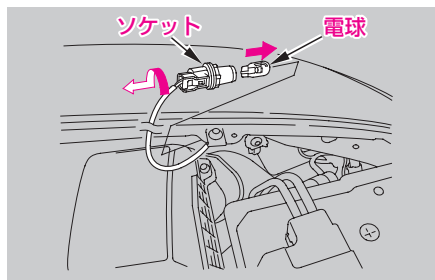
## 車幅灯

### ・左側

- ①バッテリーカバーを外します。  
バッテリーカバーの取り外し  
→355ページ
- ②フェンダーガーニッシュを外します。  
フェンダーガーニッシュの  
取り外し  
→368ページ
- ③バッテリー固定用のボルトを外し、バッテリーをずらします。

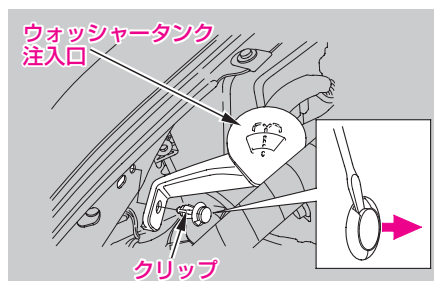


- ④ソケットを左に回して外し、電球を抜き取ります。

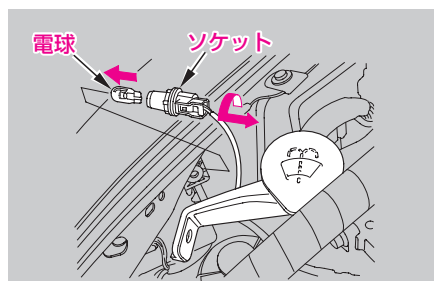


### ・右側

- ①フェンダーガーニッシュを外します。  
フェンダーガーニッシュの  
取り外し  
→369ページ
- ②クリップを外し、ウォッシャータンク  
の注入口をずらします。

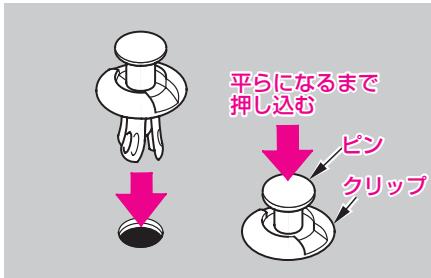


- ③ソケットを左に回して外し、電球を抜き取ります。



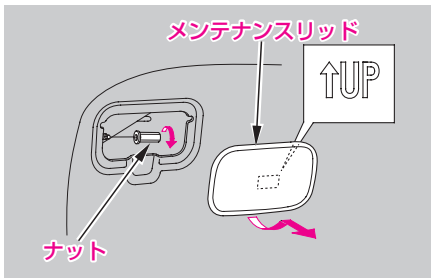


ウォッシャータンク注入口を固定するときは、クリップ中央部のピンを起こしたままウォッシャータンク注入口に差し込み、ピンを平らになるまで押し込みます。

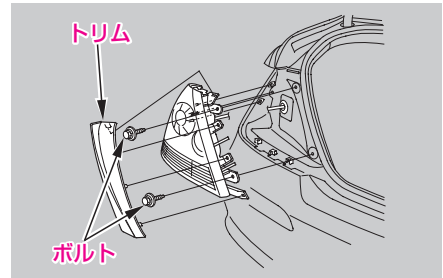


### 後面方向指示器／後面非常点滅表示灯、 後退灯

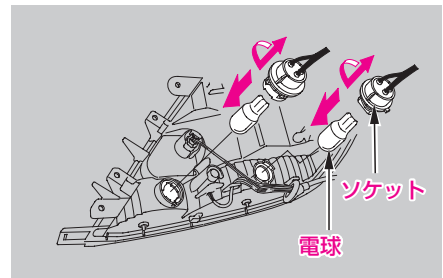
- ①トランク内のメンテナンスリッドを取り外します。
- ②ランプ本体を固定しているナットを外します。



- ③トリムを取り外します。
- ④ボルトを外してランプ本体を抜き取ります。

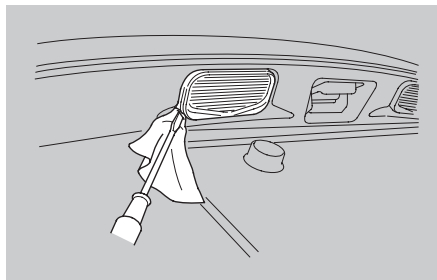


- ⑤ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。

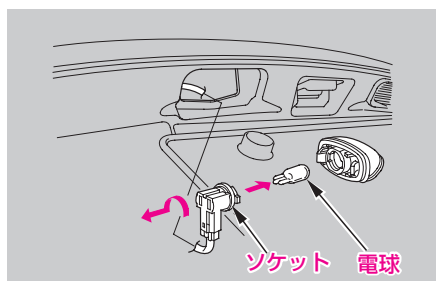


## 番号灯

①ランプ本体を外します。



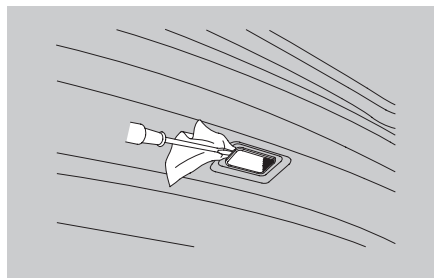
②ソケットを左へ回して外し、電球を抜き取ります。



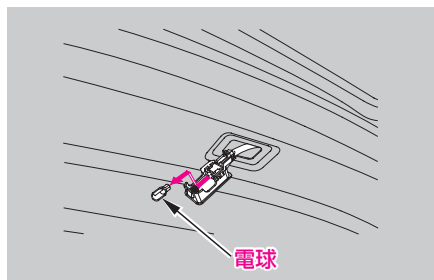
## トランク照明灯

・トランク内

①ランプ本体を外します。



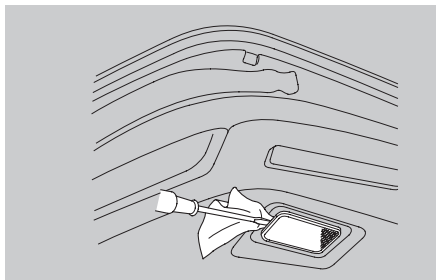
②電球を抜き取ります。



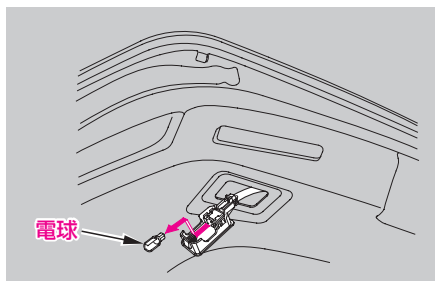


## ・トランクリッド

①ランプ本体を外します。

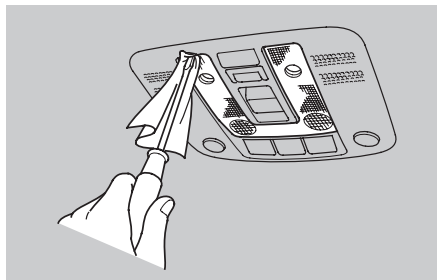


②電球を抜き取ります。

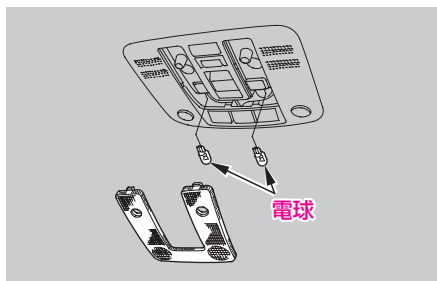


### 前席室内灯／前席マップランプ

①レンズを外します。

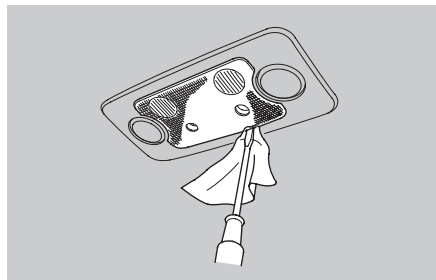


②電球を抜き取ります。

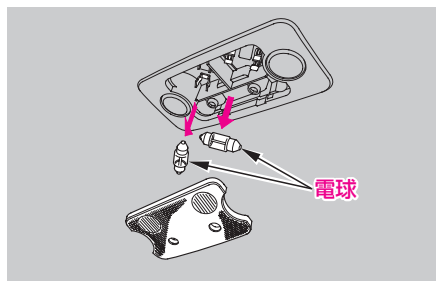


### 後席室内灯／後席マップランプ

①レンズを外します。



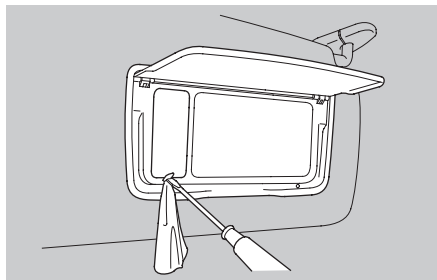
②電球を抜き取ります。



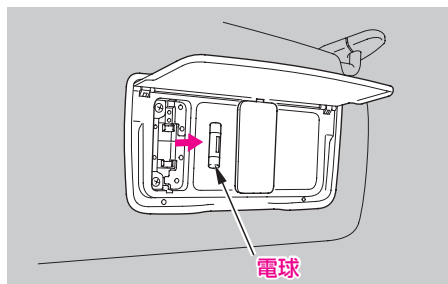


### バニティミラー照明灯

① レンズを外します。

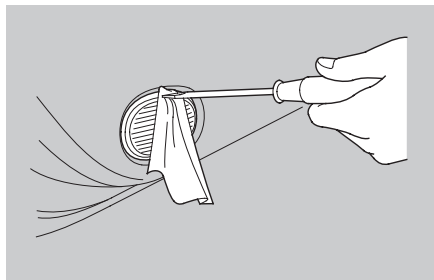


② 電球を抜き取ります。

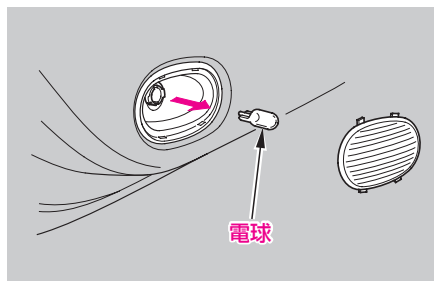


### ドア開閉灯

① レンズを外します。



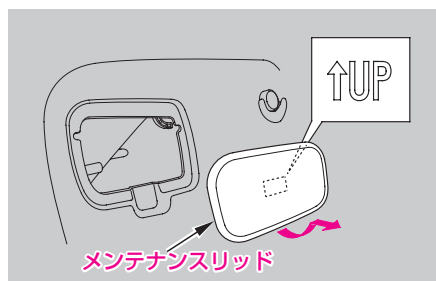
② 電球を抜き取ります。



## フューエルリッドが 開かないとき

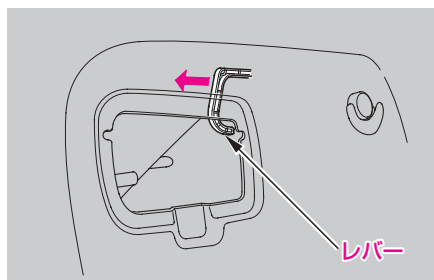
万一、フューエルリッドが開かなくなった場合は、応急処置としてトランク内からレバーを操作して開けてください。

- ① トランク内の左側面にあるメンテナンススリッドを外します。



- ② レバーを後方へ引くと、フューエルリッドが開きます。

燃料補給口 →78ページ



### 知識

- 応急処置後はホンダクリオ店で点検を受けてください。

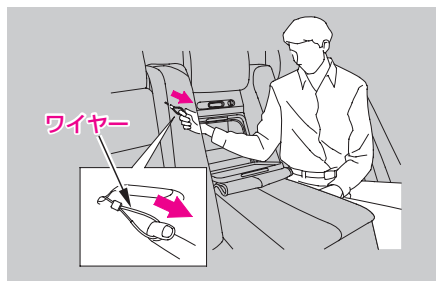


## トランクが開かないとき

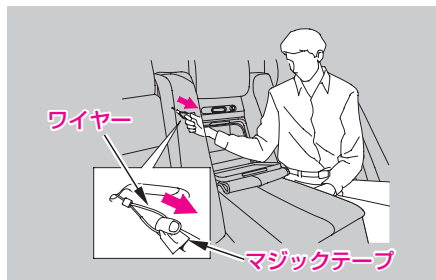
万一、トランクを開けることができなくなった場合は、応急処置としてトランク内にあるワイヤーを矢印の方向に引いて解除してください。

- ① アームレストを倒し、フタを開けます。  
アームレストスルー →301ページ  
パワートランク/トランクの  
開閉 →64ページ
- ② 右後席シートの裏側(トランク内)にあるワイヤーを矢印の方向に引くと解錠します。

### パワートランク非装備車



### パワートランク装備車



### ③ パワートランク装備車

ワイヤーを引いたまま、ワイヤーについているマジックテープをトランクライニングに貼りつけて固定します。ワイヤーが固定されていないと解錠できないことがあります。



### 知識

- 応急処置後はホンダクリオ店で点検を受けてください。



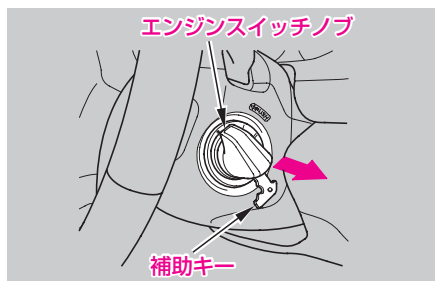
## ハンドルロックが 解除できないとき

けん引のときに、カードキーをカードキー  
スロットに差し込んでもエンジンスイ  
ッチノブが回せないときは、補助キーを  
エンジンスイッチに差し込んで、ハンド  
ルロックを解除してください。  
補助キーだけではエンジンの始動はでき  
ません。

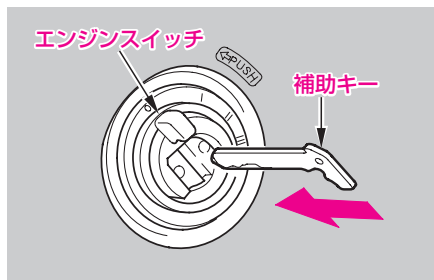
### 知識

- 補助キーでスターターは回りますが、カードキーを使用しないとイモビライザーシステムの認識が行われないため、エンジンの始動はできません。

①補助キーをエンジンスイッチノブの穴  
に差し込んで、挿入方向に押し込みな  
がらエンジンスイッチノブを手前に引  
き、エンジンスイッチノブを外します。



②エンジンスイッチに補助キーを差し込  
みます。



③補助キーを押し込んでエンジンスイ  
ッチを“0”から“1”に回すとハンドルロ  
ックが解除できます。

### 補助キーを抜くとき

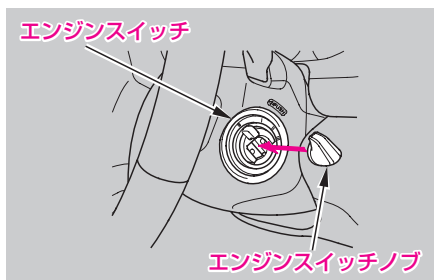
- ・セレクトレバーを回に入れます。
- ・“1”で補助キーを押し込んで、“0”ま  
で回して補助キーを抜きます。

### “0”から“1”に補助キーが回らないとき (ハンドルロックの解除)

ハンドルを左右に回しながら補助キーを  
回せば容易に回ります。



**エンジンスイッチノブを取り付けるとき**  
エンジンスイッチノブをエンジンスイッチに“カチッ”と音がするまで差し込みます。



### 知識

- 補助キーをエンジンスイッチから抜くと、ハンドルがロックされます。
- セレクトレバーがR以外のときは、エンジンスイッチが“0”まで回らず、補助キーを抜くことができません。
- 補助キーがエンジンスイッチに差し込まれたままだと運転席ドアを施錠できません。
- 補助キーを使わないでドアを施錠する場合は閉じ込み防止のため、補助キーを持っていることを確認してから施錠してください。
- エンジンスイッチに補助キーが差し込まれているときは、キーレスエントリー用発信器は作動しません。
- エンジンスイッチが“1”または“0”で、補助キーを差し込んだまま車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴り補助キーの抜き忘れを知らせます。
- ライトを点灯したままエンジンスイッチから補助キーを抜いて、車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りライトの消し忘れを知らせます。
- 応急処置後はホンダクリオ店で点検を受けてください。



# 6

## 車の手入れ

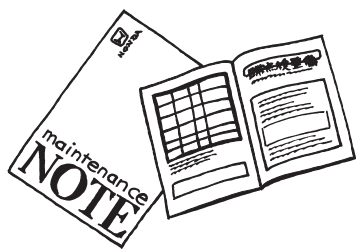
---

- 点検・整備について …… 384
- 日常の手入れ
  - 外装の手入れ …… 388
  - 内装の手入れ …… 392
  - タイヤについて …… 394
  - アルミホイールについて …… 398
- 車にあった部品の使用 …… 400

# 点検・整備について

車は走行するにしたいが、また時間が経過するとともに部品の劣化や摩耗などが進んでいき、適切な点検整備を行わないと、安全・快適に乗っていただけなくなるばかりか大気汚染や騒音の増加などを引き起こすことがあります。

このようなことから点検整備が必要であり、ドライバー（運転者）は点検整備を実施することが法律でも義務づけられています。



詳しくは、別冊のメンテナンスノートに記載してありますので、よくお読みになり必ず点検整備を行ってください。

## ●点検整備の種類

### 日常点検

日常の車の使用状況に応じて、お客様の判断で適時行う点検で、お客様自身で実施が可能な項目となっています。

点検時期の目安としては長距離走行前や洗車時、給油時などに実施します。

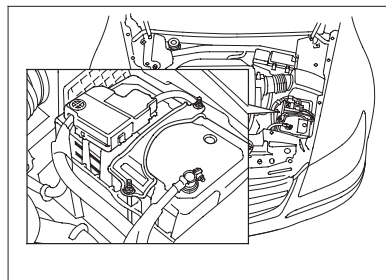


### バッテリー液について

バッテリー液の量は、バッテリーカバーを外して点検します。

バッテリーカバーの取り外し

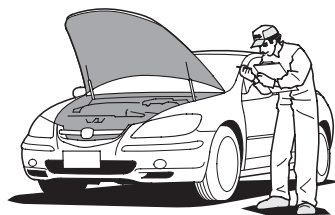
→355ページ





### 法定定期点検

年間走行距離が10,000km程度の標準的な使用を前提に、12か月および24か月毎に実施する点検です。法律で定められているものと、Hondaが指定するものがあります。



### その他

新車時の無料点検や定期交換、厳しい使われかたをしたときの点検整備があります。



# 日常の手入れ

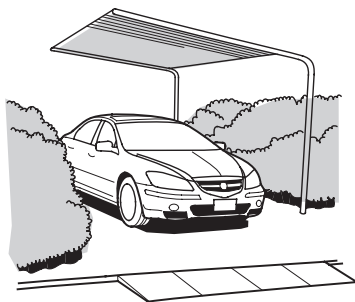
## 走行後は

- 塗装面に付着したほこりを毛ばたきなどではらい落としましょう。
- とび石などによる塗装面の傷は錆の原因となります。見つけたら早めに補修してください。



## 保管、駐車は

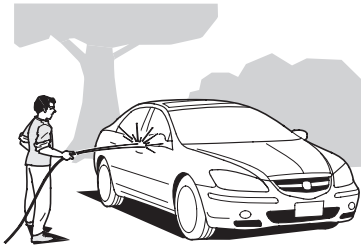
- 風通しのよい車庫や、屋根のある場所をおすすめします。





### 洗車を忘れずに

- 少なくとも月に一度は洗車しましょう。
- 次の場合は、必ず洗車してください。
  - ・凍結防止剤を散布した道路を走行したとき、海岸地帯を走行したとき。  
錆の原因となるので車体の下回り、フェンダーの内側を念入りに洗ってください。
  - ・コールトール、ばい煙、鳥のふん、虫、樹液などがついたとき。  
化学変化で塗装面にむらができるので、中性洗剤で洗ってから水で完全に流し、必要に応じてポリシングワックス(ワックス乳液)で磨いてください。  
ポリシングワックスは、**Honda**純正ケミカル用品をお使いください。



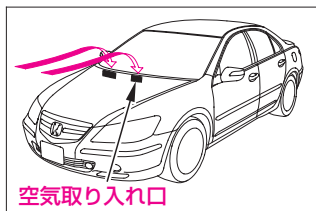


## 外装の手入れ

### ●洗車のしかた

- 十分に水をかけながら、下回り、足まわりの汚れを落とします。
- 塗装面は屋根から順に下のほうへ水をかけながら、スポンジかセーム皮のような柔らかいもので洗います。
- 汚れがひどいところは中性洗剤で洗い、さらに水で完全に洗い落とします。
- 水が乾かないうちに拭き取ります。

- ボンネットの裏のインシュレーターには、直接水をかけて洗わないでください。
- 故意に空気取り入れ口やエンジンルーム内の電気部品に水をかけないでください。故障のもとになります。



空気取り入れ口

### 自動洗車機を使うとき

ドアミラーを格納して洗車してください。ワイパースイッチは“OFF”にしてください。

- 自動洗車機を使うと、ブラシの傷がつき光沢が失われたり、劣化を早めることがあります。

### コイン洗車機を使うとき

洗車ノズルと車体の距離を十分に離して洗車してください。ウィンドーまわりは、特に注意して行ってください。近づけすぎると室内へ水が侵入することがあります。

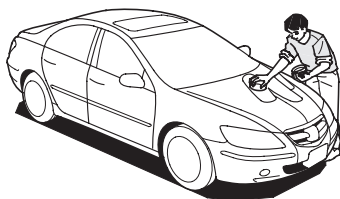


### ●ワックスをかけるとき

月に一回程度または水をはじかなくなったときに行います。

洗車したあと、日陰か車体表面が体温以下になっているときにワックスをかけます。

- ワックスはHonda純正ケミカル用品をお使いください。



- みがき粉(コンパウンド)入りのワックスは使わないでください。  
塗装面に細かい傷が残ることがあります。

### ●樹脂塗装部品 (バンパーなど)の手入れ

ガソリン、オイル、ラジエーター液、バッテリー液などが付着すると、しみの発生や塗膜がはがれる原因となります。

すみやかに柔らかい布で拭き取ってください。

- 樹脂塗装部品の傷の補修をする場合は、ホンダクリオ店にご相談ください。不適当な塗料を使うと塗膜を傷めます。

### ●ガラスの手入れ

ガラスの油膜を取るときは、ガラスクリーナーをお使いください。

- ガラスクリーナーはHonda純正ケミカル用品をお使いください。

## はっ水ガラスについて

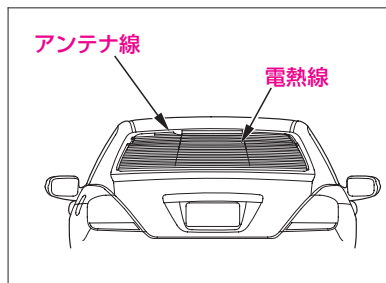
前席ウィンドー(ドアガラス)にははっ水膜がコーティングしてあり、水滴をはじきます。

### 知識

- 水滴をはじく効果の持続時間には限りがありますが、できるだけ長持ちさせるために次のことをお守りください。
  - ・ 前席ウィンドーが汚れているときは、水洗いをするか柔らかい湿った布などでふき取ってください。また、泥などの汚れがひどいときは、前席ウィンドーの開閉をなるべく行わないでください。
  - ・ みがき粉(コンパウンド)入りガラスクリーナーやワックス、洗剤等は使わないでください。
  - ・ 金属製の物で霜取りなどを行わないでください。
  - ・ 自動洗車機を使うときは、先に泥などの汚れを落してから行ってください。
- ガラスクリーナーを使うと一時的に水はじきが悪くなる場合がありますが、水洗いをすれば元に戻ります。
- 水はじきが悪くなったときは、補修できますのでホンダクリオ店にご相談ください。

## リヤガラスの清掃をするとき

リヤガラスの内側に電熱線やアンテナ線が装着されていますので、これに沿って柔らかい布で拭いてください。





### ●アクアクリンミラー (親水ミラー)の回復作業

ミラー表面に汚れなどが付着して、一時的に親水効果が低くなる場合がありますが、異常ではありません。数日間の日射をすることで親水効果が回復しますが、早く回復させたいときは次の回復作業を行ってください。

#### ・点検

ミラー表面に散水し、水滴にならず薄い水膜(親水状態)になることを確認します。親水状態になっていない場合は、洗浄作業を行います。親水状態になっている場合は、紫外線照射を行います。

#### ・回復作業

- ①ミラー表面を水洗いし、汚れを落とします。
- ②水を含ませたきれいな布で、汚れを落とします。
- ③それでも汚れが落ちない場合は、純正ガラスクリーナーや家庭用中性洗剤などを使用して、柔らかい布を使ってミラー表面を洗浄後、十分な水で洗浄剤を洗い流してください。

#### ・紫外線照射

屋外に車両を5～9時間ほど放置し、ミラー表面に太陽の光を当てます。

## 内装の手入れ

- ①中性洗剤の水溶液を柔らかい布に軽く含ませて、汚れを落とします。
  - ・飲食物などをこぼしたときは、すぐに汚れを落としてください。
- ②真水を含ませた柔らかい布で、残った洗剤分をきれいに拭き取ります。
- ③直射日光を避け、風通しのよい日陰で乾燥させます。

- 室内に水をかけないでください。電気部品に水がかかると故障の原因となります。



## ●ケミカル類、 液体芳香剤について

ケミカル類、液体芳香剤はその成分によっては、樹脂部品、布材、本革の変色、しみ、ひび割れを起こすことがあります。

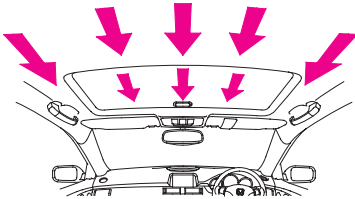
取り扱いには十分にご注意ください。

- ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶剤は使わないでください。また、ケミカル類には、これらの成分が含まれているおそれがあります。ご使用前に確認してください。
- ケミカル類を使用したあとは、必ず乾いた布で軽く拭き取ってください。また、使用した布はそのまま樹脂部品、布材の上に長時間放置しないでください。
- 液体芳香剤はこぼさないように、容器を確実に固定してください。芳香剤の使用にあたっては固形タイプのもをおすすめします。



### ●スウェード調ルーファイニングの取り扱い

ルーファイニングにはスウェード調表皮を採用しています。表皮に触れるなどして毛乱れが発生しムラに見えるときは、真水を含ませた柔らかい布で矢印の方向に軽く拭いて毛足を整えてください。



### ●本革の取り扱い

**注文装備**

- ①ウール用中性洗剤の5%水溶液を柔らかい布に軽く含ませて、汚れを落とします。
- ②真水を含ませた柔らかい布で、残った洗剤分をきれいにふき取ります。
- ③直射日光を避け、風通しのよい日陰で乾燥させます。

### ◆知識

- 本革部分に油污れなどが付くとカビなどの原因となるので、早めに落としてください。
- 本革部分を直射日光に長時間さらすと、変質、縮みの原因となります。駐車するときは、日よけに心がけてください。
- 夏期などは、ビニール類を本革部分の上に置かないでください。室内が高温になっていると、ビニールが変質して本革部分に付着するおそれがあります。
- 雨などでぬれたときは、早めに水分をふき取り風通しのよい日陰で乾燥させてください。シート表面に水分が残っていると、皮革の硬化、収縮の原因となります。
- 助手席は、乾燥していない状態で使用するとサイドエアバッグの乗員姿勢検知システムが正しく作動しないおそれがあります。

## タイヤについて

タイヤの異常摩耗、亀裂、損傷および指定外の空気圧は、乗り心地、操縦性、タイヤの寿命を損ないます。また、摩耗したタイヤは雨天時の高速走行で通常よりもハイドロプレーニング現象を起こしやすくなります。

- 安全のため、こまめに点検を行ってください。

また、必ず指定サイズ、同一種類のタイヤをお使いください。

### ⚠ 警告

- 次のようなタイヤは使わないでください。  
コントロールを失うことがあり、思わぬ事故につながります。

- 摩耗限度を超えたタイヤ
- 指定空気圧に調整されていないタイヤ

タイヤの空気圧

→426ページ

### ⚠ 注意

- タイヤの空気圧を調整するときは、規定圧力を守ってください。  
空気を入れ過ぎると、タイヤが破裂しけがをするおそれがあります。



- 四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合の異なるタイヤを混用するとSH-AWDやVSAが正常に機能しなくなることがあります。
- IHCC装備車は、四輪とも同一サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用するとIHCCが正常に機能しなくなることがあります。
- HiDS装備車は、四輪とも同一サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを混用するとHiDSが正常に機能しなくなることがあります。

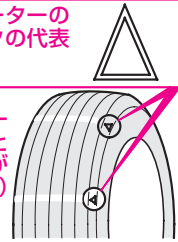
### 摩耗限界表示 (ウェアインジケーター)

ウェアインジケーターが表れたらタイヤを交換してください。

- ・ウェアインジケーターは、タイヤの接地面にあり、他の部分より溝が1.6mmだけ浅くなっています。

ウェアインジケーターの位置を示すマークの代表例です

ウェアインジケーターが表われたとき(タイヤの溝がなくなったとき)は交換





### ●位置交換 (タイヤローテーション)

5,000kmごとにタイヤの位置を交換します。

- 同じ位置で長く走ると偏摩耗し、タイヤの寿命を縮めるだけでなく走行性、制動力にまで悪影響を与えます。

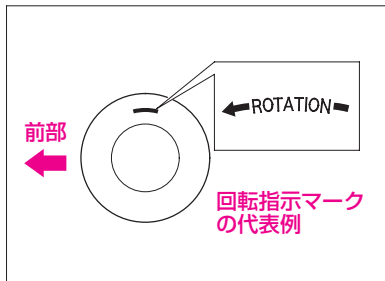
- 応急用スペアタイヤは、位置交換に使わないでください。
- 前輪と後輪でタイヤの空気圧が異なるので、位置交換後は必ず空気圧を調整してください。

タイヤの空気圧 →426ページ

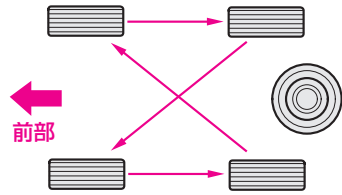


### タイヤ回転指示マーク

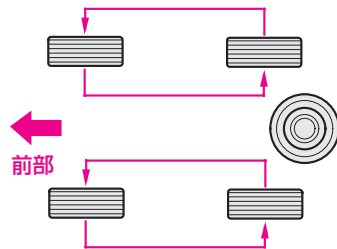
タイヤの性能上、回転方向が指定されているタイヤには、タイヤ側面に回転指示マークがあります。回転指示マークが前部へ向くように取り付けてください。



#### 回転指示マークがないタイヤの場合



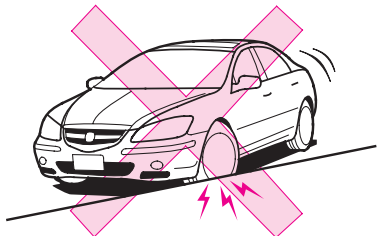
#### 回転指示マークがあるタイヤの場合



## アルミホイール について

アルミホイールは一般的なスチールホイールと取り扱いかたが異なります。

アルミホイールの特性を維持するため、必ず次のことをお守りください。



### ●取り扱い

- この車専用のホイールをお使いください。専用以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。ホイール交換に際しては、必ずホンダクリオ店にご相談ください。
- パンク修理などでホイールを取り付け直した際には、念のため1,000km走行時にホイールナットのゆるみの有無を点検してください。
- アルミホイールは傷つきやすいので歩道の縁石などに乗り上げたり、すり当てたりすることを避けてください。
- バランスウェイトやバルブはHonda純正のアルミホイール専用部品をお使いください。ホイールに傷をつけたり、機能を損なうことがあります。
- タイヤチェーンを装着するときは、正しく装着してください。ホイールに対して片寄ったり、ゆるかったりするとホイールに傷をつけるおそれがありますので注意して装着してください。



### ●手入れ

- アルミホイールは、塩分や汚れを嫌いますので、海水や道路凍結防止剤などが付いたときには、スポンジに中性洗剤を含ませ、汚れを早めに落とししてください。
- ホイールの光沢を維持するため、時々ワックスがけをしてください。
- アルミホイールは傷つきやすいので、砂入り石鹼や硬いブラシを使わないでください。高速洗車機（ホイール専用ブラシ付きのもの）によるホイールの洗浄は避けてください。
- スチーム洗浄などで、熱湯がホイールに直接かからないようにしてください。  
光沢を失うおそれがあります。

# 車にあった部品の使用

車の性能、品質を維持するために、Honda車に最も適したHonda純正部品をお使いください。

純正部品は厳しい検査を実施し、Honda車に適合するように作られています。お求め、装着に際しては、ホンダクリオ店にご相談ください。

- 純正部品には下のマークがついています。



- Honda純正部品以外の車の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。適正な性能や機能を発揮しなかったり、思わぬ事故のもとになったりすることがあります。
- 車の改造はしないでください。不正改造は、法律に触れることはもちろん思わぬ事故を起こす場合があります。

# 7

## 車との上手なつきあいかた

---

### ●積雪・寒冷時の取り扱い

|        |     |
|--------|-----|
| 運転するまえ | 402 |
| 運転するとき | 404 |
| 駐車するとき | 408 |
| 冬期の手入れ | 410 |

### ●こんなときは

|         |     |
|---------|-----|
| 雨の日の運転  | 412 |
| 夏場の取り扱い | 414 |

### ●環境にやさしい

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 省エネドライブを<br>するために | 416 |
|-------------------|-----|

# 積雪・寒冷時の取り扱い

## 運転するまえ

### ●車に積もった雪や着氷は取り除く

#### 屋根に積もった雪

走行時にガラス面に落ちた雪が視界の妨げとなり危険です。走行するまえに取り除いてください。

- ・氷結している部分を無理に取り除くと塗装などを傷めます。氷が溶けてから取り除いてください。



#### 足まわりの着氷

足まわりなどに氷塊が付着している場合は、部品を損傷しないように十分注意して取り除いてください。

#### ガラス面の雪や霜

雪や霜を落として視界を確保してください。

- ・プラスチックの板などを使うとガラスに傷をつけずに落とすことができます。
- ・ドアミラーに付着した雪や霜は、ヒートドアミラースイッチを“ON”にするか、温水や水道水を使って溶かしてください。解氷剤を使ったり、プラスチックの板を使って削り落とすと、ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。

ヒートドアミラー

→104ページ

#### 知識

- 通常格納位置のワイパーの上に雪が積もるとワイパーモーターの故障の原因になります。積雪が予想される場合はワイパーを積雪時の停止位置で止めておいてください。

ワイパーアームの停止位置

について →174ページ



### ●凍結しているとき

#### ドアの凍結

無理に開けるとドアまわりのゴムがはがれたりするので、お湯をかけて氷を溶かしてから開けてください。

- ・ドアキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結すると、補助キーが差し込めなくなります。



お湯をかけたあとは、凍結防止のために水分をよく拭き取ってください。

#### ワイパーの凍結(ガラス面が着氷、積雪しているとき)

ワイパーブレード(ゴム部)を損傷したり、モーターの故障となりますので、氷や雪を取り除いてから動かしてください。

### ●乗車するとき

靴にこびりついた雪をよく落としてから、乗車してください。

- ・ペダル類を操作するときに滑ったり、室内の湿気が多くなりガラスが曇ったりすることがあります。



#### 運転するまえに

ペダル類やハンドルの動きが円滑かどうか確認してください。



## 運転するとき

- 雪道や凍結路では、たいへん滑りやすくなっているので、速度を落とし車間距離を十分とって運転しましょう。

また、ハンドルやブレーキの操作は特に慎重にしてください。

- ・ 急加速、急減速、急ブレーキや急ハンドルは横すべりを起こして方向性を失います。



- 冬用タイヤ、タイヤチェーンを装着して走行してください。

タイヤチェーンについて

→406ページ

- ・ 冬用タイヤを装着するときは、四輪とも同じ種類のものに交換してください。
- ・ 地区条例により違いがありますので、その地区の条例に従ってください。

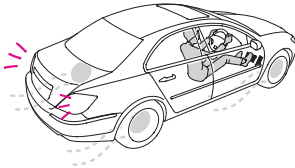
- 冬用タイヤを装着したときには、安全のため高速走行は避けてください。



### ●ブレーキのききについて

ブレーキ装置に付着した雪や水が凍結し、ブレーキのききが悪くなることがあります。

その際には、前後の車に十分注意して、ブレーキペダルを軽く踏みながら低速で走行し、ブレーキのしめりを乾かしてください。



- ブレーキのききが回復しないときは、ブレーキ系統に異常が考えられますので、ただちにホンダクリオ店で点検を受けてください。

### ●ウォッシャー液を噴射するとき

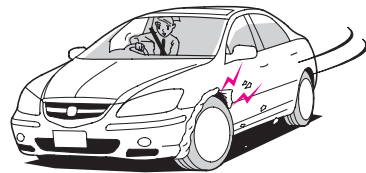
先にデフロスターを使ってフロントガラスを暖めてからウォッシャー液を噴射します。

### ⚠注意

- 寒冷時はフロントガラスが暖まるまでウォッシャー液を噴射しないでください。ウォッシャー液が凍りついて視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ●ハンドルのきれについて (タイヤまわりの着氷)

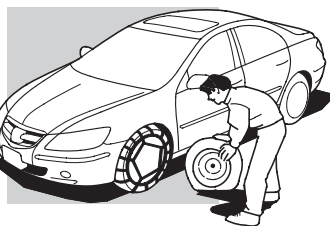
フェンダー裏側に付着した雪が氷結し、次第にたい積してハンドルのきれが悪くなる場合があります。ときどき確認し、着氷が大きくなる前に取り除いてください。



### ●パンクしたとき (タイヤチェーン装着時)

前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪につけ、外した後輪タイヤを前輪につけてタイヤチェーンを装着します。

- 応急用スペアタイヤには、タイヤチェーンは装着できません。



### ●タイヤチェーンについて

#### 推奨タイヤチェーン

フェンダーやホイール表面を傷つけるおそれがありますので、**Honda** 純正スーパーグリップチェーンをお使いください。

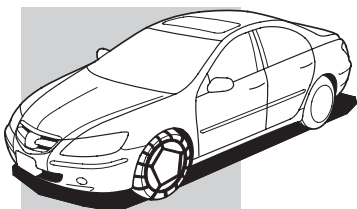
お求めはホンダクリオ店へお申し付けください。

- タイヤチェーンはタイヤに合った適正なものをお使いください。  
推奨タイヤチェーン以外のものを使うと、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。



### 標準的なタイヤチェーンの 取り付けかた

タイヤチェーンは、前輪に装着してください。後輪には、タイヤチェーンを装着しないでください。

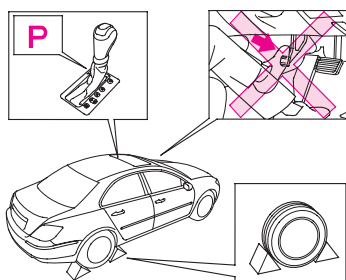


- タイヤチェーンに付属の取扱説明書にしたがって、正しく取り付けてください。
- タイヤチェーンは平らな所で他の交通に十分注意して取り付けてください。  
必要に応じて非常点滅表示灯などを使ってください。
- タイヤチェーンを取り付けたときには、安全のため雪道、凍結路では30km/h以下の速度で運転してください。  
なお乾燥路面ではタイヤチェーンを装着したままで走行するのは避けてください。チェーンの摩耗を早めます。
- 応急用スペアタイヤには、タイヤチェーンは装着できません。  
チェーン装着時に前輪がパンクしたときは、応急用スペアタイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これに標準タイヤ用のタイヤチェーンを装着してください。

## 駐車するとき

パーキングブレーキの凍結を防ぐために、パーキングブレーキは使わないでください。

セレクトレバーをPに入れます。  
石などで輪止めをしておきます。



### ●屋外に駐車するとき

- エンジンの冷えすぎを防ぐために、車の前部を風下や日の当たる方向に向けて停めてください。
  - ・エンジンが冷えすぎると始動しにくくなることがあります。
- 落雪や積雪を避けるために、軒下や樹木の下などには停めないでください。
  - ・車の屋根などがへこむことがあります。
- ワイパーアームは降雪時の停止位置に切り換えて、起こしてください。
  - ・積雪や凍結により、ワイパーがこわれることがあります。  
ワイパーアーム停止位置の切り換え →175ページ

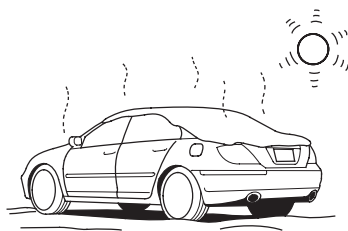


● **長期間使わないで  
屋外におくとき**

塗装面の保護とドアまわりの凍結を防ぐために、ボディカバーを使ってください。

**⚠ 注意**

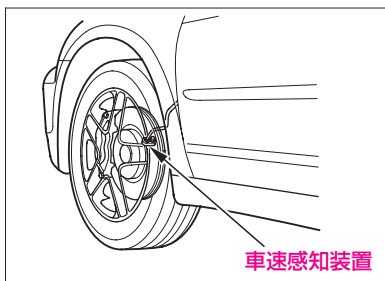
- 格納するとき、エンジン部を毛布で覆ったり、ラジエーターのまわりに段ボールや新聞紙をはさみ込んだりしないでください。  
そのまま走行すると、火災のおそれがあります。



## 冬期の手入れ

### ●雪道走行後の手入れ

- フェンダー裏側や足まわりに付着した泥、雪は周囲の部品を損傷しないように取り除いてください。足まわり(前、後輪の4か所)に車速感知装置が取り付けられていますので、傷をつけないように特に注意してください。



- 積雪時には道路に凍結防止剤がまかれていることがあります。錆の原因になりますので、走行後はすぐに洗車してください。特に下回りは念入りに行ってください。

### ●点検・整備

#### バッテリーについて

気温が下がるとバッテリーの性能が低下し、エンジン始動に支障をきたすことがありますので、液量、比重の確認をし、必要に応じて液の補給や充電をしてください。

#### エンジンオイルについて

冬期はオイルの劣化が激しくなります。冬期に主として短距離、または市街地を運転される方は、早めに交換してください。



### 冷却水について

冷却水の凍結を防ぐために点検してください。

### ウォッシャー液について

ウォッシャー液の凍結を防ぐために、ウォッシャー液の濃度を上げてください。

- 点検方法はメンテナンスノートを参照し、交換はホンダクリオ店にご相談ください。



# こんなときは

## 雨の日の運転

雨の日は視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なるので通常より注意深い運転が必要です。

- 急加速、急ブレーキや急ハンドルを避け、晴れの日よりも速度を落とし、車間距離を十分にとって運転しましょう。
- ハイドロプレーニング現象に注意しましょう。
- 雨の降り始めの舗装道路は滑りやすいので特に気を付けましょう。
- 冠水路などの深い水たまりは走行しないでください。

エンジンの破損や電装品の故障および車両故障につながるおそれがあります。

### ⚠ 警告

- 滑りやすい路面では、急加速、急ブレーキや急ハンドルは避けてください。  
車のコントロールを失い思わぬ事故につながります。

### ハイドロプレーニング現象とは

路面が水でおおわれているところを高速で走行したときに、タイヤと路面の間に水の膜ができ、タイヤが浮いた状態になることをいいます。

- このような状態になると、ハンドルやブレーキがきかなくなり、非常に危険です。

**● ガラスの曇りをとりたいとき**

ガラスが曇って外が見にくいときは、エアコンのデフロスターを使って曇りをとります。

**リヤガラスの曇りは**

リヤデフロスタースイッチを押して、曇りをとります。

**● ガラスの油膜をとりたいとき**

油膜があると、雨の夜は対向車のライトなどが乱反射します。ガラスクリーナーを使ってガラスの表面をきれいにします。

- ガラスクリーナーはHonda純正ケミカル用品をお使いください。

**● ワイパーのふきむらがあるとき**

ワイパーブレードのラバーが傷んでいると、ふきむらが出て視界の妨げとなります。また、ガラス面を傷つけることがありますので、早めに交換してください。



## 夏場の 取り扱い

### ●エアコンの上手な使いかた

- 冷媒(ガス)が不足していると、冷房性能が低下します。  
夏になる前に点検、補充をお願いします。
- 室内温度が高いときは、窓を開けて熱気を逃がしてからエアコンをかけましょう。
- エアコンの冷やしすぎは健康上良くありません。

- この車の冷媒は、環境保護のため、新冷媒HFC-134a (R-134a)を使用しています。  
補充・交換が必要な場合は、ホンダクリオ店にご相談ください。



**●炎天下に駐車するときは**

- ボディーに覆いをかけたり、ハンドルやシートにタオルなどをかけて、室内温度の上昇を抑えましょう。
- フロントガラスにアルミ光沢性の日除けバイザーを使うと、反射光が集光し、インストルメントパネルなどが変色、変形することがあります。

**●海から帰ってきたときは**

海に出かけた後は車も塩分を浴びています。錆の原因になりますので早めに洗車してください。下回りも念入りに洗いましょう。

**●オーバーヒートを防ぐために**

冷却水の量が不足しないように、こまめに点検します。

- 走行中、水温計の針が“H”の目盛に入った場合は、オーバーヒートのおそれがあります。安全な場所に停車してエンジンを冷やしてください。

オーバーヒートしたとき

→352ページ

## 環境にやさしい省エネドライブをするために

### ●点検整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正にしましょう。

■適正空気圧で50km走ると50kPa {0.5kgf/cm<sup>2</sup>} 減

のときに比べてガソリン 150ccの節約。

▲CO<sub>2</sub> 1250g削減(650km/月)



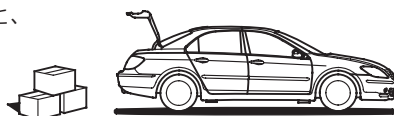
●タイヤの空気圧が低下すると走行抵抗が増加し、燃費に大きく影響します。また、冬用タイヤや幅広タイヤを装着したときも同様に燃費に影響します。

### ● unnecessary 荷物は降ろして走行しましょう。

■10kgの荷物を降ろして50km走ると、

ガソリン 15ccの節約。

▲CO<sub>2</sub> 130g削減(650km/月)



### ●エアコンは少し控えめにしましょう。

室内温度が高いときは、窓を開けて熱気を逃がしてからエアコンをかけましょう。

■エアコンを6分停止して、ガソリン 70ccの節約。

▲CO<sub>2</sub> 1340g削減(3時間/月)

●エアコンは冷媒を循環するため、コンプレッサーをエンジンで駆動しており、エンジンに大きな負荷が発生します。それを補うため、燃料消費が多くなります。

### ●ヘッドライトやリヤデフロスターは電力を多く消費するため、不必要なときはスイッチを“OFF”にしてください。

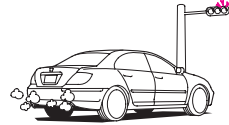
●発電機はエンジンで駆動しており、消費電力が増加すると発電量が増加し、エンジンの負荷が大きくなり、それを補うため、燃料消費が多くなります。



●空ぶかしはしないようにしましょう。

■空ぶかしを1回やめて、ガソリン 6 ccの節約。

▲CO<sub>2</sub> 1150g削減(300回/月)



●長時間停車するときは、エンジンを停止してください。


また、長すぎる暖機運転をしないようにしましょう。

■5分間のアイドリングを止めて、ガソリン  
65ccの節約。

▲CO<sub>2</sub> 420g削減(10回/月)



●変速位置の選択は、走行速度や坂の勾配に合わせて適切に行ってください。

- ・通常は回で走行します。
- ・下り坂で速度が出すぎてしまうときは、にし、エンジンブレーキを使います。さらに強いエンジンブレーキが必要なときは、シーケンシャルモードにして、2速または1速にします。



- 下り坂などでエンジンブレーキを使う目的で、より低速のギヤを有効に使うと、燃料供給の停止時間が長くなり、燃費が良くなることはありません。

●経済速度について

- ・高速道路では100km/hを80km/hにして燃費10～30%の節約。
- ・一般道路では法定速度(40～60km/h)の範囲で一定走行すると燃費は良くなります。



参考資料\* 社団法人日本自動車工業会：「あしたへECO-MOTION」参照

《対象車種2.0L乗用(AT)の燃費=11.7km/l(10・15モード)が計算ベース》

## ●10・15モード燃費について

### 10・15モード燃費とは

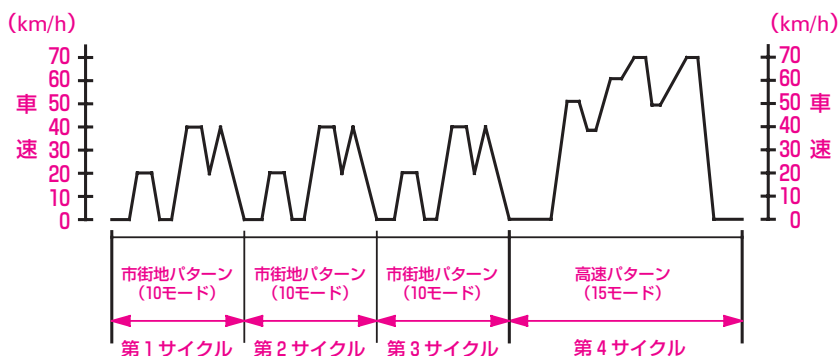
東京都内の幹線道路における平均的な走行形態の10モードと、高速走行や渋滞など大都市における走行形態を反映させた15モードを図のように

- ・市街地パターン(10モード)を3回
- ・高速パターン(15モード)を1回

の計4サイクルで走行したときの排出ガス量(g/km)を測定します。

このときに消費した燃料を10・15モード燃費(km/l)として表示しています。

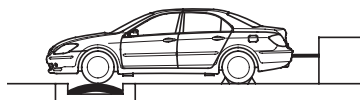
\*計測走行距離 4.2km、平均時速 23km/h



### 10・15モード燃費と実走行燃費との違い

10・15モード燃費は図のようにシャーシダイナモメーター上で定められた試験条件のもとで行われた燃費値です。

実際の走行時には気象、道路、車両、運転、整備などの状況が異なってきますので、それに応じて燃費が異なります。



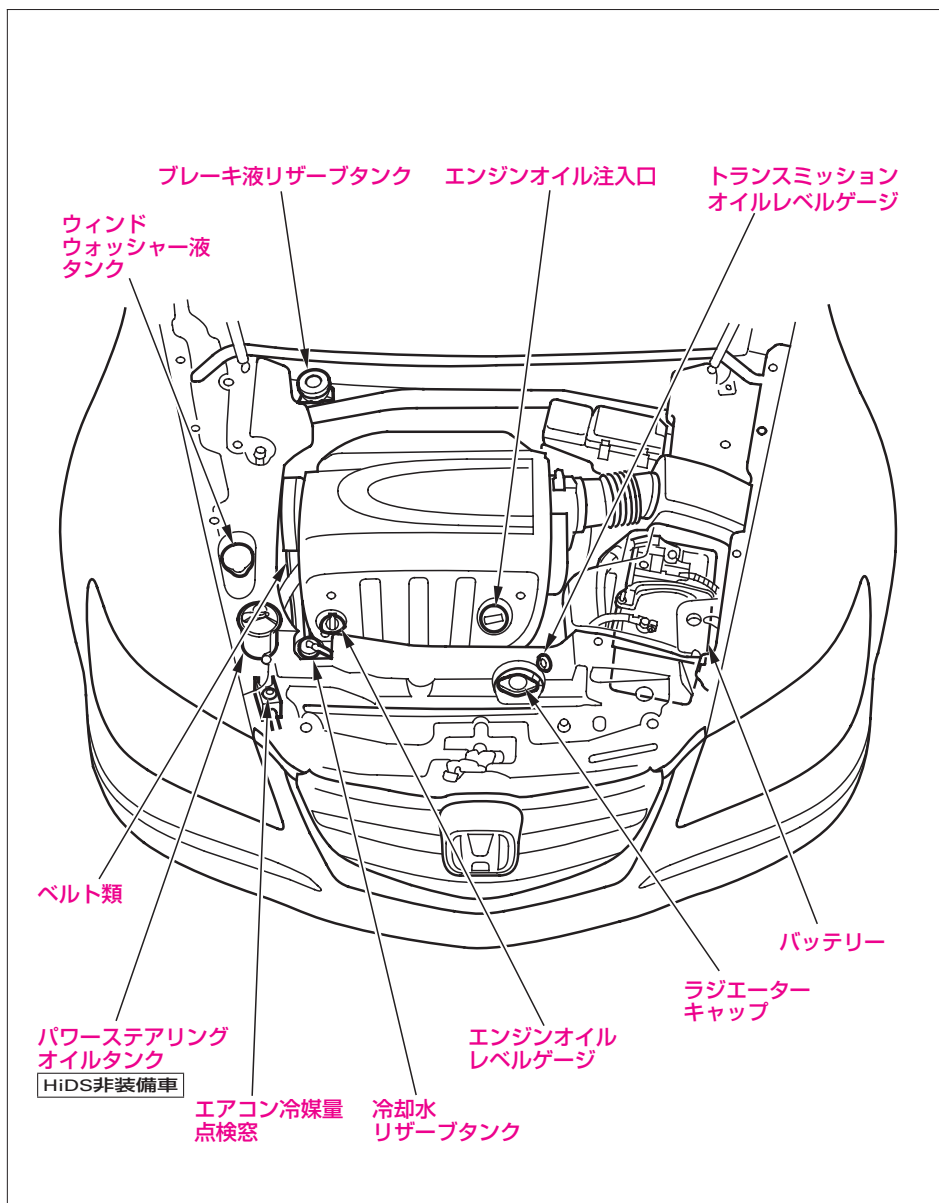


### 10・15モード燃費の計測方法(国土交通省認可時 測定条件)

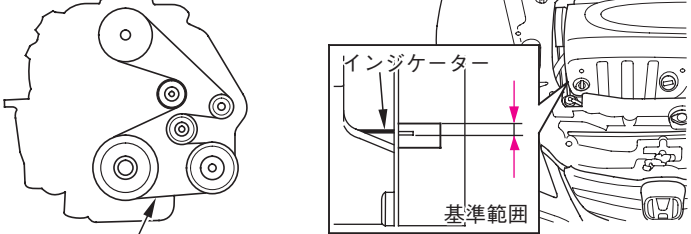
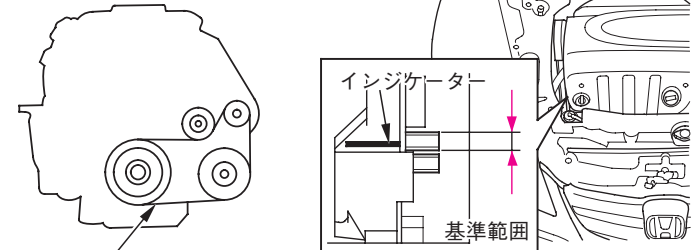
- 3,000km慣らし走行後の車両
- 完全暖機状態 60km/h 15分暖機後モード測定
- 走行抵抗設定 車両(空車)状態+110kg(2名乗車分)
- 搭載電気機器“OFF”状態
- エアコン“OFF”で測定





# サービスデータ



点検整備については「メンテナンスノート」も合わせてご覧ください。

| 項 目      | サ ー ビ ス デ ー タ  |
|----------|--|
| ベルトのたわみ量 | <p><b>HiDS非装備車</b></p>  <p>発電機ベルト<br/>(エアコンディショナーベルト、パワーステアリングベルト兼用)</p> |
|          | <p><b>HiDS装備車</b></p>  <p>発電機ベルト<br/>(エアコンディショナーベルト兼用)</p>              |
|          | <p>発 電 機 ベ ル ト 自動調整式(インジケータが基準範囲内にあること)</p>  |

| 項 目               |                     | サ ー ビ ス デ ー タ              |             |
|-------------------|---------------------|----------------------------|-------------|
| 点 火 プ ラ グ *       | タ イ プ               | NGK                        | IZFR6K11    |
|                   |                     | DENSO                      | SKJ20DR-M11 |
|                   | 電 極 の す き 間         | 1.0 - 1.1 mm               |             |
| ブ レ ー キ ペ ダ ル     | 遊 び                 | 0.5 - 2.0 mm               |             |
|                   | 床 板 と の す き 間       | 125 mm 以上 {約196N(20kgf)の力} |             |
|                   | カーペットとのすき間<br>(参考値) | 81 mm 以上 {約196N(20kgf)の力}  |             |
| パ ー キ ン グ ブ レ ー キ | 踏 み し ろ             | 5 - 6 回 {約294N(30kgf)の力}   |             |

※ : ISO (国際標準化機構) 規格品の突出シタイプを使用しています。、 のマークがついています。

イリジウムプラグを使用していますので、次のことに注意してください。

- ・イリジウム合金チップの微粒子膜を損傷するおそれがあるので、ワイヤーブラシ等による清掃は行わないでください。
- ・プラグギャップは調整できません。基準値をこえているものは交換してください。(清掃はクリーナーにて20秒以下で行ってください。)

| 項 目           |             | サ ー ビ ス デ ー タ                          |
|---------------|-------------|--|
| バ ッ テ リ ー     | 容 量 / タ イ プ | 55AH(5)/80D26R                         |
| 電 球 ( バ ル ブ ) | W ( ワ ッ ト ) | ヘッドライト(外側)..... 12V-35W <sup>※1</sup>  |
|               |             | (内側)..... 12V-60W <sup>※2</sup>        |
|               |             | フォグライト..... 12V-55W <sup>※2</sup>      |
|               |             | 前面方向指示器/前面非常点滅表示灯・・ 12V-21W<br>( 橙 色 ) |
|               |             | 車幅灯..... 12V-5W                        |
|               |             | 後面方向指示器/後面非常点滅表示灯・・ 12V-21W<br>( 橙 色 ) |
|               |             | 番号灯..... 12V-5W                        |
|               |             | 後退灯..... 12V-21W                       |
|               |             | 前席室内灯/前席マップランプ..... 12V-8W             |
|               |             | 後席室内灯/後席マップランプ..... 12V-8W             |
|               |             | ドア開閉灯..... 12V-3W                      |
|               |             | トランク照明灯..... 12V-5W                    |
|               |             | バニティミラー照明灯..... 12V-2W                 |

※1：ディスチャージヘッドライト

※2：ハロゲンバルブ

### ⚠ 注意

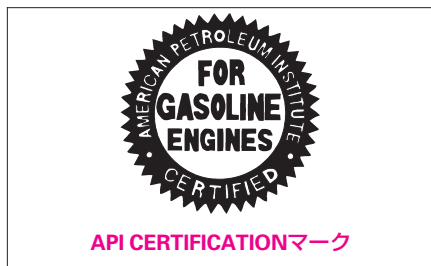
- ディスチャージヘッドライトのバルブを交換する場合は、必ずホンダクリオ店で行ってください。  
ディスチャージヘッドライトは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いや分解を行うと感電するおそれがあります。

| 項 目     |           | サ ー ビ ス デ ー タ  |       |
|---------|-----------|--|-------|
| エンジンオイル | 推 奨 オ イ ル | Honda純正オイル(4サイクル四輪車用)<br>ウルトラLEO SL (API SL/GF-3級SAE 0W-20)*<br>ウルトラLTD SL (API SL/GF-3級SAE 5W-30)<br>ウルトラGOLD SL (API SL級SAE 5W-40)<br>ウルトラMILD SL (API SL/GF-3級SAE 10W-30) |       |
|         | 規 定 量     | オイル交換時   | 4.0 ℓ |
|         |           | オイル、オイルフィルター<br>同時交換時  | 4.3 ℓ |

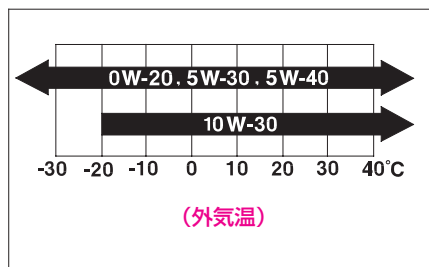
※：0W-20は、最も省燃費性に優れたオイルです。

### 推奨エンジンオイル

Honda純正エンジンオイルまたはAPI S J 級以上か、オイル缶にAPI CERTIFICATION (エーピーアイ サーティフィケーション)マークの入ったエンジンオイルをお使いください。



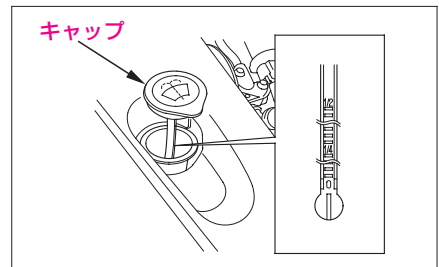
市販のエンジンオイルは、外気温に応じた粘度のものを下表にもとづきお使いください。



| 項目                     |                                  | サービスデータ                          |        |
|------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------|
| 燃 料                    | 指 定 燃 料                          | 無鉛プレミアムガソリン(無鉛ハイオク)              |        |
|                        | タ ン ク 容 量                        | 73 ℓ                             |        |
| トランスミッション<br>オ イ ル     | 指 定 液                            | Honda純正ウルトラATF-Z1                |        |
|                        | 規 定 量<br>(交換時)                   | 2.7 ℓ                            |        |
| リヤデファレンシャル<br>オ イ ル    | 指 定 液                            | Honda純正ウルトラATF-Z1                |        |
|                        | 規 定 量<br>(交換時)                   | SH-AWDハイボイド室                     | 0.73 ℓ |
|                        |                                  | SH-AWDクラッチ室                      | 2.70 ℓ |
| 冷 却 水                  | 指 定 液                            | Honda純正ウルトラクーラント液                |        |
|                        | 規 定 濃 度                          | 50%                              |        |
|                        | 規 定 量<br>(交換時リザーブ<br>タンク0.58ℓ含む) | 6.0 ℓ                            |        |
|                        |                                  |                                  |        |
| ブ レ ー キ 液              | 指 定 液                            | Honda純正ウルトラブレーキフルードDOT 3またはDOT 4 |        |
| パワーステアリング液<br>HiDS非装備車 | 指 定 液                            | Honda純正ウルトラパワーステアリングフルード-II      |        |
| ウオッシャー液                | タ ン ク 容 量                        | 2.5 ℓ                            |        |
| エアクリナー<br>エ レ メ ン ト    | タ イ プ                            | 湿式                               |        |

### ウオッシャー液の量の点検

ウオッシャー液の量は、キャップに付いているウオッシャー液レベルゲージにより確認します。



| 項目        |                 | タイヤ空気圧<br>kPa(kgf/cm <sup>2</sup> ) |           | リムサイズ <sup>※</sup> |
|-----------|-----------------|-------------------------------------|-----------|--------------------|
|           |                 | 前輪                                  | 後輪        | アルミホイール            |
| 標準タイヤ     | 235/50R17 96V   | 220 (2.2)                           | 210 (2.1) | 17×8J              |
| 応急用スペアタイヤ | T155/70D17 110M | 420 (4.2)                           |           | 17×4T              |

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| タイヤの溝の深さ           | 1.6 mm 以上   |
| 位置交換時期(タイヤローテーション) | 5,000 km ごと |

※：この車専用のホイールをお使いください。

専用以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。  
ホイール交換に際しては、必ずホンダクリオ店にご相談ください。

| 名称    | 排気量 (cm <sup>3</sup> ) | 車体形状   | 乗車定員 (人) |
|-------|------------------------|--------|----------|
| レジェンド | 3,471                  | 4ドアセダン | 5        |

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



# さくいん

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

## ア

|                     |         |
|---------------------|---------|
| アームレスト              | 301     |
| アクアクリンミラー           | 105     |
| 親水効果の回復作業           | 391     |
| アクセサリーソケット          | 306     |
| アダプティブフロントライティング    |         |
| システム(AFS)           | 166     |
| オートレベリング            | 168     |
| 警告灯                 | 153・167 |
| 雨の日の運転              | 412     |
| アルミホイール             | 398     |
| アンチロックブレーキシステム(ABS) |         |
| 運転のしかた              | 242     |
| ABSのしくみ             | 242     |
| 警告灯                 | 151・243 |
| 取り扱いについて            | 243     |
| アンテナ線               | 390     |

## イ

|                   |         |
|-------------------|---------|
| イージートランククローザー     | 69      |
| E-プリテンショナー        |         |
| E-プリテンショナーのしくみ    | 240     |
| 警告灯               | 152・241 |
| 取り扱いについて          | 241     |
| イグニッション(エンジン)     |         |
| スイッチノブ            | 158     |
| イモビライザーシステム       | 88      |
| 表示灯               | 144     |
| イルミネーションコントロール    | 126     |
| インテリジェンスハイウェイクルーズ |         |
| コントロールシステム(IHCC)  |         |
| 警告灯               | 151     |
| 表示灯               | 145     |
| イルミネーションディスプレイ    | 262     |

## ウ

|          |         |
|----------|---------|
| ウィンカー    |         |
| スイッチ     | 169     |
| 電球の交換    | 371・373 |
| 表示灯      | 143     |
| W(ワット)数  | 423     |
| ウェルカムライト | 289     |
| ウォッシャー液  |         |
| スイッチ     | 174     |
| タンクの容量   | 425     |

|           |         |
|-----------|---------|
| 冬期の手入れ    | 411     |
| 補給        | 425     |
| 動けなくなったとき | 336・337 |
| 運転のしかた    | 178     |

## エ

|                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| エアコン                              | 264     |
| インデックス                            | 267     |
| エアクリンフィルター                        | 281     |
| 使いかた                              | 268・272 |
| 吹き出し風の調節                          | 265     |
| ベルト                               | 421     |
| SRSエアバッグシステム                      |         |
| SRSエアバッグシステムの効果を十分に発揮させるために       | 216     |
| SRSエアバッグシステムのしくみ                  | 212     |
| お子さまを乗せるときは                       | 217     |
| 警告灯                               | 152・219 |
| 作動しないとき                           | 215     |
| 作動するとき                            | 214     |
| 取り扱いについて                          | 218     |
| SH-AWD(スーパーハンドリングオールホイールドライブシステム) |         |
| 運転するときは                           | 207     |
| SH-AWDのしくみ                        | 206     |
| 警告灯                               | 155・208 |
| SNOW(スノー)モード                      | 206     |
| 制御トルク表示                           | 132     |
| 取り扱いについて                          | 209     |
| エレクトリックパワーステアリング(EPS)             |         |
| 警告灯                               | 154     |
| エンジンオイルフィルター                      |         |
| オイル量                              | 424     |
| 冬季の手入れ                            | 410     |
| エンジンスイッチ照明灯                       | 291     |
| エンジンスイッチノブ                        | 158     |
| エンジンのかけかた                         | 178・192 |
| エンジンブレーキ                          | 22      |
| エンジンルーム                           | 420     |

## オ

|                  |         |
|------------------|---------|
| 応急用スペアタイヤ        |         |
| 格納場所             | 334     |
| 空気圧              | 346・426 |
| サイズ              | 426     |
| スペアタイヤについて       | 346     |
| オーディオ            | 286     |
| オートエアコン          | 268     |
| オートドアロック         | 60      |
| オートマチックトランスミッション |         |
| 運転のしかた           | 192     |
| オイル              | 425     |
| セレクトレバー          | 184     |
| オートライトコントロール     | 164     |
| オーバーヒートしたとき      | 352     |
| オドメーター           | 130・133 |
| 音声操作             |         |
| エアコン             | 278     |
| 温度感知装置           | 280     |

## カ

|                            |         |
|----------------------------|---------|
| 外気温表示                      | 130・134 |
| 外装の手入れ                     | 388     |
| 学童用(ジュニア)シート               | 19・115  |
| カスタマイズ機能                   |         |
| カスタマイズ機能とカードキーの<br>非連動について | 330     |
| カスタマイズ項目一覧                 | 308     |
| カスタマイズのしかた                 | 313     |
| スイッチの使いかたとカスタマイズ<br>画面の見かた | 311     |
| 設定をリセットする                  | 332     |
| カップホルダー                    | 304     |
| ガラスの手入れ                    | 389     |
| 換気                         | 17      |
| 環境にやさしい省エネドライブを<br>するために   | 416     |
| 寒冷時の取り扱い                   | 402     |

## キ

|               |       |
|---------------|-------|
| キー            | 40    |
| キーオフオペレーション   | 83・87 |
| キーレスエントリー用発信器 | 46    |
| 発信器の電池交換      | 47    |
| キックダウン        | 26    |

## ク

|              |         |
|--------------|---------|
| 曇り取り(デフロスター) | 276     |
| クリープ現象       | 26      |
| クルーズコントロール   | 200     |
| 表示灯          | 145・201 |
| 車にあった部品の使用   | 400     |
| グローブボックス     | 302     |

## ケ

|             |         |
|-------------|---------|
| 経過時間表示      | 129・131 |
| 警告灯         |         |
| 警告灯類        | 146     |
| 電球切れの点検     | 156     |
| 警告表示について    | 135     |
| 携帯電話接続キット   | 300     |
| けん引         |         |
| けん引されるとき    | 340     |
| 故障車をけん引するとき | 343     |

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

## コ

|             |         |
|-------------|---------|
| コインポケット     | 304     |
| 広角タイプドアミラー  | 103     |
| 工具(ツール)     |         |
| 格納場所        | 334     |
| 種類          | 335     |
| 後席室内灯       | 289     |
| 電球の交換       | 376     |
| W(ワット)数     | 423     |
| 後席マップランプ    | 290     |
| 電球の交換       | 376     |
| W(ワット)数     | 423     |
| 高速道路で故障したとき | 336     |
| 航続距離表示      | 129・131 |
| 後退灯(バックランプ) |         |
| 電球の交換       | 373     |
| W(ワット)数     | 423     |
| コートフック      | 307     |
| 故障したとき      | 336     |
| 故障の修理について   | 337     |
| 固定専用パー      | 120     |
| 小物入れ        | 302     |
| コンソールボックス   | 303     |
| こんなときは      | 412     |

## サ

|                                   |             |
|-----------------------------------|-------------|
| サービスデータ                           | 420         |
| サイドエアバッグシステム／<br>サイドカーテンエアバッグシステム |             |
| お子さまを乗せるときは                       | 231         |
| 警告灯                               | 152・235     |
| サイドエアバッグシステム／<br>サイドカーテンエアバッグシステム |             |
| の効果を十分に発揮させる<br>ために               | 227         |
| サイドエアバッグシステム／<br>サイドカーテンエアバッグシステム |             |
| のしくみ                              | 220         |
| サイドエアバッグシステム自動停止<br>表示灯           | 144・230     |
| 作動しないとき                           | 226         |
| 作動するとき                            | 224         |
| 乗員姿勢検知システム                        | 229         |
| 取り扱いについて                          | 232         |
| サイドサンシェード                         | 297         |
| 三点式シートベルト                         | 113・116・260 |
| サンバイザー                            | 300         |
| サンルーフ                             |             |
| サンシェード(遮光板)                       | 84          |
| 操作                                | 84          |

## シ

|                        |            |
|------------------------|------------|
| シーケンシャルモード             | 185        |
| 表示灯                    | 144・189    |
| シート                    |            |
| 正しい運転姿勢                | 92         |
| ヒーター                   | 283        |
| フロントシート                | 94         |
| リヤシート                  | 96         |
| シートベルト                 | 110        |
| 種類                     | 112        |
| ショルダーアンカー              | 117        |
| チャイルドシート固定機構           | 118        |
| 着用のしかた                 | 116        |
| 非着用警告灯                 | 149        |
| リマインダー<br>(非着用警報装置)    | 113・260    |
| シートベルトプリテンショナー         |            |
| 警告灯                    | 152・239    |
| シートベルトプリテンショナーの<br>しくみ | 236        |
| 取り扱いについて               | 238        |
| シガレットライター              | 298        |
| 事故が起きたとき               | 338        |
| 室内照明                   | 288        |
| 室内灯スイッチ                | 289        |
| シフトスイッチ                | 188        |
| シフトロック装置               | 29・194・260 |
| 霜取り・曇り止め               |            |
| 前面／側面ガラス               | 276        |
| ジャッキの取り扱い              | 344        |
| 車幅灯(ポジションランプ)          |            |
| 電球の交換                  | 372        |
| W(ワット)数                | 423        |
| 車両挙動安定化制御システム(VSA)     |            |
| 運転のしかた                 | 247        |
| 警告灯                    | 152・249    |
| 取り扱いについて               | 248        |
| 表示灯                    | 145        |
| VSAのしくみ                | 246        |
| 充電警告灯                  | 149        |
| 樹脂塗装部品                 | 389        |
| ジュニア(学童用)シート           | 19・115     |
| 瞬間燃費表示                 | 129・131    |
| 純正部品                   | 400        |
| 衝撃感知ドアロック解除システム        | 61         |

## ス

|                                       |         |
|---------------------------------------|---------|
| 書類入れ                                  | 302     |
| 親水ミラー                                 | 105     |
| スーパーハンドリングオールホイール<br>ドライブシステム(SH-AWD) |         |
| 運転するときは                               | 207     |
| SH-AWDのしくみ                            | 206     |
| 警告灯                                   | 155・208 |
| SNOW(スノー)モード                          | 206     |
| 制御トルク表示                               | 132     |
| 取り扱いについて                              | 209     |
| 水温計                                   | 125     |
| スイッチの使いかた                             | 158     |
| スノータイヤ(冬用タイヤ)                         | 404     |
| スノーモード                                |         |
| スイッチ                                  | 206     |
| スパークプラグ(点火プラグ)                        | 422     |
| スピードメーター                              | 125     |
| スペアタイヤ                                |         |
| 格納場所                                  | 334     |
| 空気圧                                   | 346・426 |
| サイズ                                   | 426     |
| スペアタイヤについて                            | 346     |
| スマートカードキーシステム                         |         |
| エンジンスイッチノブ                            | 158     |
| エンジンのかけかた                             | 178     |
| オートロックキャンセルスイッチ                       | 55      |
| カードキースロット                             | 161     |
| カードキーの電池交換                            | 44      |
| カスタマイズ機能について                          | 308     |
| 警告灯                                   | 150     |
| 警告表示について                              | 135     |
| ドアの施錠・解錠                              | 49      |
| トランクの施錠・解錠                            | 62      |

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

## セ

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 整備              | 384 |
| 積雪・寒冷時の取り扱い     |     |
| 運転するとき          | 404 |
| 運転するまえ          | 402 |
| 駐車するとき          | 408 |
| 冬期の手入れ          | 410 |
| セキュリティシステム      |     |
| イモビライザーシステムについて | 88  |
| セキュリティーアラームについて | 89  |
| セットのしかた         | 90  |
| セレクトレバー         |     |
| 操作              | 184 |
| ポジション表示灯        | 144 |
| 洗車              | 388 |
| 前照灯(ヘッドライト)     |     |
| 上向きと下向きの切り換え    | 166 |
| 上向き表示灯          | 143 |
| 追越合図(パッシング)     | 166 |
| スイッチ            | 164 |
| 電球の交換(ハイビーム)    | 368 |
| ロービームについて       | 368 |
| W(ワット)数         | 423 |
| 前席室内灯           | 289 |
| 電球の交換           | 376 |
| W(ワット)数         | 423 |
| 前席マップランプ        | 290 |
| 電球の交換           | 376 |
| W(ワット)数         | 423 |

## ソ

|          |     |
|----------|-----|
| 速度計      | 125 |
| 速度範囲     | 187 |
| その他の安全装備 | 260 |

## タ

|                    |            |
|--------------------|------------|
| タイヤ                |            |
| 位置交換(ローテーション)      | 396        |
| ウェアインジケーター         | 395        |
| <b>応急用スペアタイヤ</b>   | <b>346</b> |
| 空気圧                | 346・426    |
| サイズ                | 426        |
| スノータイヤ             | 404        |
| <b>タイヤを交換するときは</b> | <b>347</b> |
| チェーン               | 406        |
| 点検                 | 394        |
| 正しい運転姿勢            | 92         |

## チ

|                   |         |
|-------------------|---------|
| チェーン              | 406     |
| チケットホルダー          | 300     |
| チャイルド(幼児用)シート     | 19・115  |
| チャイルドシート固定機構      |         |
| 付きシートベルト          | 113・118 |
| チャイルドシート固定装置      | 120     |
| チャイルドブルーフ         | 60      |
| 駐車                |         |
| 坂道                | 31      |
| 積雪・寒冷時の取り扱い       | 408     |
| 駐車ブレーキ(パーキングブレーキ) |         |
| 警告灯               | 147     |
| 積雪・寒冷時の取り扱い       | 408     |
| 操作                | 181     |

## ツ

|               |         |
|---------------|---------|
| 追突軽減ブレーキ(CMS) |         |
| 警告灯           | 153・259 |
| 作動しないとき       | 253     |
| CMSのしくみ       | 250     |
| CMSの自動停止について  | 257     |
| CMSの停止について    | 256     |
| 取り扱いについて      | 257     |
| 追突警報について      | 254     |

## テ

|               |     |
|---------------|-----|
| テザーアンカー       | 120 |
| デファレンシャルオイル   | 425 |
| デフロスター        | 176 |
| 点火プラグ         | 422 |
| 電気系統が異常のとき    | 354 |
| 電気装置が作動しないとき  | 360 |
| 電球(バルブ)       |     |
| 交換            | 366 |
| W(ワット)数       | 423 |
| 点検・整備について     | 384 |
| 電動チルト／        |     |
| テレスコピックステアリング | 98  |
| はね上げ動作について    | 98  |
| 電動リモコンドアミラー   | 101 |

## ト

|                 |         |
|-----------------|---------|
| ドア              |         |
| 積雪・寒冷時の取り扱い     | 403     |
| 施錠・解錠           | 49      |
| ドア開閉灯(カーテシーランプ) | 293     |
| 電球の交換           | 377     |
| W(ワット)数         | 423     |
| ドアハンドル照明灯       | 293     |
| ドアポケット          | 303     |
| 照明灯             | 295     |
| ドアミラー           | 101     |
| 冬期の手入れ          | 410     |
| 道路で動けなくなったとき    | 337     |
| 時計              | 263     |
| 塗装の手入れ          | 386     |
| ドライビングポジションシステム | 106     |
| トランク            |         |
| 開かないとき          | 379     |
| 開閉              | 74      |
| 施錠・解錠           | 62      |
| トランク照明灯         |         |
| 電池の交換           | 374・375 |
| W(ワット)数         | 423     |
| トランクフロアフック      | 307     |
| トランスミッション       |         |
| オイルの容量          | 425     |
| 警告灯             | 149     |
| 表示灯             | 144     |
| トリップメーター        | 130・133 |

## ナ

|         |     |
|---------|-----|
| 内装の手入れ  | 392 |
| 夏場の取り扱い | 414 |

## ニ

|             |        |
|-------------|--------|
| 日常の手入れ      | 386    |
| 荷物フック       | 307    |
| 乳児用(ベビー)シート | 19・115 |

## ネ

|          |         |
|----------|---------|
| 燃料(ガソリン) |         |
| 指定燃料     | 78・425  |
| タンク容量    | 78・425  |
| 平均燃費表示   | 129・132 |
| 燃料計      | 125     |
| 燃料残量警告灯  | 150     |
| 補給口      | 78      |

赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

## ハ

|                    |          |
|--------------------|----------|
| パーキングブレーキ          |          |
| 警告灯                | 147      |
| 積雪・寒冷時の取り扱い        | 408      |
| 操作                 | 181      |
| 戻し忘れ警告ブザー          | 182      |
| 灰皿                 | 299      |
| ハイドロブレーニング現象       | 412      |
| ハイビーム表示灯           | 143      |
| ハイマウントストップランプ      | 260      |
| ハザードランプ(非常点滅表示灯)   |          |
| スイッチ               | 169      |
| 電球の交換              | 371・373  |
| W(ワット)数            | 423      |
| はさみ込み防止機構          | 70・83・87 |
| 発炎筒                |          |
| 格納場所               | 334      |
| 発炎筒について            | 335      |
| バックミラー(後写鏡)        |          |
| 使いかた               | 100      |
| はっ水ガラス             | 390      |
| バッテリー              |          |
| 充電                 | 354      |
| 冬期の手入れ             | 410      |
| バッテリーあがり           | 354      |
| 容量/タイプ             | 423      |
| 発電機ベルト             | 421      |
| バニティミラー(化粧鏡)       | 300      |
| バニティミラー照明灯         |          |
| 電球の交換              | 377      |
| W(ワット)数            | 423      |
| ハロゲンバルブについて        | 367      |
| パワーウィンドー           | 80       |
| パワーシート             | 94       |
| パワーステアリング(ECPS)    |          |
| 警告灯                | 154      |
| パワードアロック(オートドアロック) | 61       |
| パワートランク            |          |
| 開かないとき             | 379      |
| 開閉                 | 64       |
| 施錠・解錠              | 62       |

## パンク

|                  |     |
|------------------|-----|
| 積雪・寒冷時の取り扱い      | 406 |
| パンクしたとき          | 344 |
| 番号灯(ライセンスランプ)    |     |
| 電球の交換            | 374 |
| W(ワット)数          | 423 |
| ハンドルロックが解除できないとき | 380 |

## ヒ

|                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| ビークルスタビリティアシスト(VSA) |                 |
| 運転のしかた              | 247             |
| 警告灯                 | 152・249         |
| 取り扱いについて            | 248             |
| 表示灯                 | 145             |
| VSAのしくみ             | 246             |
| PGM-FI警告灯           | 148             |
| ヒータッドアミラー           | 104             |
| 非常点滅表示灯(ハザードランプ)    |                 |
| スイッチ                | 169             |
| 電球の交換               | 371・373         |
| W(ワット)数             | 423             |
| ヒューズ                | 360・361・362・363 |
| 表示灯                 | 142             |

## フ

|              |     |
|--------------|-----|
| フォグライト       |     |
| スイッチ         | 168 |
| 電球の交換        | 370 |
| 表示灯          | 143 |
| W(ワット数)      | 423 |
| 吹き出し風の調節     | 265 |
| フットランプ       | 292 |
| 踏切で動けなくなったとき | 336 |
| フェーエルリッド     | 79  |
| 開かないとき       | 378 |
| ブラグ          | 422 |
| ブレーキ         |     |
| 警告灯          | 147 |
| 積雪・寒冷時の取り扱い  | 405 |
| 倍力装置         | 22  |
| ペダル          | 422 |
| ブレーキアシスト     | 244 |
| 取り扱いについて     | 244 |
| フロントシート      | 94  |

## ヘ

|               |         |
|---------------|---------|
| 平均車速表示        | 129・131 |
| 平均燃費表示        | 129・132 |
| ヘッドライト        |         |
| 上向きと下向きの切り換え  | 166     |
| 上向き(ハイビーム)表示灯 | 143     |
| 追越合図(パッシング)   | 166     |
| スイッチ          | 164     |
| 電球の交換(ハイビーム)  | 368     |
| ロービームについて     | 368     |
| W(ワット)数       | 423     |
| ヘッドレスト        |         |
| フロント          | 95      |
| リヤ            | 96      |
| ベビー(乳児用)シート   | 19・115  |
| ベルトのたわみ量      | 421     |

## ホ

|                  |         |
|------------------|---------|
| ホイールサイズ          | 426     |
| 芳香剤              | 392     |
| 方向指示器(ウィンカー)     |         |
| スイッチ             | 169     |
| 電球の交換            | 371・373 |
| 表示灯              | 143     |
| W(ワット)数          | 423     |
| 補助キー             | 48      |
| ドアの施錠・解錠         | 58      |
| バレット機能           | 41      |
| ハンドルロックが解錠できないとき | 380     |
| ホーンスイッチ          | 177     |
| 本革の取り扱い          | 393     |
| ボンネット            | 77      |



赤色文字の項目は、万一のときの処置についてのものです。

## マ

|                    |     |
|--------------------|-----|
| マップランプ             |     |
| 使いかた               | 290 |
| 電球の交換              | 376 |
| W(ワット)数            | 423 |
| 窓ガラスアンテナ           | 390 |
| マルチインフォメーションディスプレイ |     |
| 警告表示について           | 135 |
| 表示について             | 129 |
| 万一のとき              | 333 |

## ミ

|        |     |
|--------|-----|
| ミラー    |     |
| ドアミラー  | 101 |
| ルームミラー | 100 |

## ム

|      |    |
|------|----|
| 無線装置 | 33 |
|------|----|

## メ

|           |     |
|-----------|-----|
| メーター(計器類) | 124 |
|-----------|-----|

## ユ

|           |     |
|-----------|-----|
| 油圧警告灯     | 148 |
| 雪道走行後の手入れ | 410 |

## ヨ

|               |        |
|---------------|--------|
| 幼児用(チャイルド)シート | 19・115 |
|---------------|--------|

## ラ

|              |     |
|--------------|-----|
| ライト消し忘れ警告ブザー | 165 |
| ライトスイッチ      | 164 |
| ライト点灯表示灯     | 143 |
| ライト類が点灯しないとき | 360 |

## リ

|                 |     |
|-----------------|-----|
| リバース連動ドアミラー     | 102 |
| リムサイズ           | 426 |
| リモートコントロールドアミラー | 101 |
| リヤサンシェード        | 296 |
| リヤシート           | 96  |
| リヤデフロスタースイッチ    | 176 |
| リヤヘッドレスト格納スイッチ  | 96  |

## ル

|                  |     |
|------------------|-----|
| ルーフライニングの取り扱い    | 393 |
| ルームミラー(防眩式室内後写鏡) | 100 |

## レ

|              |         |
|--------------|---------|
| レーダーセンサー     | 257・258 |
| 冷却水(ラジエーター液) |         |
| 水量           | 425     |
| 冬期の手入れ       | 411     |

## ワ

|             |     |
|-------------|-----|
| ワイパー        |     |
| スイッチ        | 170 |
| 積雪・寒冷時の取り扱い | 403 |
| 停止位置        | 174 |
| 停止位置の切り替え   | 175 |
| ワックスかけ      | 389 |

## A

|                      |         |
|----------------------|---------|
| ABS(アンチロックブレーキシステム)  |         |
| 運転のしかた               | 242     |
| ABSのしくみ              | 242     |
| 警告灯                  | 151・243 |
| 取り扱いについて             | 243     |
| A/C(エアコン)            |         |
| インデックス               | 266     |
| 使いかた                 | 268・272 |
| 吹き出し風の調節             | 265     |
| ベルト                  | 421     |
| AFS(アダプティブフロント       |         |
| ライティングシステム)          | 166     |
| オートレベリング             | 168     |
| 警告灯                  | 153・167 |
| AT(オートマチックトランスミッション) |         |
| 運転のしかた               | 192     |
| オイル                  | 425     |
| セレクトレバー              | 184     |

## C

|               |         |
|---------------|---------|
| CMS(追突軽減ブレーキ) |         |
| 警告灯           | 153・259 |
| 作動しないとき       | 253     |
| CMSのしくみ       | 250     |
| CMSの自動停止について  | 257     |
| CMSの停止について    | 256     |
| 取り扱いについて      | 257     |
| 追突警報について      | 254     |

## E

|                   |         |
|-------------------|---------|
| ELR付三点式シートベルト     | 112     |
| ELR・ALR付三点式シートベルト | 112     |
| E-プリテンショナー        |         |
| E-プリテンショナーのしくみ    | 240     |
| 警告灯               | 152・241 |
| 取り扱いについて          | 241     |

## H

|                    |     |
|--------------------|-----|
| HFC-134a(エアコン冷媒)   | 414 |
| Hondaインテリジェントドライバー |     |
| サポートシステム(HiDS)     |     |
| 警告灯                | 151 |
| 表示灯                | 145 |
| Hondaスマートカードキーシステム |     |
| エンジンスイッチノブ         | 158 |
| エンジンのかけかた          | 178 |
| オートロックキャンセルスイッチ    | 55  |
| カードキースロット          | 161 |
| カードキーの電池交換         | 44  |
| カスタマイズ機能について       | 308 |
| 警告灯                | 150 |
| 警告表示について           | 135 |
| ドアの施錠・解錠           | 49  |
| トランクの施錠・解錠         | 62  |

## I

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| INT(間欠ワイパー)           | 173 |
| ISO FIXテザータイプチャイルドシート |     |
| 固定装置                  | 120 |

## M

|                  |     |
|------------------|-----|
| M(シーケンシャルモード)表示灯 | 144 |
| MIST(ワイパースイッチ)   | 171 |

## P

|                   |     |
|-------------------|-----|
| PGM-FI警告灯         | 148 |
| PRESS(シートベルトバックル) | 116 |

**S**

SRSエアバッグシステム

SRSエアバッグシステムの効果を

十分に発揮させるために …… 216

SRSエアバッグシステムのしくみ …… 212

お子さまを乗せるときは …… 217

警告灯 …… 152・219

作動しないとき …… 215

作動するとき …… 214

取り扱いについて …… 218

SH-AWD(スーパーハンドリングオール

ホイールドライブシステム)

運転するときは …… 207

SH-AWDのしくみ …… 206

警告灯 …… 152・208

SNOW(スノー)モード …… 206

制御トルク表示 …… 132

取り扱いについて …… 209

**T**

TRIP(トリップメーター) …… 130・133

**V**

VSA(ビークルスタビリティアシスト)

運転のしかた …… 247

警告灯 …… 152・249

取り扱いについて …… 248

表示灯 …… 145

VSAのしくみ …… 246

**W**

W数(ライト類の電球のワット数) …… 423

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、ホンダクリオ店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-112010

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

①車検証記載事項

車両型式、車体番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日

②車種名、タイプ名、走行距離

③ご購入年月日

④販売店名

# こんなことでお困りのとき

## ●カードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠しても、自動で閉まってしまう

- ・カードキーまたはキーレスエントリー用発信器で解錠してから、ドアを開けないまま、約30秒たっていないですか。

カードキー →52ページ

キーレスエントリー用発信器 →57ページ

## ●エンジンスイッチノブが回せない

### “0”から“1”に回らないとき（ハンドルロックの解除）

- ・ハンドルを左右に動かしながらエンジンスイッチノブを回すか、エンジンスイッチノブを押し直してゆっくり回してください。

ハンドルロックの解除 →160ページ

### “1”から“0”に回らないとき

- ・セレクトレバーが回に入っていますか。

エンジンスイッチノブを“0”に回すとき →161ページ

## ●エンジンがかからない

- ・セレクトレバーが回か回に入っていますか。
- ・イモビライザーシステム表示灯が点滅していませんか。

イモビライザーシステムについて →88ページ

- ・カードキーに異常はありませんか。

カードキー →41ページ

- ・ガソリンが入っていますか。（メーター内の燃料計で確認してください。）
- ・バッテリーがあがっていませんか。

バッテリーあがりのとき →354ページ

## ●セレクトレバーが回から動かせない

- ・ブレーキペダルを踏んでから操作していますか。  
（操作できないときは、補助キーをシフトロック解除穴に差し込み、押しながらセレクトレバーを動かしてください。）

セレクトレバーが動かないとき →194ページ

- ・エンジンスイッチノブを“II”にしてから操作していますか。

シフトロック装置の正しい理解を →29ページ

## ●パワーウィンドーの開閉ができない

- ・パワーウィンドーのメインスイッチが“OFF”になっていませんか。

パワーウィンドー →80ページ

## ● ドアを開けるとブザーが鳴る

### 「ポーン」とブザーが繰り返し鳴り続けるときは

- ・ エンジンスイッチノブを“0”（ブッシュオフ）以外にしていますか。
- ・ カードキーをカードキースロットに差し込んだままになっていませんか。

エンジンスイッチノブ警告ブザー →162ページ

### 「ポーン」とブザーが鳴り続けるときは

- ・ ライトを消し忘れたままになっていませんか。

ライト消し忘れ警告ブザー →165ページ

## ● 後席ドアが室内から開けられない

- ・ チャイルドブルーフが施錠されていませんか。

チャイルドブルーフ →60ページ

## ● キーを閉じ込めてしまった

- ・ Honda販売店またはJAFへご連絡ください。

## ● 水温計の針が“H”の目盛に入った

## ● エンジンルームから蒸気が立ちのぼっている

- ・ オーバーヒートのおそれがあります。  
(安全な場所に停車して、エンジンを冷やしてください。)

オーバーヒートしたとき →352ページ

## ● 走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がする

- ・ ブレーキパッドが摩耗して使用限界になっているおそれがあります。  
(ホンダクリオ店で点検を行ってください。)

## ● 走行中にブレーキを踏むと、ペダルが振動する

- ・ アンチロックブレーキシステム(ABS)が作動したものと思われます。

ABSのしくみ →242ページ

## ● 走行するとブザーが鳴る

### ブザーが鳴り、シートベルト非着用警告灯が点滅しているときは

- ・ 運転席シートベルトを着用していますか。  
(運転席シートベルトを着用してください。)

シートベルトリマインダー →113ページ

### ブザーが鳴り、ブレーキ警告灯が点灯しているときは

- ・ パーキングブレーキを完全に解除していますか。  
(パーキングブレーキを完全に解除してください。)

ブレーキ警告灯 →147ページ

# HONDA

The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、  
ホンダクリオ店で点検整備を受けてください。  
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」  
をご覧ください。

インターネットでも取扱説明情報をお伝えしております。  
Digital Owner's Manual のホームページ  
<http://www.honda.co.jp/manual/>